平成 28 年度全国学力・学習状況調査結果
分析報告書

平　成　２８年　１１月

三 重 県 教 育 委 員 会

目　次

平成 28 年度全国学力・学習状況調査の結果・分析について …… 1
調査の概要 …… 2
第１章　三重県全体概況 …… 3
1　教科に関する調査結果の概要 …… 3
平均正答率 …… 3
平均無解答率 …… 4
2　児童生徒・学校質問紙調査結果の概要 …… 5
学校での組織的な取組 …… 5
家庭での過ごし方 …… 8
地域との関わり …… 12
自尊感情・自己肯定感 …… 14
3　平成 25 年度小学校第 6 学年、平成 28 年度中学校第 3 学年の同一児童生徒の調査結果 …… 16
領域、観点、問題形式別 …… 16
「みえの学力向上県民運動」主な関連指標 …… 18
第２章　教科に関する調査の分析 …… 20
1　小学校 …… 20
平均正答率による学校の分布 …… 20
正答数の度数分布 …… 21
領域、観点、問題形式別分析 …… 22
2　中学校 …… 24
平均正答率による学校の分布 …… 24
正答数の度数分布 …… 25
領域、観点、問題形式別分析 …… 26
3　課題が見られる教科の検証（学校の効果的な取組　等） …… 28
第３章　学校質問紙調査の分析 …… 29
1　学力向上のための効果的な取組 …… 29
小学校 …… 29
中学校 …… 31
2　日本語指導が必要な児童生徒の在籍数との関係について …… 33
小学校 …… 33
中学校 …… 35
3　就学援助を受けている児童生徒の在籍割合との関係について …… 37
小学校 …… 37
中学校 …… 39
4　キャリア教育との関係について …… 41
第４章　児童生徒質問紙調査の分析 …… 43
1　教科との関係について …… 43
国語への関心・意欲・態度 …… 43
算数（数学）への関心・意欲・態度 …… 48
総合的な学習の時間について …… 54
2　質問紙調査及び教科に関する調査との関係について …… 55
学校での組織的な取組 …… 55
家庭での過ごし方 …… 60
自尊感情・自己肯定感 …… 62
規範意識 …… 65
第５章　学習指導要領の改訂等も見据えた調査項目の分析 …… 67
1　カリキュラム・マネジメント …… 67
2　学習評価の在り方 …… 68
3　主体的・対話的で深い学びの視点 …… 69

第６章　県内外の取組事例 …… 74
1　県内の取組事例 …… 74
「生きていく力」を育む、活力ある学校をめざして　〔鳥羽市立安楽島小学校〕 …… 74
「気づき、思いや考えを深め合う授業の創造」をめざして　〔松阪市立粥見小学校〕 …… 76
体力向上と学力向上の相乗効果　〔名張市立百合が丘小学校〕 …… 78
全国学力・学習状況調査を活用した学力向上の取組～城田中スタンダードの構築～
〔伊勢市立城田中学校〕 …… 80
2　県外の取組事例 …… 82
第７章　学力向上に向けた施策取組結果等の状況 …… 85
1　「みえの学力向上県民運動」主な関連指標（三重県の経年比較） …… 85
小学校 …… 85
中学校 …… 87
2　関係事業における取組状況 …… 89
平成 27 年度学力向上に向けた指導体制確立支援事業について …… 89
平成 27 年度地域と協働する学校運営支援事業について …… 92
平成 27 年度学校支援地域本部事業について …… 94
平成 27 年度子ども支援ネットワーク構築事業について …… 96
平成 27 年度すべての子どもが輝く学校づくり支援事業について …… 97
平成 27 年度インターネット社会を生き抜く力の育成事業について …… 99
平成 27 年度学力向上のための読書活動推進事業について …… 101
第８章　児童生徒の学力向上のための今後の取組 …… 104
第９章　各市町等別の質問紙調査 …… 108
1　「みえの学力向上県民運動」主な関連指標（市町等別の経年比較） …… 108
2　各市町等別調査の結果・分析と今後の取組 …… 132

用語の説明

みえの学力向上県民運動セカンドステージとは

三重県・三重県教育委員会では、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を認識し、教育力を高めながら一体となって子どもたちの学力を育んでいくため、平成 24 年度からみえの学力向上県民運動を展開してきました。昨年度末の総括において、当運動を一層充実発展させることとし、本年度からの４年間を「みえの学力向上県民運動セカンドステージ」と位置付け展開することとしました。セカンドステージとして、学校では授業改善等の取組を深め、家庭・地域では生活習慣・学習習慣・読書習慣の確立等の取組を広げ、家庭の状況により、対応が難しい問題については、地域による学習支援や居場所づくりなどにより、地域で支えるという方向性を基本としながら、県民力を結集し、全力で取り組みます。

子どもたちの希望と未来を支える学力を育んでいくため、教育関係者のみならず、全ての県民が教育の当事者としての自覚を持ち、「毎日が未来への分岐点」という思いのもと、それぞれの役割を果たし、子どもたちと向き合っていきます。

肯定的な回答とは

質問紙調査の項目の多くは、４段階の選択肢の形式で回答するものです。それらの項目において、上位の選択肢番号１と２について、「肯定的な回答」としています。例えば、「読書は好きですか」の選択肢「１．当てはまる」「２．どちらかといえば、当てはまる」「３．どちらかといえば、当てはまらない」「４．当てはまらない」で、肯定的な回答とは、「１．当てはまる」「２．どちらかといえば、当てはまる」と回答したものを指します。

Ａ層、Ｂ層、Ｃ層、Ｄ層とは

各教科の児童生徒の正答数の大きい順に整列し、人数比率により 25%刻みで上位から１番目をＡ層、２番目をＢ層、３番目をＣ層、４番目をＤ層と４つの層に分けたものを指します。

ＰＤＣＡサイクルとは

「ＰＤＣＡサイクル」は、Ｐｌａｎ（計画）、Ｄｏ（実行）、Ｃｈｅｃｋ（評価）、Ａｃｔｉｏｎ（見直し）の頭文字を取ったもので、児童生徒の学力の向上という目標に対して、学校が指導計画を作成し（Ｐ）、その指導計画に基づいた授業改善を実践し（Ｄ）、児童生徒が目標どおりの変容をしたかを評価（Ｃ）、取組全体を見直す（Ａ）という一連のサイクルをいいます。

平成 28 年度全国学力・学習状況調査の結果・分析について

三重県教育委員会

平成 28 年 11 月

本年４月に実施された「平成 28 年度全国学力・学習状況調査」の結果が、９月 29 日に文部科学省から公表されました。

本県では、小学校において調査開始以来初めて、「小学校国語Ｂ」、「小学校算数Ａ」で全国の平均正答率を上回りました。中学校では、「中学校数学Ａ」で全国に並び、小中学校合わせた８教科中３教科で全国の平均正答率以上となりました。また、無解答率についても、８教科中６教科で全国の平均無解答率との差が、これまでになく改善されました。

全国の平均正答率や平均無解答率との差が大きく改善した昨年度の結果を受け、子どもたちや教職員に芽生えてきた**「やればできる」という思いが形に**なってきています。各学校では、校長のリーダーシップのもと、組織的・継続的な授業改善のＰＤＣＡサイクルを活用した教職員の取組が一層推進されるとともに、子どもたちが日頃の学習活動に、主体的に根気よく取り組んできたことが、成果に結びついたと考えます。

これらのことを励みとするとともに、更なる改善のプロセスとして位置付け、**子どもたちの笑顔のため、子どもたちの未来のために、更に何が必要かを考え**、学校だけでなく、家庭、地域、大人一人ひとりが当事者意識を持ち、子どもたちの能力を最大限に引き出すことが必要です。

本年度から「みえの学力向上県民運動セカンドステージ」を展開しています。**学校では授業改善等の取組を深め、家庭・地域では生活習慣・学習習慣・読書習慣の確立等の取組を広げ、家庭の状況により、対応が難しい問題については、地域による学習支援等により、地域で支える**という方向性を基本としています。**みえの子どもたちが達成感や自己肯定感を持ち、前に進んでいける環境を大人全員で創り上げていくためにも、県民力を結集し**、県・市町等教育委員会、学校、家庭、地域がともに手を携えて全力で取り組んでいきましょう。

子どもたちの希望と未来を支える学力を育んでいくため、県民の皆様方の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

～全ては「子どもたちの笑顔」のために～

※調査結果の取扱いについては、文部科学省が示す実施要領における「５（５）調査結果の取扱いに関する配慮事項」をご覧ください。（P. 132 に抜粋して掲載しています。）

調査の概要

以下、１～４については、文部科学省が示す「平成 28 年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領」に基づく

１　調査の目的

○義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
○学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
○以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２　調査の対象学年

・小学校第６学年及び中学校第３学年の原則として全児童生徒を対象とする。
・特別支援学校小学部第６学年及び中学部第３学年の原則として全児童生徒を対象とする。
・ただし、特別支援学校及び小中学校の特別支援学級に在籍している児童生徒のうち、調査の対象となる教科について、以下に該当する児童生徒は、調査の対象としないことを原則とする。
（１）下学年の内容などに代替して指導を受けている児童生徒
（２）知的障害者である児童生徒に対する教育を行う特別支援学校の教科の内容の指導を受けている児童生徒

３　調査の内容

（１）教科に関する調査（国語、算数・数学）

A：主として「知識」に関する問題	B：主として「活用」に関する問題
・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容 ・実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能　　など	・知識･技能等を実生活の様々な場面に活用する力 ・様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力　　など

（２）生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

４　調査実施日

平成２８年４月１９日（火）

５　調査を実施した学校・児童生徒数〔三重県：公立〕

【小学校調査】

	対象学校数	実施学校数(実施率)	児童数
小学校	３７２	３７２（１００％）	約１６，１００人

※学校数には、県立特別支援学校を含む。

【中学校調査】

	対象学校数	実施学校数(実施率)	生徒数
中学校	１５９	１５９（１００％）	約１６，３００人

※学校数には、県立特別支援学校を含む。

第１章　三重県全体概況

1　教科に関する調査結果の概要

平均正答率

【関連：第２章 P. 20～】

小学校では、調査開始以来初めて、国語Ｂ、算数Ａで全国平均を上回りました。

小学校では、調査開始以来初めて、「小学校国語Ｂ」「小学校算数Ａ」で全国の平均正答率を上回りました。中学校では、「中学校数学Ａ」で全国に並び、小中学校合わせて８教科中３教科で全国の平均正答率以上となりました。全国の平均正答率との差については、８教科中６教科で昨年度より改善し、昨年度に引き続き改善が見られました。

一方、中学校国語では、全国の平均正答率との差が大きくなるなど課題が見られます。

		H19		H20		H21		H22		H24		H25		H26		H27		H28	
		平均正答率		平均正答率		平均正答率		平均正答率の95%信頼区間（平均正答率の推計値±誤差の幅）		平均正答率の95%信頼区間（平均正答率の推計値±誤差の幅）		平均正答率		平均正答率		平均正答率		平均正答率	
		全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県
小学校	国語Ａ	81.7	80.6	65.4	62.9	69.9	67.8	83.2～83.5 (83.3±0.2)	80.9～82.5 (81.7±0.8)	81.4～81.7 (81.6±0.2)	79.0～80.2 (79.6±0.6)	62.7	60.3	72.9	69.6	70.0	68.0	72.9	71.7
		◎<−1.1>		<−2.5>		<−2.1>		<−1.6>		<−2.0>		<−2.4>		<−3.3>		<−2.0> ↗		<−1.2>	
	国語Ｂ	62.0	60.0	50.5	47.1	50.5	46.9	77.7～78.0 (77.8±0.2)	74.2～76.2 (75.2±1.0)	55.4～55.8 (55.6±0.2)	51.8～53.5 (52.7±0.9)	49.4	46.7	55.5	52.5	65.4	65.3	57.8	58.1
		<−2.0>		<−3.4>		<−3.6>		<−2.6>		<−2.9>		<−2.7>		<−3.0>		<−0.1> ↗		◎<+0.3>＊	
	算数Ａ	82.1	81.1	72.2	70.9	78.7	76.0	74.0～74.4 (74.2±0.2)	71.5～73.4 (72.4±1.0)	73.1～73.5 (73.3±0.2)	71.4～73.0 (72.2±0.8)	77.2	75.8	78.1	76.2	75.2	74.8	77.6	78.3
		<−1.0>		<−1.3>		<−2.7>		<−1.8>		<−1.1>		<−1.4>		<−1.9>		<−0.4> ↗		◎<+0.7>＊	
	算数Ｂ	63.6	61.4	51.6	49.7	54.8	52.5	49.1～49.5 (49.3±0.2)	46.5～48.2 (47.3±0.9)	58.7～59.1 (58.9±0.2)	56.0～57.6 (56.8±0.8)	58.4	55.3	58.2	56.0	45.0	44.1	47.2	47.1
		<−2.2>		<−1.9>		<−2.3>		<−2.0>		<−2.1>		<−3.1>		<−2.2>		<−0.9> ↗		◎<−0.1>	
	理科									60.8～61.1 (60.9±0.2)	57.2～58.8 (58.0±0.8)					60.8	59.2		
										<−2.9>						<−1.6>			
中学校	国語Ａ	81.6	81.6	73.6	72.6	77.0	75.9	75.0～75.2 (75.1±0.1)	73.5～74.7 (74.1±0.6)	75.0～75.2 (75.1±0.1)	73.3～74.7 (74.0±0.7)	76.4	75.0	79.4	78.0	75.8	75.0	75.6	74.4
		◎<0.0>		<−1.0>		<−1.1>		<−1.0>		<−1.1>		<−1.4>		<−1.4>		<−0.8> ↘		<−1.2>	
	国語Ｂ	72.0	71.0	60.9	59.5	74.5	73.3	65.1～65.5 (65.3±0.2)	63.3～65.0 (64.1±0.9)	63.2～63.4 (63.3±0.1)	60.4～61.8 (61.1±0.7)	67.4	65.8	51.0	49.0	65.8	64.3	66.5	64.3
		◎<−1.0>		<−1.4>		<−1.2>		<−1.2>		<−2.2>		<−1.6>		<−2.0>		<−1.5> ↘		<−2.2>	
	数学Ａ	71.9	73.1	63.1	63.8	62.7	62.7	64.4～64.8 (64.6±0.2)	64.3～66.4 (65.4±1.1)	62.0～62.3 (62.1±0.2)	60.7～62.6 (61.6±1.0)	63.7	63.2	67.4	67.1	64.4	64.3	62.2	62.2
		◎<+1.2>＊		<+0.7>＊		<0.0>		<+0.8>＊		<−0.5>		<−0.5>		<−0.3>		<−0.1> ↗		<0.0>	
	数学Ｂ	60.6	60.6	49.2	49.3	56.9	56.5	43.1～43.5 (43.3±0.2)	41.7～43.8 (42.8±1.1)	49.2～49.5 (49.3±0.2)	46.9～49.1 (48.0±1.1)	41.5	39.3	59.8	58.3	41.6	40.6	44.1	43.2
		<0.0>		◎<+0.1>＊		<−0.4>		<−0.5>		<−1.3>		<−2.2>		<−1.5>		<−1.0> ↗		<−0.9>	
	理科									50.9～51.1 (51.0±0.1)	49.7～51.4 (50.6±0.9)					53.0	51.9		
										<−0.4>						<−1.1>			

※<　>内の数値は、（三重県の平均正答率）－（全国の平均正答率）の値を示し、
全国平均との差において、
◎：９回の中で最も良かった値　　＊：全国平均より良かった値
右上がりの矢印：昨年度より改善された場合　　右下がりの矢印：昨年度から改善されていない場合
を示しています。

※平成 23 年度の調査は東日本大震災のため、実施されませんでした。

※平成 22 年度及び平成 24 年度の抽出調査における全国及び本県（公立）の結果については、誤差を含めた数値の幅「平均正答率の 95%信頼区間」（95%の確率で、全員を対象とした調査（悉皆調査）の場合の平均正答率が含まれる範囲）で示しています。また、下段の（　）内については、この区間を「平均正答率の推計値±誤差の幅」により表したものです。

平均無解答率

８教科中６教科で、無解答率の改善が見られました。

８教科中６教科で全国の平均無解答率との差が、これまでになく改善され、全国より良好な状況です。

		H19		H20		H21		H22（抽出調査）		H24（抽出調査）		H25		H26		H27		H28	
		平均無解答率		平均無解答率		平均無解答率		平均無解答率		平均無解答率		平均無解答率		平均無解答率		平均無解答率		平均無解答率	
		全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県	全国	三重県
小学校	国語A	2.03	2.45	10.93	12.92	9.90	11.82	2.63	3.51	2.98	3.99	10.68	12.33	2.30	2.86	3.56	3.34	5.29	5.05
		<0.42>		<1.99>		<1.92>		<0.88>		<1.01>		<1.65>		<0.56>		<-0.22>＊		◎<-0.24>＊	
	国語B	8.67	11.21	12.30	15.18	12.10	16.03	4.22	5.93	6.61	9.14	13.59	16.84	9.20	11.40	6.09	6.11	4.62	4.38
		<2.54>		<2.88>		<3.93>		<1.71>		<2.53>		<3.25>		<2.20>		<0.02>		◎<-0.24>＊	
	算数A	1.12	1.34	2.95	3.39	2.10	2.56	2.41	2.85	2.26	2.88	1.66	1.96	0.90	1.01	1.79	1.66	1.79	1.48
		<0.22>		<0.44>		<0.46>		<0.44>		<0.62>		<0.30>		<0.11>		<-0.13>＊		◎<-0.31>＊	
	算数B	5.87	7.27	6.05	7.61	6.20	7.99	6.21	8.02	4.62	5.79	6.31	8.11	4.30	5.36	9.12	9.64	7.37	7.08
		<1.40>		<1.56>		<1.79>		<1.81>		<1.17>		<1.80>		<1.06>		<0.52>		◎<-0.29>＊	
	理科									3.08	4.28					3.21	3.26		
										<1.20>						◎<-0.05>＊			
中学校	国語A	3.52	3.29	3.77	3.57:	3.30	3.27	2.70	2.60	3.53	3.98	2.41	2.54	3.10	3.24	2.57	2.40	2.05	1.92
		◎<-0.23>＊		<-0.20>		<-0.03>＊		<-0.10>＊		<0.45>		<0.13>		<0.14>		<-0.17>＊		<-0.13>＊	
	国語B	5.17	5.11	8.65	8.83	5.60	5.79	6.80	6.80	4.81	5.41	2.83	2.87	3.50	3.84	2.23	2.29	4.39	4.46
		◎<-0.06>＊		<0.18>		<0.19>		<0.00>		<0.60>		<0.04>		<0.34>		<0.06>		<0.07>	
	数学A	4.05	3.68	6.64	6.15	5.10	4.79	6.27	5.90	2.65	2.96	5.31	5.46	4.30	4.32	3.72	3.24	6.30	5.62
		<-0.37>＊		<-0.49>＊		<-0.31>＊		<-0.37>＊		<0.31>		<0.15>		<0.02>		<-0.48>＊		◎<-0.68>＊	
	数学B	14.44	13.98	13.45	12.75	9.70	9.74	19.30	19.50	13.08	13.95	16.71	18.09	10.90	11.41	15.34	14.85	14.69	13.95
		<-0.46>＊		<-0.70>＊		<0.04>		<0.20>		<0.87>		<1.38>		<0.51>		<-0.49>＊		◎<-0.74>＊	
	理科									9.39	9.85					6.98	6.70		
										<0.46>						◎<-0.28>＊			

※<　>内の数値は、（三重県の平均無解答率）－（全国の平均無解答率）の値を示し、
全国平均との差において、
◎：９回の中で最も良かった値　　＊：全国平均より良かった値
右下がりの矢印：昨年度より改善された場合　　右上がりの矢印：昨年度から改善されていない場合
を示しています。

※平成 23 年度の調査は東日本大震災のため、実施されませんでした。

２　児童生徒・学校質問紙調査結果の概要

◆◆学校での組織的な取組◆◆

【関連：第４章 P.55～】

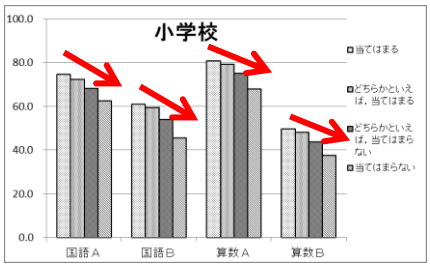
中学校での組織的な取組（校長による授業の見回り、目標（めあて・ねらい）の提示、振り返る活動等）の改善が見られます。小学校では、昨年度から更に改善が進んでいます。引き続き小中学校ともに質的な取組の充実を図る必要があります。

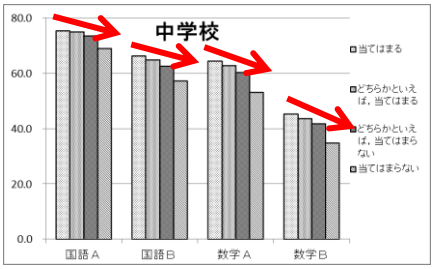
【組織的な取組】

※（　）内の数値は全国の数値を示しています。

<table>
<tr><th>項目</th><th>結果</th></tr>
<tr><td>・授業の目標(めあて・ねらい)の提示【児童生徒・学校質問紙】

・授業の振り返る活動の設定【児童生徒・学校質問紙】</td><td>・＜目標(めあて・ねらい)の提示＞肯定的な回答及び乖離
<table>
<tr><th>小学校</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙</td><td>75.7（82.0）</td><td>83.0（86.3）</td><td>88.8（87.6）</td></tr>
<tr><td>学校質問紙</td><td>91.3（96.9）</td><td>97.8（98.1）</td><td>98.7（98.8）</td></tr>
<tr><td>乖離</td><td>-15.6(-14.9)</td><td>-14.8(-11.8)</td><td>-9.9(-11.2)</td></tr>
</table>
<table>
<tr><th>中学校</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>生徒質問紙</td><td>62.1（71.6）</td><td>75.5（79.7）</td><td>85.5（84.9）</td></tr>
<tr><td>学校質問紙</td><td>88.3（94.0）</td><td>87.6（95.7）</td><td>100.0（97.8）</td></tr>
<tr><td>乖離</td><td>-26.2(-22.4)</td><td>-12.1(-16.0)</td><td>-14.5(-12.9)</td></tr>
</table>
・＜振り返る活動の設定＞肯定的な回答及び乖離
<table>
<tr><th>小学校</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙</td><td>67.1（71.9）</td><td>71.4（75.3）</td><td>76.9（76.1）</td></tr>
<tr><td>学校質問紙</td><td>76.3（91.6）</td><td>89.9（93.9）</td><td>93.0（94.9）</td></tr>
<tr><td>乖離</td><td>-9.2(-19.7)</td><td>-18.5(-18.6)</td><td>-16.1(-18.8)</td></tr>
</table>
<table>
<tr><th>中学校</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>生徒質問紙</td><td>51.4（53.3）</td><td>58.3（59.3）</td><td>68.8（63.1）</td></tr>
<tr><td>学校質問紙</td><td>84.5（89.2）</td><td>87.5（90.9）</td><td>96.2（93.0）</td></tr>
<tr><td>乖離</td><td>-33.1(-35.9)</td><td>-29.2(-31.6)</td><td>-27.4(-29.9)</td></tr>
</table>
・肯定的な回答をした児童生徒ほど全教科で平均正答率が高い傾向にある。
・肯定的な回答をした児童、学校の割合は増加し、目標(めあて・ねらい)の提示の乖離は改善しているが、振り返る活動の乖離は課題が見られる。（小学校）
・肯定的な回答をした生徒、学校の割合は増加しているが、乖離は課題が見られる。(中学校)</td></tr>
<tr><td>・授業での学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動の取組（主体的・協働的な授業への取</td><td>・＜小学校＞肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙</td><td>71.0（74.2）</td><td>75.0（75.7）</td></tr>
<tr><td>学校質問紙</td><td>67.1（73.0）</td><td>77.4（80.1）</td></tr>
<tr><td>乖離</td><td>+3.9（+1.2）</td><td>-2.4（-4.4）</td></tr>
</table>
・＜中学校＞肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>生徒質問紙</td><td>69.9（65.7）</td><td>73.1（69.3）</td></tr>
<tr><td>学校質問紙</td><td>59.7（63.3）</td><td>68.6（72.6）</td></tr>
<tr><td>乖離</td><td>+10.2（+2.4）</td><td>+4.5（-3.3）</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>組）【児童生徒・学校質問紙】</td><td>・教科に関する調査との関連
 



・小中学校ともに肯定的な回答をした割合が増加し、取組が進んでいるものの、生徒(中)以外は全国平均より下回っている。肯定的な回答をした児童生徒ほど、全教科で平均正答率が高い傾向にある。</td></tr>
<tr><td>・校長の授業の見回り（週に２回以上）【学校質問紙】</td><td>・肯定的な回答
<table>
<tr><td></td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td></tr>
<tr><td>学校質問紙(小)</td><td>84.5（91.6）</td><td>95.4（93.1）</td><td>98.2（94.2）</td></tr>
<tr><td>学校質問紙(中)</td><td>69.2（79.3）</td><td>81.4（81.4）</td><td>88.1（82.6）</td></tr>
</table>
・実施の割合は増加傾向にあり、全国平均も上回り大きな改善が見られる。</td></tr>
<tr><td>小学校訪問
・訪問前(H27 調査)と訪問後(H28 調査)の訪問回数での比較</td><td>・教科に関する調査における全国の平均正答率との差の比較
<table>
<tr><td></td><td>小国Ａ</td><td>小国Ｂ</td><td>小算Ａ</td><td>小算Ｂ</td></tr>
<tr><td>２回訪問校</td><td>＋5.8</td><td>＋2.8</td><td>＋4.8</td><td>＋1.3</td></tr>
<tr><td>１回訪問校</td><td>＋0.4</td><td>0.0</td><td>＋0.3</td><td>＋0.2</td></tr>
</table>
・２回訪問校（H27：56 校）では、１回訪問校よりも全教科で全国との差の改善が大きい。</td></tr>
</table>

【全国学力・学習状況調査等を活用した取組】

<table>
<tr><th>項目</th><th>結果</th></tr>
<tr><td>・全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果を踏まえた学力向上の取組について、保護者や地域への働きかけ【学校質問紙】</td><td>・肯定的な回答をした小中学校ほど、全教科で平均正答率が高い。</td></tr>
<tr><td>・全国学力・学習状況調査の結果と地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育活動の改善や指導計画等への反映【学校質問紙】</td><td>・肯定的な回答をした中学校ほど、全教科で平均正答率が高い。
［参考］・全国学力・学習状況調査の自校採点実施状況
H26:約 5 割→H27:約 9 割→H28：約 95%</td></tr>
</table>

全国学力・学習状況調査の結果やその分析結果等を授業改善等の学校での取組に生かすことは、児童生徒の学力向上に有効です。さらに、県で展開する「みえの学力向上県民運動セカンドステージ」を踏まえ、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの学びを育む観点からも、各学校における調査結果等による児童生徒の実態及び学校の取組を保護者、地域に積極的に情報共有することは、保護者、地域の学校への理解及び協力を得ることにつながることから有効に活用していきましょう。

【宿題の出し方】

項目	結果
・家庭学習の課題（宿題）の出し方 【学校質問紙】	・全国の小学校では、下記の全項目について肯定的な回答をした学校ほど、平均正答率が高い傾向にある。（中学校では、⑤以外は、関連は見られない。） ・三重県の小学校でも、下記①、②、⑥について肯定的な回答をした学校ほど、平均正答率が高い傾向にある。（中学校では、全教科で関連が見られない。） ①宿題を与えた ②宿題を評価・指導 ③保護者に対し家庭学習を促す働きかけ ④宿題の与え方について校内で共通理解 ⑤調べたり文章を書いたりしてくる宿題 ⑥家庭での学習方法を、具体例を挙げて指導 ⑦予習・復習、宿題をさせるため教科書使用を促す

【実践推進校の状況】　【関連：第７章 P. 89～】

項目	結果
・H27 実践推進校 100 校（小 70 校、中 30 校）	・実践推進校の指定校では、課題を抱える学校が少なくない中、全国平均との差がほとんどの教科で改善し、特に小学校では、改善の幅が全教科で非指定校より大きい。 ［参考］・指定前（H26）と指定後（H28）の平均正答率の全国との差 小国Ａ：指 ＋4.5(非 ＋3.0) 小算Ｂ：指 ＋3.8(非 ＋1.5) 中数Ａ：指 －0.1(非 ＋1.0)

【日本語指導が必要な児童生徒が在籍する学校の状況】　【関連：第３章 P. 33～】

項目	結果
・日本語指導が必要な児童生徒	・日本語指導が必要な児童生徒の在籍数と平均正答率との間には明確な関連は見られないが、地域の特性や学校の実態により状況が異なることから、引き続き、それぞれに応じた支援が必要である。 ・平均正答率が高い学校では、言語活動、補充的な学習のサポート、地域との関わり、教員研修等の取組が行われている傾向にある。

【就学援助を受けている児童生徒の在籍する学校の状況】　【関連：第３章 P. 37～】

項目	結果
・就学援助を受けている児童生徒	・就学援助を受けている児童生徒の在籍割合と平均正答率との間には明確な関連は見られないが、地域の特性や学校の実態により状況が異なることから、引き続き、それぞれに応じた支援が必要である。 ・平均正答率が高い学校では、言語活動、中学校区の全国学力・学習状況調査分析結果等の共有、地域との関わり、図書館等を利用した授業、教員研修等の取組が行われている傾向にある。

【手立て】○校長のリーダーシップによる組織的・継続的な学校体制づくり
⇒・県の指導主事、研修主事による学校訪問
・教育支援事務所によるオーダーメイドの支援
・習熟度やＴＴによる指導の充実のための支援
○子どもたちが、見通しを持って主体的に学ぶことができる授業改善の取組の徹底
⇒・国の調査官を招へいした研修会等の充実(中学校国語、小学校外国語活動等を新規実施)
・指導主事、指導教諭等による授業実践の横展開
・県内外の効果的な取組の事例収集及び共有（効果的な少人数指導、効果的な振り返り、復習につながる宿題の出し方 等）
○全国学力・学習状況調査、みえスタディ・チェック、ワークシートの３点セット等の年間を通じた計画的な活用の徹底
⇒・ワークシートの質的・量的充実（リーディングスキル＊を含むものも作成）
＊教科書程度の日本語の文章の意味を正確に読み取る力（例：主語が分かるか等）
○教育に関わる困難な状況や課題を有する学校への支援
⇒・市町等教育委員会と連携した効果的な教員配置
・少人数指導のための教員定数の配置の工夫

等

◆◆家庭での過ごし方◆◆

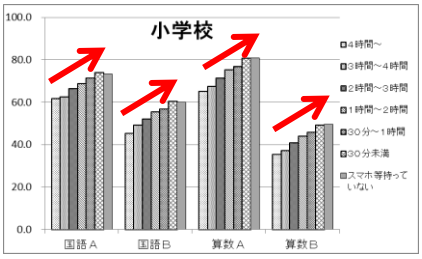
【関連：第５章 P.60～】

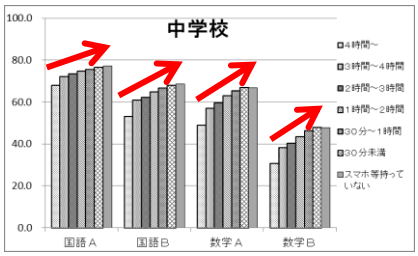
小中学校ともにテレビの視聴時間等は改善が見られます。また、家での学習習慣（学習時間、復習等）、スマホの使用時間や読書習慣の項目で、小学校では、全国に及ばないものの一定の改善が見られる一方、中学校では、改善が見られず、全国との差が広がった項目もあります。

スマホ等の適切な使用、学習習慣や読書習慣等について、家で話し合ってルールをつくることなどが大切です。「子どもの問題は、大人の問題」。子どもたちは大人を見て育ちます。

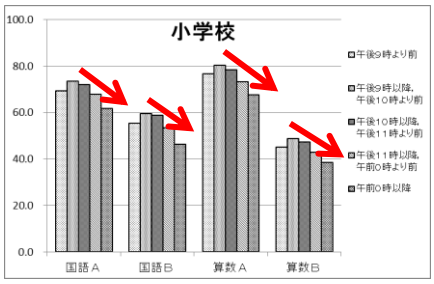
【生活習慣】

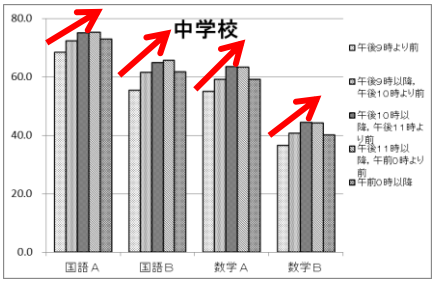
<table>
<tr><th>項目</th><th>結果</th></tr>
<tr><td>・基本的な生活習慣（毎日の朝食、同じくらいの時刻の就寝・起床）
【児童生徒質問紙】</td><td>・肯定的な回答（３つの質問の平均値）
<table>
<tr><th></th><th>H21</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>87.2 (87.1)</td><td>88.3 (88.7)</td><td>88.3 (88.7)</td><td>89.1 (88.8)</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>84.0 (84.2)</td><td>86.9 (86.6)</td><td>86.8 (86.9)</td><td>87.4 (86.9)</td></tr>
</table>
・肯定的な回答をした児童生徒の割合は、改善されており、全国平均を上回っている。</td></tr>
<tr><td>・平日のテレビ等の視聴（３時間以上）
【児童生徒質問紙】</td><td>・３時間以上と回答した割合
<table>
<tr><th></th><th>H21</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>47.1 (45.7)</td><td>38.4 (38.0)</td><td>35.8 (36.1)</td><td>32.4 (32.8)</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>42.1 (38.0)</td><td>35.2 (31.5)</td><td>32.4 (30.5)</td><td>25.5 (24.1)</td></tr>
</table>
・児童生徒ともに視聴時間は減少傾向にあり、昨年度に引き続き児童(小)の割合は全国を下回っている。
・全教科で、基本的にテレビ等の視聴時間の長さと学力との関連が見られる。</td></tr>
</table>

<table>
<tr>
<td>・平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用（３時間以上）
※H21 はインターネット
【児童生徒質問紙】</td>
<td>・３時間以上と回答した割合
<table>
<tr><td></td><td>H21</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>4.0（3.4）</td><td>5.6（5.0）</td><td>6.3（5.7）</td><td>5.9（5.8）</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>10.2（8.6）</td><td>24.5（19.8）</td><td>21.5（18.2）</td><td>18.6（16.6）</td></tr>
</table>
・質問紙調査と教科に関する調査との関連




・昨年度より改善しているものの、全国平均を上回っている。
・全教科で時間の長さと学力との関連が見られる。

［参考］・携帯電話・スマホ所持割合（※H21 は携帯電話）
<table>
<tr><td></td><td>H21</td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>29.3（30.6）</td><td>53.1（53.7）</td><td>56.8（58.0）</td><td>61.2（61.1）</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>72.6（60.2）</td><td>82.0（76.5）</td><td>82.9（78.6）</td><td>85.0（81.2）</td></tr>
</table>
</td>
</tr>
<tr>
<td>・就寝時刻【児童生徒質問紙】※新規</td>
<td>・午後 10 時(小)、午後 11 時(中)より前に寝ている割合
<table>
<tr><td></td><td>H19</td><td>H25</td><td>H28</td></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>41.1（41.8）</td><td>47.4（46.9）</td><td>50.5（49.5）</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>30.9（29.3）</td><td>36.4（33.6）</td><td>38.9（36.6）</td></tr>
</table>
・教科に関する調査との関連




・午後 10 時(小)、午後 11 時(中)より前に寝ている割合が高い傾向にある。
・教科に関する調査との関連は、全国と同様な状況が見られる。
児童(小)では午後 9 時以降 10 時前に、生徒(中)では午後 10 時以降 0 時前に就寝した場合の平均正答率が最も高い。</td>
</tr>
<tr>
<td>・生活習慣等チェックシート実施</td>
<td>・毎回実施の学校は、未実施校に比べ、ほとんどの教科で平均正答率が高い。

［参考］・実施状況　小学校：H27. 4 月　約 8 割→H28. 4 月　約 9 割
中学校：H27. 4 月　約 8 割→H28. 4 月　約 9 割
・フィードバック状況　小学校：H27. 4 月 91.1%→H28. 4 月 92.5%
中学校：H27. 4 月 88.4%→H28. 4 月 88.5%
［参考］・毎回実施校と未実施がある学校の平均正答率の比較
小国Ａ：毎回 71.8（未実施あり 71.4）
小算Ａ：毎回 78.6（未実施あり 77.9）
中数Ｂ：毎回 44.0（未実施あり 41.8）</td>
</tr>
</table>

【学習習慣】

<table>
<tr><th>項目</th><th>結果</th></tr>
<tr><td>・平日の学習時間
（１時間以上）
【児童生徒質問紙】

・休日の学習時間
（１時間以上）
【児童生徒質問紙】</td><td>・＜平日の学習時間＞１時間以上と回答した割合
<table>
<tr><th></th><th>H21</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>55.4 (57.2)</td><td>59.4 (62.0)</td><td>58.4 (62.7)</td><td>60.4 (62.5)</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>64.6 (65.3)</td><td>64.4 (67.9)</td><td>66.5 (69.0)</td><td>65.2 (67.9)</td></tr>
</table>
・＜休日の学習時間＞１時間以上と回答した割合
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>46.9 (55.9)</td><td>45.8 (56.7)</td><td>49.0 (57.0)</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>57.4 (67.4)</td><td>59.9 (68.7)</td><td>59.8 (67.8)</td></tr>
</table>
・児童の割合は高くなってきているが、全国平均より低い。(小学校)
・全国平均との差は縮まる傾向にあるが、生徒の割合はほとんど変わらず、改善が見られない。(中学校)</td></tr>
<tr><td>・計画的な学習
【児童生徒質問紙】

・宿題【児童生徒質問紙】

・予習【児童生徒質問紙】

・復習【児童生徒質問紙】</td><td>・＜計画的な学習＞肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>59.4(61.0)</td><td>60.5(62.8)</td><td>61.7(62.2)</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>47.3(46.6)</td><td>51.0(48.8)</td><td>50.3(48.4)</td></tr>
</table>
・＜宿題＞肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>97.3 (96.5)</td><td>97.3 (96.8)</td><td>97.7 (97.0)</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>87.7 (88.2)</td><td>90.9 (89.3)</td><td>91.8 (90.1)</td></tr>
</table>
・＜予習＞肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>42.0 (43.2)</td><td>42.0 (43.2)</td><td>44.2 (43.3)</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>34.6 (34.2)</td><td>37.4 (35.3)</td><td>34.8 (34.2)</td></tr>
</table>
・＜復習＞肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>48.7 (54.0)</td><td>50.1 (54.5)</td><td>54.2 (55.2)</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>45.5 (50.4)</td><td>48.9 (52.0)</td><td>48.5 (51.0)</td></tr>
</table>
・宿題をしている児童生徒の割合が高く、増加傾向にある。
・全国、三重県ともに、全教科で肯定的な回答をした児童生徒ほど、平均正答率が高い傾向にある。
・計画的な学習と復習をしている児童の割合が増加傾向にあるが、全国平均を下回っている。(小学校)
・計画的な学習、予習、復習をしている生徒の割合は昨年度より減少し、復習をしている割合は全国平均を下回っている。(中学校)</td></tr>
</table>

【読書習慣】　　【関連：第７章 P.101～】

<table>
<tr><th>項目</th><th>結果</th></tr>
<tr><td>・授業時間以外の読書時間（平日 10 分以上）
【児童生徒質問紙】

・読書が好き
【児童生徒質問紙】</td><td>・＜平日 10 分以上の読書＞実施状況
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>62.5（64.7）</td><td>61.1（64.2）</td><td>62.4（63.5）</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>50.7（53.0）</td><td>48.6（52.2）</td><td>46.4（49.7）</td></tr>
</table>
・＜読書が好き＞肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>72.5（73.0）</td><td>72.4（72.8）</td><td>74.3（74.6）</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>68.8（69.4）</td><td>67.8（67.9）</td><td>69.4（69.9）</td></tr>
</table>
・平日に読書を 10 分以上する児童、読書が好きと肯定的な回答をした児童の割合はともに昨年度より増加し、全国平均との差もやや改善が見られる。（小学校）
・読書が好きと肯定的な回答をした生徒の割合は昨年度より増加している。（ただし、全国平均との差は拡大。）平日に読書を 10 分以上する生徒は減少し、ともに全国平均より低い傾向にある。（中学校）</td></tr>
</table>

【手立て】○家庭における生活習慣、読書習慣等の確立

⇒・「<u>三重県家庭教育の充実に向けた応援戦略（仮称）</u>」の策定等

・生活習慣・読書習慣等の確立に向けたチェックシートの集中取組の推進

※集中取組　H28：年３回、取組期間３週間のうちの１週間を基準に実施

※取組後の指導改善に生かすフィードバックの充実、効果的な取組事例の普及・啓発（学力向上通信「三重の学-Viva!!」等）

○情報に関するリスクやモラルについての教育・啓発の支援

⇒・児童生徒の情報モラルの育成や教職員の指導力向上を図るため、「<u>ネットトラブル対応事例集</u>」を作成・周知し、その事例集を活用した取組を推進

・児童生徒のインターネットの適切な利用等に対する知識・態度の育成を目的としたみえネットスキルアップサポートを実施

・保護者への啓発を目的としたネット啓発講座を実施

・問題のある書き込みの検索、監視等を目的としたネット検索（ネットパトロール）を継続実施

○子どもたちが安心して学べる環境づくりを推進

全公立中学校区にスクールカウンセラーを配置し、小学校から中学校への途切れのない支援の充実を図るとともに、福祉機関等の関係機関と連携するスクールソーシャルワーカーを効果的に活用

⇒・各学校におけるスクールソーシャルワーカーの一層の認知度向上を図るため、「<u>スクールソーシャルワーカー活用事例集</u>」を作成･周知し、その事例集を活用した取組を推進

・児童虐待防止に向け、「<u>学校での児童虐待気づきリスト</u>」を作成・周知し、そのリストを活用した取組を推進

○読書をとおした学びの促進と生涯にわたる読書習慣の確立

⇒・第二次計画期間中（平成 21 年～）に実施した様々な取組の成果と課題等を踏まえ、今後の子どもの読書活動の推進に関する取組を示す「第三次三重県子ども読書活動推進計画」に基づく読書活動の推進

・読書の楽しさや大切さを周囲に伝え、本と人、図書館と人をつなぐ読書活動のリーダー「<u>子ども司書</u>」の育成

※「子ども司書」の育成を希望する市町に対して、実地研修の実施を委託し、研修を受講した子どもを「子ども司書」として認証

・<u>小中学校へのビブリオバトルの普及</u>（小中学校の教員を対象とした講習会の実施）

等

◆◆地域との関わり◆◆

　児童生徒の地域行事への参加は引き続き高い傾向にあり、地域等で起こっている出来事等への関心も全国に比べて高く、改善の兆しもあります。一方、地域社会などでのボランティア活動への参加は依然として低く、全国と比べても低い状況にあり、主体的な関わりや活動では、課題が見られます。
　また、ＰＴＡや地域の人などによる学校の諸活動へのボランティア参加も全国に比べると低い状況にあります。
　引き続き、地域との連携等を一層進めていく必要があります。

【地域との関わり】

<table>
<tr><th>項目</th><th>結果</th></tr>
<tr><td>・地域行事への参加
【児童生徒質問紙】</td><td>・肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>73.2（68.0）</td><td>72.0（66.9）</td><td>73.1（67.9）</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>50.4（43.5）</td><td>50.7（44.8）</td><td>50.9（45.2）</td></tr>
</table>
・昨年よりも児童生徒の割合が増加し、これまでも全国平均を大きく上回っている。</td></tr>
<tr><td>・地域や社会で起こっている問題や出来事への関心
【児童生徒質問紙】</td><td>・肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>60.9（62.9）</td><td>60.9（63.9）</td><td>71.3（70.6）</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>54.6（55.6）</td><td>53.6（55.9）</td><td>65.9（65.8）</td></tr>
</table>
・児童生徒の割合が大きく増加し、全国平均も上回っている。</td></tr>
<tr><td>・児童生徒の地域社会などでボランティア活動に参加
【児童生徒質問紙】</td><td>・肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H25</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>31.5（37.5）</td><td>30.8（36.2）</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>42.1（44.6）</td><td>45.7（48.7）</td></tr>
</table>
・児童生徒の割合は依然低く、全国平均も下回っている。</td></tr>
<tr><td>・ＰＴＡ・地域の人などの学校の諸活動へのボランティア参加【学校質問紙】</td><td>・肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>学校質問紙(小)</td><td>95.1(97.1)</td><td>95.2(97.0)</td><td>97.1(97.1)</td><td>97.6(97.7)</td></tr>
<tr><td>学校質問紙(中)</td><td>91.0(94.7)</td><td>92.6(94.6)</td><td>95.1(95.1)</td><td>93.7(95.6)</td></tr>
</table>
・90%以上と高い水準ではあるが、基本的に全国平均を下回っている。</td></tr>
</table>

【コミュニティ・スクール、学校支援地域本部】　【関連：第７章 P.92～】

項目	結果
・コミュニティ・スクールの指定校と全国の平均正答率の差	・指定校では、H27 と比較し、基本的に改善が見られる。さらに、H21 と比較しても、多くの教科で全国との差が縮まるとともに、非指定校よりも改善が見られる。
・学校支援地域本部の実施校（学校支援地域本部設置校のうち学習支援を年間 35 日（週１回程度）以上実施している学校）と全国の平均正答率の差	・実施校の平均正答率は、H21 及び H27 と比較し、全教科で全国との差が縮まり、ほとんどの教科で非実施校よりも改善が見られる。

【キャリア教育】　　【関連：第３章 P.41～】

<table>
<tr><th>項目</th><th>結果</th></tr>
<tr><td>・地域等の人材を招へいした授業等の実施
【学校質問紙】</td><td>・肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>学校質問紙(小)</td><td>81.9（76.3）</td><td>82.9（76.3）</td><td>88.4（82.4）</td></tr>
<tr><td>学校質問紙(中)</td><td>61.7（58.5）</td><td>64.0（58.8）</td><td>74.2（65.1）</td></tr>
</table>
・学校の割合は増加傾向にあり、全国平均を上回っている。さらに差も広がる傾向にある。</td></tr>
<tr><td>・授業(総合的な学習の時間、国語、算数・数学)で学習したことは普段の生活や社会にでたときに役立つ
【児童生徒質問紙】</td><td>・＜総合的な学習の時間＞肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>84.6（85.0）</td><td>84.5（85.4）</td><td>84.6（83.2）</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>72.5（71.2）</td><td>76.9（74.6）</td><td>75.2（72.8）</td></tr>
</table>
・＜国語＞肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>86.4（87.4）</td><td>88.0（88.6）</td><td>90.0（89.2）</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>82.0（82.5）</td><td>85.0（84.2）</td><td>85.4（84.6）</td></tr>
</table>
・＜算数・数学＞肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>88.2（89.0）</td><td>90.0（90.3）</td><td>90.5（89.9）</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>71.0（71.4）</td><td>73.2（72.5）</td><td>73.1（71.5）</td></tr>
</table>
・割合が増加傾向にあり、全国平均を上回っている。(小学校)
・昨年度より割合が減少した教科もあるが、全国平均を上回っている。(中学校)</td></tr>
<tr><td>・将来の夢や目標を持っている
【児童生徒質問紙】

・将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導【学校質問紙】</td><td>・肯定的な回答
<table>
<tr><th>小学校</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙</td><td>85.8（86.7）</td><td>85.3（86.5）</td><td>83.7（85.3）</td></tr>
<tr><td>学校質問紙</td><td>65.3（72.0）</td><td>68.4（72.4）</td><td>77.7（74.6）</td></tr>
<tr><td>乖離</td><td>+20.5（+14.7）</td><td>+16.9（+14.1）</td><td>+6.0（+10.7）</td></tr>
</table>
<table>
<tr><th>中学校</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>生徒質問紙</td><td>71.6（71.4）</td><td>71.7（71.7）</td><td>71.0（71.1）</td></tr>
<tr><td>学校質問紙</td><td>90.8（94.2）</td><td>98.2（96.4）</td><td>97.5（97.1）</td></tr>
<tr><td>乖離</td><td>−19.2（−22.8）</td><td>−26.5（−24.7）</td><td>−26.5（−26.0）</td></tr>
</table>
・肯定的な回答をした学校の割合が増加し、児童と学校の意識の差は縮まっているが、学校の指導が児童の意識向上に必ずしも結びついていない。(小学校)
・昨年度より改善は見られず、引き続き生徒と学校の意識の差が見られる。(中学校)</td></tr>
</table>

【手立て】○コミュニティ・スクール、学校支援地域本部（地域未来塾を含む）等の拡充

⇒・先進県（山口県）視察を踏まえ、三重県の取組に活用（若手教師の人材育成手法の一環として、中学校での教科を越えた授業研究等）

・地域とともにある学校づくりサポーターの派遣等を通じて、コミュニティ・スクール等の地域と一体となって子どもたちを育む仕組みを導入

・学校支援地域本部（地域未来塾を含む）等を導入することにより、大学生や退職教員等の地域住民の知識・技能を活用した学校支援体制づくりを促進

・コミュニティ・スクール等への認識を深めるため、教職員研修を実施

○子どもの教育に関わる地域のネットワークの構築
⇒・コミュニティ・スクールや学校支援地域本部、放課後子ども教室等の関係者、社会教育委員、市町の関係職員等の交流会の開催
○教育活動全体をとおしたキャリア教育の充実
⇒・各学校が社会的・職業的自立に必要な基盤となる能力や態度を育成できるよう、子どもたちや学校、地域の実態に応じたキャリア教育計画（全体計画・年間指導計画）の策定等を推進

等

◆◆自尊感情・自己肯定感◆◆

子どもの自尊感情は高まっており、大人も子どもの自尊感情を高めることに努めている傾向にあります。
学校の取組、適切な評価が児童生徒の自己肯定感を高め、達成感や「やる気」を育てていきます。そして、学校が児童生徒にとって安心した居場所となっていきます。

【自尊感情・自己肯定感】　　【関連：第４章 P.62～】

<table>
<tr><th>項目</th><th>結果</th></tr>
<tr><td>・学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価
【学校質問紙】
・先生はよいところを認めてくれている【児童生徒質問紙】※新規</td><td>・肯定的な回答及び乖離
<table>
<tr><th>小学校</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙</td><td>80.1（79.7）</td><td>―</td><td>83.8（82.6）</td></tr>
<tr><td>学校質問紙</td><td>97.1（96.9）</td><td>97.6（96.7）</td><td>99.4（98.4）</td></tr>
<tr><td>乖離</td><td>-17.0(-17.2)</td><td>―</td><td>-15.6(-15.8)</td></tr>
</table>
<table>
<tr><th>中学校</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>生徒質問紙</td><td>74.0（74.1）</td><td>―</td><td>79.6（78.0）</td></tr>
<tr><td>学校質問紙</td><td>96.9（96.5）</td><td>99.4（95.8）</td><td>98.8（97.2）</td></tr>
<tr><td>乖離</td><td>-22.9(-22.4)</td><td>―</td><td>-19.2(-19.2)</td></tr>
</table>
・小学校では、児童、学校ともに増加傾向にあり、全国を上回っている。児童と学校との意識の差も改善傾向にある。</td></tr>
<tr><td>・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる【児童生徒質問紙】※新規</td><td>・肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>87.8（84.8）</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>77.4（74.1）</td></tr>
</table>
・児童生徒ともに全国平均を上回っている。</td></tr>
<tr><td>・ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある
【児童生徒質問紙】

・難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する
【児童生徒質問紙】</td><td>・＜最後までやり遂げる＞肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>94.6（94.4）</td><td>94.5（94.5）</td><td>94.9（94.4）</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>94.6（93.9）</td><td>95.1（94.2）</td><td>95.0（94.3）</td></tr>
</table>
［参考］（あきらめずに問題に取り組む）
・文章で解答する問題や、言葉や数式を使ってわけや求め方を書く問題に対する取組方【児童生徒質問紙】について、最後まで努力したと回答した児童生徒は、全教科で平均正答率が高い。
・＜難しいことに挑戦＞肯定的な回答
<table>
<tr><th></th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th></tr>
<tr><td>児童質問紙(小)</td><td>75.4（75.1）</td><td>76.6（76.4）</td><td>77.6（76.1）</td></tr>
<tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>69.5（68.0）</td><td>69.7（68.8）</td><td>70.8（69.6）</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>・自分には、よいところがある
【児童生徒質問紙】</td><td>・＜よいところがある＞肯定的な回答
<table><tr><td></td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td></tr><tr><td>児童質問紙(小)</td><td>75.7（76.1）</td><td>75.1（76.4）</td><td>75.5（76.3）</td></tr><tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>69.1（67.1）</td><td>69.4（68.1）</td><td>71.3（69.3）</td></tr></table>・ほとんどの項目で児童生徒ともに増加傾向にあり、全国平均を上回っている。</td></tr>
<tr><td>・学校に行くのが楽しい
【児童生徒質問紙】</td><td>・肯定的な回答
<table><tr><td></td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td></tr><tr><td>児童質問紙(小)</td><td>86.6（86.6）</td><td>86.9（87.0）</td><td>86.9（86.3）</td></tr><tr><td>生徒質問紙(中)</td><td>84.8（82.4）</td><td>83.9（82.1）</td><td>84.0（81.4）</td></tr></table>・大きな改善は見られないが、児童生徒ともに全国平均を上回っている。</td></tr>
</table>

【手立て】○体験的活動や大人の関わり、学力向上の取組全般

○教育的に不利な環境にある子どもの自尊感情を高める取組の充実

⇒・教育的に不利な環境にある子どもの自尊感情や学習意欲を高めるため、学校･家庭･地域がともに学習支援や体験活動を行う「子ども支援ネットワーク」の活動を活性化

○教育活動全体をとおしたキャリア教育の充実（再掲）

⇒・各学校が社会的・職業的自立に必要な基盤となる能力や態度を育成できるよう、子どもたちや学校、地域の実態に応じたキャリア教育計画（全体計画・年間指導計画）の策定等を推進

等

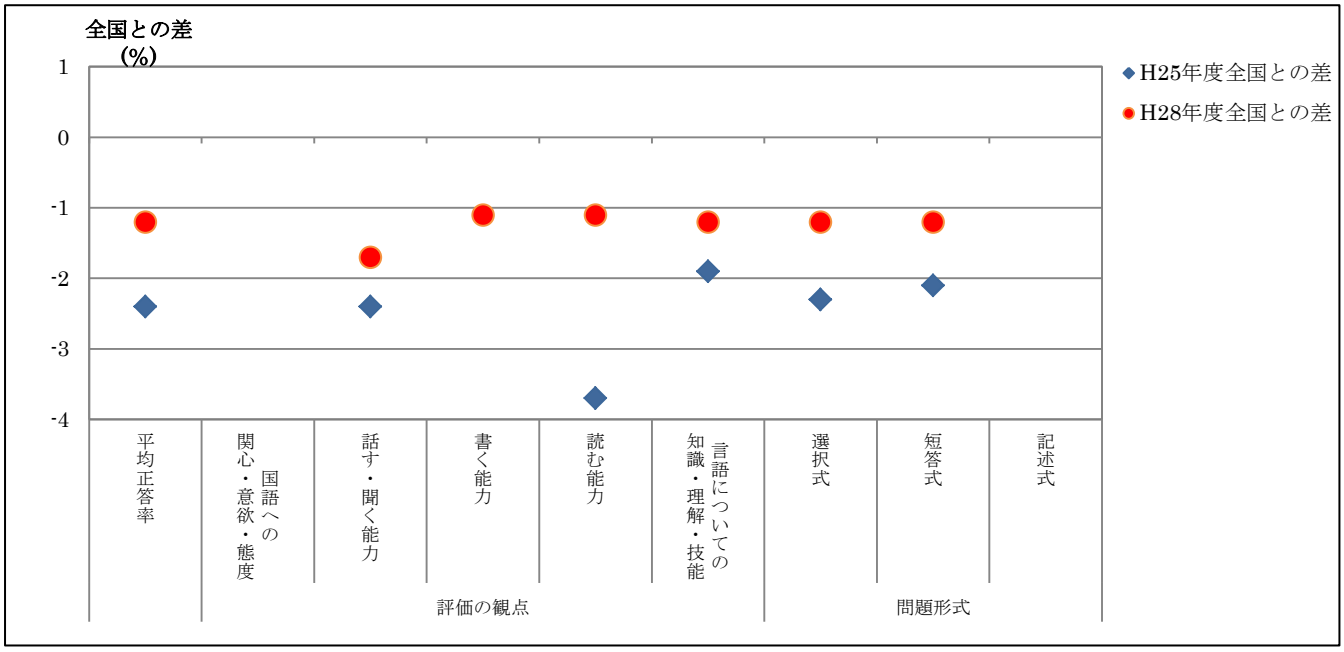
３　平成 25 年度小学校第６学年、平成 28 年度中学校第３学年の同一児童生徒の調査結果

◆◆領域、観点、問題形式別◆◆

【国語Ａ】

全ての項目で改善が見られ、特に「読む能力」では大きく改善が見られます。一方、依然として全項目で全国平均を下回り、課題が見られます。

「評価の観点」「問題形式」のどの項目においても改善が見られます。一方、全国の平均には至っておらず、課題が大きいです。

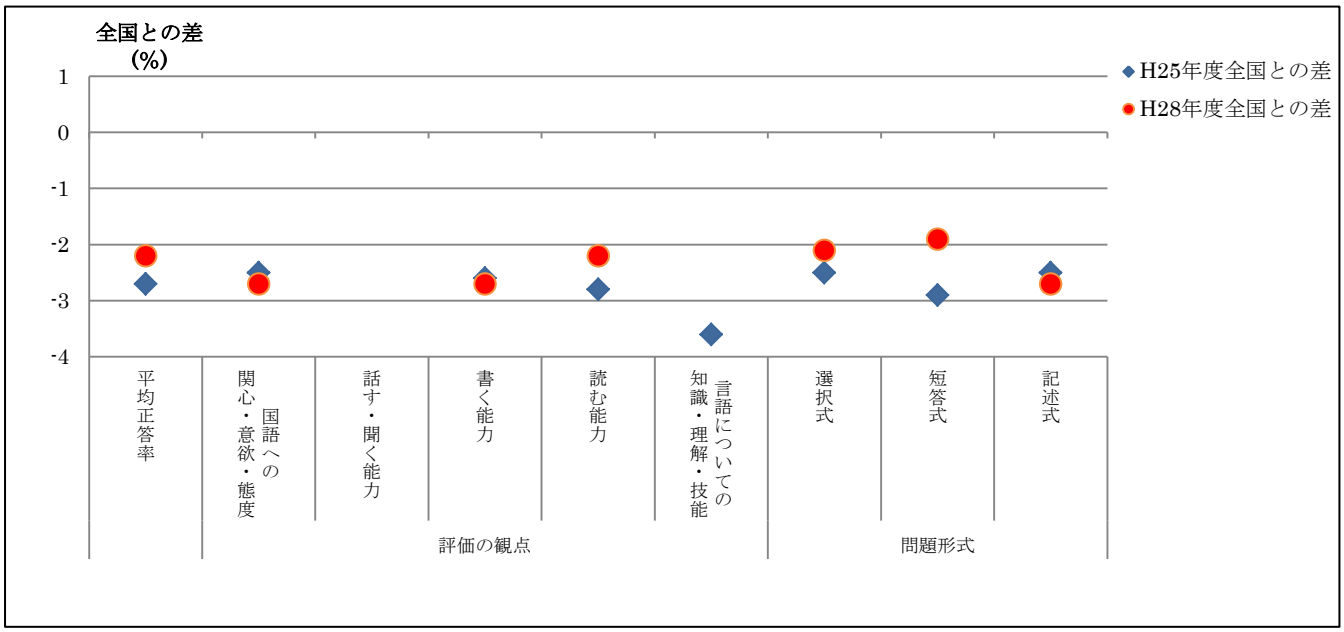


※該当の出題がない年度には印がありません。

【国語Ｂ】

全ての項目で、大きな改善が見られません。

問題形式の「短答式」では少し改善が見られますが、他の項目においては目立った改善が見られません。

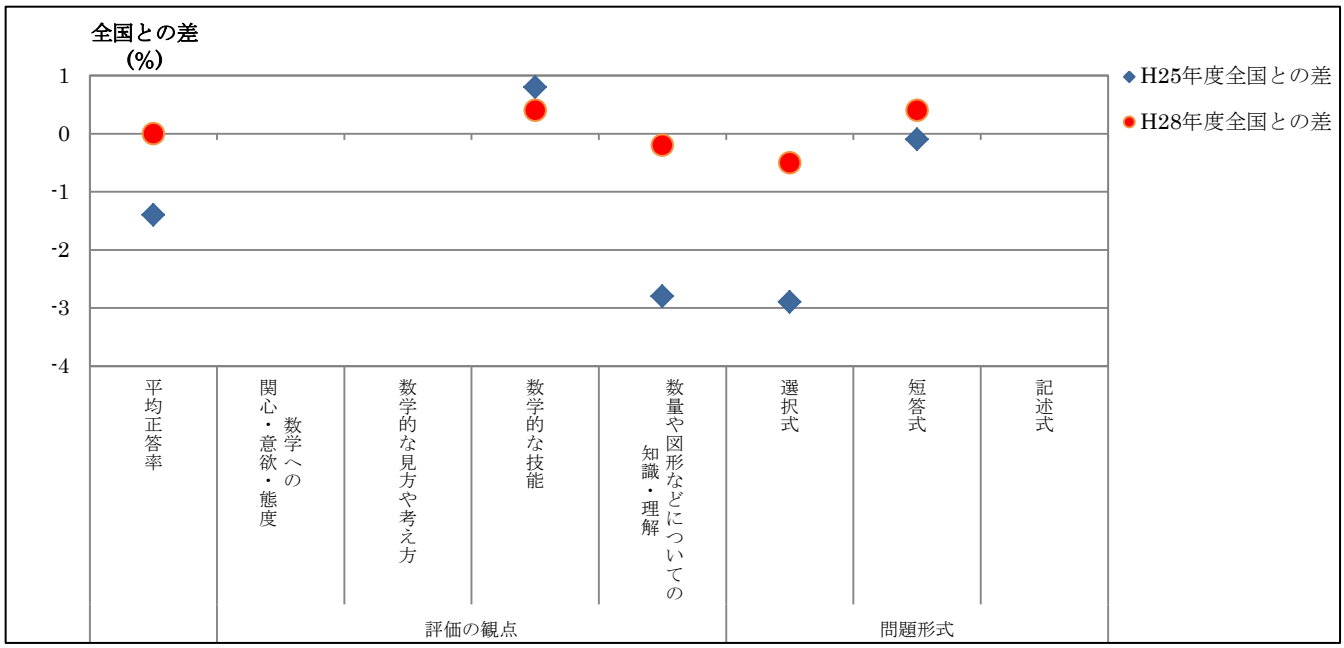


※該当の出題がない年度には印がありません。

【算数・数学Ａ】

「数量や図形などについての知識･理解」では、大きく改善が見られます。

「数量や図形などについての知識・理解」「選択式」「短答式」の項目で改善が見られます。「数学的な技能」では、平成 25 年度の方が上回っていますが、全国の平均と比較すると、良好です。

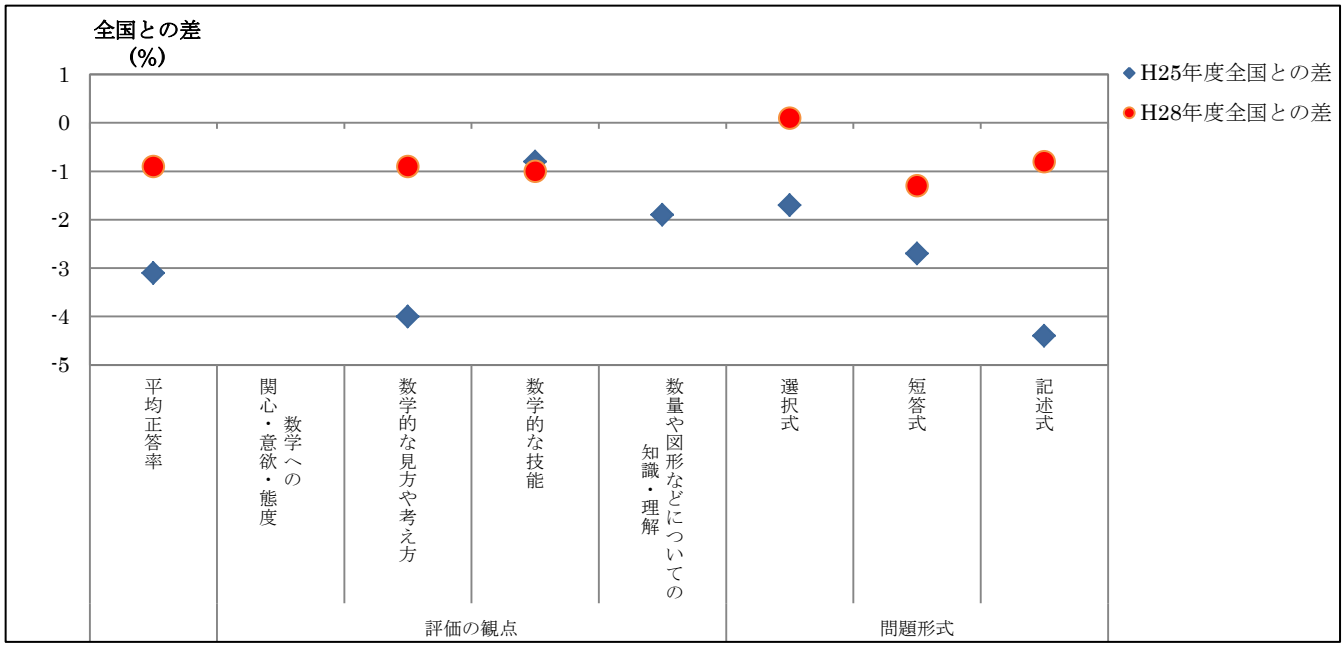


※該当の出題がない年度には印がありません。

【算数・数学Ｂ】

「数学的な見方や考え方」「記述式」では、大きく改善が見られます。

「数学的な見方や考え方」や問題形式全てにおいて改善が見られます。特に、「記述式」の問題では大きく改善が見られます。自分の考えを記述する力が定着してきたと考えられます。



※該当の出題がない年度には印がありません。

◆◆「みえの学力向上県民運動」主な関連指標◆◆

【関連：第７章 P.85～、第９章 P.108～】

（平成 25 年度小学校第６学年、平成 28 年度中学校第３学年の同一児童生徒の調査結果推移一覧）

スマホ等の使用時間や、授業時間以外の自主的な読書等の「主体的な学び」には、依然として課題が見られます。

みえの学力向上県民運動セカンドステージは、全国学力・学習状況調査の質問紙調査項目のうち 33 項目を「主な関連指標」として位置付けて、取組を進めています。

本年度中学校第３学年は、平成 25 年度当時小学校第６学年であり、全国学力・学習状況調査の悉皆調査として初めて学びの伸びを検証できる年度となりました。児童生徒の発達段階の違い、社会情勢の変化等により比較が難しい項目もあることに留意しつつ、今後の児童生徒への指導の参考としてください。

【表の見方】
- 表中のＡ・Ｂ・Ｃは、「全国との差」の変位を表し、Ａは「改善・上昇」を、Ｂは「変動なし」、Ｃは「下降」を表す。
- 表中の＋・-は、三重県の割合の変位を表し、＋は「改善・上昇」を、-は「下降」を表す。
- 表中の〇は、上記に示した「Ａ・Ｂ・Ｃ」及び「＋・-」の数値が±５ポイント以上離れていることを表す。
  なお、「＋・-」は、小学校在籍時と中学校在籍時の児童生徒の発達段階の違い、社会情勢の変化等により比較が難しい項目もあることに留意が必要である。
- 表中の網掛けは、当該年度に同じ質問項目がなかったものである。

≪児童生徒質問紙≫

	質問紙番号	質問項目		H25 小学校６年生時	H25→H28	H28 中学校３年生時
①		基本的生活習慣の状況 「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」の平均値	三重県	88.6	－	87.4
			全国	88.7	A	86.9
			全国との差	-0.1		0.5
	(1)	朝食を毎日食べている	三重県	96.3	－	93.8
			全国	96.3	A	93.3
			全国との差	0.0		0.5
	(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	三重県	78.5	－	75.6
			全国	78.9	A	75.2
			全国との差	-0.4		0.4
	(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きている	三重県	91.1	＋	92.7
			全国	90.9	A	92.3
			全国との差	0.2		0.4
②		子どもたちの自尊感情の状況 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する」「自分には、よいところがあると思う」の平均値	三重県	82.1	－	79.0
			全国	81.7	A	77.7
			全国との差	0.4		1.3
	(4)	ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	三重県	94.6	＋	95.0
			全国	94.3	A	94.3
			全国との差	0.3		0.7
	(5)	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する	三重県	75.3	－	70.8
			全国	75.0	A	69.6
			全国との差	0.3		1.2
	(6)	自分には、よいところがあると思う	三重県	76.3	⊖	71.3
			全国	75.7	A	69.3
			全国との差	0.6		2.0
③	(9)	将来の夢や目標を持っている	三重県	86.3	－	71.0
			全国	87.7	A	71.1
			全国との差	-1.4		-0.1
④		平日の子どもたちのテレビ・テレビゲーム等の使用状況 「平日のテレビ等の視聴（3時間以上）」「平日のテレビゲーム等の使用（3時間以上）」の平均値	三重県	27.9	＋	23.4
			全国	26.8	C	21.5
			全国との差	1.1		1.9
	(11)	平日のテレビ等の視聴（３時間以上）	三重県	39.2	⊕	25.5
			全国	38.6	C	24.1
			全国との差	0.6		1.4
	(12)	平日のテレビゲーム等の使用（スマホのゲームを含む）（３時間以上）	三重県	16.5	－	21.2
			全国	14.9	C	18.9
			全国との差	1.6		2.3

	質問紙番号	質問項目		H25 小学校６年生時	H25→H28	H28 中学校３年生時
⑤	(13)	平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用（３時間以上） ※H21は「インターネット」	三重県	5.9	⊖	18.6
			全国	5.8	C	16.6
			全国との差	0.1		2.0
⑥	(14)	平日の学習時間（１時間以上）	三重県	58.8	⊕	65.2
			全国	63.2	A	67.9
			全国との差	-4.4		-2.7
⑦	(15)	休みの日の学習時間（１時間以上）	三重県	47.2	⊕	59.8
			全国	57.4	A	67.8
			全国との差	-10.2		-8.0
⑧	(17)	授業時間以外の読書時間（平日１０分以上）	三重県	60.1	⊖	46.4
			全国	62.9	C	49.7
			全国との差	-2.8		-3.3
⑨	(19)	家の人（兄弟姉妹は含まない）と学校での出来事について話をする ※H21は「（兄弟姉妹は含まない）」の記述なし	三重県	75.3	－	73.7
			全国	76.5	A	74.1
			全国との差	-1.2		-0.4
⑩	(20)	家の手伝いをしている	三重県	79.9	⊖	66.8
			全国	80.5	A	67.2
			全国との差	-0.6		-0.4
⑪	(21)	家で、自分で計画を立てて勉強している	三重県	57.0	⊖	50.3
			全国	58.9	A	48.4
			全国との差	-1.9		1.9
⑫	(24)	家で、学校の授業の復習をしている	三重県	45.7	＋	48.5
			全国	51.4	A	51.0
			全国との差	-5.7		-2.5
⑬	(26)	学校に行くのが楽しい	三重県	85.8	－	84.0
			全国	85.0	A	81.4
			全国との差	0.8		2.6
⑭	(32)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	三重県			79.6
			全国			78.0
			全国との差			1.6
⑮	(33)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	三重県			77.4
			全国			74.1
			全国との差			3.3
⑯	(34)	地域行事への参加	三重県	68.1	⊖	50.9
			全国	63.9	A	45.2
			全国との差	4.2		5.7

≪児童生徒質問紙≫

	質問紙番号	質問項目		H25 小学校６年生時	H25→H28	H28 中学校３年生時
⑰	(35)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある ※H21は「今住んでいる地域の歴史や自然について」	三重県	55.1	A ⊕	65.9
			全国	57.4		65.8
			全国との差	-2.3		0.1
⑱	(36)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	三重県	31.5	A ⊕	45.7
			全国	37.5		48.7
			全国との差	-6.0		-3.0
⑲		子どもたちの規範意識の状況 「学校のきまりを守っている」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	三重県	93.5	A ＋	94.2
			全国	93.4		93.7
			全国との差	0.1		0.5
	(39)	学校のきまりを守っている	三重県	90.6	A ⊕	95.9
			全国	90.6		94.7
			全国との差	0.0		1.2
	(42)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	三重県	96.0	B －	93.7
			全国	95.9		93.6
			全国との差	0.1		0.1
	(43)	人の役に立つ人間になりたいと思う	三重県	93.8	B －	93.0
			全国	93.6		92.8
			全国との差	0.2		0.2
⑳	(50)	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	三重県			73.1
			全国			69.3
			全国との差			3.8
㉑	(53)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	三重県	76.6	Ⓐ ⊕	85.5
			全国	82.5		84.9
			全国との差	-5.9		0.6
㉒	(54)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	三重県	70.6	Ⓐ －	68.8
			全国	76.7		63.1
			全国との差	-6.1		5.7
㉓	(63)	国語の授業の内容がよく分かる	三重県	79.8	A －	75.4
			全国	79.9		74.1
			全国との差	-0.1		1.3
㉔	(73)	算数（数学）の授業の内容がよく分かる	三重県	79.3	Ⓐ －	74.9
			全国	80.2		69.4
			全国との差	-0.9		5.5
㉕		授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ ※「総合的な学習の時間」、国語、算数（数学）の平均値	三重県	85.1	A ⊖	77.9
			全国	85.9		76.3
			全国との差	-0.8		1.6
	(45)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ	三重県	81.1	A ⊖	75.2
			全国	81.7		72.8
			全国との差	-0.6		2.4
	(65)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	三重県	86.3	A －	85.4
			全国	87.2		84.6
			全国との差	-0.9		0.8
	(77)	算数（数学）の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	三重県	87.9	A ⊖	73.1
			全国	88.8		71.5
			全国との差	-0.9		1.6

≪学校質問紙≫

	質問紙番号	質問項目		H25 小学校６年生時	H25→H28	H28 中学校３年生時
㉖	(24)	対象児童生徒に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に実施（学期に数回以上） ※H21～28は「学校図書館を活用」	三重県	76.2	A ⊖	45.3
			全国	78.6		46.5
			全国との差	-2.4		-1.2
㉗	(25)	対象児童生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施（週に２回以上）	三重県	18.3	C ⊖	12.0
			全国	16.7		15.6
			全国との差	1.6		-3.6
㉘	(36)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	三重県	86.9	Ⓐ ⊕	100.0
			全国	96.5		97.8
			全国との差	-9.6		2.2
㉙	(37)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	三重県	77.2	Ⓐ ⊕	96.2
			全国	92.0		93.0
			全国との差	-14.8		3.2
㉚	(53)	学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価した	三重県			98.8
			全国			97.2
			全国との差			1.6
㉛	(60)	前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用	三重県	90.2	C ⊕	95.5
			全国	88.7		94.8
			全国との差	1.5		0.7
㉜	(83) (84)	地域等の人材を招へいした授業等の実施	三重県	81.3	Ⓐ ⊖	74.2
			全国	79.3		65.1
			全国との差	2.0		9.1
㉝	(116) (114)	校長の授業の見回り（週に２日以上）	三重県	78.4	Ⓐ ⊕	88.1
			全国	90.3		82.6
			全国との差	-11.9		5.5

分析結果

平成 25 年度小学校第６学年と平成 28 年度中学校第３学年で学びの伸びを比較すると、平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用や自主的な読書等には依然として課題が見られます。

一方、学校での組織的な取組である、「校長の見回り」、「目標（めあて・ねらい）の提示」、「振り返る活動」等については、大きな改善が見られます。

今後も小中学校が連携し、児童生徒の学力保障に向けた取組を進めていくことが重要です。また、引き続き子どもたちの自己管理能力を育む取組を、学校・家庭・地域が連携して進める必要があります。

第２章　教科に関する調査の分析

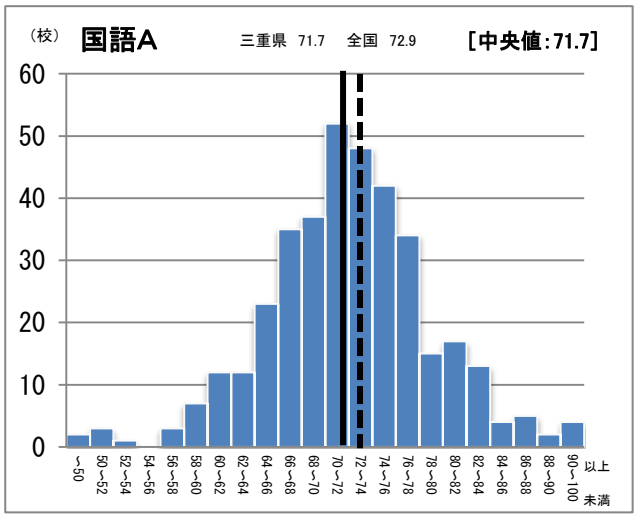
1　小学校

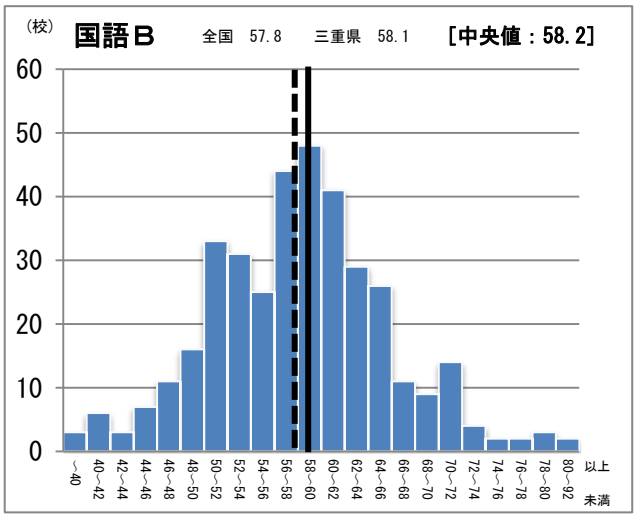
平均正答率による学校の分布

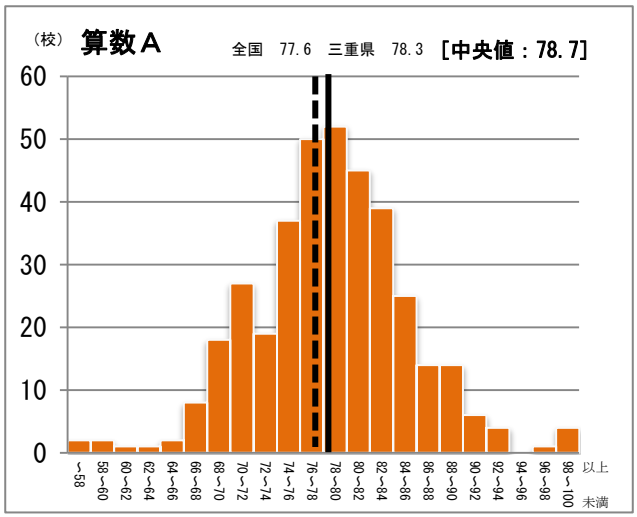
各教科において改善が進んでいます。今後も、学校ごとの分析を踏まえ、各学校の課題に応じた取組を進めましょう。

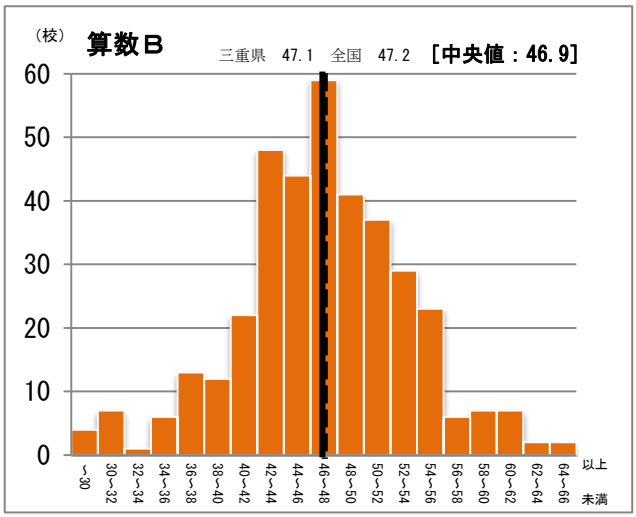
「国語Ｂ」と「算数Ａ」は、昨年度に引き続き改善が進み、全国の平均正答率以上の学校の割合が更に増加しました。その結果、「国語Ｂ」と「算数Ａ」は全国の平均正答率を上回りました。

また、「算数Ｂ」も全国の平均正答率以上の学校の割合が増加し、改善が見られます。









※各教科の全国の平均正答率を上回る学校数

教科	国語Ａ	国語Ｂ	算数Ａ	算数Ｂ
H28	156 校（42.2%）	194 校（52.4%）	214 校（57.8%）	175 校（47.3%）
H27	139 校（37.2%）	185 校（49.5%）	180 校（48.1%）	157 校（42.0%）

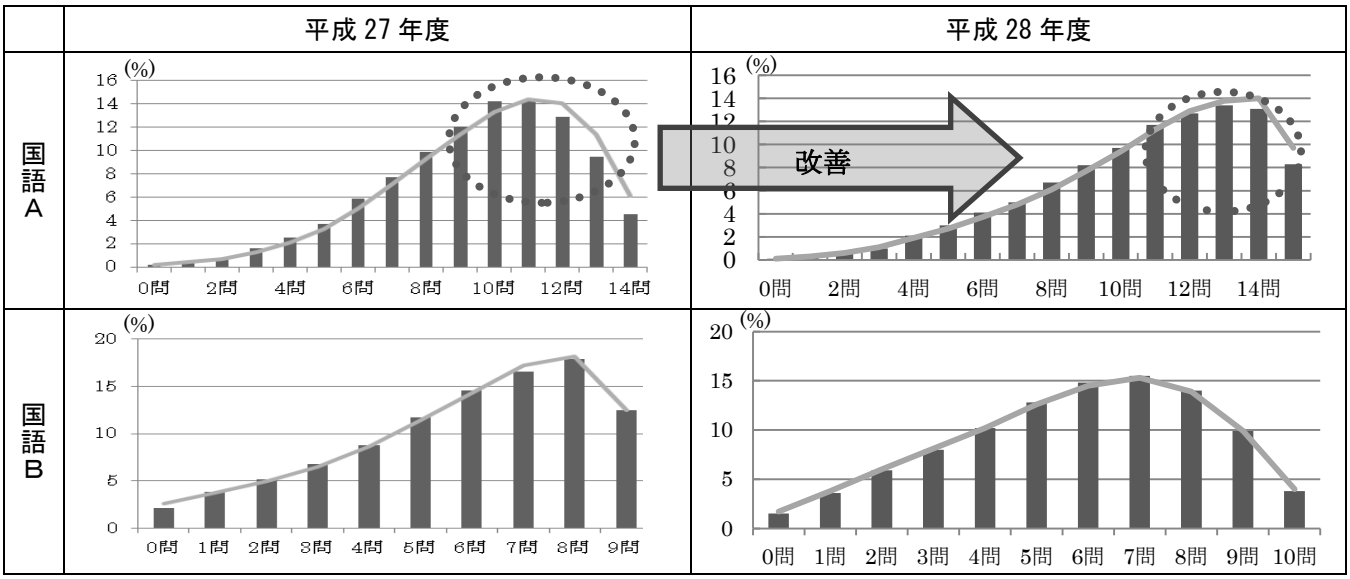
正答数の度数分布

正答数による度数分布グラフを各教科２か年分並べ、昨年度からの変化を見ていきます。

（１）国語

「国語Ａ」では、正答数が多い分布の割合が高くなっており、改善が見られます。

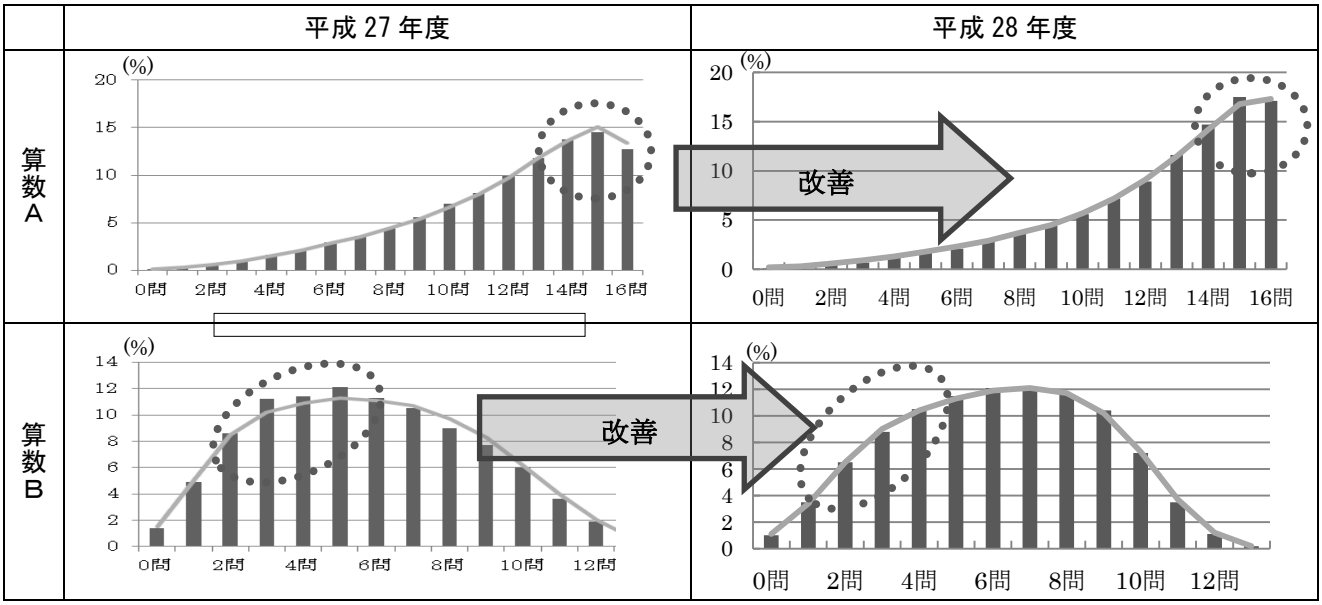
「国語Ａ」「国語Ｂ」ともに、全国の分布とほぼ同じ形になっており、正答数の割合において、全国との差が縮まり、平成 27 年度から更に改善が見られます。特に、「国語Ａ」では、正答数が多い分布の割合が全国の割合に近づいており、改善が見られます。



（２）算数

「算数Ａ」では、正答数が多い分布の割合が高くなっています。「算数Ｂ」では、正答数が少ない分布の割合が低くなっており、ともに改善が見られます。

「算数Ａ」「算数Ｂ」ともに、全国の分布とほぼ同じ形になっています。「算数Ａ」では、正答数の多い分布の割合が全国の割合に近づき、「算数Ｂ」では、正答数の少ない分布の割合が低くなっていることから、平成 27 年度から更に改善が見られます。

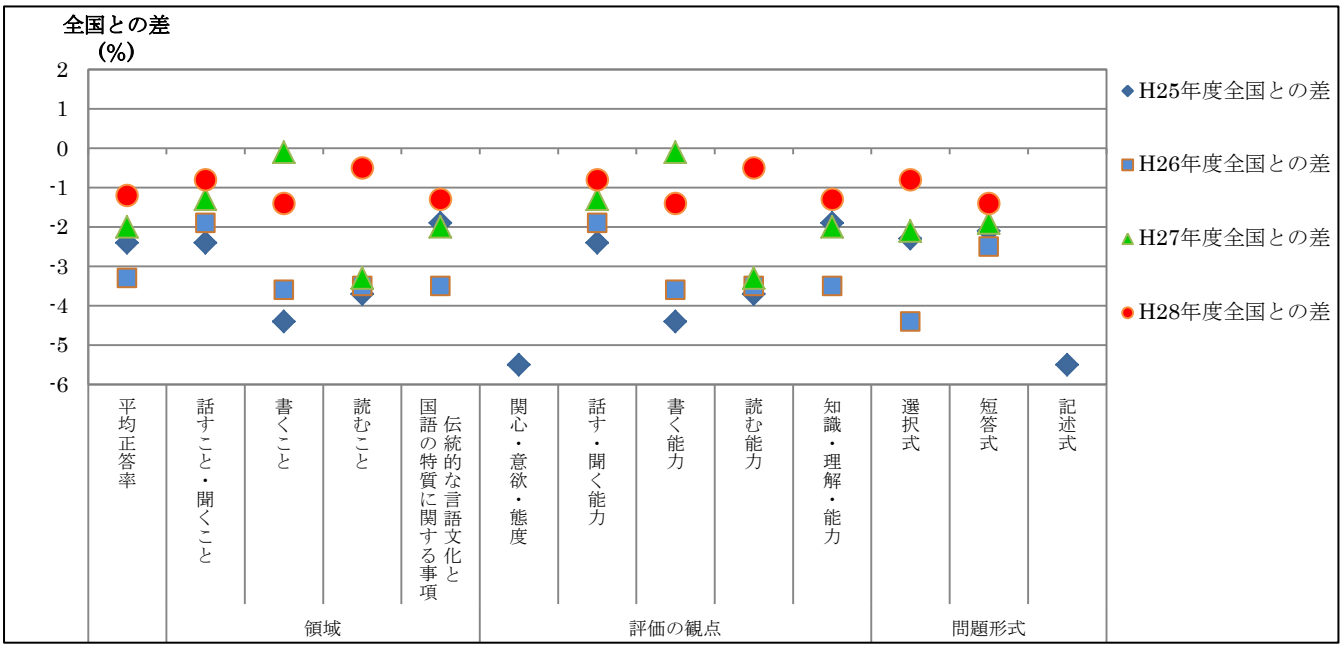


領域、観点、問題形式別分析

（１）国語Ａ

「読むこと」「読む能力」には顕著な伸びが見られます。一方、「書くこと」「書く能力」にはやや課題が見られます。

多くの項目で、昨年度に引き続き改善が進んでいます。特に「読むこと」「読む能力」については大きく改善が見られます。「書くこと」「書く能力」については、昨年度大きく改善が見られたものの、本年度はやや課題が見られます。

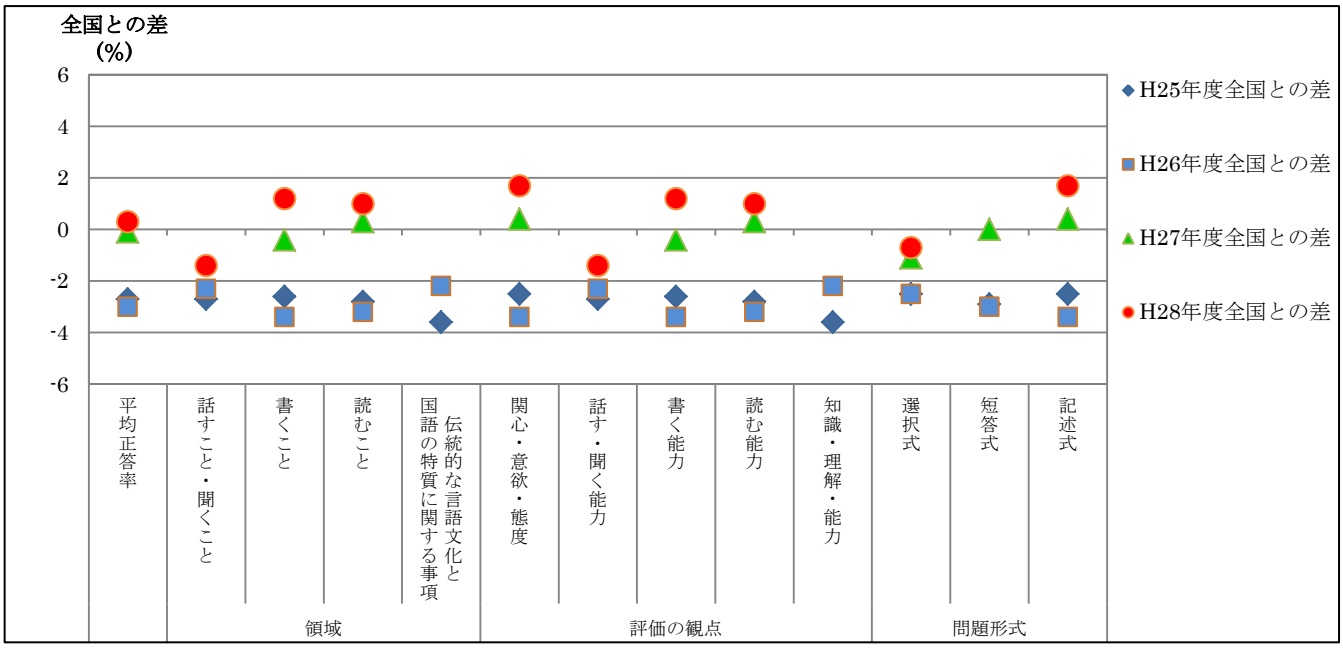


※該当の出題がない年度には印がありません。

（２）国語Ｂ

全体的に改善が見られる中、「話すこと・聞くこと」「話す・聞く能力」にはやや課題が見られます。

昨年度に引き続き改善が見られます。特に課題とされていた問題形式では、「記述式」で改善が見られます。「話すこと・聞くこと」「話す・聞く能力」にはやや課題が見られます。

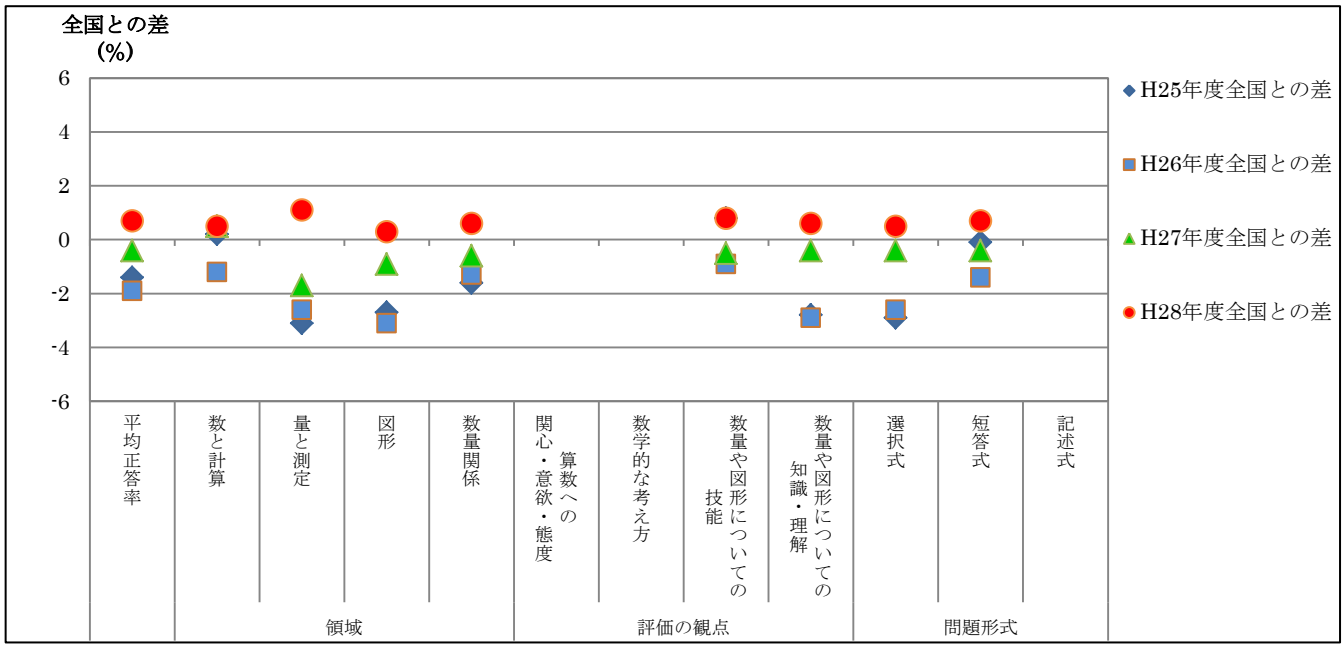


※該当の出題がない年度には印がありません。

（３）算数Ａ

改善が見られた昨年度より更に全ての項目で改善が見られます。特に「量と測定」で大きく改善が見られます。

昨年度に引き続き改善が見られます。特に「量と測定」の領域では、大きく改善が見られます。

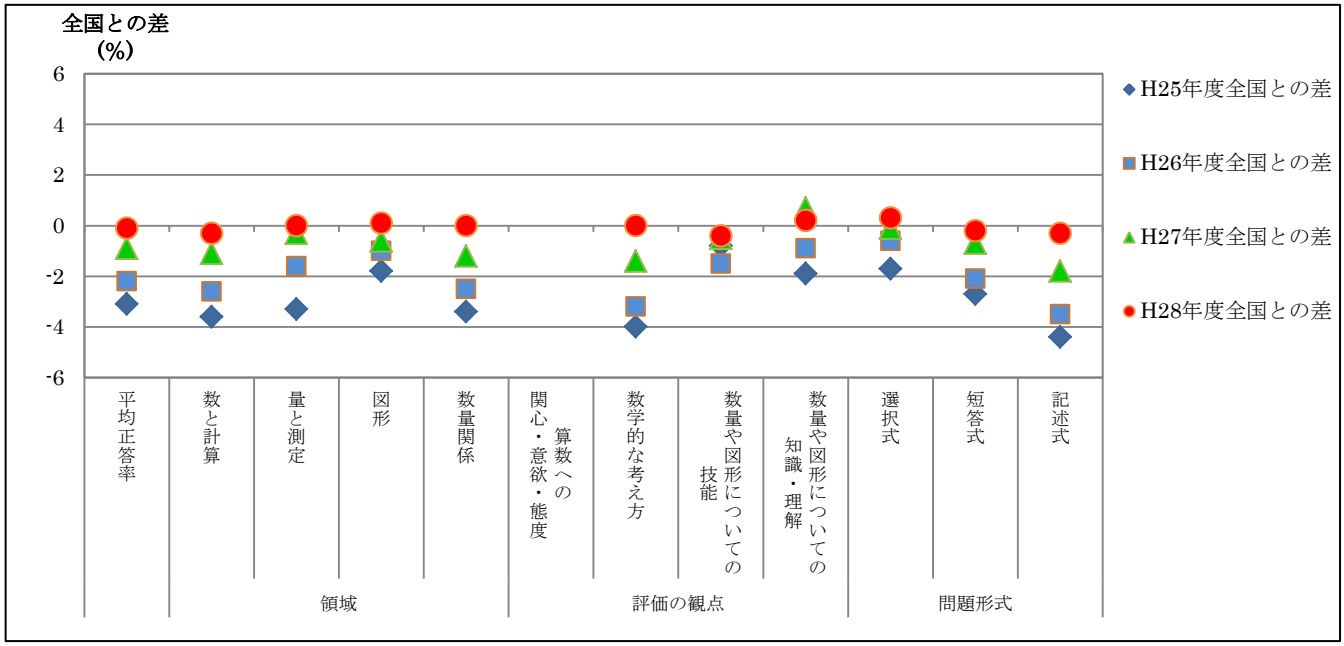


※該当の出題がない年度には印がありません。

（４）算数Ｂ

ほとんどの項目で改善が見られますが、「数と計算」ではやや課題が見られます。

「図形」「数量や図形についての知識・理解」「選択式」で全国の平均正答率を上回る状況となっています。「数と計算」や「数量や図形についての技能」、「記述式」でやや課題が見られます。



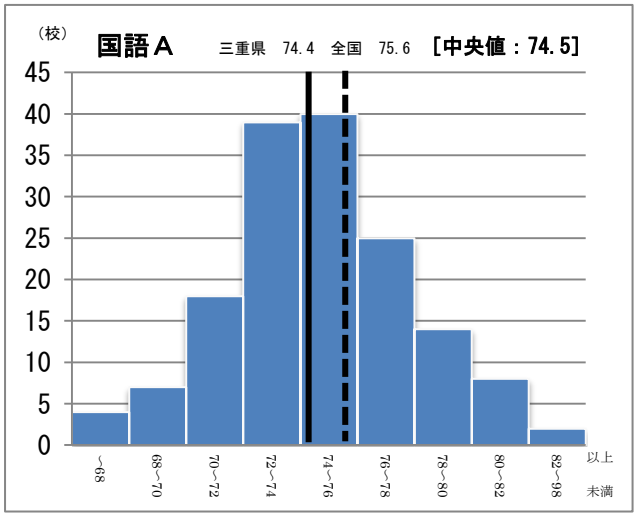
※該当の出題がない年度には印がありません。

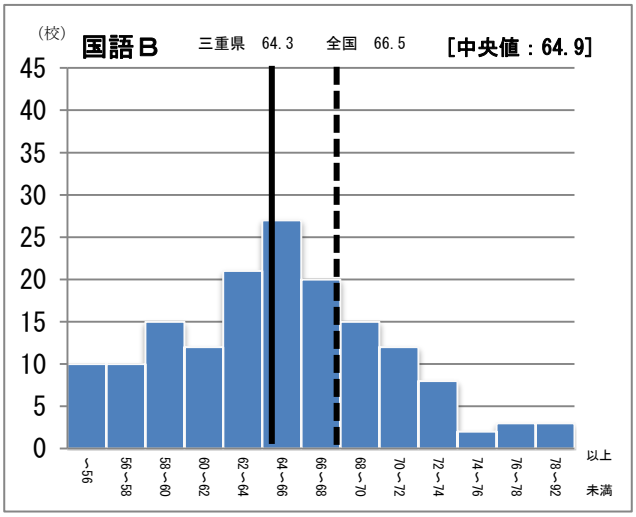
２　中学校

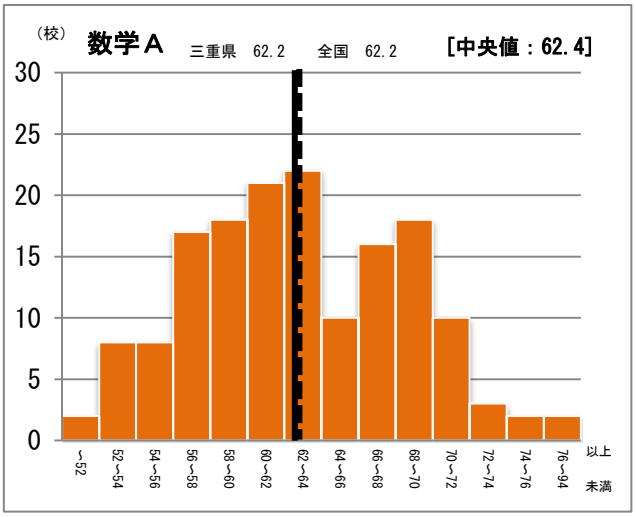
平均正答率による学校の分布

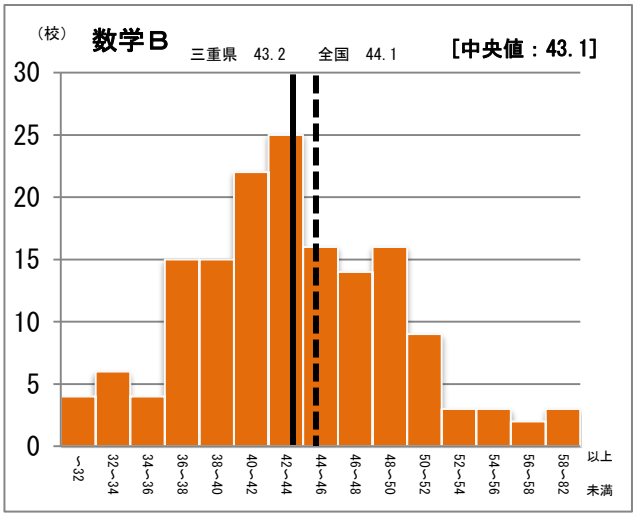
「数学Ａ」で改善が進んでいるものの、他の教科については、昨年度とほぼ同様の傾向が続き、改善が必要です。

「数学Ａ」は、全国の平均正答率以上の学校の割合が増加し、全国の平均正答率に並び、同水準となりました。しかし、他の教科については、昨年度とほぼ同様の傾向が続き、改善が必要です。









※各教科の全国の平均正答率を上回る学校数

教科	国語Ａ	国語Ｂ	数学Ａ	数学Ｂ
H28	54 校（34.4%）	58 校（36.9%）	80 校（51.0%）	62 校（39.5%）
H27	67 校（41.6%）	57 校（35.4%）	81 校（50.3%）	66 校（41.0%）

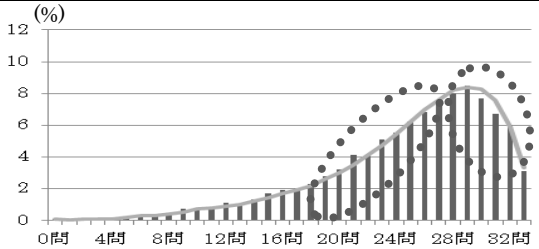
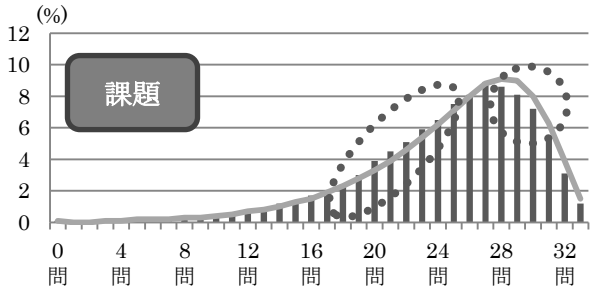
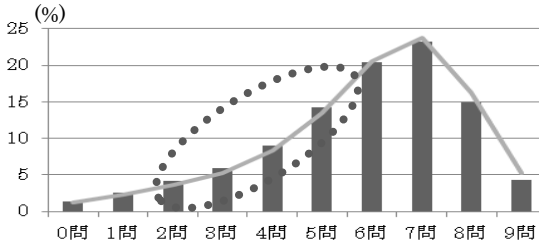
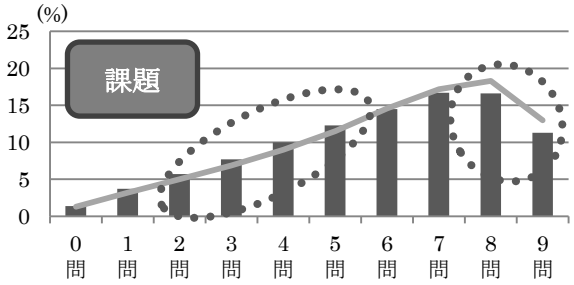
正答数の度数分布

正答数による度数分布グラフを各教科２か年分並べ、昨年度からの変化を見ていきます。

（１）国語

「国語Ａ」「国語Ｂ」ともに、正答数の低い割合が全国と比べ、やや多い状況です。

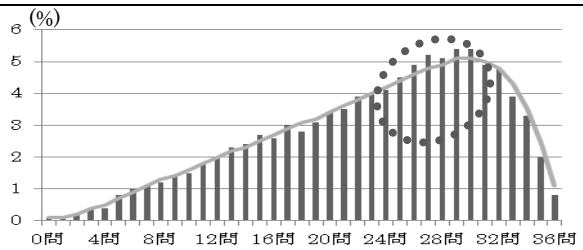
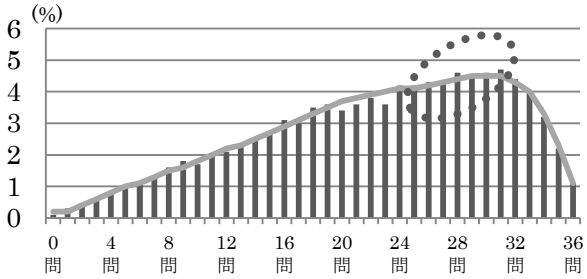
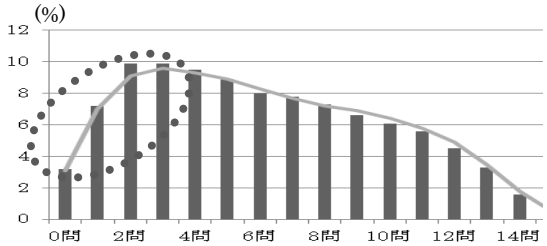
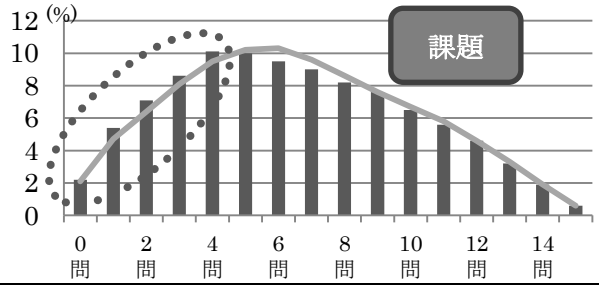
「国語Ａ」「国語Ｂ」ともに、正答数の低い割合が全国に比べて、やや多く分布し、課題が見られます。また、正答数の多い割合が全国に比べて、やや少ない状況です。

	平成 27 年度	平成 28 年度
国語Ａ		
国語Ｂ		

（２）数学

大きな変化はなく、全国の分布とほぼ同じ形になっています。

全国とほぼ同様の分布となっていますが、「数学Ａ」では、正答数が多い割合が昨年度の全国との比較より低くなり、「数学Ｂ」では、昨年度に引き続き、正答数が少ない割合が全国に比べ多い状況です。

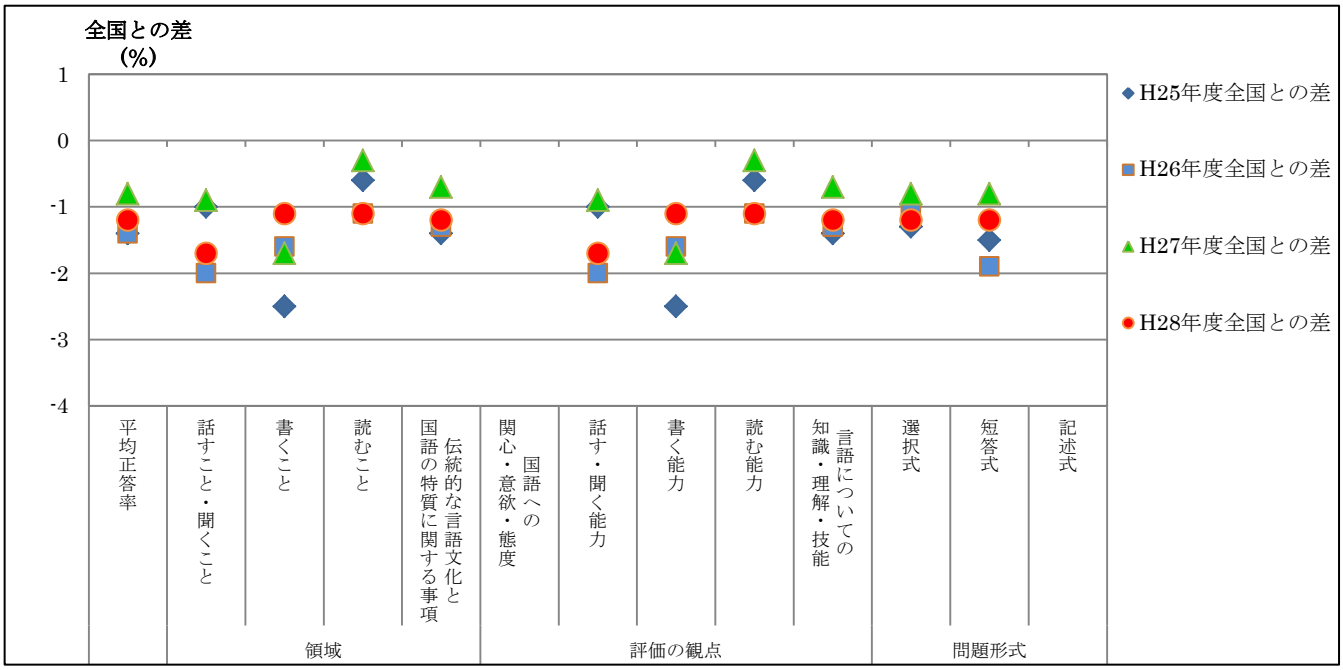
	平成 27 年度	平成 28 年度
数学Ａ		
数学Ｂ		

領域、観点、問題形式別分析

（１）国語Ａ

「書くこと」「書く能力」においては改善が見られますが、全ての領域で課題が見られます。

「書くこと」「書く能力」については、改善が見られます。しかし、全ての領域で課題が見られ、特に、「話すこと・聞くこと」「話す・聞く能力」については、大きく課題が見られます。

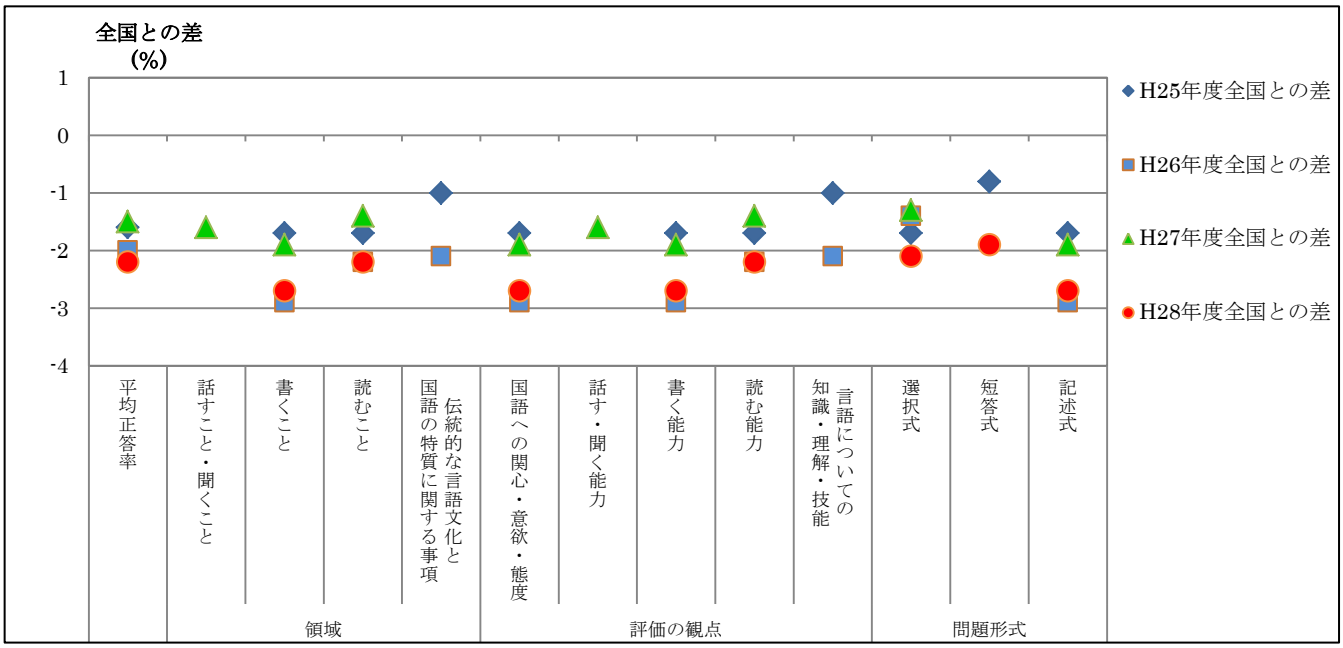


※該当の出題がない年度には印がありません。

（２）国語Ｂ

全ての項目で課題が見られます。特に「書くこと」には大きな課題が見られます。

全ての項目で、課題が見られます。特に、「書くこと」「書く能力」、「国語への関心・意欲・態度」や「記述式」に大きな課題が見られます。

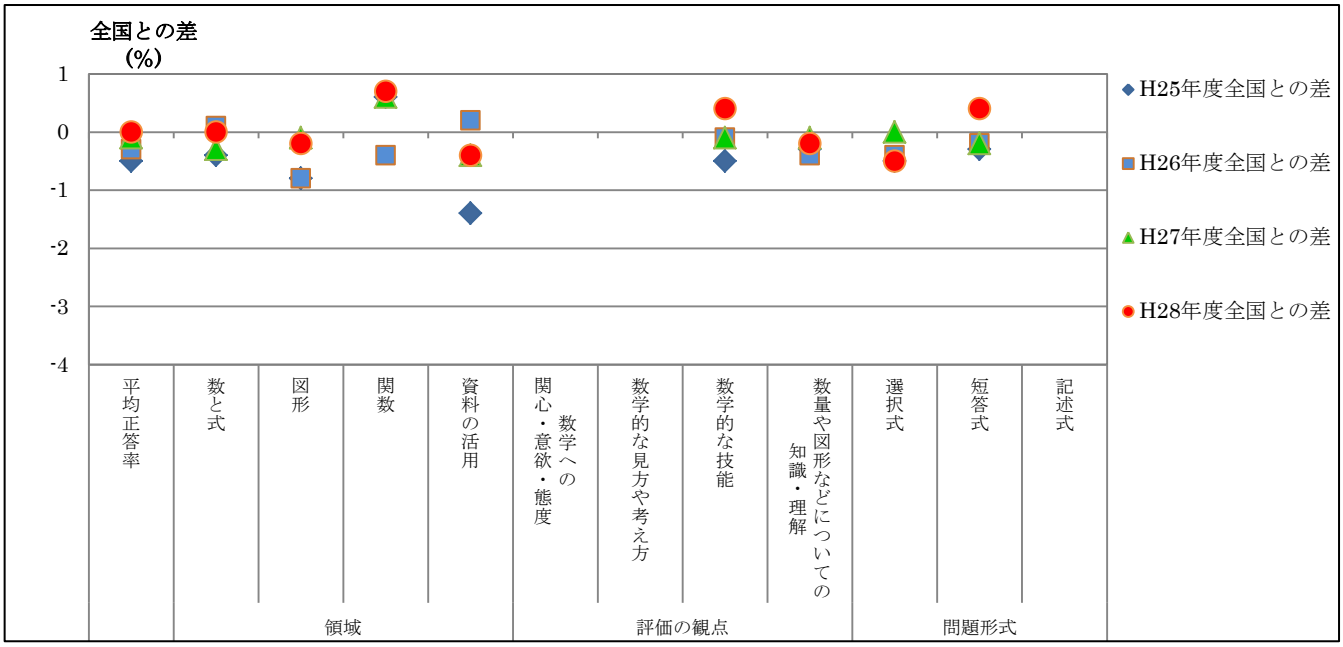


※該当の出題がない年度には印がありません。

（３）数学Ａ

「数学的な技能」で改善が見られますが、「資料の活用」に課題が見られます。

多くの項目で改善が見られます。特に、「数学的な技能」「短答式」で改善が見られます。一方、「図形」「資料の活用」「選択式」に課題が見られます。

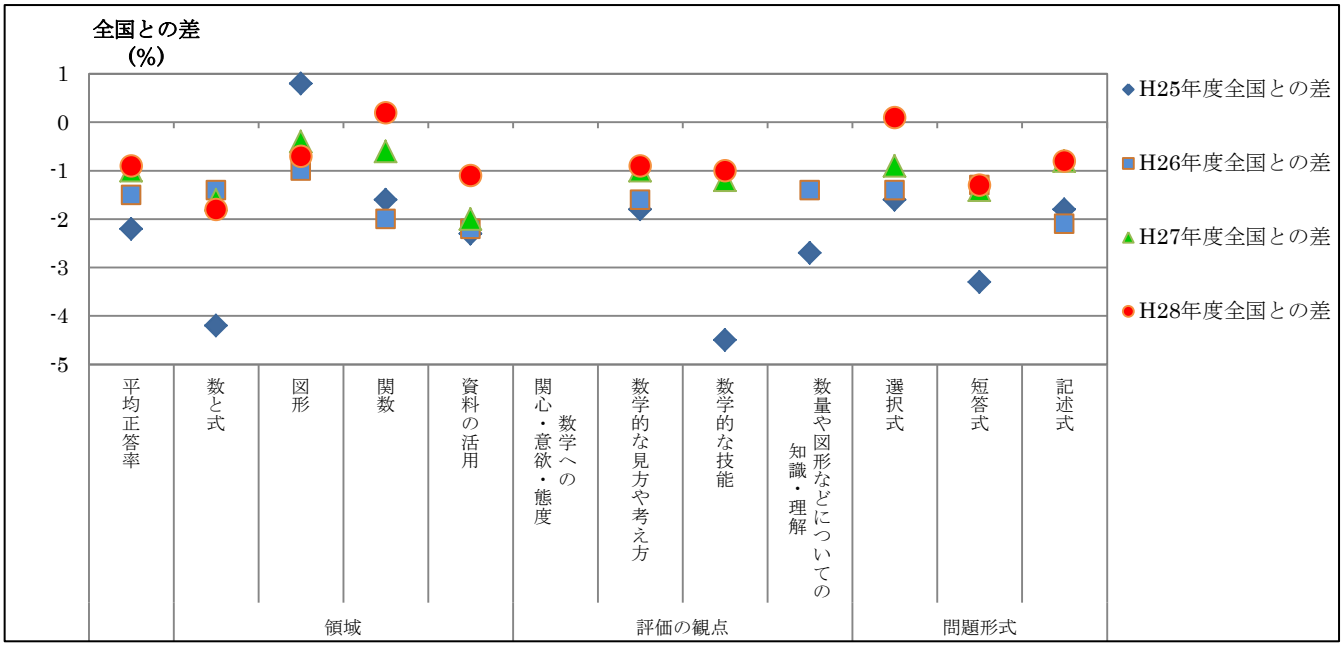


※該当の出題がない年度には印がありません。

（４）数学Ｂ

「関数」で改善が見られますが、「数と式」「資料の活用」に依然として課題が見られます。

多くの項目で、昨年度に引き続き改善が見られます。特に、「関数」「資料の活用」で大きく改善が見られます。一方、「数と式」「資料の活用」などでは、依然として課題が見られます。



※該当の出題がない年度には印がありません。

３　課題が見られる教科の検証（学校の効果的な取組 等）

「漢字の読み書き」に、継続的に課題が見られます。

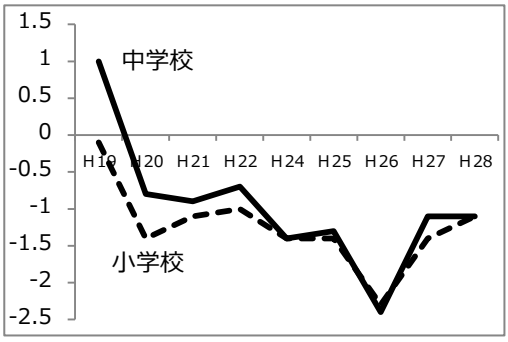
小中学校ともに、国語Ａにおける「漢字の読み書き」の問題では、「書き」はもとより「読み」や「適切な語句の選択」等にも課題が見られる状況が続いています。

各学年において配当漢字を正しく読み書きできるよう指導するとともに、その定着を図るための機会を意図的・体系的に設定し、文や文章の中で適切に使うことができるようにするなどの指導の工夫が重要です。

独自の漢字検定を取り入れるなど、子どもたちに達成感を味わわせながら定着を図る取組を進めている学校もあります。

【関連：第６章 P. 74～】

【「漢字の読み書き」問題の平均正答率と全国平均との差】



中学校国語ABで、継続的に成果が見られる学校の取組では、主体的・協働的な学びの視点による学習指導が行われています。

中学校の国語において、継続的に成果が見られる学校では、課題解決に向けた主体的・協働的な学びの視点による学習指導を取り入れたり、図書館資料を活用した授業を計画的に行ったりしています。生徒が自らの課題を明らかにし、基礎的・基本的な知識・技能を活用して他者と相互に思考を深めたり、まとめたりしながら解決するような指導や、多様な方法で選んだ本・新聞などの資料から適切な情報を得て、自分の考えをまとめるような指導が求められています。

下の表は、成果が見られる学校の割合と課題が見られる学校の割合との差が大きい項目です。

番号	質問項目	成果が見られる学校	課題が見られる学校	差
(19)	生徒は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	100%	61.5%	38.5
(44)	授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	100%	65.4%	34.6
(21)	生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか	76.2%	46.2%	30.0
(17)	生徒は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか	90.5%	61.3%	28.8
(46)	生徒に対して、資料を使って発表ができるよう指導しましたか	95.2%	69.2%	26.0
(24)	前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に行いましたか 「週に１回程度、または、それ以上行った」「月に数回程度行った」「学期に数回程度行った」と回答した割合	71.4%	50.0%	21.4
(55)	国語や数学において、一人一人の学びの多様性に応じて、学習の過程における形成的な評価を行い、生徒の資質・能力がどのように伸びているかを、生徒自身が把握できるような評価を行いましたか	85.7%	65.4%	20.3
(96)	家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか【国語・数学共通】	85.7%	65.4%	20.3
(111)	言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか	100%	80.8%	19.2
(54)	国語や数学において、論述やレポートの作成、発表、グループでの話合い、作品の制作等の多様な活動に取り組ませることにより、ペーパーテストの結果に留まらない、多面的な評価を行いましたか	95.0%	76.9%	18.1
(38)	各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか	100%	84.6%	15.4

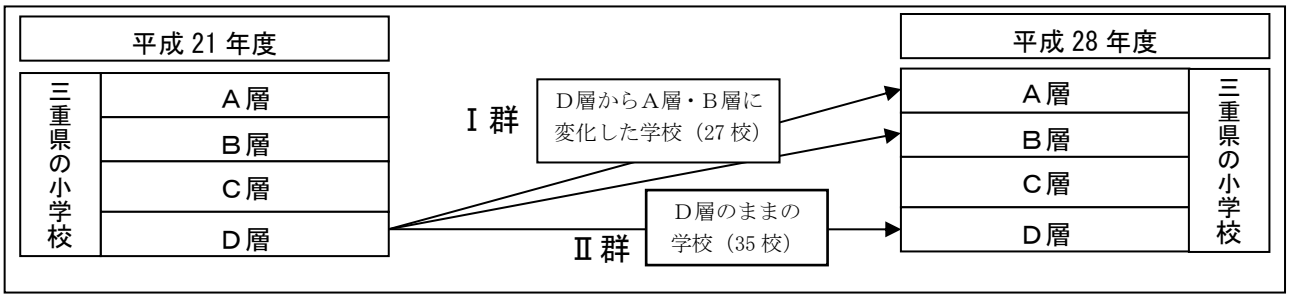
第３章　学校質問紙調査の分析

1　学力向上のための効果的な取組

小学校

昨年度の分析に引き続き、地域の人材を外部講師として招へいした授業、算数で実生活における事象と関連を図った授業等の取組は、効果が大きいと考えられます。

平成 21 年度から平成 28 年度までの経年で、学力が著しく向上した学校と向上が難しかった学校との学校質問紙の肯定的な回答を比較し、効果的な取組について分析を行いました。



分析は、Ⅰ群の学校質問紙の回答状況で肯定的な回答率が５％以上向上した質問項目を抽出し、それらの質問項目について、Ⅰ群とⅡ群の肯定的な回答率の差から比較します。

下の表は、太枠で囲った列の値が大きい順に並べています。

番号	質問項目	Ⅰ群			Ⅱ群			Ⅰ群-Ⅱ群
	（Ⅰ群の経年差が５％以上改善した項目を抽出）	H21	H28	差	H21	H28	差	H28
(67)	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	70.4%	88.9%	18.5%	48.6%	65.7%	17.1%	23.2%
(84)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか	66.7%	96.3%	29.6%	65.7%	74.3%	8.6%	22.0%
(75)	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	59.3%	81.5%	22.2%	54.3%	60.0%	5.7%	21.5%
(68)	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	33.3%	55.6%	22.2%	25.7%	34.3%	8.6%	21.3%
(71)	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	92.6%	100%	7.4%	77.1%	80.0%	2.9%	20.0%
(26)	調査対象学年の児童に対して、前年度に、土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	14.3%	14.3%	19.0%
(47)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	92.6%	100%	7.4%	91.4%	82.9%	-8.6%	17.1%
(74)	調査対象学年の児童に対する算数の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	37.0%	63.0%	25.9%	34.3%	48.6%	14.3%	14.4%
(49)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか	88.9%	96.3%	7.4%	97.1%	82.9%	-14.3%	13.4%
(69)	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか	85.2%	92.6%	7.4%	77.1%	80.0%	2.9%	12.6%
(48)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	66.7%	85.2%	18.5%	68.6%	74.3%	5.7%	10.9%
(39)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	85.2%	96.3%	11.1%	97.1%	85.7%	-11.4%	10.6%

番号	質問項目	Ⅰ群			Ⅱ群			Ⅰ群-Ⅱ群
	（Ⅰ群の経年差が５％以上改善した項目を抽出）	H21	H28	差	H21	H28	差	H28
(86)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか	33.3%	40.7%	7.4%	14.3%	31.4%	17.1%	9.3%
(77)	調査対象学年の児童に対する算数の授業では、前年度までに、教科担任制を実施していましたか	0.0%	11.1%	11.1%	5.7%	2.9%	-2.9%	8.3%
(70)	調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか	81.5%	96.3%	14.8%	88.6%	88.6%	0.0%	7.7%
(90)	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか	70.4%	81.5%	11.1%	71.4%	74.3%	2.9%	7.2%
(25)	調査対象学年の児童に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	14.8%	22.2%	7.4%	20.0%	28.6%	8.6%	6.4%
(94)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、算数の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか	92.6%	100%	7.4%	100%	97.1%	-2.9%	2.9%
(93)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、国語の指導として、児童に与えた家庭学習の課題（長期休業期間中の課題を除く）について、評価・指導しましたか	92.6%	100%	7.4%	91.4%	97.1%	5.7%	2.9%
(95)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、算数の指導として、児童に与えた家庭学習の課題（長期休業期間中の課題を除く）について、評価・指導しましたか	92.6%	100%	7.4%	91.4%	97.1%	5.7%	2.9%
(61)	平成２７年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか（学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む）	44.4%	96.3%	51.9%	42.9%	94.3%	51.4%	2.0%
(85)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行いましたか	18.5%	33.3%	14.8%	20.0%	31.4%	11.4%	1.9%
(116)	校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか	55.6%	100%	44.4%	62.9%	100%	37.1%	0.0%
(60)	平成２７年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	77.8%	100%	22.2%	74.3%	100%	25.7%	0.0%
(59)	平成２７年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有しましたか（指導計画等への反映）	85.2%	100%	14.8%	85.7%	100%	14.3%	0.0%

分析結果

〇著しく向上した学校の取組のうち、効果が大きかったと考えられる取組で、平成 27 年度の同分析と重なりがあった取組

・地域の人材を外部講師として招へいした授業の実施
・算数で実生活における事象と関連を図った授業の実施
・発展的な学習の指導（国語、算数）
・自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導
・国語で目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業、書く習慣を付ける授業の実施
・将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導
・博物館や科学館、図書館を利用した授業の実施

〇上記以外で、本年度のⅠ群の学校の特徴的な取組

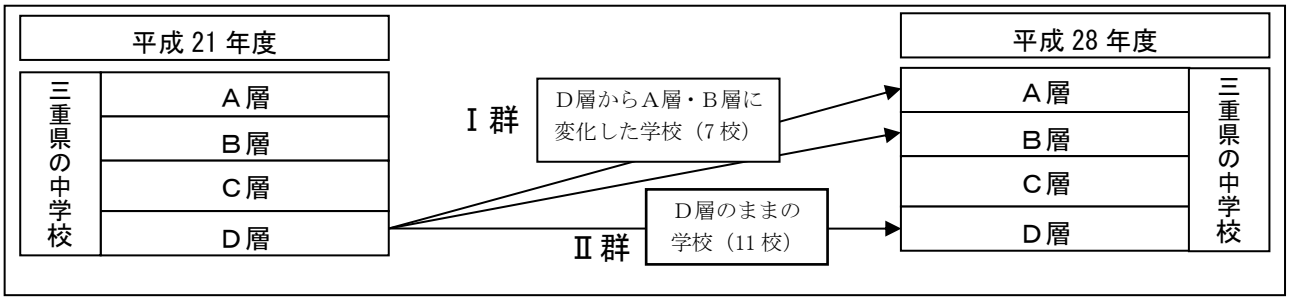
・国語で補充的な学習の指導や様々な文章を読む習慣を付ける授業の実施
・土曜日を利用した補充的な学習サポートの実施
・学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えた授業の実施
・様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導

これらの取組は、授業における児童の主体的な学習の実現に向けて取り組む優先事項の設定の参考になります。自校の状況や児童の状況に応じて取組の内容を選択し、年間を通じて組織的・継続的な取組をすることが大切です。

中学校

昨年度に引き続き、数学で習熟の遅いグループや習熟の早いグループへの少人数による指導、土曜日を利用した補充的な学習サポートの実施等の取組は効果が大きいと考えられます。

平成 21 年度から平成 28 年度までの経年で、学力が著しく向上した学校と向上が難しかった学校との学校質問紙の肯定的な回答を比較し、効果的な取組について分析を行いました。



分析は、Ⅰ群の学校質問紙の回答状況で肯定的な回答率が５％以上向上した質問項目を抽出し、それらの質問項目について、Ⅰ群とⅡ群の肯定的な回答率の差から比較します。

下の表は、太枠で囲った列の値が大きい順に並べています。

番号	質問項目	Ⅰ群			Ⅱ群			Ⅰ群-Ⅱ群
	（Ⅰ群の経年差が５％以上改善した項目を抽出）	H21	H28	差	H21	H28	差	H28
(27)	調査対象学年の生徒に対して、前年度に、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか（実施した日数の累計）	85.7%	100%	14.3%	72.7%	63.6%	-9.1%	36.4%
(64)	調査対象学年の生徒に対して、数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	14.3%	42.9%	28.6%	36.4%	9.1%	-27.3%	33.8%
(26)	調査対象学年の生徒に対して、前年度に、土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	0.0%	57.1%	57.1%	18.2%	27.3%	9.1%	29.9%
(65)	調査対象学年の生徒に対して、数学の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか	14.3%	28.6%	14.3%	45.5%	0.0%	-45.5%	28.6%
(45)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか	85.7%	100%	14.3%	54.5%	72.7%	18.2%	27.3%
(67)	調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	71.4%	100%	28.6%	45.5%	72.7%	27.3%	27.3%
(73)	調査対象学年の生徒に対する数学の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか	85.7%	100%	14.3%	72.7%	81.8%	9.1%	18.2%
(103)	教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか	71.4%	100%	28.6%	81.8%	81.8%	0.0%	18.2%
(108)	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	71.4%	100%	28.6%	72.7%	81.8%	9.1%	18.2%
(85)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか	0.0%	42.9%	42.9%	0.0%	27.3%	27.3%	15.6%
(83)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか	28.6%	85.7%	57.1%	45.5%	72.7%	27.3%	13.0%
(25)	調査対象学年の生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	14.3%	28.6%	14.3%	27.3%	18.2%	-9.1%	10.4%
(84)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行いましたか	14.3%	28.6%	14.3%	0.0%	18.2%	18.2%	10.4%
(59)	平成２７年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有しましたか	71.4%	100%	28.6%	100%	90.9%	-9.1%	9.1%

番号	質問項目	Ⅰ群			Ⅱ群			Ⅰ群-Ⅱ群
	（Ⅰ群の経年差が 5%以上改善した項目を抽出）	H21	H28	差	H21	H28	差	H28
(60)	平成２７年度全国学力･学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	71.4%	100%	28.6%	100%	90.9%	-9.1%	9.1%
(69)	調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか	71.4%	100%	28.6%	63.6%	90.9%	27.3%	9.1%
(114)	校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか	42.9%	100%	57.1%	72.7%	90.9%	18.2%	9.1%
(47)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	71.4%	85.7%	14.3%	45.5%	81.8%	36.4%	3.9%
(51)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど）の維持を徹底しましたか	85.7%	100%	14.3%	81.8%	100%	18.2%	0.0%
(61)	平成２７年度全国学力･学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)	28.6%	100%	71.4%	100%	100%	0.0%	0.0%
(71)	調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	71.4%	100%	28.6%	81.8%	100%	18.2%	0.0%
(92)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、数学の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか	71.4%	100%	28.6%	90.9%	100%	9.1%	0.0%
(46)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか	42.9%	71.4%	28.6%	45.5%	72.7%	27.3%	-1.3%
(74)	調査対象学年の生徒に対する数学の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	28.6%	42.9%	14.3%	36.4%	63.6%	27.3%	-20.8%
(68)	調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか	28.6%	42.9%	14.3%	27.3%	72.7%	45.5%	-29.9%
(75)	調査対象学年の生徒に対する数学の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	28.6%	57.1%	28.6%	45.5%	90.9%	45.5%	-33.8%

分析結果

〇著しく向上した学校の取組のうち、効果が大きかったと考えられる取組で、平成 27 年度の同分析と重なりがあった取組

- 数学で習熟の遅いグループや習熟の早いグループへの少人数による指導の実施
- 土曜日を利用した補充的な学習サポートの実施
- 本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付く指導
- 校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映
- 他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加
- 数学で補充的な学習の指導
- 博物館や科学館、図書館を利用した授業の実施
- ボランティア等による授業サポートの実施

〇上記以外で、本年度のⅠ群の学校の特徴的な取組

- 長期休業日や放課後を利用した補充的な学習サポートの実施
- 国語で補充的な学習の指導の実施
- 地域の人材を外部講師として招へいした授業の実施
- 国語で、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業の実施

これらの取組は、授業における生徒の主体的な学習の実現に向けて取り組む優先事項の設定の参考になります。自校の状況や生徒の状況に応じて取組の内容を選択し、年間を通じて組織的・継続的な取組をすることが大切です。

２　日本語指導が必要な児童生徒の在籍数との関係について

【関連：第１章 P. ７】

地域の教育力を活用した取組や言語活動を適切に取り入れた授業づくりが大切です。

小中学校ともに、日本語指導が必要な児童の在籍数と平均正答率の合計との間には、明確な関連は見られません。

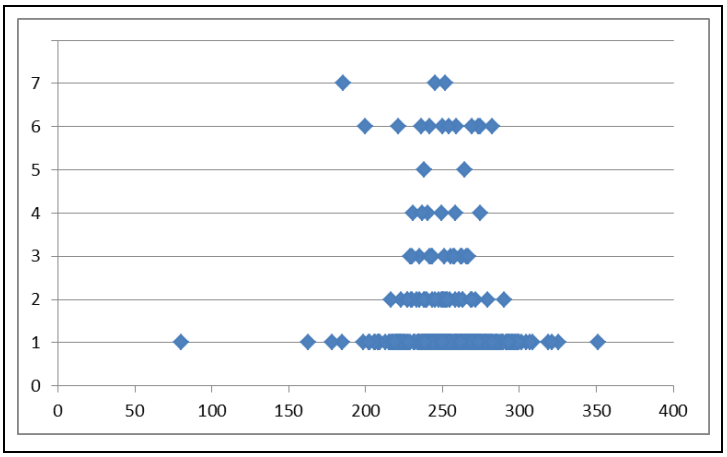
しかしながら、そうした中で、日本語指導が必要な児童生徒の在籍数が同じような状況の学校の中にも平均正答率が高い学校とそうでない学校があります。それらの学校の指導の違いを学校質問紙から検証します。

小学校

日本語指導が必要な児童の在籍状況を学校が選んだ選択肢（縦軸）ごとに、その学校の教科に関する調査の平均正答率の合計がどこに位置しているかをプロットしました。

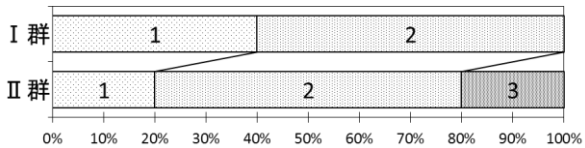
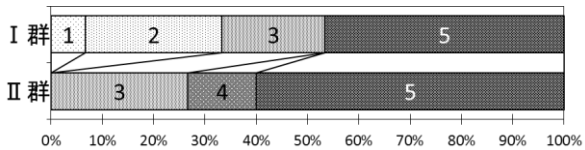
＜選択肢＞

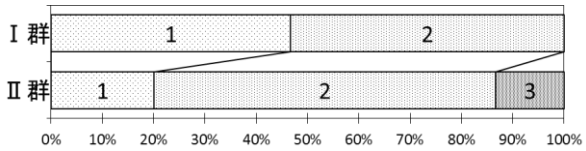
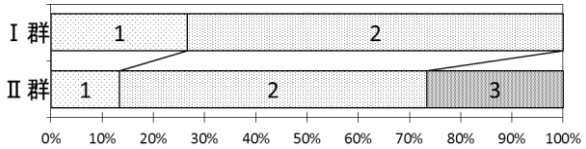
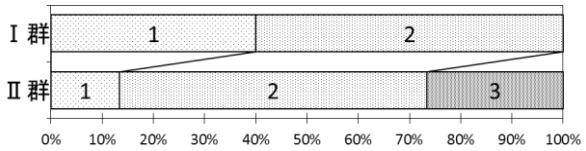
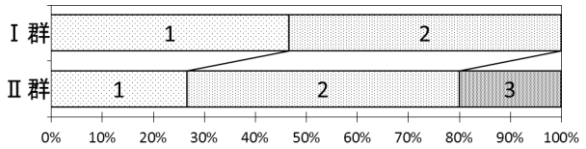
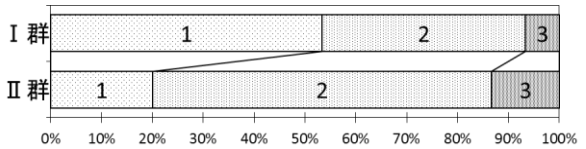
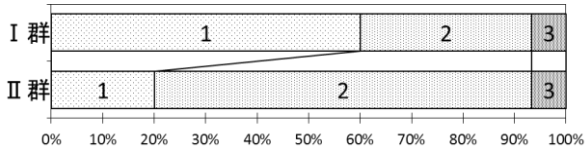
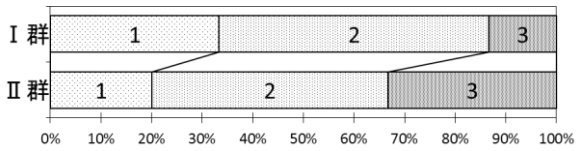
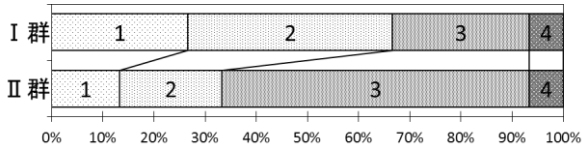
１　在籍していない
２　１人
３　２人
４　３人
５　４人
６　5～7 人
７　８人以上
０　無回答・不明



複数名の日本語指導が必要な児童がいる学校（選択肢３～７を選択）は 37 校あり、そのうち、国語Ａ・国語Ｂ・算数Ａ・算数Ｂの合計が全国平均を超えている学校が 15 校ありました。これらをⅠ群とし、37 校の中で平均正答率の合計が低い 15 校をⅡ群とし、回答状況の差がある項目を抽出しました。

（数字は選択肢）

番号	質問項目	回答状況
(14)	調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか １　そう思う　　２　どちらかといえばそう思う ３　どちらかといえばそう思わない　４　そう思わない	
(26)	調査対象学年の児童に対して、前年度に、土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか １　毎週　　２　月に数回程度　　３　学期に数回程度 ４　年に数回　　５　行っていない	

(29)	指導計画について、言語活動に重点を置いて作成していますか １　よくしている　　２　どちらかといえばしている ３　あまりしていない　　４　全くしていない	
(35)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、習得・活用及び探求の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	
(62)	平成 27 年度全国学力･学習状況調査や学校評価の自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行いましたか １　よく行った　２　行った　３　ほとんど行っていない	
(63)	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画への反映を行っていますか １　よく行っている　２.どちらかといえば行っている ３　ほとんど行っていない ４　地方公共団体における独自の学力調査を実施していない	
(73)	調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	
(91)	保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか １　そう思う　　２　どちらかといえばそう思う ３　どちらかといえばそう思わない　４　そう思わない	
(98)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	
(108)	コンピュータ等の情報通信技術を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習（協働学習）や課題発見・解決型の学習指導を学ぶ校内研修を行っていますか １　よくしている　　２　どちらかといえばしている ３　あまりしていない　　４　全くしていない	

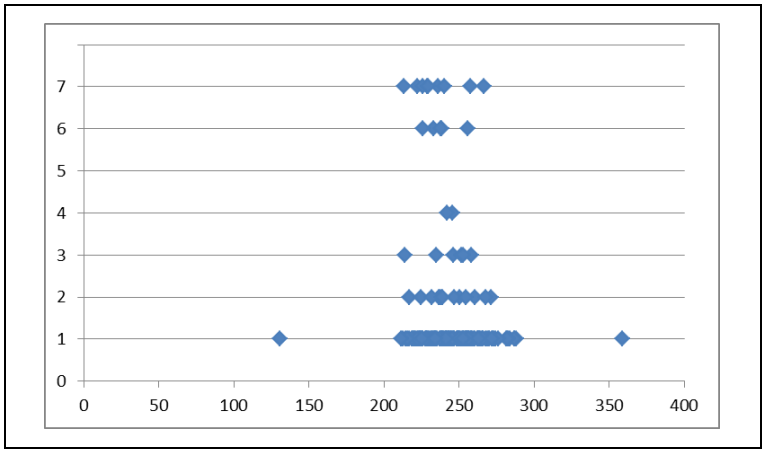
４教科区分の平均正答率の合計 （Ⅰ群、Ⅱ群それぞれ 15 校の平均正答率の合計）						
Ⅰ群	282.3	274.7	274.6	273.3	269.4
	267.0	265.5	264.6	262.8	262.6
	262.2	259.2	258.2	258.1	257.4
Ⅱ群	243.7	243.2	242.0	241.5	240.8
	238.4	236.8	236.6	235.0	231.1
	230.5	229.0	221.7	199.9	185.4

これらの回答状況の差に着目すると、同様の環境の中であっても、土曜日を利用した補充的な学習のサポート、学習支援ボランティア等を活用した地域との関わり、言語活動に重点をおいた指導方法や学力調査の結果分析を生かした教育指導改善に関わる教員研修等に取り組んだ小学校ほど、平均正答率も高い傾向が見られます。

中学校

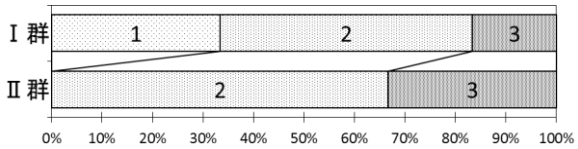
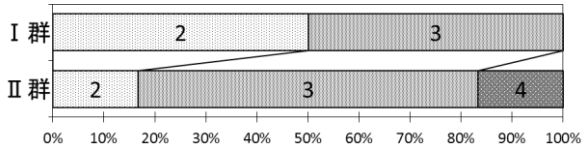
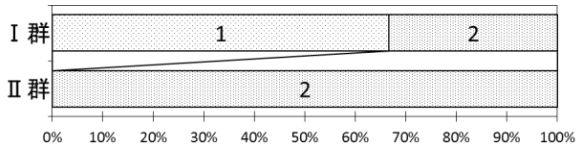
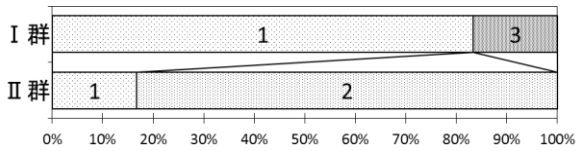
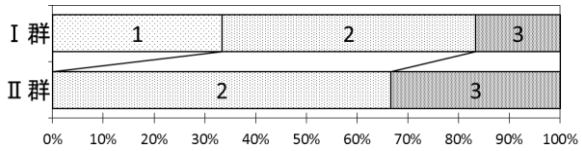
日本語指導が必要な生徒の在籍状況を学校が選んだ選択肢（縦軸）ごとに、その学校の教科に関する調査の平均正答率の合計がどこに位置しているかをプロットしました。

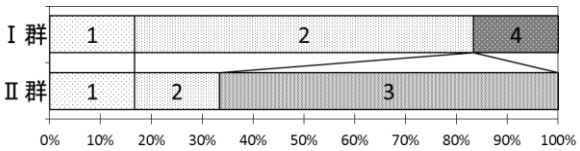
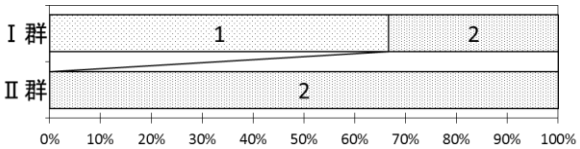
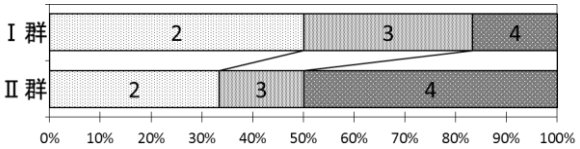
＜選択肢＞
1　在籍していない
2　１人
3　２人
4　３人
5　４人
6　５～７人
7　８人以上
0　無回答・不明



複数名の日本語指導が必要な生徒がいる学校（選択肢３～７を選択）は 22 校あり、そのうち、国語Ａ・国語Ｂ・数学Ａ・数学Ｂの合計が全国平均を超えている学校が６校ありました。これらをⅠ群とし、22 校の中で平均正答率の合計が低い６校をⅡ群とし、回答状況の差がある項目を抽出しました。

（数字は選択肢）

番号	質問項目	回答状況
(19)	調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思いますか 1　そう思う　　2　どちらかといえばそう思う 3　どちらかといえばそう思わない　　4　そう思わない	
(27)	調査対象学年の生徒に対して、前年度に、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか（補充的な学習サポートを実施した累計） 1　延べ 13 日以上　　2　延べ 9 日から 12 日 3　延べ 5 日から 8 日　　4　1 日から延べ 4 日 5　行っていない	
(38)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか 1　よく行った　　2　どちらかといえば行った 3　あまり行っていない　　4　全く行っていない	
(39)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか 1　よく行った　　2　どちらかといえば行った 3　あまり行っていない　　4　全く行っていない	
(45)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか 1　よく行った　　2　どちらかといえば行った 3　あまり行っていない　　4　全く行っていない	

(52)	調査対象学年の生徒にして、前年度に、教科や総合的な学習の時間、あるいは朝や帰りの会などにおいて、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	
(69)	調査対象学年の生徒に対する国語の授業において、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	
(84)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行いましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	

４教科区分の平均正答率の合計 （Ⅰ群、Ⅱ群それぞれ６校の平均正答率の合計）	Ⅰ群	266.5	258.4	257.9	256.1	252.8	251.9
	Ⅱ群	229.0	225.8	225.6	222.2	213.7	213.4

これらの回答状況の差に着目すると、同様の環境の中であっても、教科指導のねらいを明確にした上での言語活動を取り入れた授業づくり、長期休業日を利用した補助的な学習サポート、資料の調べ方が身に付く指導等に取り組んだ中学校ほど、平均正答率も高い傾向が見られます。

３　就学援助を受けている児童生徒の在籍割合との関係について

【関連：第１章 P. ７】

教員研修、地域との関わりを充実させた学校づくりが大切です。

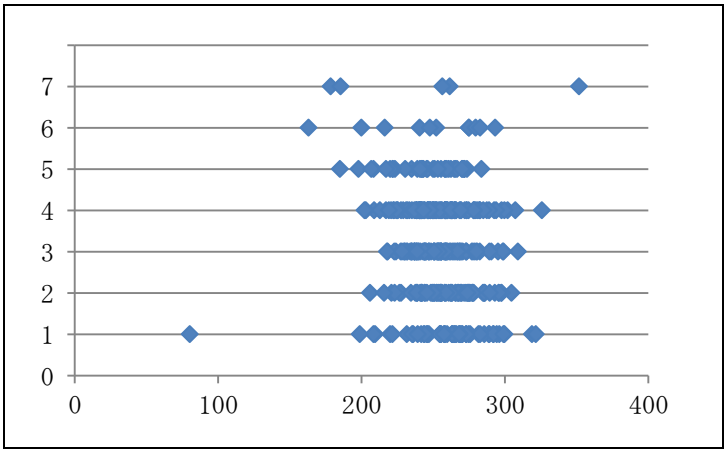
小中学校ともに、就学援助を受けている児童生徒の在籍割合と平均正答率の合計との間には、明確な関連は見られませんでした。

しかしながら、そうした中で、就学援助を受けている児童生徒の在籍割合が同じような状況の学校の中にも平均正答率が高い学校とそうでない学校があります。それらの学校の指導の違いを学校質問紙から検証します。

小学校

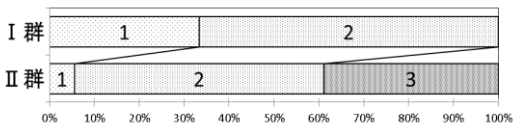
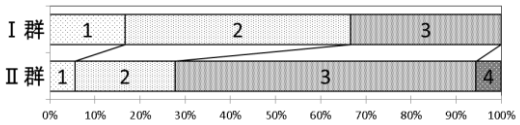
就学援助を受けている児童の在籍状況と、教科の平均正答率との関連を見るために、県内の各小学校が選んだ選択肢（縦軸）ごとに、その学校の教科に関する調査の平均正答率の合計がどこに位置しているかをプロットしました。

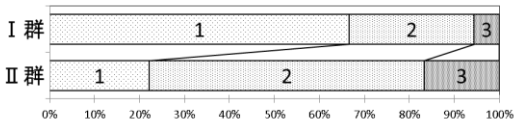
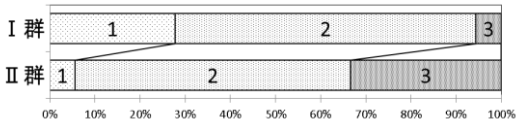
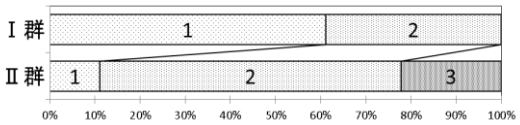
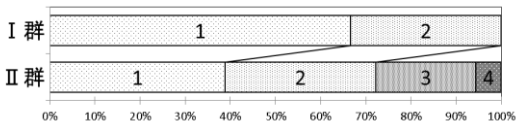
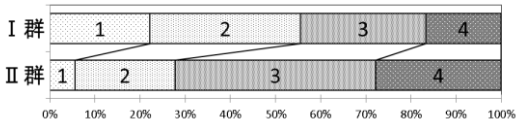
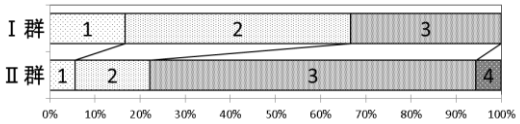
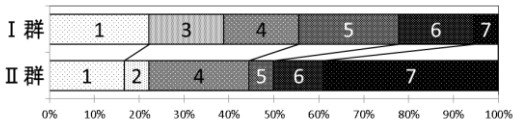
＜選択肢＞
- 1　在籍していない
- 2　5%未満
- 3　5%以上、10%未満
- 4　10%以上、20%未満
- 5　20%以上、30%未満
- 6　30%以上、50%未満
- 7　50%以上
- 0　無回答・不明



児童の 20%以上が就学援助を受けている学校（選択肢５～７を選択）は 54 校あり、そのうち、国語Ａ・国語Ｂ・算数Ａ・算数Ｂの合計が全国平均を超えている学校が 24 校ありました。24 校中の上位 18 校をⅠ群とし、54 校の中で平均正答率の合計が低い 18 校をⅡ群とし、回答状況の差がある項目を抽出しました。

（数字は選択肢）

番号	質問項目	回答状況
(20)	調査対象学年の児童は、自らが設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができていると思いますか １そのとおりだと思う　２どちらかといえば、そう思う ３どちらかといえば、そう思わない　４そう思わない	
(21)	調査対象学年の児童は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか １そのとおりだと思う　２どちらかといえば、そう思う ３どちらかといえば、そう思わない　４そう思わない	

(37)	調査対象学年の児童に対する指導に関して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的にどの程度取り入れましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば、行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	
(50)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、道徳の時間において、児童自らが考え、話し合う指導をしましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば、行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	
(52)	調査対象学年の児童に対して、前年度に、教科や総合的な学習の時間、あるいは朝や帰りの会などにおいて、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば、行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	
(84)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに地域の人材を外部講師として招聘した授業をどの程度行いましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば、行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	
(86)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに博物館や科学館、図書館を利用した授業をどの程度行いましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば、行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	
(108)	コンピュータ等の情報通信技術を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習（協働学習）や課題発見・解決型の学習指導を学ぶ校内研修を行っていますか １　よくしている　　２　どちらかといえば、している ３　あまりしていない　　４　全くしていない	
(109)	授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか １　年間１５回以上　　２　年間１３回から１４回 ３　年間１１回から１２回　　４　年間　９回から１０回 ５　年間　７回から　８回　　６　年間　５回から　６回 ７　年間　３回から　４回　　８　年間　１回から　２回 ９　全く実施していない	

４教科区分の平均正答率の合計
（Ⅰ群、Ⅱ群それぞれ 18 校の平均正答率の合計）

Ⅰ群	351.5	293.1	283.6	282.6	279.5
	274.7	274.7	273.5	271.7	271.7
	271.5	270.3	270.0	266.6	265.4
	264.6	262.4	261.5		
Ⅱ群	240.5	238.8	234.9	230.3	223.2
	221.7	221.6	220.0	217.0	216.1
	208.4	206.7	199.9	197.8	185.4
	184.9	178.3	163.0		

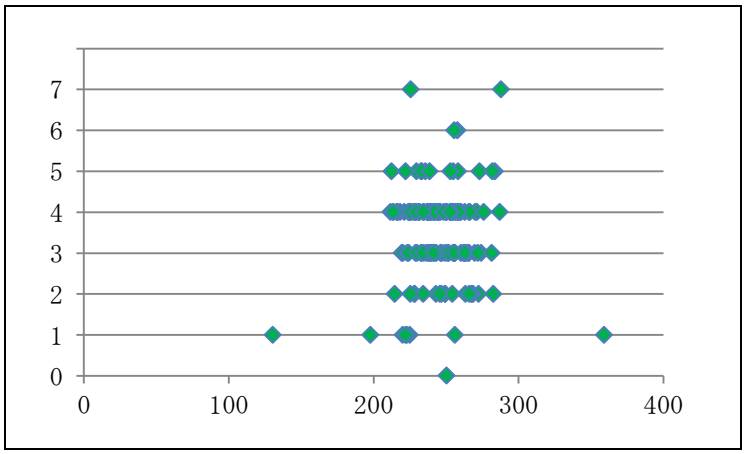
これらの回答状況の差に着目すると、同様の環境の中であっても、児童自らが考え話し合ったり発言や発表を工夫したりする言語活動、地域との関わりの中で地域の人材を外部講師として招へいする取組、図書館を利用した授業、コンピュータ等の情報通信技術の活用、授業研究を伴う教員研修等に取り組んだ学校ほど、平均正答率も高い傾向が見られます。

中学校

就学援助を受けている生徒の在籍状況と、教科の平均正答率との関連を見るために、県内の各中学校が選んだ選択肢（縦軸）ごとに、その学校の教科に関する調査の平均正答率の合計がどこに位置しているかをプロットしました。

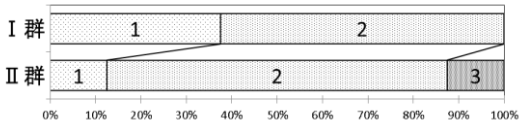
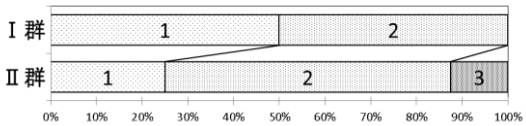
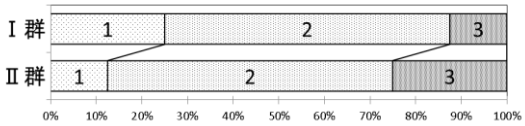
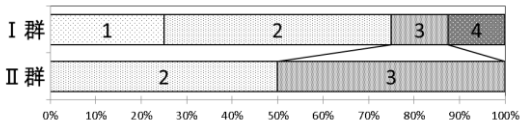
＜選択肢＞

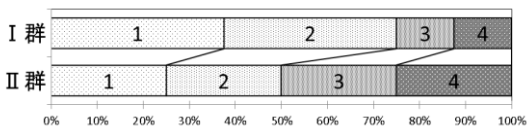
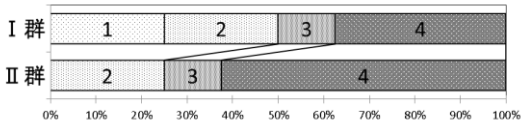
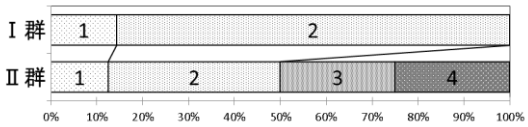
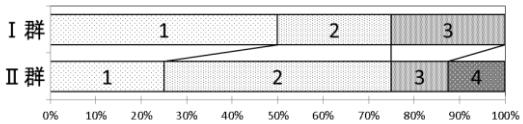
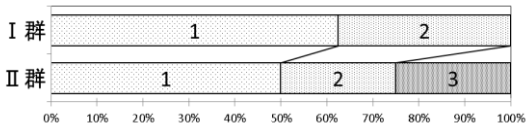
1　在籍していない
2　５％未満
3　５％以上、10％未満
4　10％以上、20％未満
5　20％以上、30％未満
6　30％以上、50％未満
7　50％以上
0　無回答・不明



生徒の 20%以上が就学援助を受けている学校（選択肢５～７を選択）は 18 校あり、そのうち、国語Ａ・国語Ｂ・数学Ａ・数学Ｂの合計が全国平均を超えている学校が 10 校ありました。10 校中の上位 8 校をⅠ群とし、18 校の中で平均正答率の合計が低い 8 校をⅡ群とし、回答状況の差がある項目を抽出しました。

（数字は選択肢）

番号	質問	回答状況
(18)	調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思いますか １そのとおりだと思う　２どちらかといえば、そう思う ３どちらかといえば、そう思わない　４そう思わない	
(40)	調査対象学年の生徒に対する指導に関して、前年度までに、生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めることをどの程度行いましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば、行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	
(43)	調査対象学年の生徒に対する指導に関して、前年度までに、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をどの程度行いましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば、行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	
(52)	調査対象学年の生徒に対して、前年度に、教科や総合的な学習の時間、あるいは朝や帰りの会などにおいて、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば、行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	

(82)	平成２７年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の小学校と成果や課題を共有しましたか １　よく行った　　２　どちらかといえば、行った ３　あまり行っていない　　４　全く行っていない	
(88)	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか １よく参加してくれる　２参加してくれる ３あまり参加してくれない　４全く参加してくれない	
(89)	保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか １そのとおりだと思う　２どちらかといえば、そう思う ３どちらかといえば、そう思わない　４そう思わない	
(101)	都道府県や市町村の指導主事や大学教員等の専門家が、校内研修の指導のために定期的に来校していますか １　よくしている　　２　どちらかといえば、している ３　あまりしていない　　４　全くしていない	
(114)	あなた（校長）は、校内の授業をどの程度見て回っていますか １　ほぼ毎日　　２　週に２～３日程度 ３　月に数日程度　　４　ほとんど行っていない	

４教科区分の平均正答率の合計 （Ⅰ群、Ⅱ群それぞれ８校の平均正答率の合計）	Ⅰ群	288.0	287.0	283.7	281.9
		273.1	258.4	257.9	255.7
	Ⅱ群	238.7	235.7	233.4	232.8
		229.7	225.6	222.2	212.4

これらの回答状況の差に着目すると、同様の環境の中であっても、人の考えを最後まで聞いたり生徒の発言の時間を確保したりするなどの言語活動、近隣等の小学校との全国学調分析結果の共有、地域との関わりの中で保護者や地域の人の様々な支援や活動への参加、校長の授業の見回り等に取り組んだ学校ほど、平均正答率も高い傾向が見られます。

4　キャリア教育との関係について

【関連：第１章 P.13】

日頃から「今、求められている力」を意識し、キャリア教育の視点からも、子どもたちの発達段階に応じた授業改善等の取組を進めることが大切です。また、子どもたちが日々の学習と実生活や自分の将来との関係に意義を見いだし、見通しと意欲を持って学ぶことができるよう、教育活動全般で取り組むことが大切です。

「みえの学力向上県民運動セカンドステージ」における取組の視点として、「主体的・協働的に学び行動する意欲」において、「キャリア教育の視点からも、日々の学習と実生活や自分の将来との関係に意義を見いだし、見通しと意欲を持つ学び」としているところです。

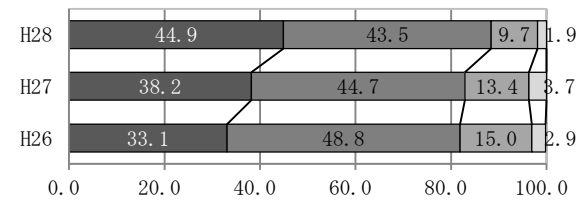
この観点から、関連する児童生徒・学校質問紙調査の回答状況と平均正答率との関連を示します。

◆◆地域の人材を招へいした授業の実施◆◆

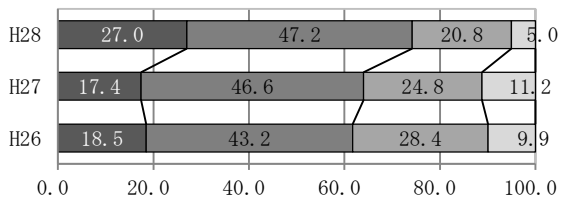
(84)(83)調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか

よく行った　どちらかといえば、行った　どちらかといえば、行っていない　全く行っていない

【小学校】



【中学校】



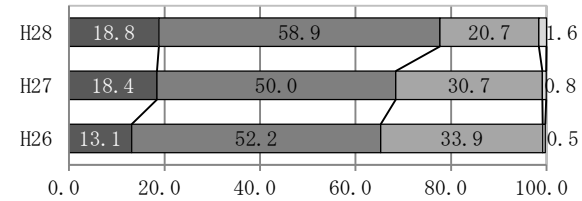
※小中学校ともに、地域人材を活用した授業の取組が進んでいます。

◆◆将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導と児童生徒の意識◆◆

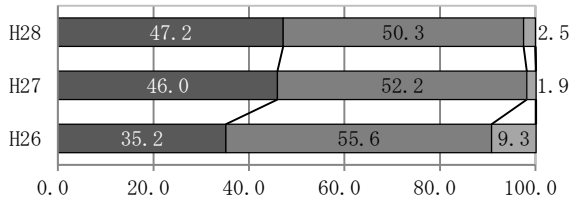
【学校質問紙】(48)調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか

よく行った　どちらかといえば、行った　どちらかといえば、行っていない　全く行っていない

【小学校】



【中学校】

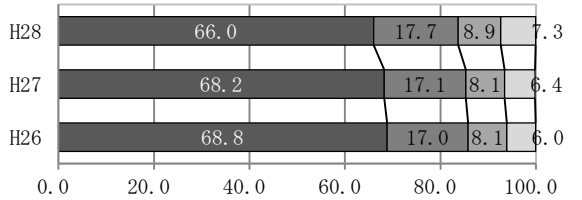


※小中学校ともに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導が進んでいます。

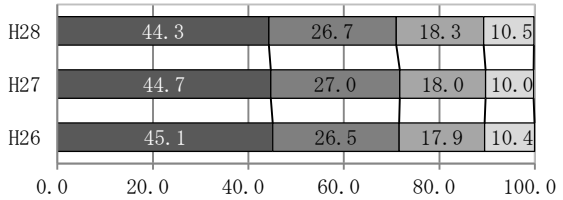
【児童生徒質問紙】（９）将来の夢や目標を持っていますか

当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない

【小学校】



【中学校】



※児童(小)では、将来の夢や目標を持っていると回答した割合が若干減少し、生徒(中)においても、大きな増加は見られません。

※学校の意識と児童生徒の意識との乖離が見られます。

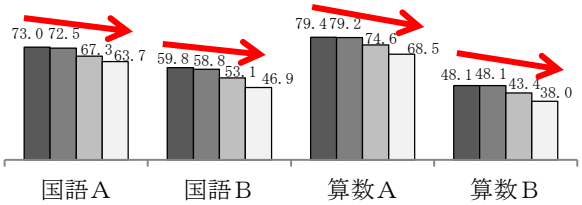
◆◆学習したことが役に立つ◆◆

(45)「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
(65)(77)国語、算数(数学) の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

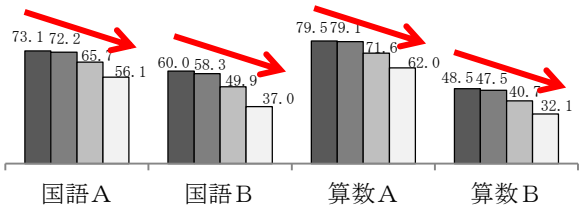
当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない

【小学校】

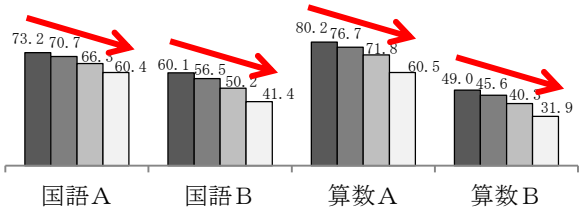
＜総合的な学習の時間＞



＜国語＞

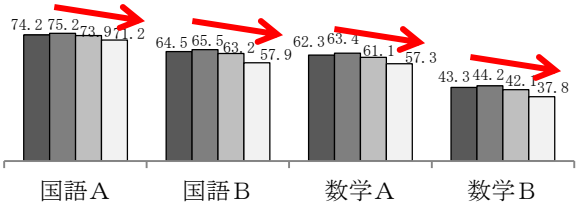


＜算数＞

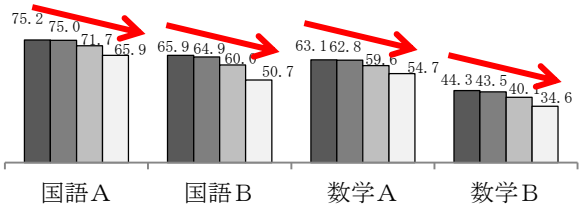


【中学校】

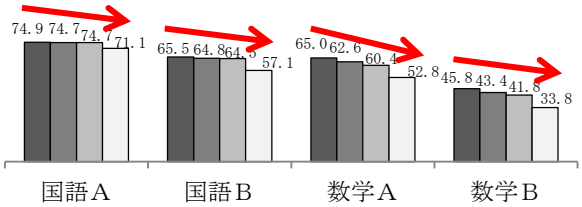
＜総合的な学習の時間＞



＜国語＞



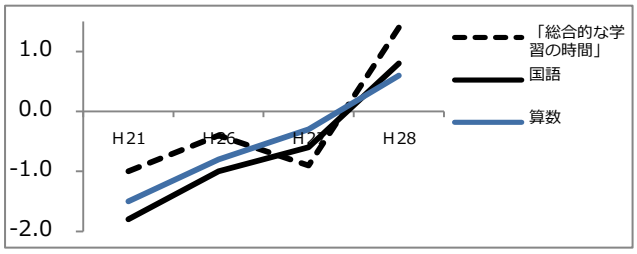
＜数学＞



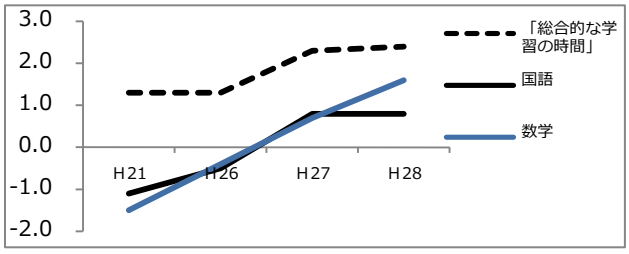
※国語、算数・数学、小学校の総合的な学習の時間において、授業で学習したことが将来社会に出たときに役に立つと回答した児童生徒の方が平均正答率が高い傾向にあります。

「授業で学習したことは、普段の生活や将来、社会に出たときに役に立つ」と肯定的な回答をした児童生徒と全国平均との差の経年変化を示します。

【小学校】



【中学校】



分析結果

小中学校ともに、地域等の人材を招へいした授業等の実施が進められています。また、児童生徒の「授業で学習したことは普段の生活や社会に出たときに役に立つ」との意識も高まっており、全国平均を上回っています。学校の指導が、児童生徒の学習の重要性に対する意識向上につながっています。

また、『再分析から見えるキャリア教育の可能性－将来のリスク対応や学習意欲、インターンシップ等を例として』(国立教育政策研究所　平成 28 年) では、「現在の小学校キャリア教育では、『人間関係形成・社会形成能力』『自己理解・自己管理能力』を育成しようとする授業・指導に比べて、『課題対応能力』『キャリアプランニング能力』の育成に向けた取組はやや不十分であると言える」とされています。

日頃から、子どもたちが学校での学習と自分の将来との関係に意義を見いだし、学ぶ意欲を高めるとともに、将来就きたい職業について考え夢や目標を持てるよう、キャリア教育の視点で各教科の授業改善等をはじめとして、教育活動全般を通じて取り組んでいくことが大切です。

第４章　児童生徒質問紙調査の分析

1　教科との関係について

◆◆国語への関心・意欲・態度◆◆

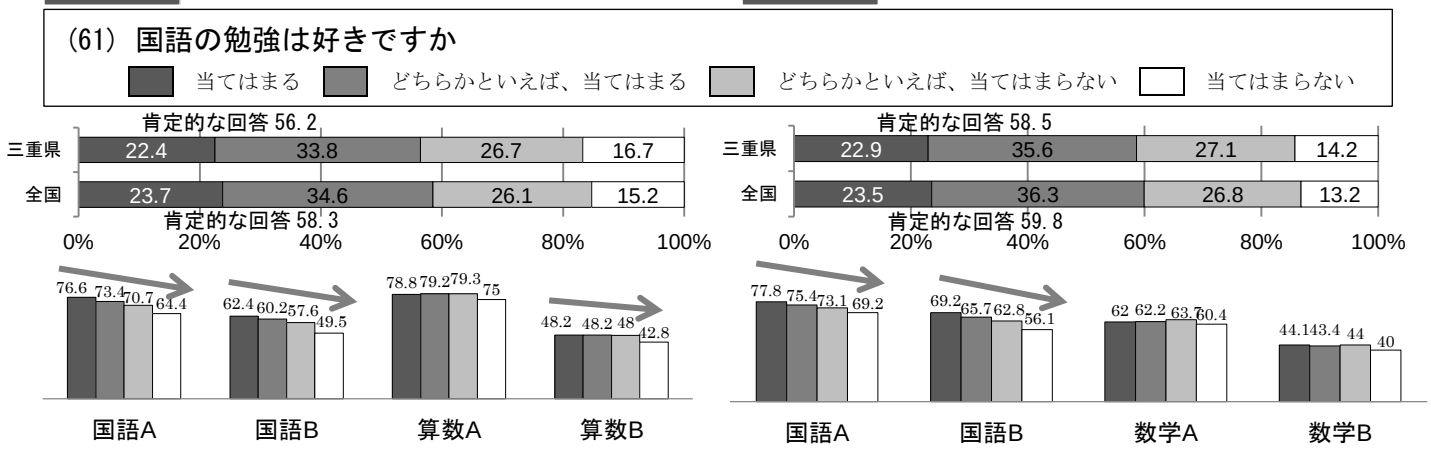
「国語の勉強は好き」「読書は好き」などと回答した児童生徒は全国の平均を下回っています。また、ほとんどの項目で肯定的な回答をした児童生徒ほど、平均正答率が高い傾向が見られます。

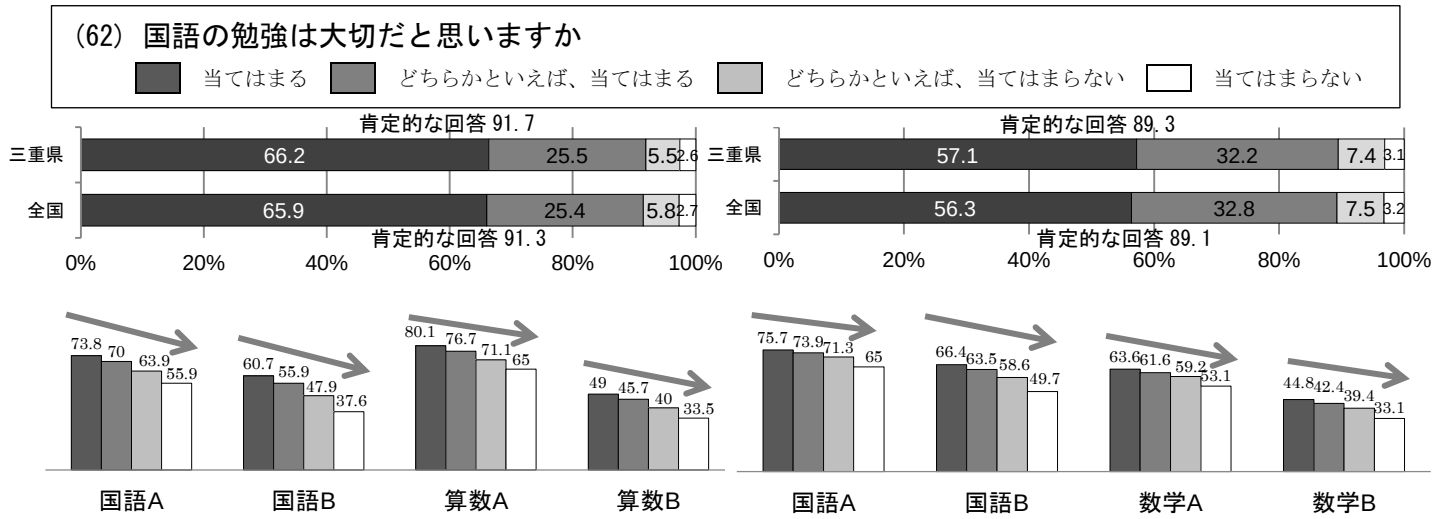
関連項目

番号	質問項目
(61)	国語の勉強は好きですか
(62)	国語の勉強は大切だと思いますか
(63)	国語の授業の内容はよく分かりますか
(64)	読書は好きですか
(65)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
(66)	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか
(67)	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか
(68)	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか
(69)	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか
(70)	（小）今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか （中）今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか

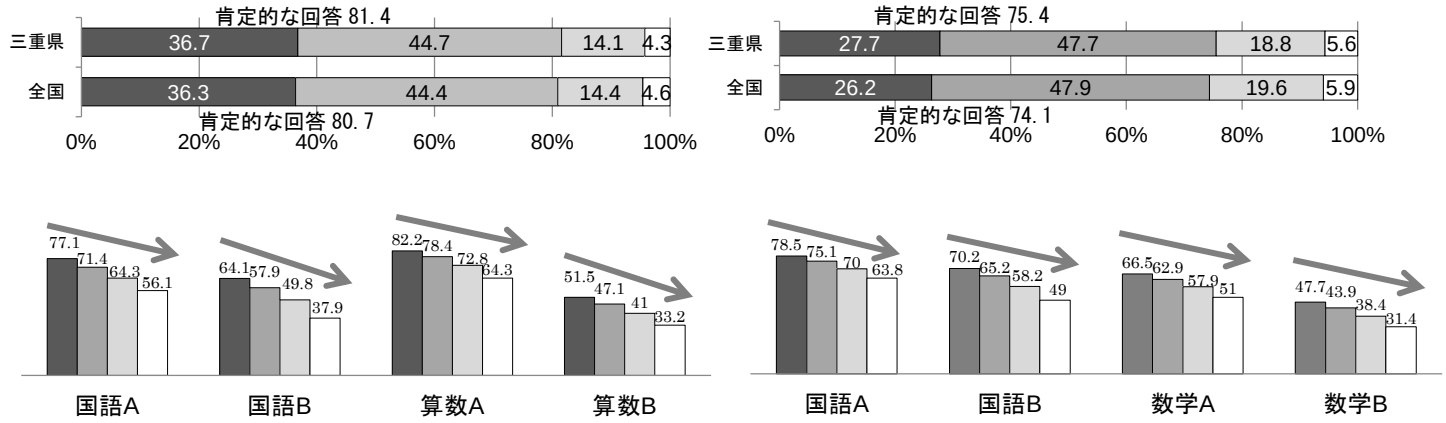
国語Ａ、Ｂでは、これらの項目で、肯定的に回答した児童生徒ほど教科の平均正答率が高い傾向が見られます。肯定的な回答となるような授業の工夫が大切です。

小学校　　**中学校**

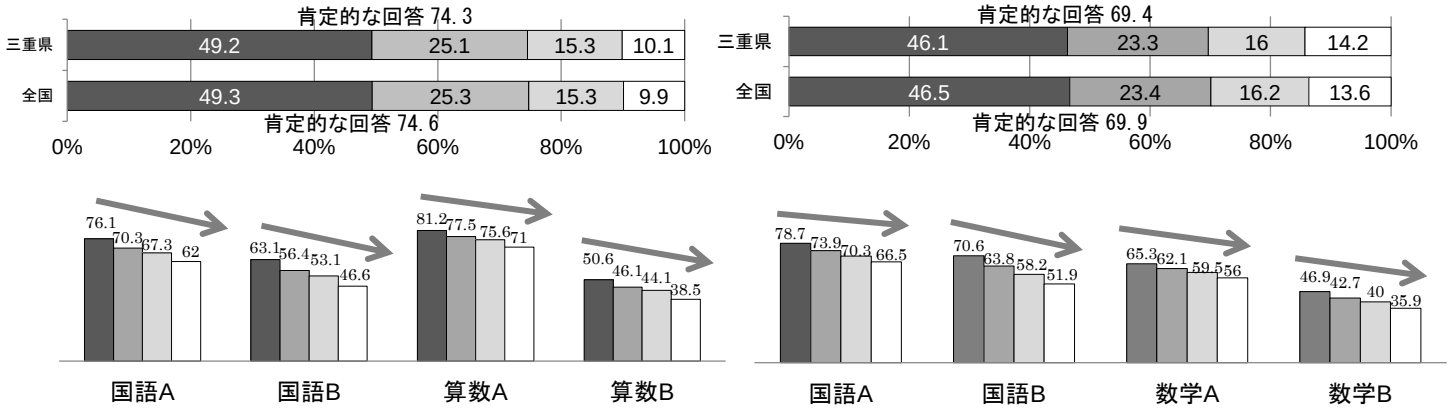




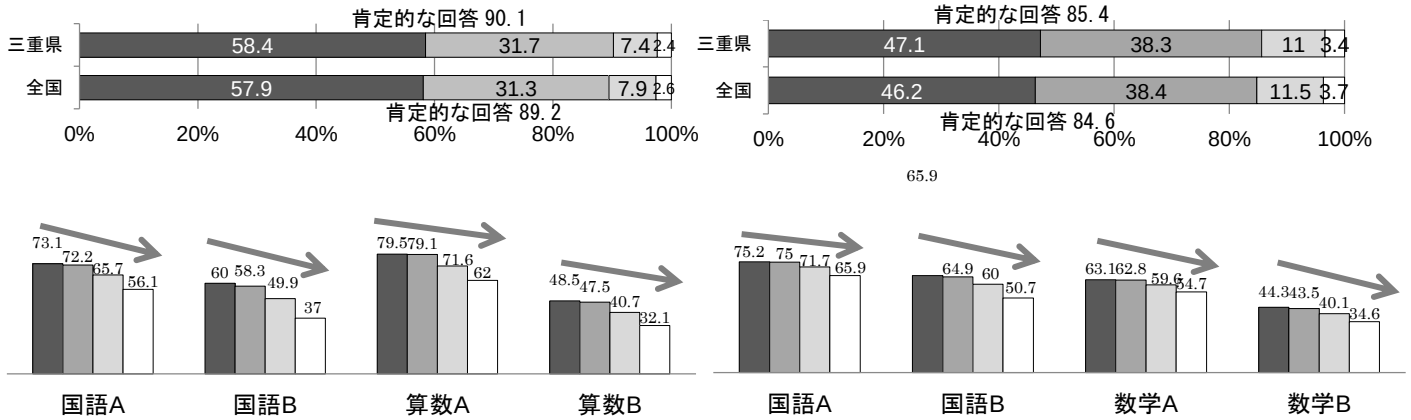
(63) 国語の授業の内容はよく分かりますか



(64) 読書は好きですか

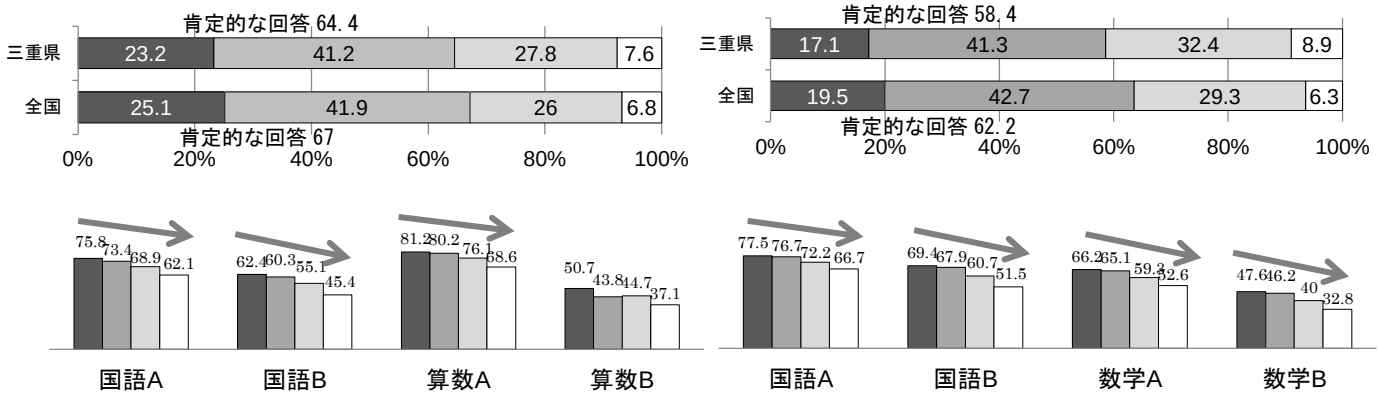


(65) 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか



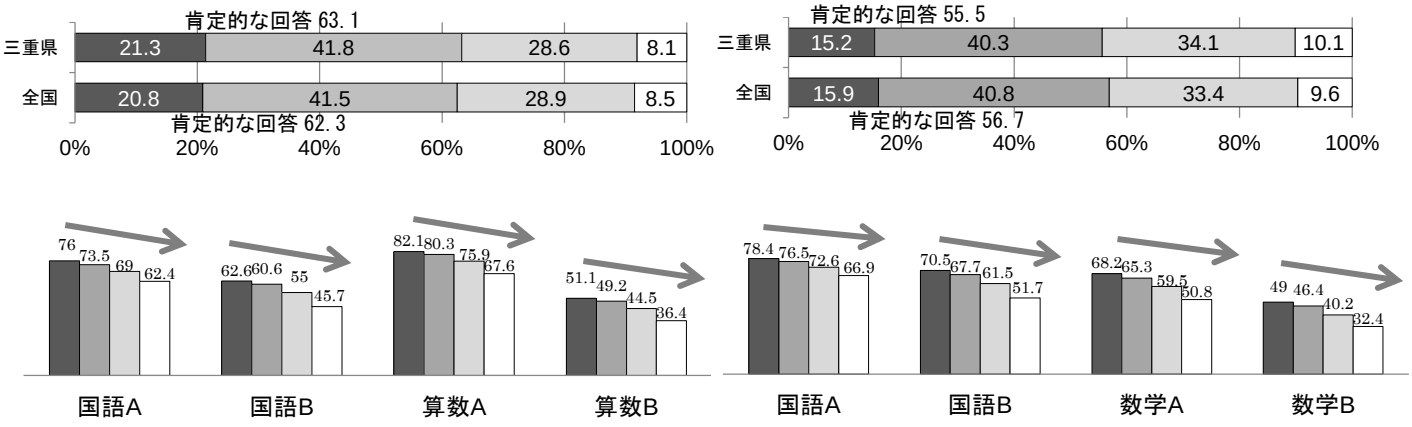
(66) 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか

当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない



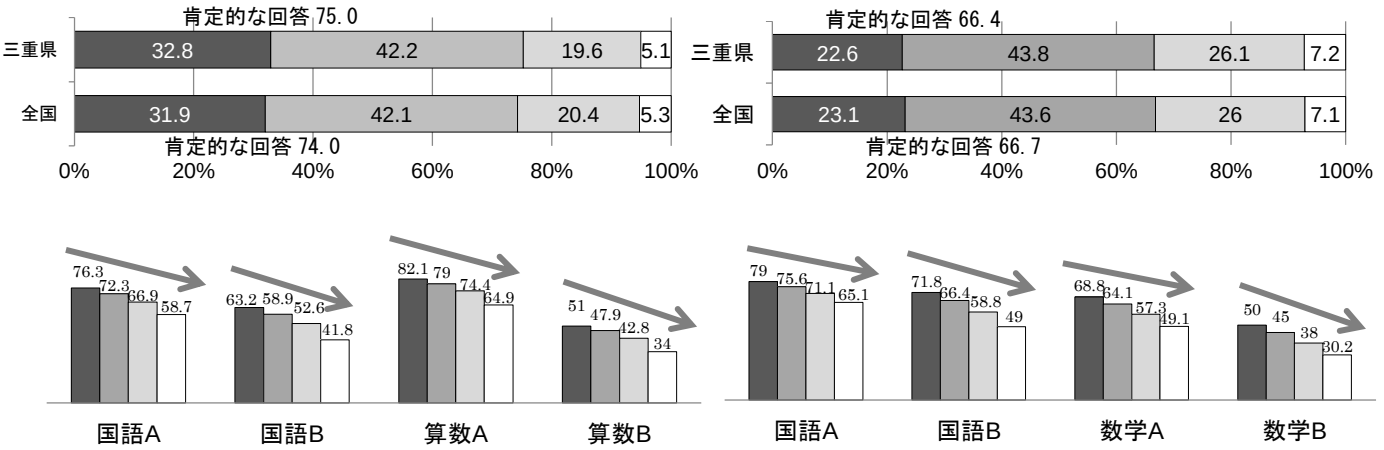
(67) 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか

当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない



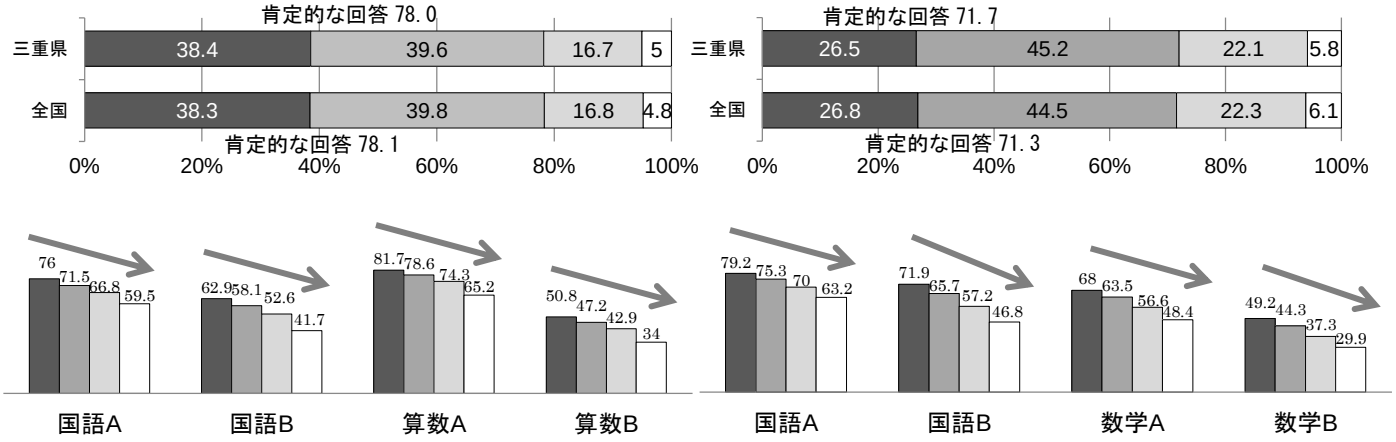
(68) 国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか

当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない



（69）国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか

当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない

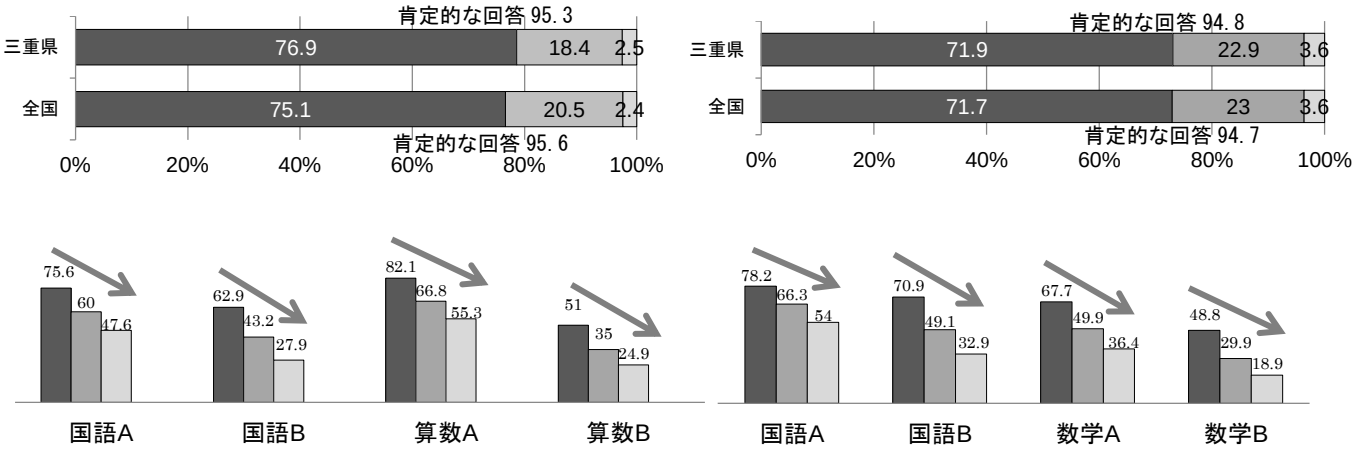


（70）（小）今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか
（中）今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか

全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した

書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった

書く問題は全く解答しなかった



分析結果

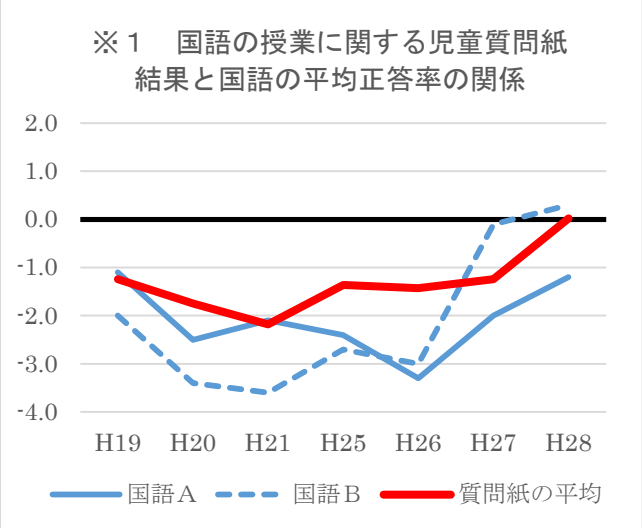
国語Ａ、国語Ｂにおいて、全ての項目で肯定的な回答をした児童生徒ほど、平均正答率も高い傾向が見られます。授業での指導において、目的に応じて資料を読み、考えを話したり、書いたりする活動を取り入れることや、発表時にはうまく伝わるように話の組み立てを工夫するよう指導すること、文章を読むときは段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読むよう指導すること等が重要です。

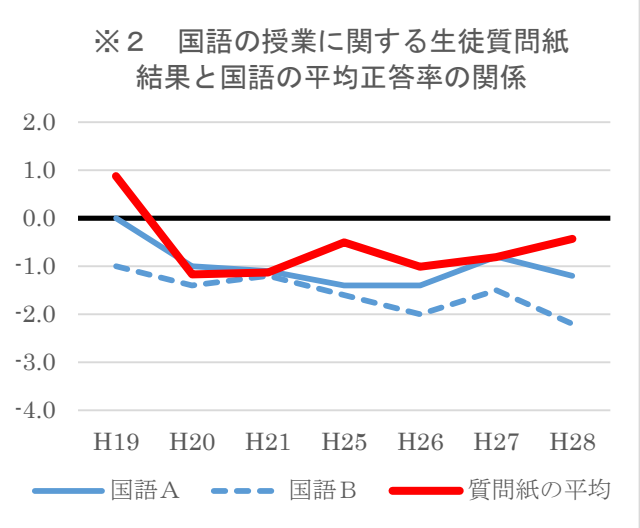
また、国語の問題について、解答を文章で書く問題について、最後まで解答を書こうと努力した項目で肯定的な回答をした児童生徒ほど、平均正答率も高い傾向が見られます。日頃の授業から、最後まで粘り強く問題に取り組む態度を養うことが大切です。

国語の興味・関心・意欲の経年変化

国語の興味・関心・意欲に関する質問の平成 19 年度から平成 28 年度までの回答状況と国語Ａ、国語Ｂの結果（※１小学校・※２中学校）をグラフに表しました。

各年度の児童生徒質問紙(61)～(70)の肯定的な回答と全国の平均との差の平均値と国語Ａ、国語Ｂの平均正答率と全国の平均正答率との差を比較





※１小学校

本年度の国語Ａ、国語Ｂに改善が見られた要因は、国語の興味・関心・意欲に関する質問内容について全国平均との差に改善が見られることから、日々の授業改善が進み、意欲的に学習する児童の割合が増加したことが考えられます。学習した内容が確実に身に付くよう、実際の生活場面において習得した知識・技能を使いこなす機会を多く持つなど、児童自身が達成感や目的意識を実感できる授業改善の工夫が大切です。

※２中学校

本年度の国語Ａ、国語Ｂに課題が見られた要因は、国語の興味・関心・意欲に関する質問内容について全国平均との差に開きが見られることから、日々の授業で生徒の主体的な学習が十分に行われていなかった可能性があると考えられます。今後の国語の授業改善の手がかりにする必要があります。

◆◆算数（数学）への関心・意欲・態度◆◆

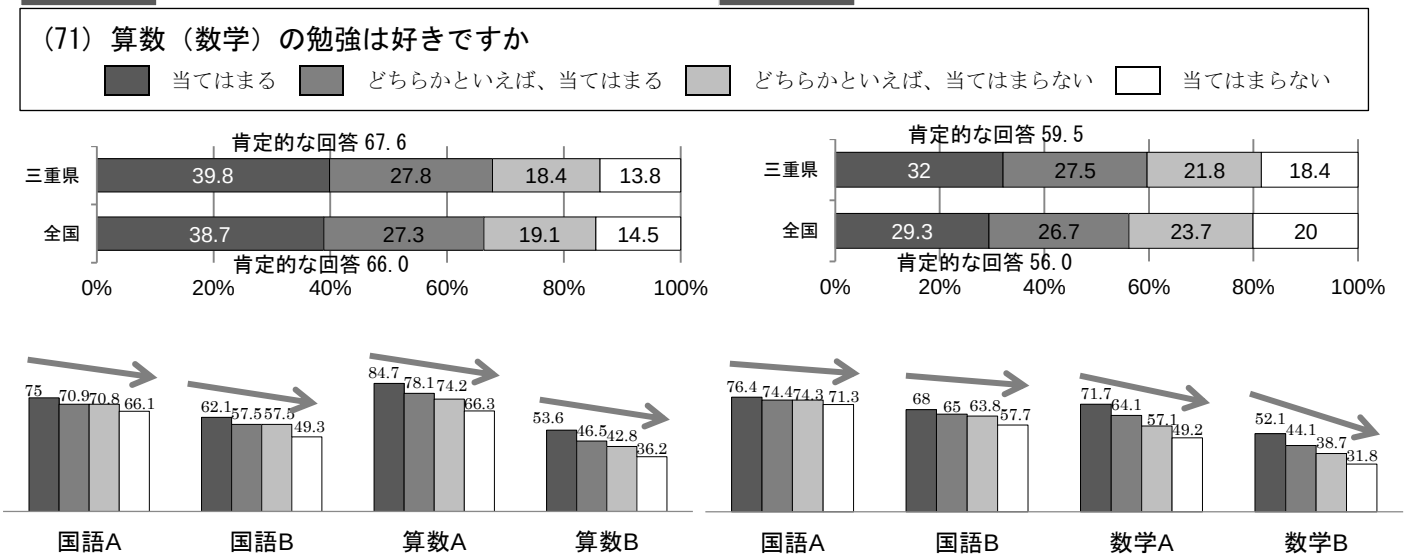
算数（数学）への意欲・関心・態度に関する項目と平均正答率との関連が見られます。

関連項目

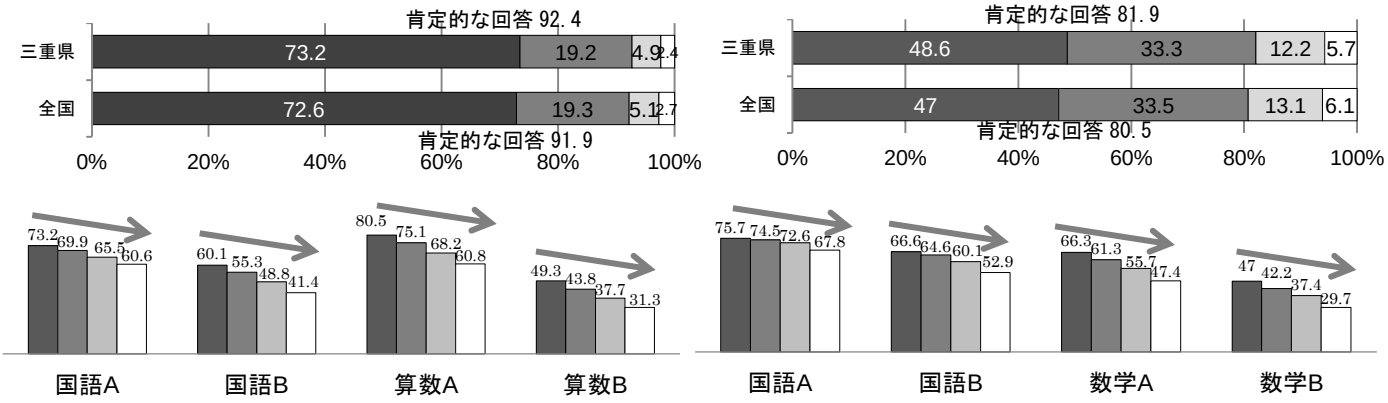
番号	質問項目
(71)	算数(数学)の勉強は好きですか
(72)	算数(数学)の勉強は大切だと思いますか
(73)	算数(数学)の授業の内容はよく分かりますか
(74)	（小）算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか （中）数学ができるようになりたいと思いますか
(75)	算数(数学)の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか
(76)	算数(数学)の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか
(77)	算数(数学) の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
(78)	算数(数学)の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか
(79)	（小）算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか （中）数学の授業で公式やきまりを習うとき、根拠を理解するようにしていますか
(80)	算数(数学)の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか
(81)	（小）今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたが、どのように解答しましたか （中）今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか

算数（数学）Ａ、算数（数学）Ｂでは、これらの項目について肯定的に回答した児童生徒ほど教科の平均正答率が高い傾向が見られます。肯定的な回答となるような授業の工夫が大切です。

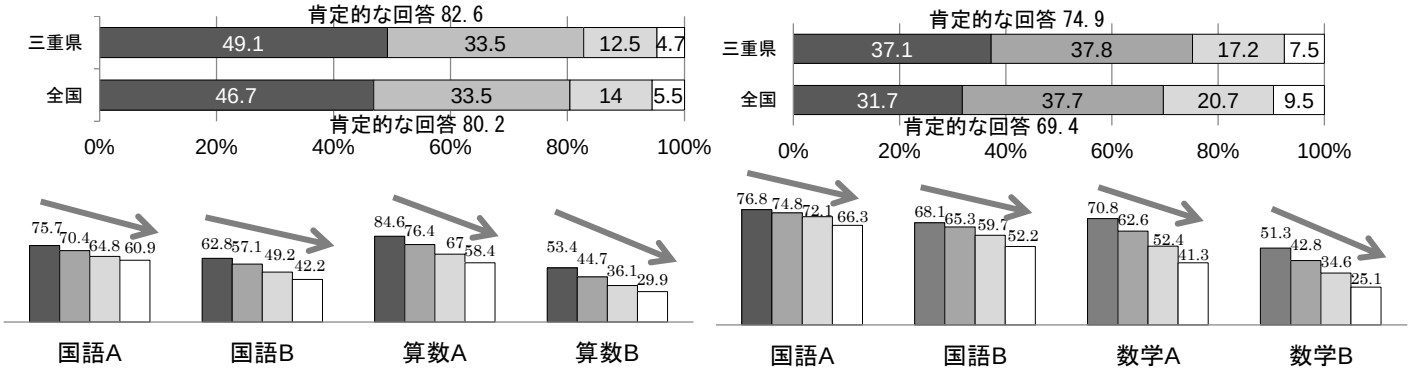
小学校　　中学校



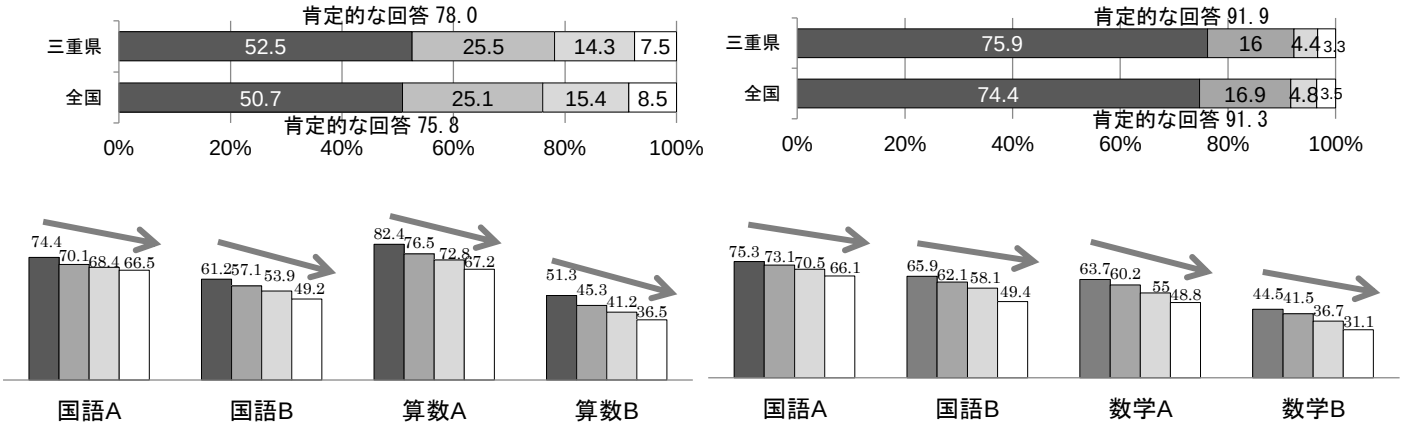
（72）算数（数学）の勉強は大切だと思いますか



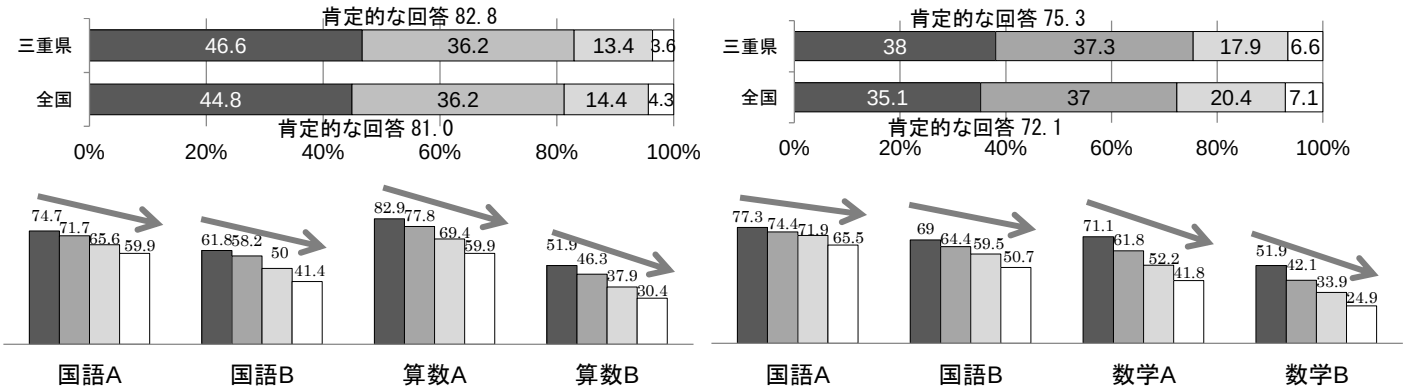
（73）算数（数学）の授業の内容はよく分かりますか



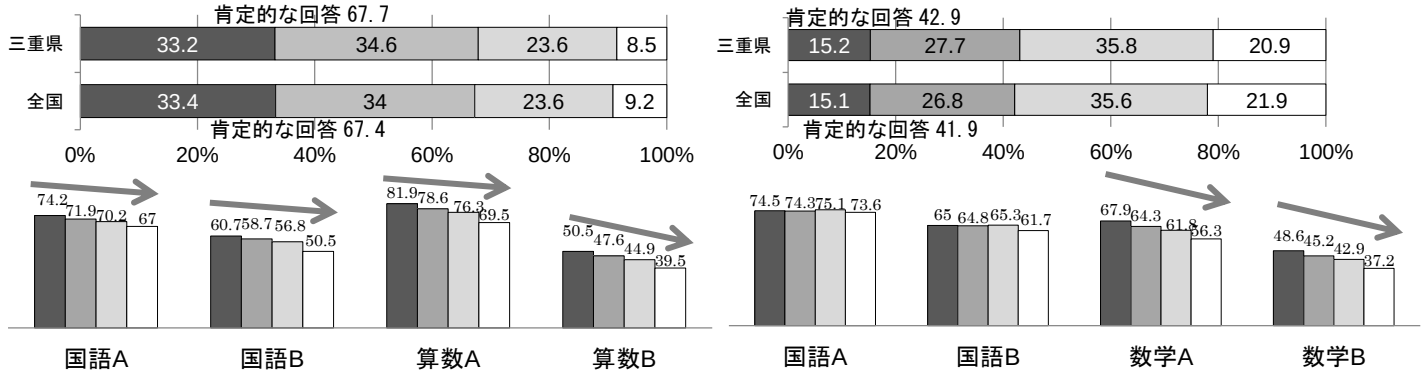
（74）（小）算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか
（中）数学ができるようになりたいと思いますか



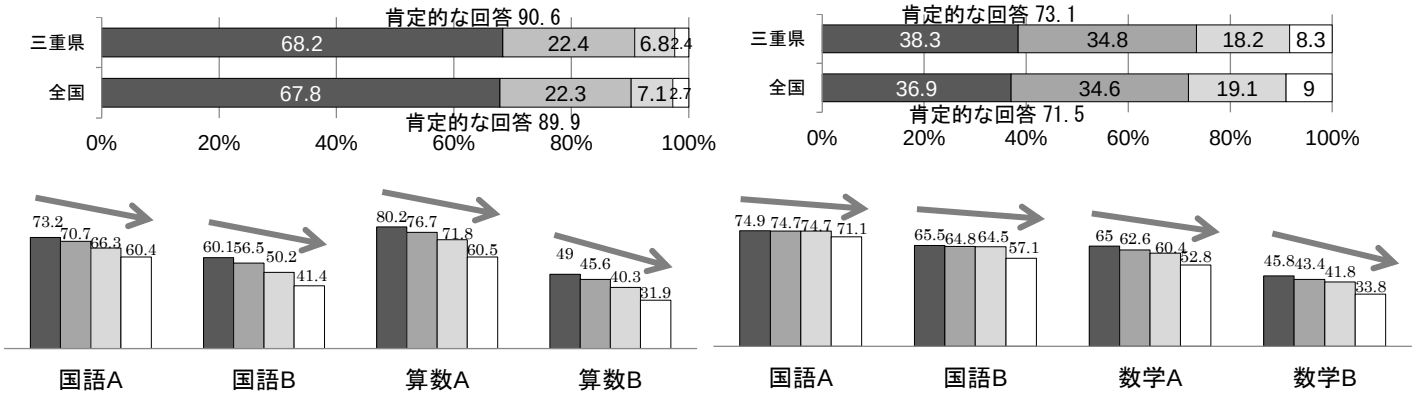
（75）算数（数学）の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか



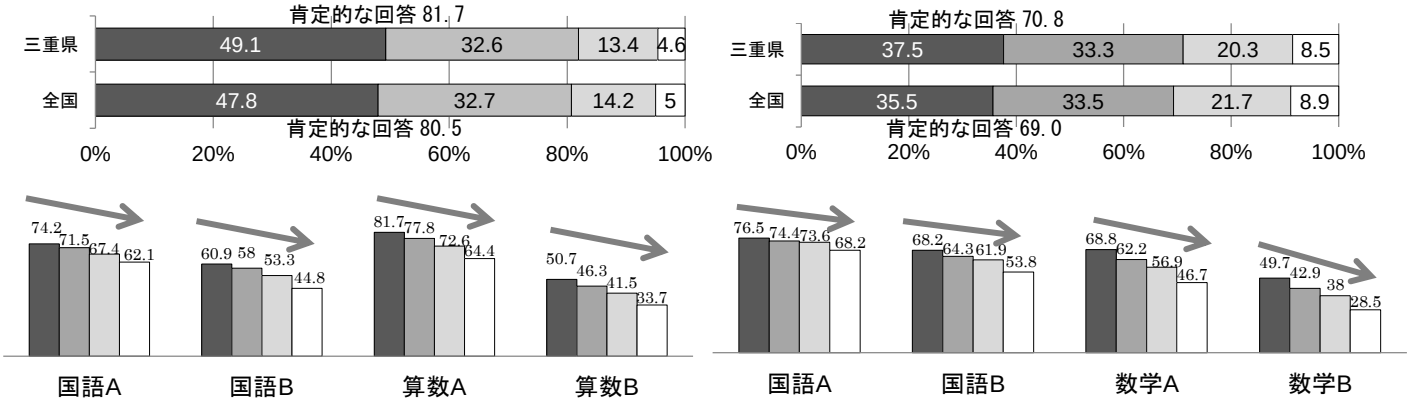
（76）算数（数学）の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか



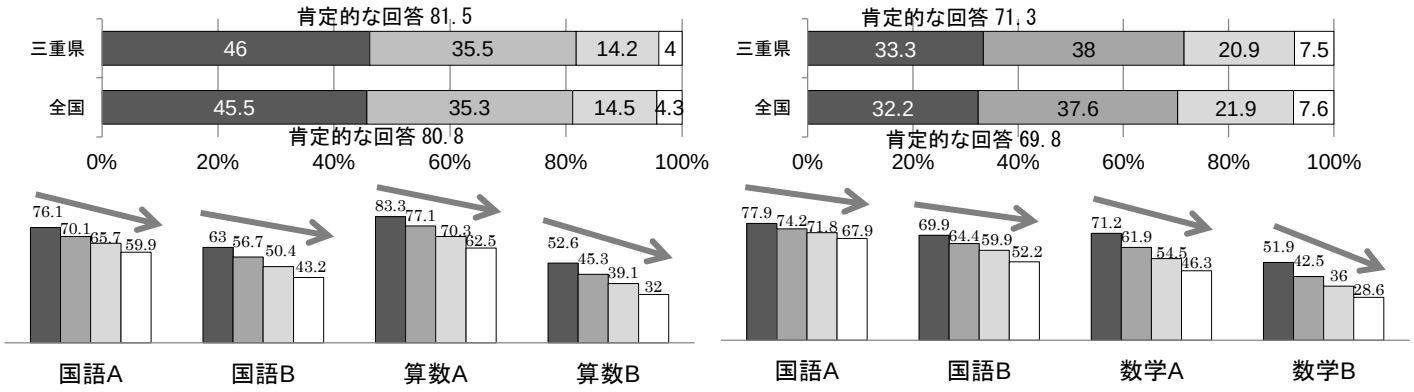
（77）算数（数学）の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか



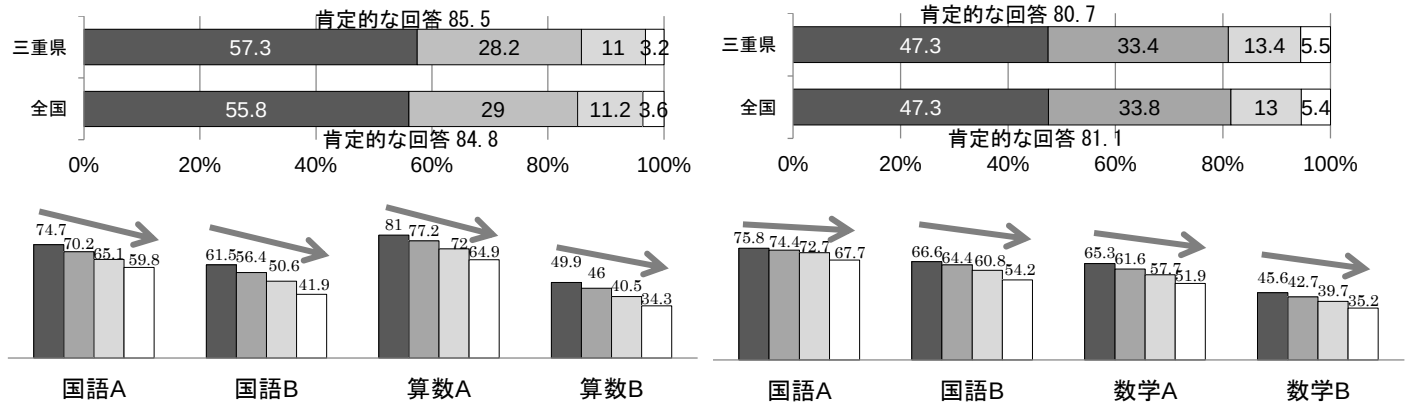
（78）算数（数学）の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか



（79）（小）算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか
（中）数学の授業で公式やきまりを習うとき、根拠を理解するようにしていますか

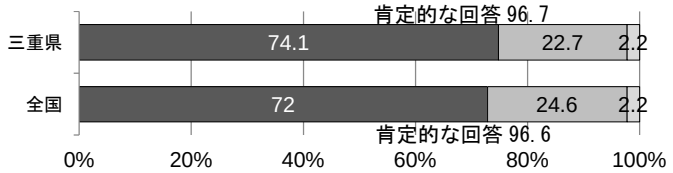


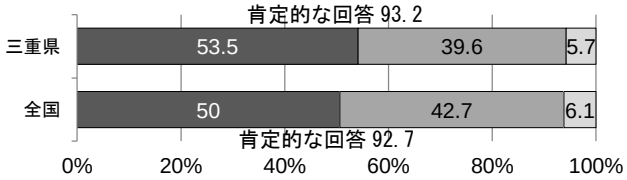
（80）算数（数学）の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか

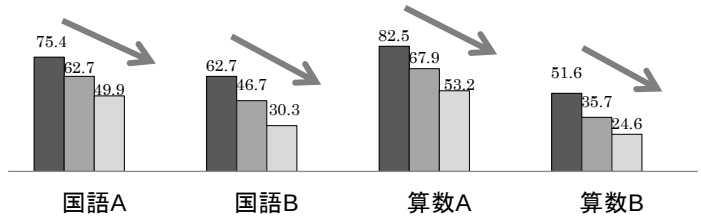


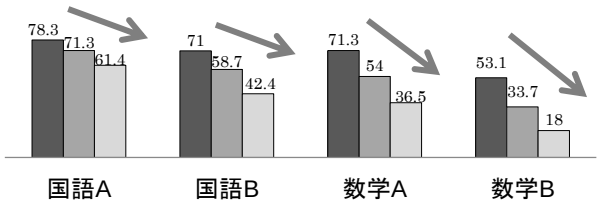
(81)　（小）今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたが、どのように解答しましたか
（中）今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか

- 全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した
- 書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった
- 書く問題は全く解答しなかった









分析結果

算数（数学）の問題についても国語同様、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く（説明する）問題について、最後まで解答を書こうと努力した項目で肯定的な回答をした児童生徒ほど、平均正答率との関連も見られます。日頃の授業から、最後まで粘り強く問題に取り組む態度を養うことが大切です。

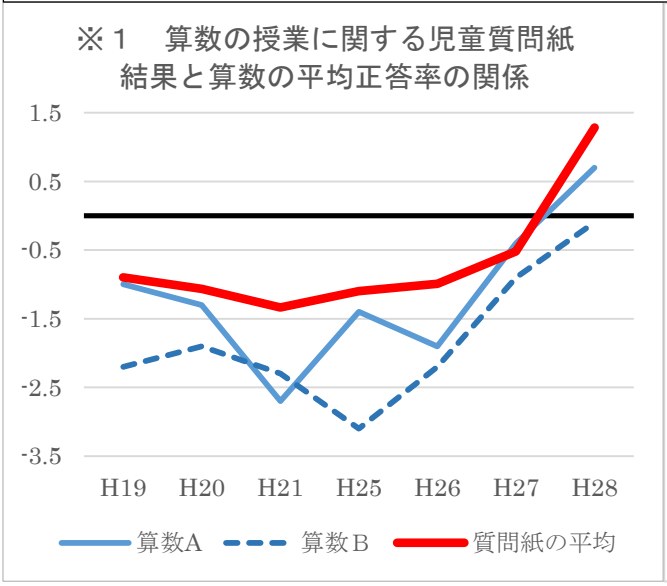
また、算数（数学）の授業で学習したことが将来社会に出たときに役に立つと回答した割合（算数：68.2%、数学：38.3%）に比べ、普段生活の中で活用できないか考えると回答した割合（算数：33.1%、数学：15.2%）は低いことから、日頃の授業では、児童生徒が算数（数学）の有用性を実感できるよう、実生活における事象との関連を図った授業を展開していくことが重要です。

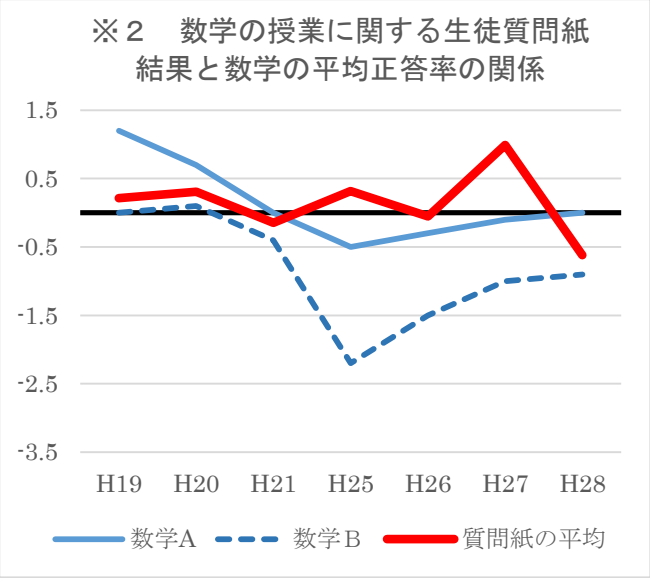
生徒（中）質問紙で数学ができるようになりたいと回答した割合は、75.9%であるのに対して、数学が好きと回答した割合は 32.0%、問題の解き方が分からないとき諦めずにいろいろな方法を考えると回答した割合は 38.0%でした。生徒の実態にあった達成感を実感できる課題の提示などの工夫が重要です。

算数（数学）の興味・関心・意欲の経年変化

算数（数学）の興味・関心・意欲に関する質問の平成 19 年度から平成 28 年度までの回答状況と算数（数学）Ａ、算数（数学）Ｂの結果（※１小学校・※２中学校）をグラフに表しました。

各年度の児童生徒質問紙(71)～(81)の肯定的な回答と全国の平均との差の平均値と算数（数学）Ａ、算数（数学）Ｂの平均正答率と全国の平均正答率との差を比較





※１小学校

今年度の算数Ａ、算数Ｂの大きな改善の要因は、算数に対する児童の興味・関心・意欲に関する質問紙調査項目につながる指導の内容を日々の授業で実践している結果であると考えることができます。今後一層の算数の授業改善のため、児童の興味・関心・意欲に関する項目内容を活用していくことが有効です。

※２中学校

平成 19 年度、平成 20 年度では、数学Ａ、数学Ｂの結果と数学への興味・関心・意欲に関する質問紙調査の結果は全国と比較すると良好でした。このことにより、数学への興味・関心・意欲を高めていくよう授業改善を充実させることが重要です。

◆◆総合的な学習の時間について◆◆

問題解決的な活動が発展的に繰り返される探究的な学習などが大切です。

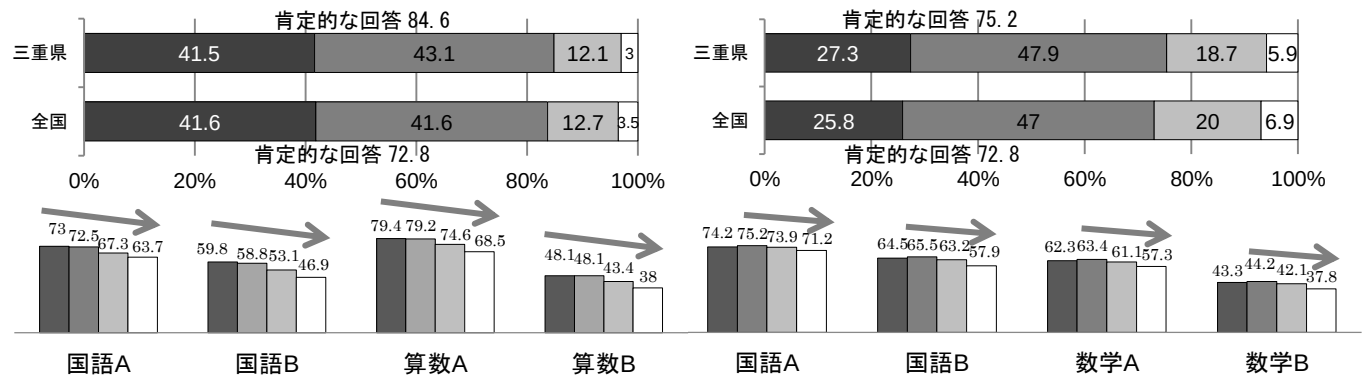
関連項目

番号	質問項目
(45)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか
(46)	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか

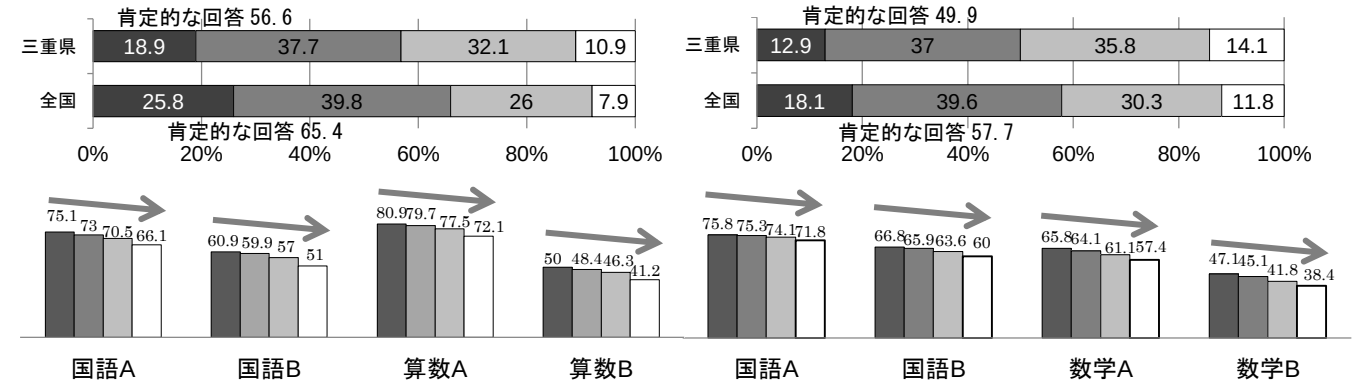
総合的な学習の時間の趣旨を実現するために、問題解決的な活動が発展的に繰り返される探究的な学習（「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」）、他者と協働して課題を解決する協働的な学習が大切です。

小学校　　中学校

(45)「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか



(46)「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



分析結果

自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると肯定的な回答をした児童生徒ほど、平均正答率も高い傾向が見られます。学習指導要領の改訂等を見据え、日頃の授業において、主体的・協働的な学びにつながるよう計画的な取組が必要です。

２　質問紙調査及び教科に関する調査との関係について

【関連：第１章 P. ５～】

◆◆学校での組織的な取組◆◆

めあての提示、振り返る活動

「めあての提示」「振り返る活動」を児童生徒が意識できているかどうかが大切です。

児童生徒質問紙

番号	質問項目		三重県	全国
(53)	５年生までに（１、２年生のときに）受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか	小	88.8	87.6
		中	85.5	84.9
(54)	５年生までに（１、２年生のときに）受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	小	76.9	76.1
		中	68.8	63.1

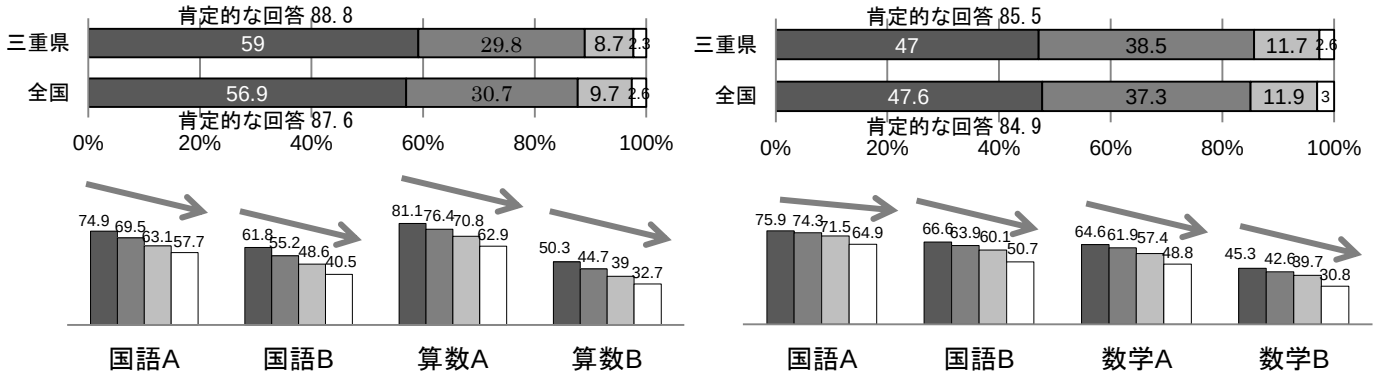
学校質問紙

番号	質問項目		三重県	全国
(36)	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業の中で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れましたか	小	98.7	98.8
		中	100.0	97.8
(37)	調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	小	93.0	94.9
		中	96.2	93.0

小学校　　中学校

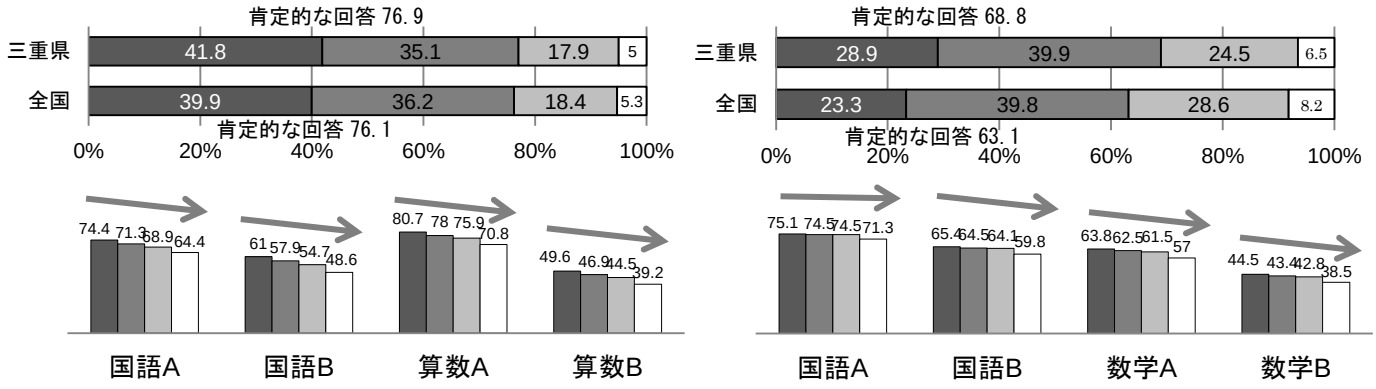
【児童生徒質問紙】(53) ５年生までに（１、２年生のときに）受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか

当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない



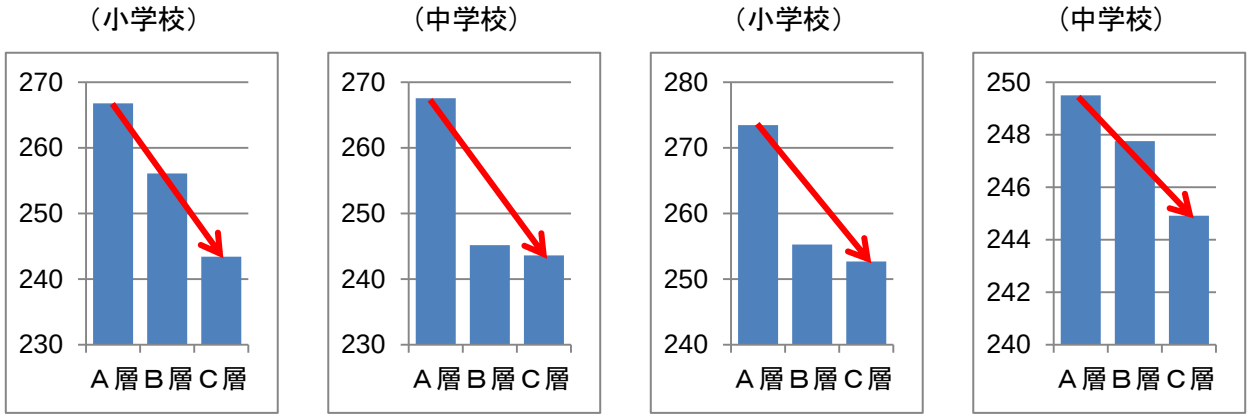
【児童生徒質問紙】(54) ５年生までに（１、２年生のときに）受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか

当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない



※児童生徒が「目標（めあて・ねらい）の提示」「振り返る活動」について「当てはまる」と回答した学校ごとの割合の高い順から３層（Ａ、Ｂ、Ｃ層）に分け、Ａ、Ｂ、Ｃ層の教科の平均正答率の合計の平均を比較しました。

＜目標（めあて・ねらい）の提示＞　＜振り返る活動＞



分析結果

学校質問紙調査の結果より、県内多くの小中学校で、「目標（めあて・ねらい）の提示」「振り返る活動」を積極的に実施しており、授業スタイルの１つとして定着してきていることがわかります。

しかし、児童生徒の回答状況と学校の回答状況には乖離があり、児童生徒が「目標（めあて・ねらい）の提示」「振り返る活動」の取組を必ずしも実感しているとは限らない状況です。

この回答の乖離を改善することが「目標（めあて・ねらい）の提示」「振り返る活動」の質の向上と学力の向上につながると考えます。

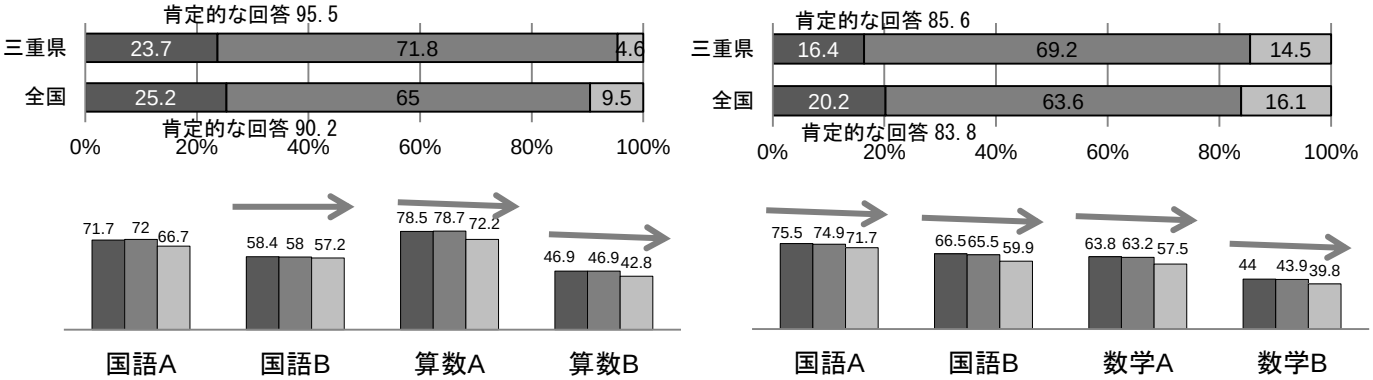
全国学力・学習状況調査等を活用した取組

県民総参加の取組につなげるため、全国学力・学習状況調査結果及び分析結果の公表を促進します。

小学校　　中学校

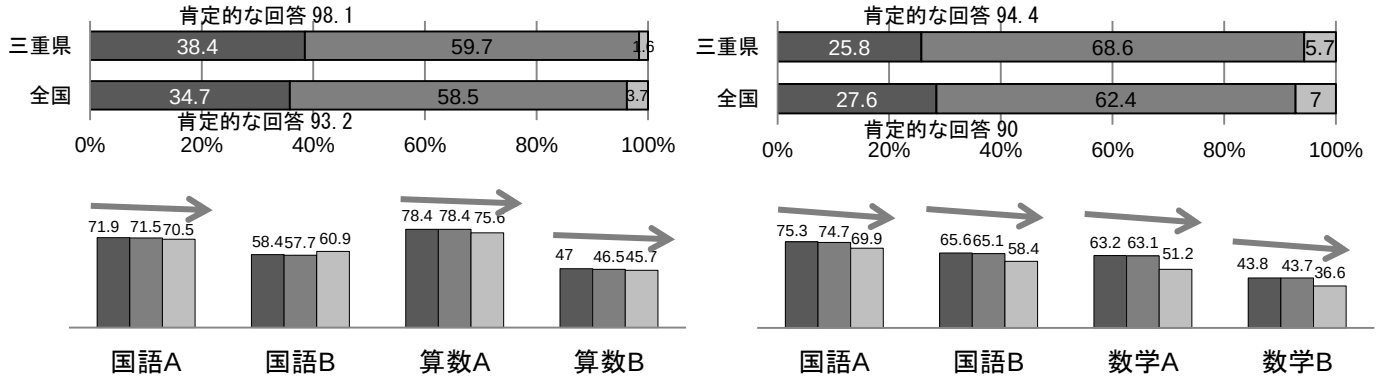
【学校質問紙】(62) 平成 27 年度全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行いましたか

よく行った　どちらかといえば、行った　ほとんど行っていない



【学校質問紙】(63) 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか

よく行っている　どちらかといえば、行っている　ほとんど行っていない



分析結果

「全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果を踏まえた学力向上の取組について、保護者や地域への働きかけを行っているか」について肯定的な回答をした小中学校ほど、多くの教科で平均正答率も高い傾向があります。また、「全国学力・学習状況調査の結果と地方公共団体における独自の学力調査の結果とあわせて分析し、具体的な教育活動の改善や指導計画等への反映を行っているか」について肯定的な回答をした中学校ほど、全教科で平均正答率も高い傾向があります。

本年度から「みえの学力向上県民運動セカンドステージ」を展開しています。県民力を結集し、学校・家庭・地域が一体となって取組を進めていくうえで、保護者・地域に対する働きかけは重要です。

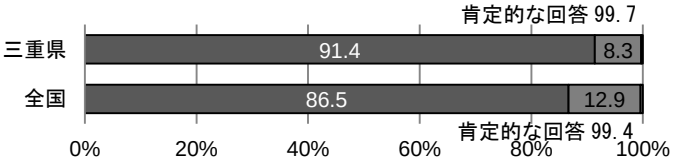
宿題の出し方

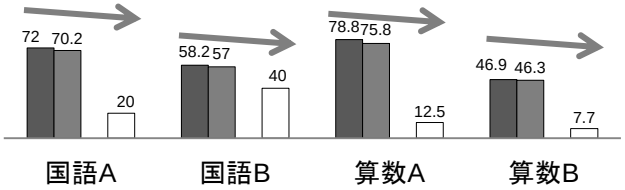
学習方法を具体的に指導し、その後の評価を行い、指導に生かしていくことが大切です。

小学校

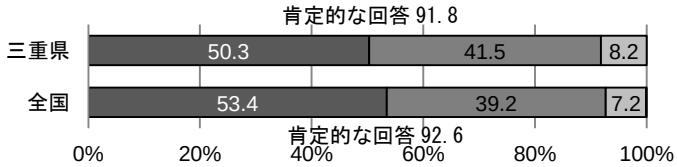
【学校質問紙】(92)（90）　調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、国語の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか

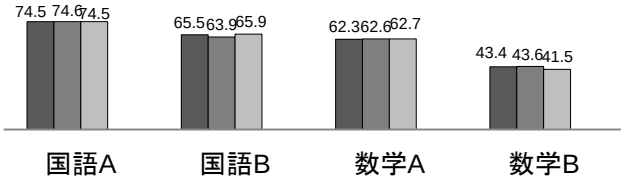
よく行った　どちらかといえば、行った　あまり行っていない　全く行っていない





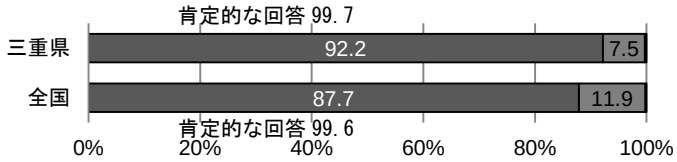
中学校

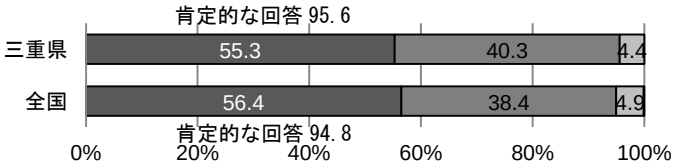


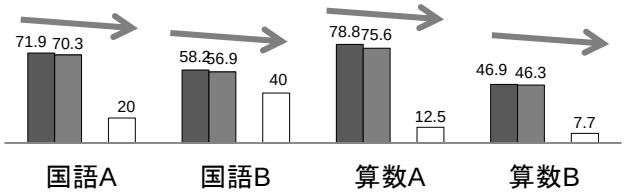


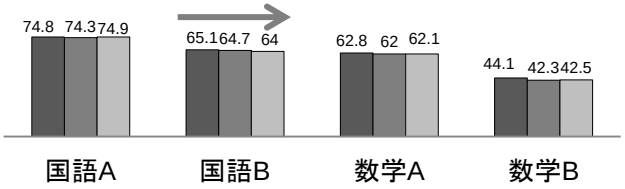
【学校質問紙】(94)（92）調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、算数・数学の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか

当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない



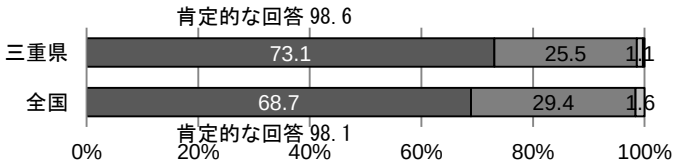


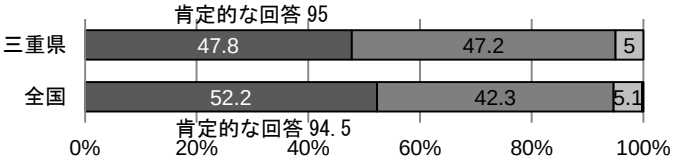


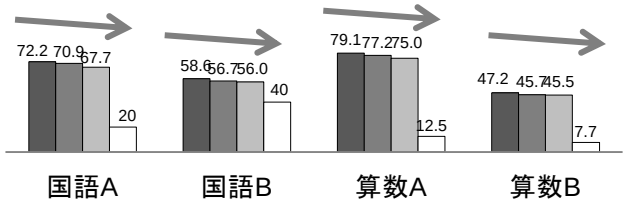


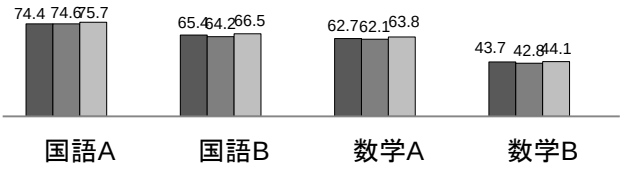
【学校質問紙】(93)（91）調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、国語の指導として、児童生徒に与えた家庭学習の課題（長期休業期間中の課題を除く）について、評価・指導しましたか

当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない



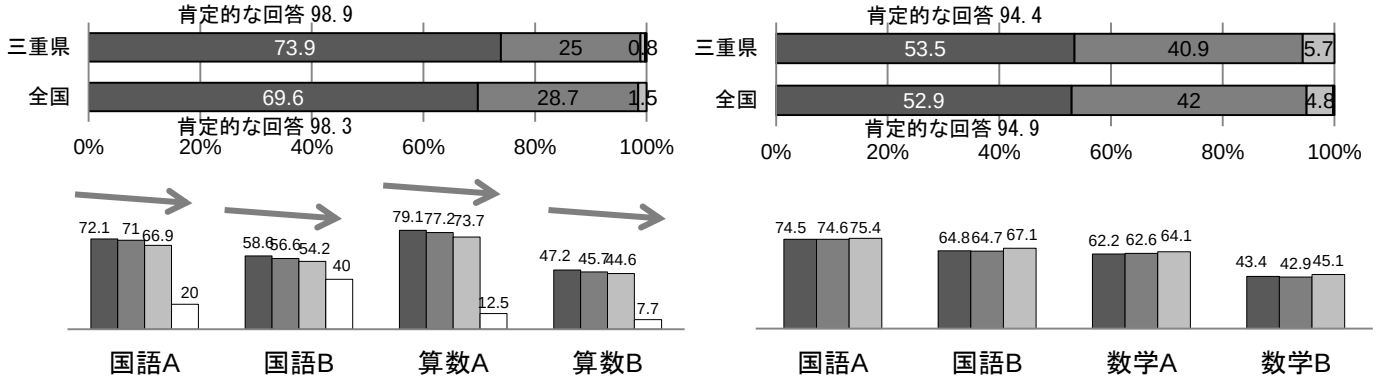






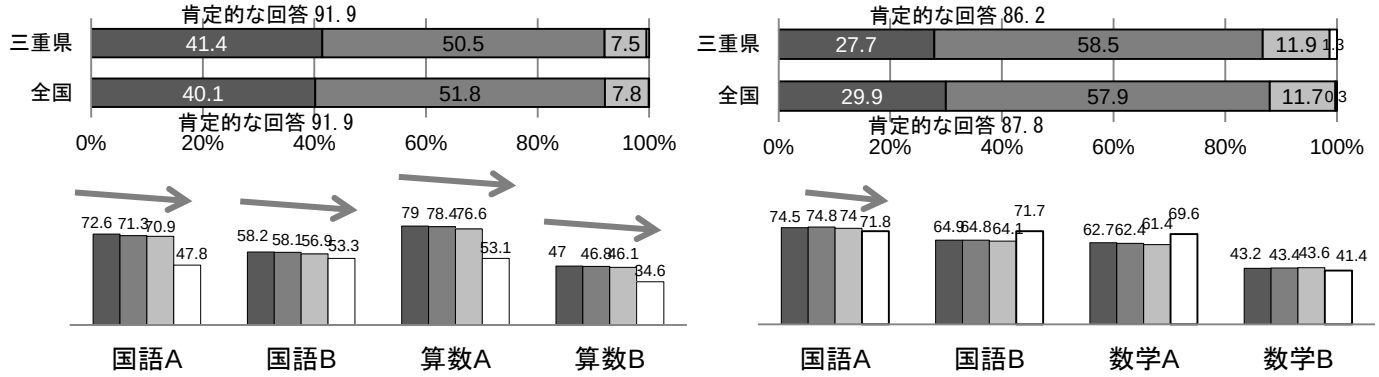
【学校質問紙】(95)（93）調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、算数・数学の指導として、児童生徒に与えた家庭学習の課題（長期休業期間中の課題を除く）について、評価・指導しましたか

よく行った　どちらかといえば、行った　あまり行っていない　全く行っていない



【学校質問紙】(99)（97）調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしましたか（国語／算数・数学共通）

よく行った　どちらかといえば、行った　あまり行っていない　全く行っていない



分析結果

全国の小学校では、下記の全項目について肯定的な回答をした学校ほど、平均正答率も高い傾向にあります。（中学校では、⑤以外は関連は見られません。）

三重県の小学校でも、下記①、②、⑥について肯定的な回答をした学校ほど、平均正答率も高い傾向にあります。（中学校では、全教科で関連が見られません。）

①宿題を与えた

②宿題を評価・指導

③保護者に対し家庭学習を促す働きかけ

④宿題の与え方について校内で共通理解

⑤調べたり文章を書いたりしてくる宿題

⑥家庭での学習方法を具体例を挙げて指導

⑦予習、復習、宿題をさせるため教科書使用を促す

今後、授業における「振り返る活動」と家庭学習を連動させた取組等、各学校の児童生徒の実態に応じた宿題の出し方を整理・検討し充実を図ることが重要です。

◆◆家庭での過ごし方◆◆

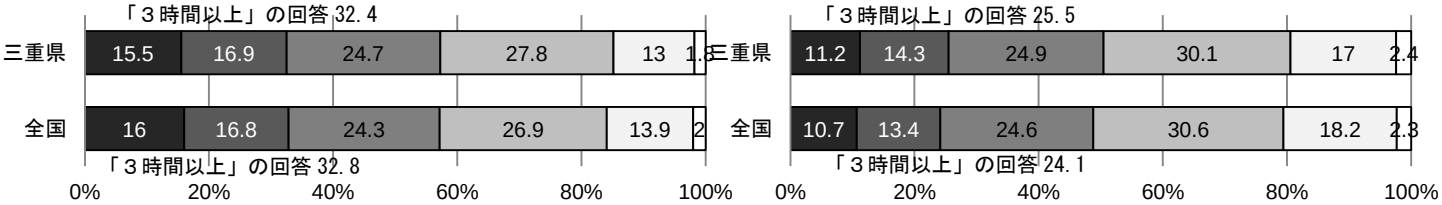
生活習慣

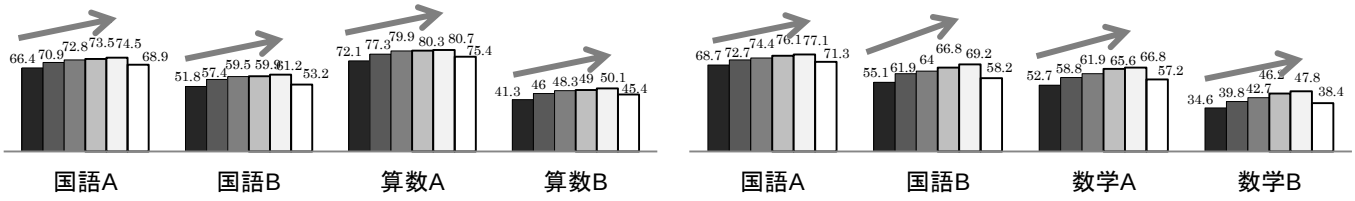
全教科で、基本的にテレビの視聴時間が長いほど、平均正答率が低くなる傾向が見られます。

小学校　　中学校

【児童生徒質問紙】（11）普段（月～金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・ＤＶＤを見たり、聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・ＤＶＤを見る時間、テレビゲームをする時間は除く）

４時間以上　３時間以上，４時間より少ない　２時間以上，３時間より少ない
１時間以上，２時間より少ない　１時間より少ない　全く行っていない





［参考］生活習慣等チェックシート実施

・生活習慣・読書習慣チェックシート

毎回実施校と未実施校（毎回実施していない学校）における各教科の平均正答率

教科	【小学校】				【中学校】			
	国語Ａ	国語Ｂ	算数Ａ	算数Ｂ	国語Ａ	国語Ｂ	数学Ａ	数学Ｂ
毎回実施校	**71.8**	**57.7**	**78.6**	**46.6**	**75.0**	**65.4**	**63.3**	**44.0**
未実施校	**71.4**	**59.0**	**77.9**	**47.8**	**73.4**	**63.4**	**60.8**	**41.8**
全国	72.9	57.8	77.6	47.2	75.6	66.5	62.2	44.1
三重県	71.7	58.1	78.3	47.1	74.4	64.3	62.2	43.2

・毎回実施校は、未実施校に比べ、ほとんどの教科で平均正答率が高い傾向が見られます。

分析結果

平日のテレビ等の視聴については、全教科で、基本的に視聴時間が長いほど、平均正答率も低くなる傾向が見られます。「みえの学力向上県民運動セカンドステージ」の取組の一つとして、生活習慣・読書習慣等の確立に向けたチェックシートの取組を行っています。現在、約９割の小中学校で実施されています。この取組を一歩進めて、例えば「ＮＯテレビデー」「ＮＯゲームデー」に取り組んでいる学校もあります。

今後、各学校の児童生徒の実態、家庭の状況に応じた創意工夫ある項目や、実施後のフィードバックの活用等が取組のポイントになってきます。

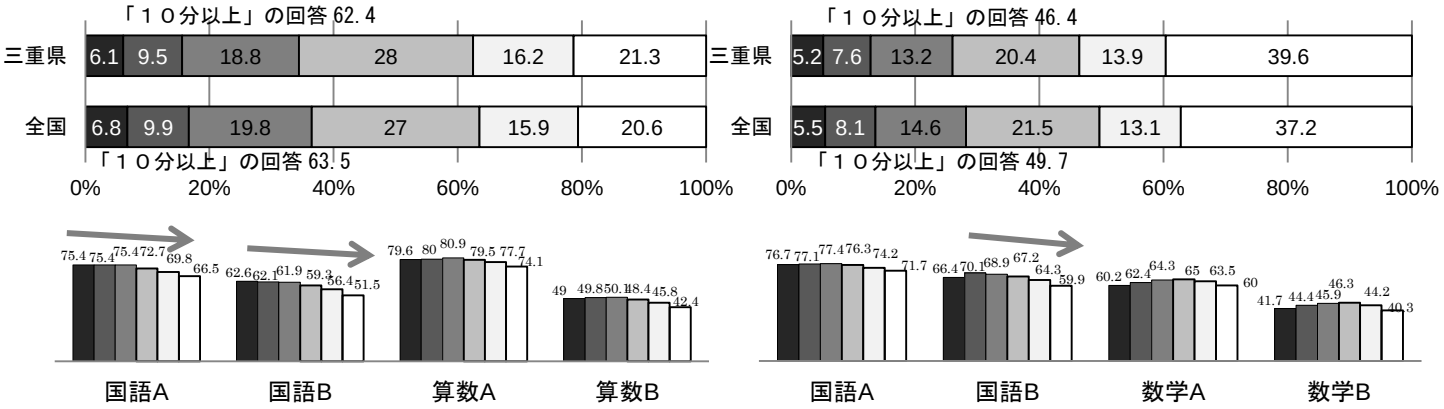
読書習慣

読書習慣の項目で、小学校では、全国に及ばないものの一定の改善が見られます。一方、中学校では、改善が見られず、全国との差が広がった項目もあります。

小学校　　中学校

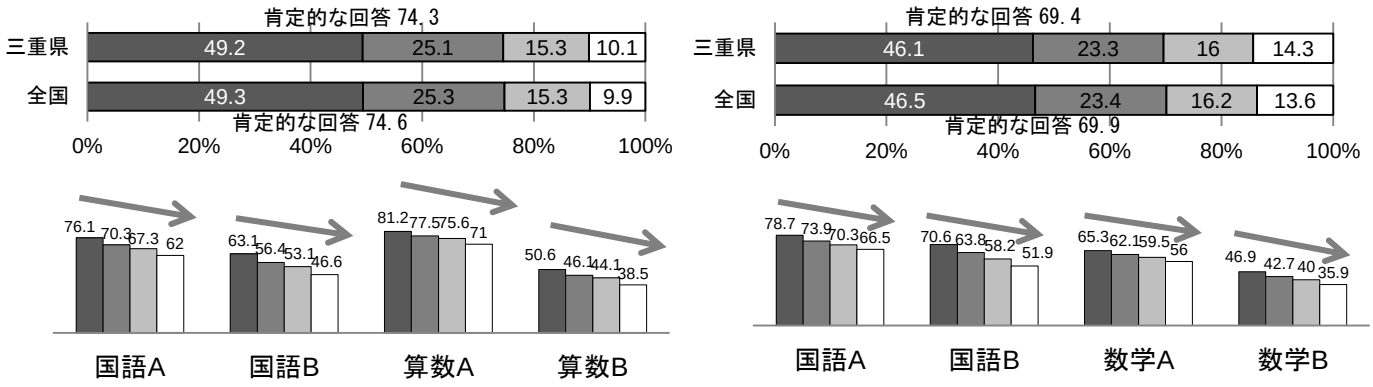
【児童生徒質問紙】(17) 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）

２時間以上　１時間以上，２時間より少ない　３０分以上，１時間より少ない　１０分以上，３０分より少ない　１０分より少ない　全くしない



【児童生徒質問紙】(64) 読書は好きですか

当てはまる　どちらかといえば，当てはまる　どちらかといえば，当てはまらない　当てはまらない



分析結果

小学校では、平日に読書を 10 分以上する児童、読書を好きと肯定的な回答をした児童の割合はともに昨年度より増加し、全国平均との差もやや改善が見られます。

中学校では、読書を好きと肯定的な回答をした生徒の割合は昨年度より増加（ただし、全国平均との差は拡大。）していますが、平日読書を 10 分以上する生徒は昨年度より減少しています。更に、両項目ともに全国平均より低い傾向にあります。

また、読書が好きと肯定的な回答をした児童生徒ほど、平均正答率も高い傾向が見られることから、学校・家庭・地域が連携し、読書習慣の確立を図る必要があります。

◆◆自尊感情･自己肯定感◆◆

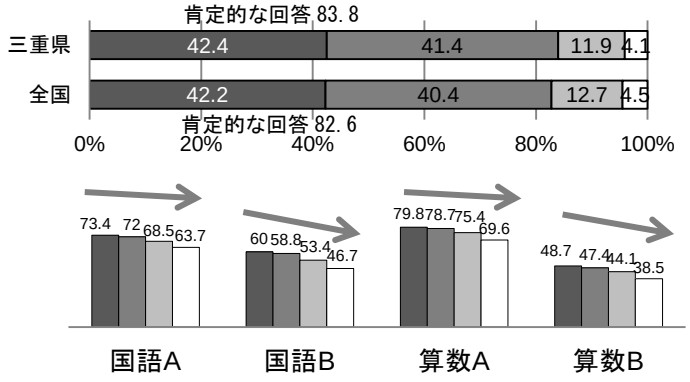
子どもたちの自尊感情は全国に比べ高い傾向にあります。学校の努力が子どもたちに届きつつあります。多くの多様な大人の関わりが大切です。

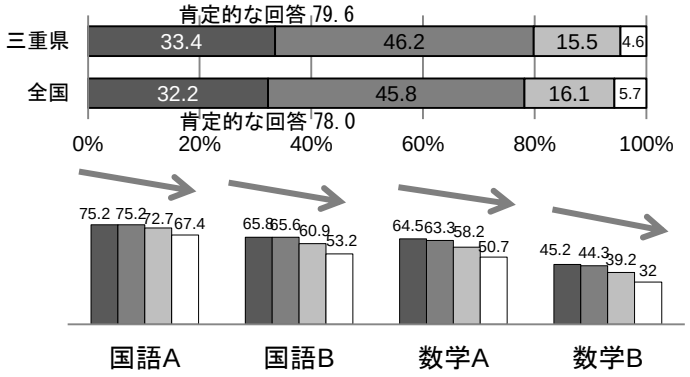
小学校

中学校

【児童生徒質問紙】(32) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか

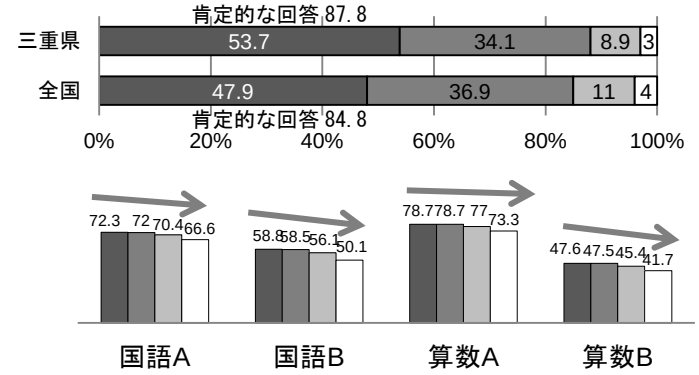
当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない

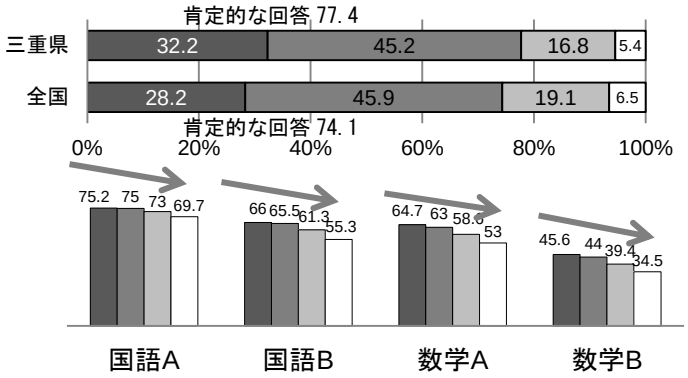




【児童生徒質問紙】(33) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか

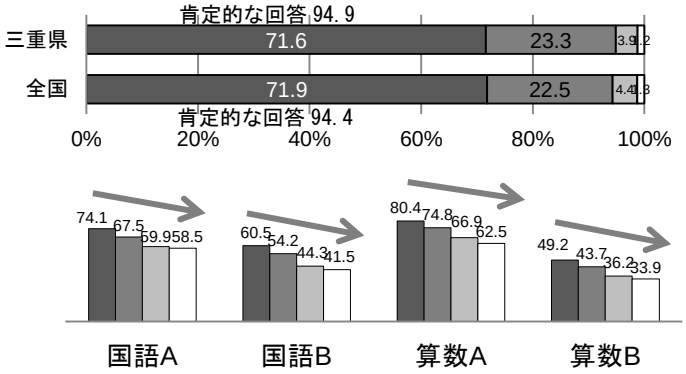
当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない

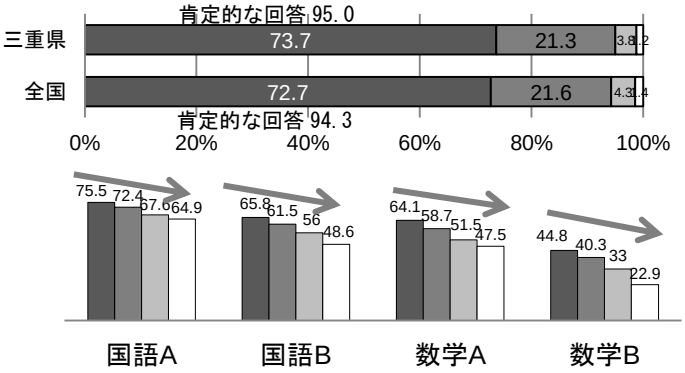




【児童生徒質問紙】(4) ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか

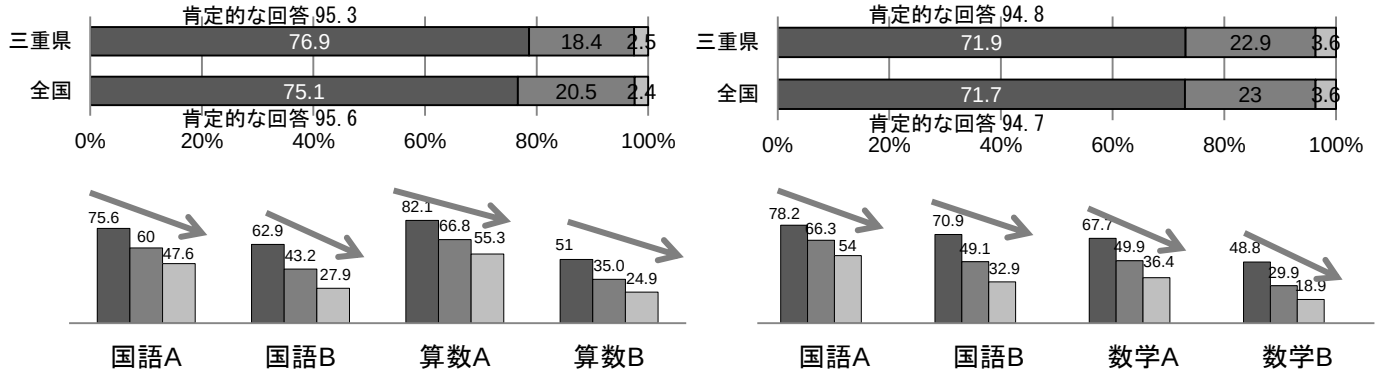
当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない





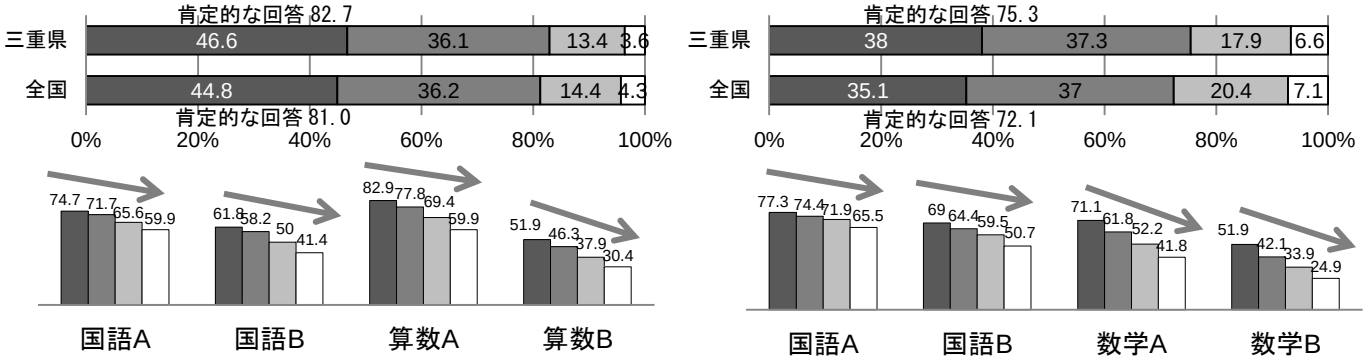
【児童質問紙】(70) 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか
【生徒質問紙】(70) 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか

全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した
書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった
書く問題は全く解答しなかった



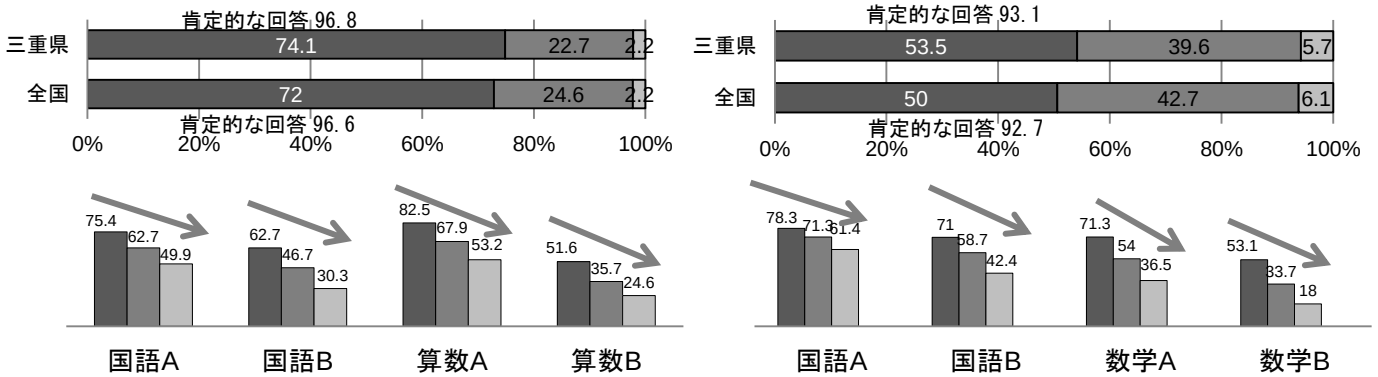
【児童生徒質問紙】(75) 算数・数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか

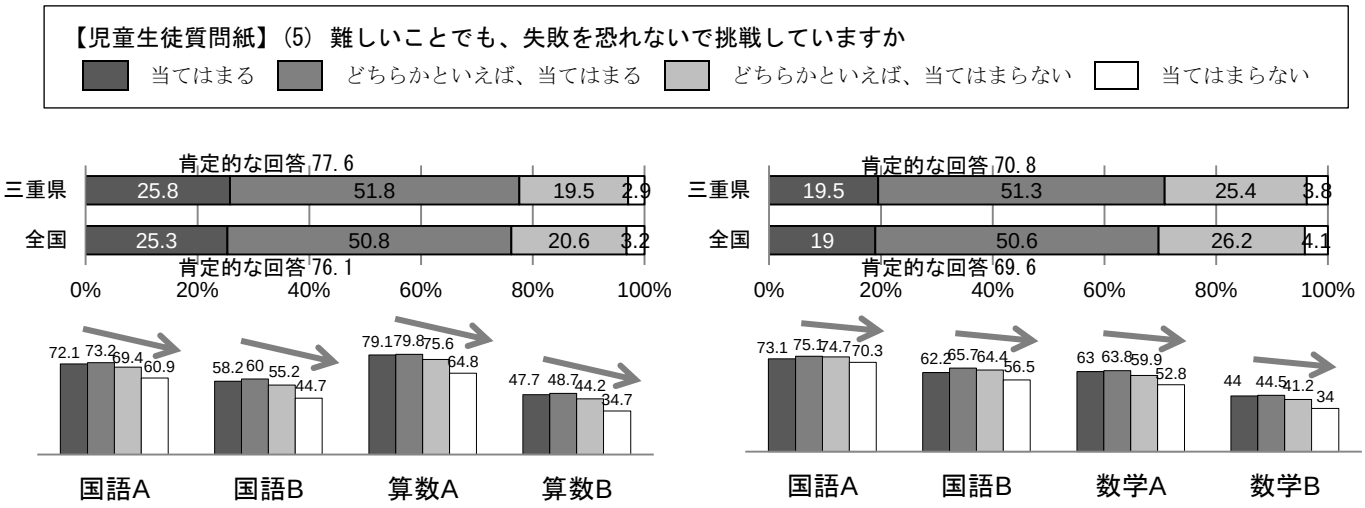
当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない

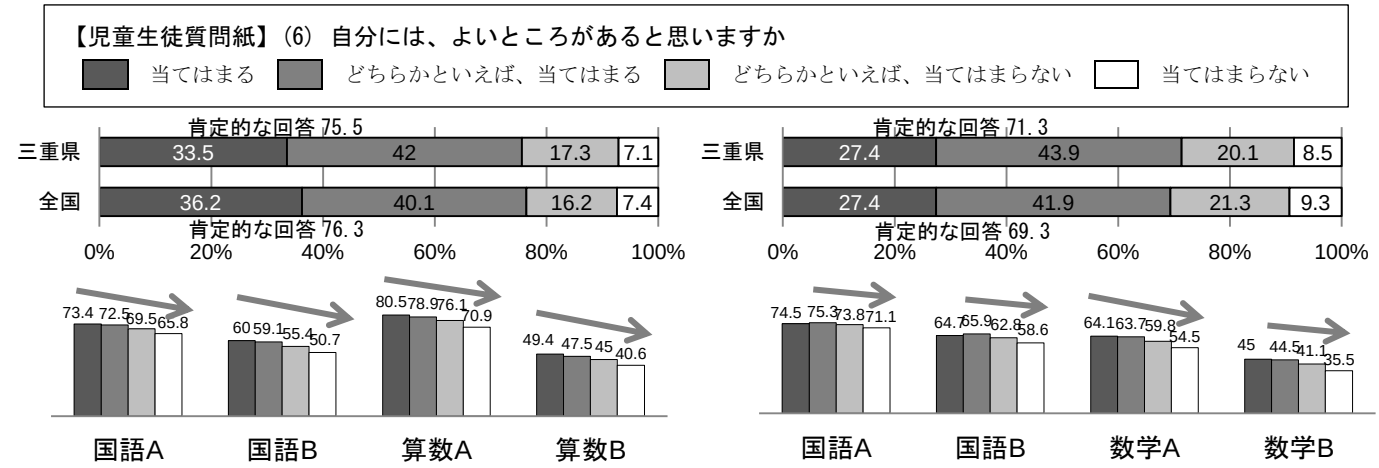


【児童質問紙】(81) 今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたが、どのように解答しましたか
【生徒質問紙】(81) 今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか

全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した
書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたものがあった
書く問題は全く解答しなかった







分析結果

小中学校ともに、ほとんどの項目で増加傾向にあり、多くの項目で全国平均を上回っています。

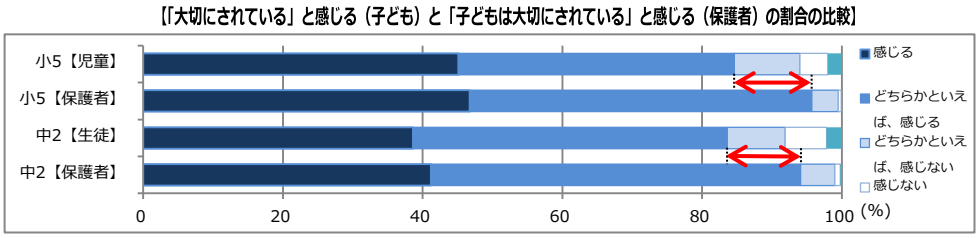
学校の取組、適切な評価が児童生徒の自己肯定感を高め、達成感や「やる気」を育てていきます。学校の努力が子どもたちに届きつつあります。

子どもたちの自尊感情の向上には、学校だけでなく、家庭、地域等の多くの多様な大人の関わりが大切です。学校が児童生徒にとって安心した居場所となるよう、学校・家庭・地域の連携が重要です。

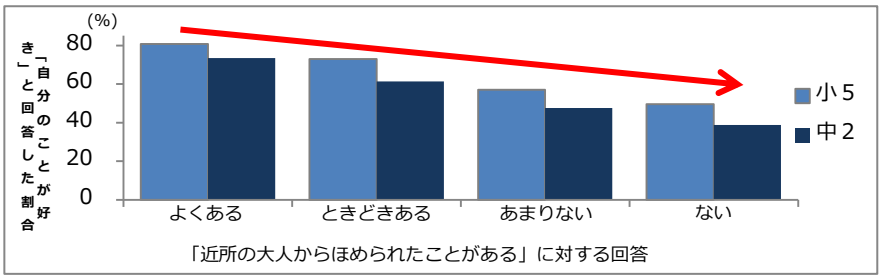
関連「みえの子ども白書２０１６」より

○多くの多様な大人の関わりが大切です

「大切にされている」と感じる子どもの割合は、「子どもは大切にされている」と感じる保護者よりも低く、意識に差がみられます。



【「近所の大人からほめられたことがある」と「自分のことが好き」との関係】

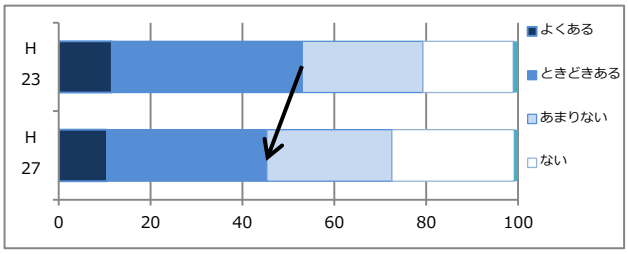


近所の大人からほめられたことがある子どもほど、「自分のことが好き」と答える割合が高くなっています。

近所の大人からほめられたことがある子どもの割合は増えていますが、近所の子どもをほめたことがある大人の割合は減っています。

多くの多様な大人が積極的に子どもと関わることが望まれます。

【近所の子どもをほめたことがある大人の割合】



〇大人からの愛情や関わりが子どもたちの自尊感情を高めています。大人からの関わりを意識的に増やしていくことが大切です。

◆◆規範意識◆◆

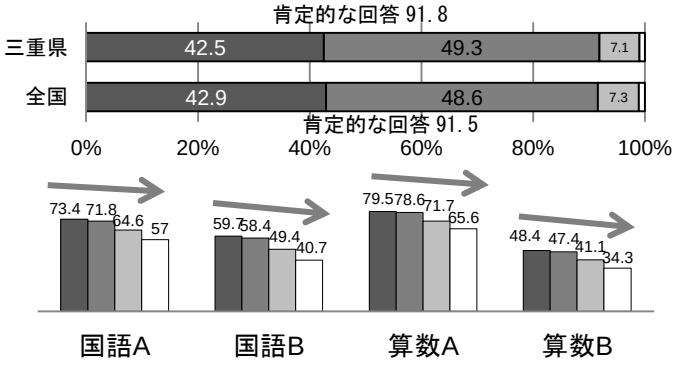
規範意識は、国語Ｂなどとの関連も見られます。

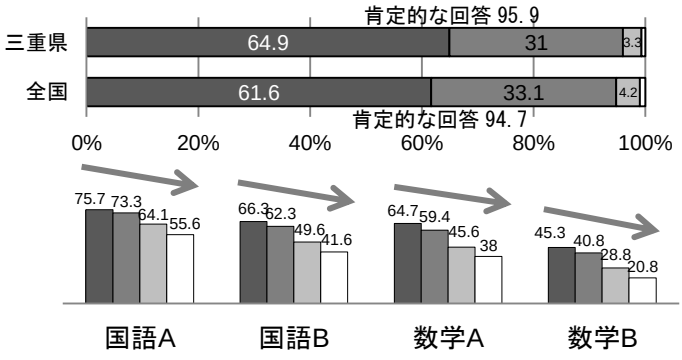
小学校

中学校

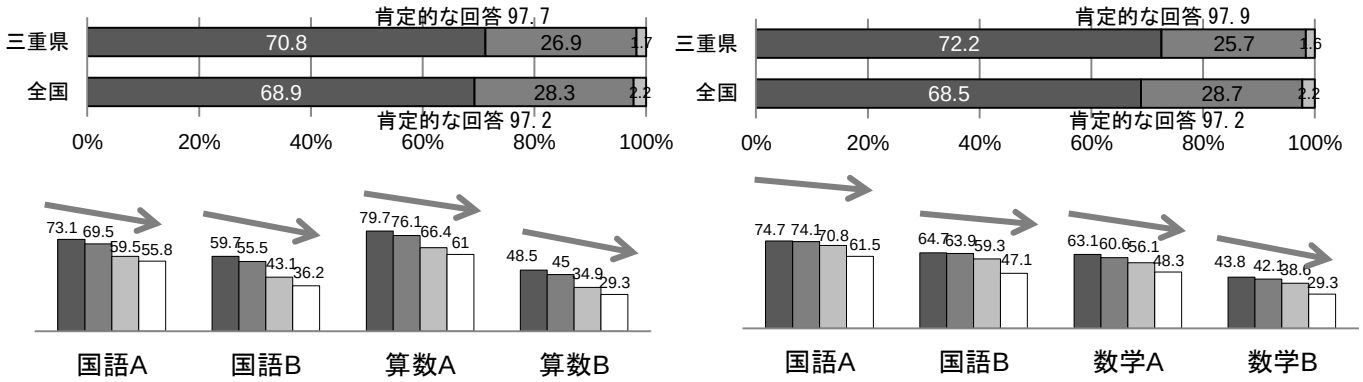
【児童生徒質問紙】(39) 学校のきまりを守っていますか

当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない

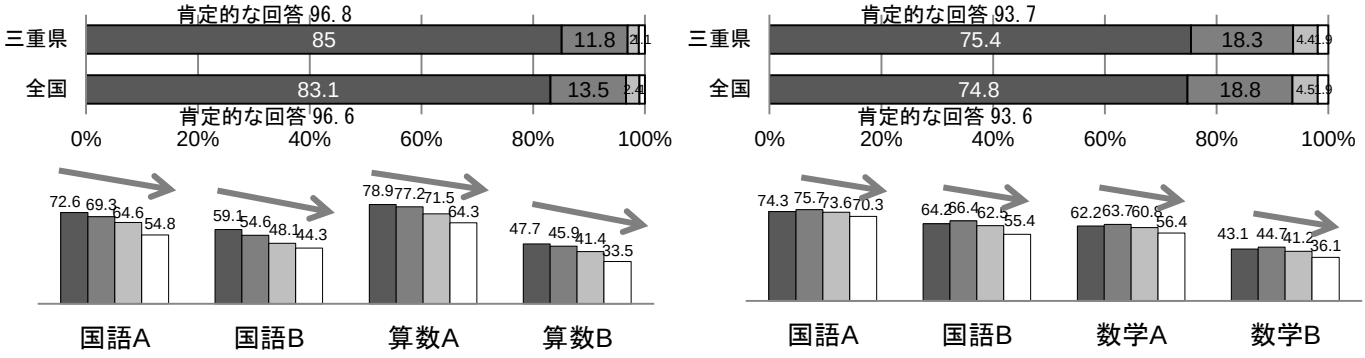




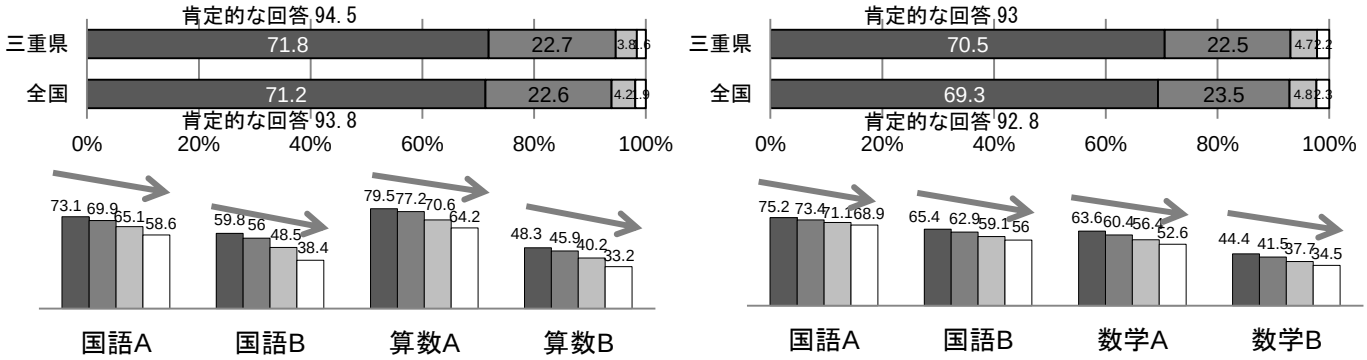
【児童生徒質問紙】（40）友達との約束を守っていますか



【児童生徒質問紙】（42）いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



【児童生徒質問紙】（43）人の役に立つ人間になりたいと思いますか



分析結果

「学校のきまりを守っている」「友達との約束を守っている」など規範意識に関する項目は、肯定的な回答をした児童生徒ほど、国語Ｂをはじめ教科を問わず平均正答率との関連も見られます。論理的に考え、相手の言葉を受け止め、伝え合う言葉を持つことが規範意識にも影響していると考えられます。

第５章　学習指導要領の改訂等も見据えた調査項目の分析

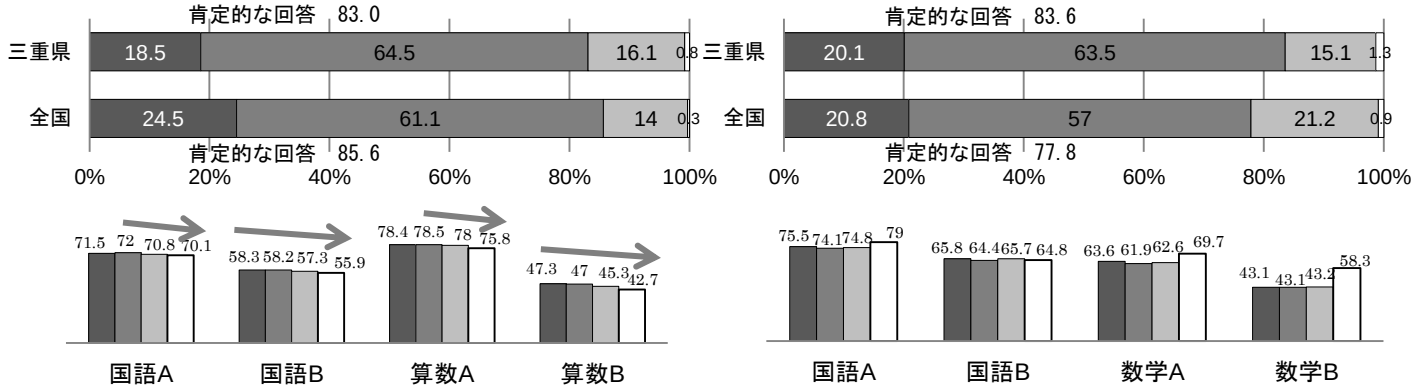
1　カリキュラム・マネジメント

学習指導要領の改訂等も見据えて、指導計画の作成に当たっては、教育内容と教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせることが大切です。

小学校　　中学校

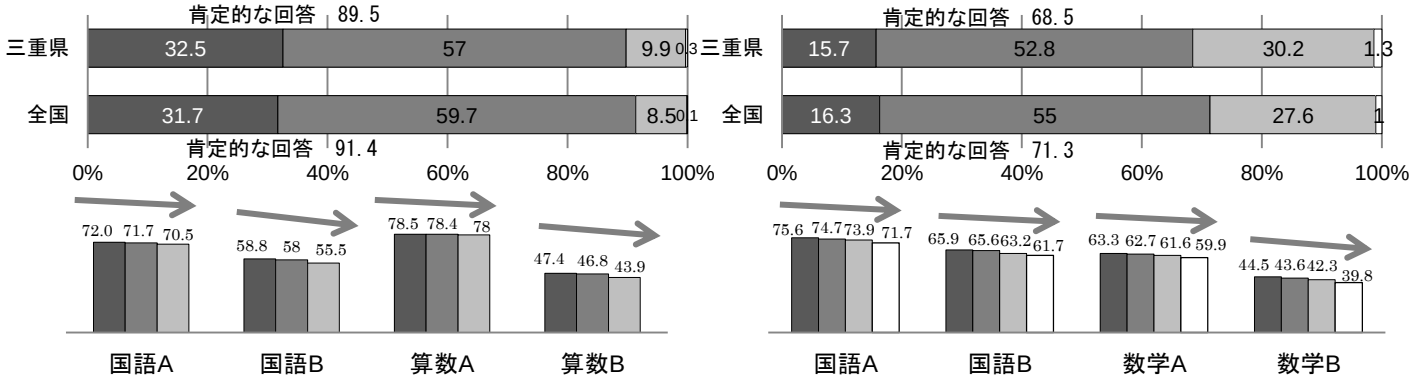
【学校質問紙】(31) 教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか

よくしている　どちらかといえば、している　あまりしていない　全くしていない



【学校質問紙】(34) 指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか

よくしている　どちらかといえば、している　あまりしていない　全くしていない



※質問紙と平均正答率の関連を表したグラフにおいて、各質問項目に対して最も否定的な回答（「全くしていない」）を選んだ学校数の割合が、0.5%台までの場合は、否定的な回答（「あまりしていない」と「全くしていない」）を合算して表示しています。

分析結果

教育課程表について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していると肯定的な回答をしている学校は小中学校ともに８割を超えていますが、「よくしている」と回答している学校の割合は全国を下回っています。「指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせている」とした学校をみると、中学校の割合は７割弱であり、小中学校ともに全国平均を下回っています。

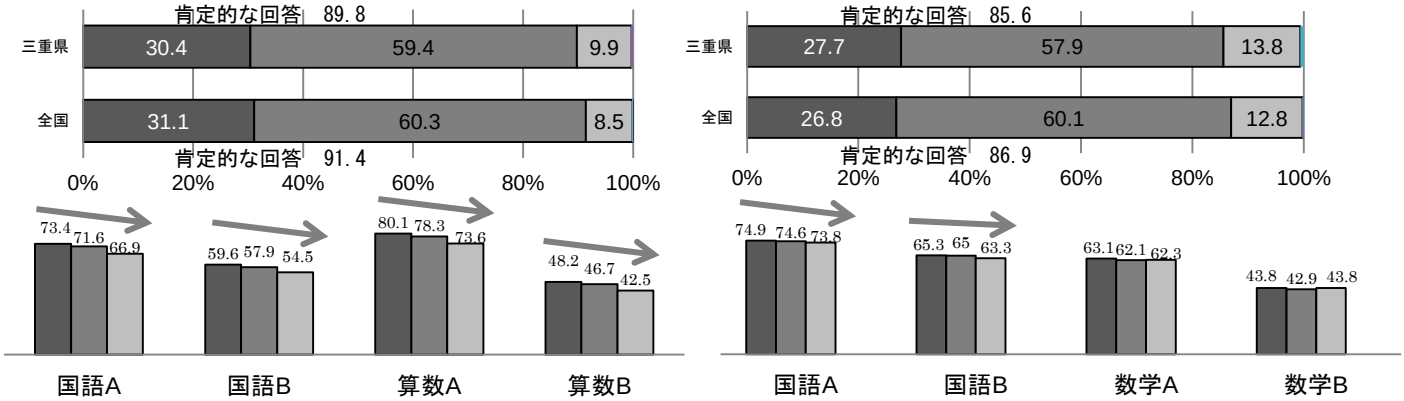
２　学習評価の在り方

多面的な評価、形成的な評価については、肯定的な回答をした学校ほど、平均正答率も高い傾向が見られます。また、中学校では、指導と評価の在り方について改善が必要です。

小学校　　中学校

【学校質問紙】（54）調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、国語や算数・数学において、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作等の多様な活動に取り組ませることにより、ペーパーテストの結果に留まらない、多面的な評価を行いましたか

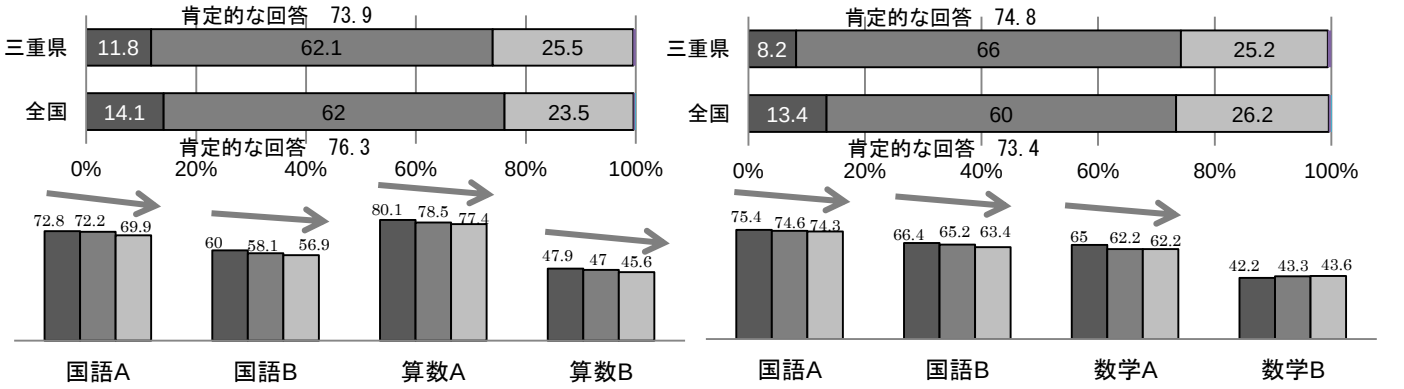
よく行った　どちらかといえば、行った　あまり行っていない　全く行っていない



※質問紙と平均正答率の関連を表したグラフにおいて、各質問項目に対して最も否定的な回答（「全く行っていない」）を選んだ学校数の割合が、0.5%台までの場合は、否定的な回答（「あまり行っていない」と「全く行っていない」）を合算して表示しています。

【学校質問紙】（55）調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、国語や算数・数学において一人一人の学びの特性に応じて、学習の過程における形成的な評価を行い、児童の資質・能力がどのように伸びているかを、児童・生徒自身が把握できるような評価を行いましたか

よく行った　どちらかといえば、行った　あまり行っていない　全く行っていない



※質問紙と平均正答率の関連を表したグラフにおいて、各質問項目に対して最も否定的な回答（「全く行っていない」）を選んだ学校数の割合が、0.5%台までの場合は、否定的な回答（「あまり行っていない」と「全く行っていない」）を合算して表示しています。

分析結果

多面的な評価については、小学校は９割程度、中学校は８割強が肯定的な回答をしていますが、小中学校ともに全国を下回っています。「あまり行っていない」等、否定的な回答をした割合が小学校は１割程度、中学校は１割強あります。

学習過程における形成的な評価は、小中学校ともに７割強が肯定的な回答をしていますが、「よくしている」と回答した学校の割合は全国を下回っています。中学校は「よくしている」と回答した学校の割合は全国より約５ポイント下回っています。

多面的な評価、形成的な評価については、小学校では、全国、三重県ともに全教科で肯定的な回答をした学校ほど、平均正答率も高い傾向が見られますが、中学校では、全国で関連が見られるものの、三重県では関連が見られません。中学校での指導と評価の在り方について改善が必要です。

３　主体的・対話的で深い学びの視点

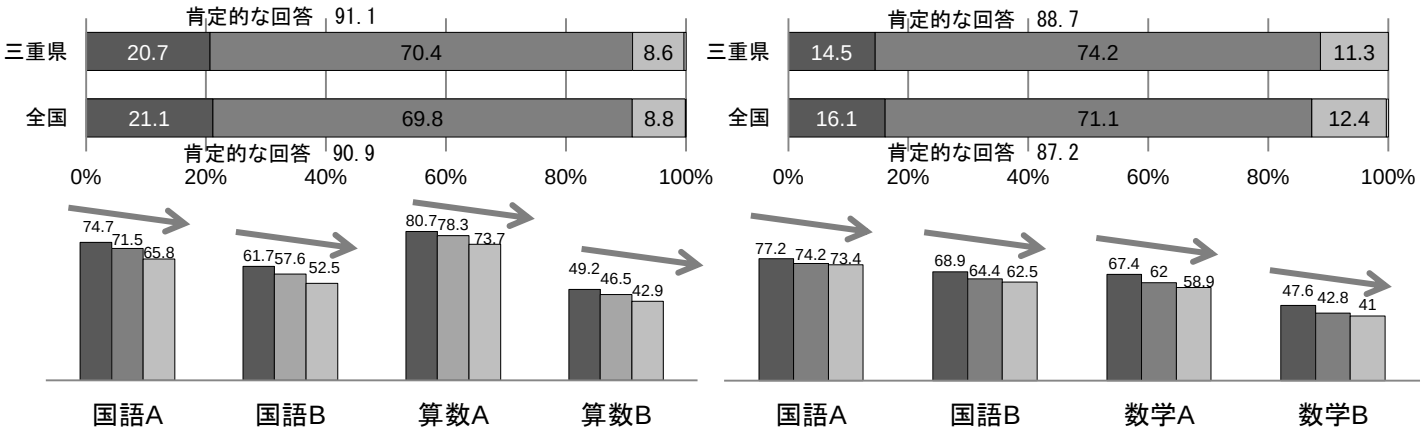
【関連：第１章Ｐ．５】

１　主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に向けた取組状況

自ら考え、自分から取り組んでいたと回答した児童生徒の割合は、８割近くとなっています。今後、学習指導要領の改訂等も見据え、子どもたちが見通しを持って粘り強く取り組み、自らの学習活動を振り返って次につなげる、主体的な学びの過程が実現できるようにするなどの視点で、学習指導を一層充実させていく必要があります。

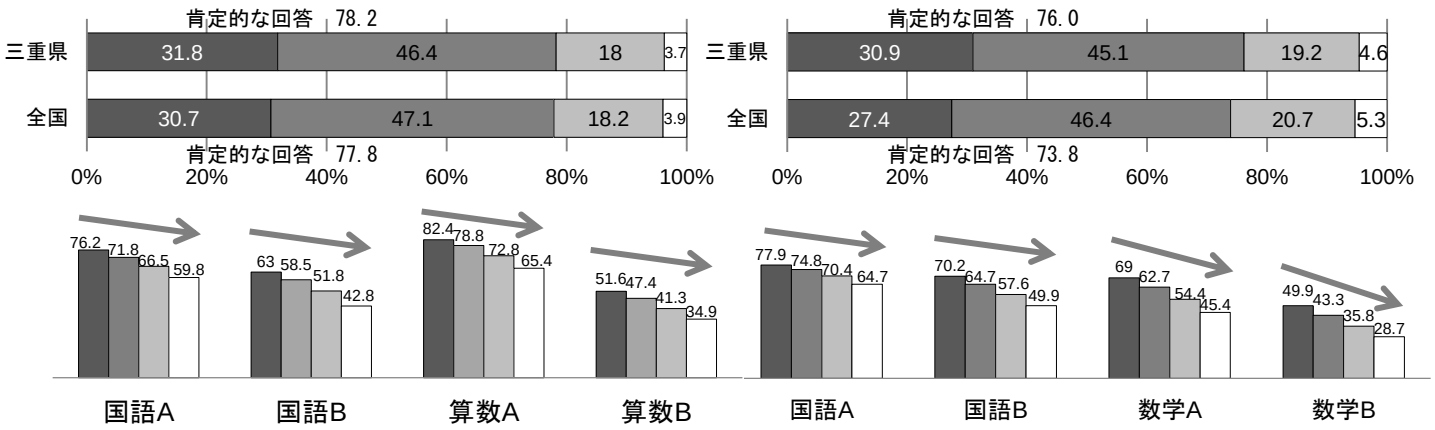
小学校　　中学校

【学校質問紙】（20）調査対象学年の児童生徒は、自ら設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができていると思いますか（新規項目）



※質問紙と平均正答率の関連を表したグラフにおいて、各質問項目に対して最も否定的な回答（「当てはまらない」）を選んだ学校数の割合が、0.5%台までの場合は、否定的な回答（「どちらかといえば、当てはまらない」と「当てはまらない」）を合算して表示しています。

【児童生徒質問紙】（47）５年生まで（１、２年生のとき）に受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか（新規項目）



学校と児童生徒の意識の相違【学校質問紙（20）】【児童生徒質問紙（47）】

		児童の回答別割合			
		当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
学校の回答	そのとおりだと思う	36.0	44.8	15.4	2.4
	どちらかといえば、そう思う	30.7	46.0	18.1	3.9
	どちらかといえば、そう思わない／そう思わない	27.1	46.1	20.2	5.1

		生徒の回答別割合			
		当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
学校の回答	そのとおりだと思う	32.7	44.6	18.6	3.7
	どちらかといえば、そう思う	30.6	45.2	19.2	4.8
	どちらかといえば、そう思わない／そう思わない	30.4	44.4	20.0	5.0

分析結果

児童生徒質問紙、学校質問紙とも肯定的な回答を選択した児童生徒や学校ほど、平均正答率も高い傾向にあります。一方、学校の取組状況と児童生徒の回答状況を比較してみると、学校が肯定的な回答をしていても、そう捉えていない児童生徒が一定の割合で存在します。

児童生徒が学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいく授業を取り入れていくことが大切です。

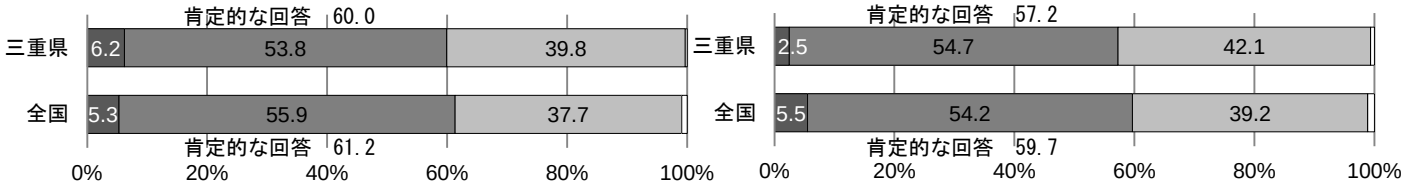
２　主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に向けた取組状況

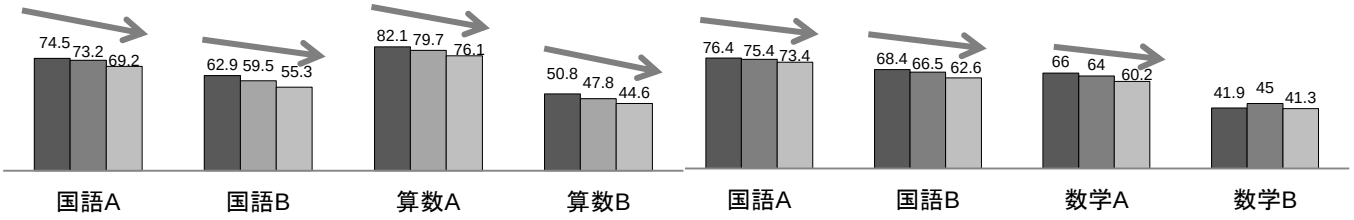
児童生徒が自分の考えを発表する場面の設定とともに、資料や文章、話の組立てなどを工夫するような、発表するまでのプロセスを大切にした授業づくりが重要です。

小学校　　中学校

【学校質問紙】(21)調査対象学年の児童生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか（新規項目）

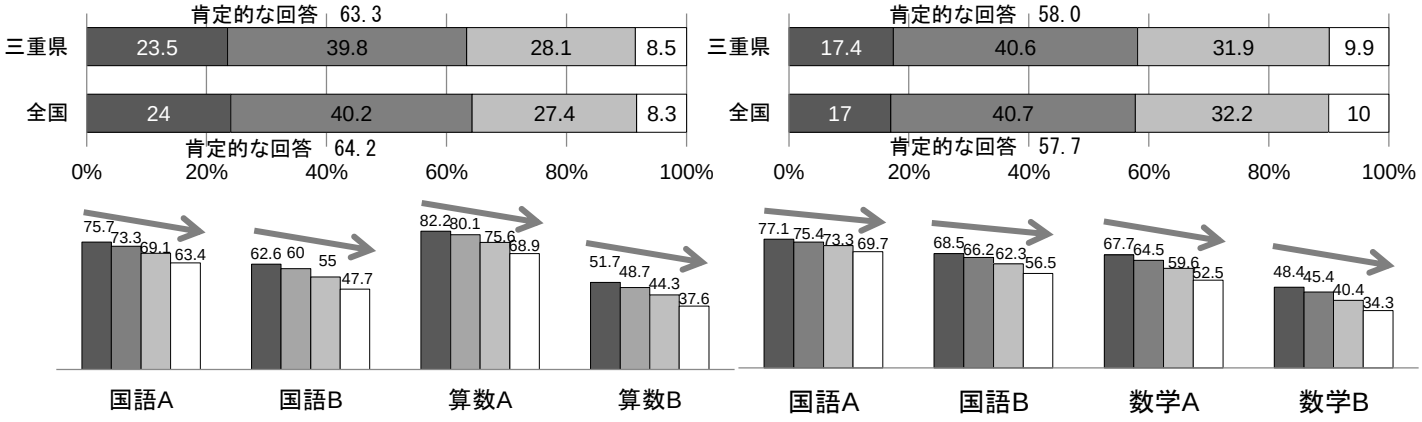
そのとおりだと思う　どちらかといえば、そう思う　どちらかといえば、そう思わない　そう思わない





※質問紙と平均正答率の関連を表したグラフにおいて、各質問項目に対して最も否定的な回答（「そう思わない」）を選んだ学校数の割合が、0.5%台までの場合は、否定的な回答（「どちらかといえば、そう思う」と「そう思わない」）を合算して表示しています。

【児童生徒質問紙】(52) ５年生まで（１、２年生のとき）に受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えかうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか（新規項目）



学校と児童生徒の意識の相違【学校質問紙（21）】【児童生徒質問紙（47）】

		児童の回答別割合			
		当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
学校の回答	そのとおりだと思う	27.9	43.7	22.1	5.6
	どちらかといえば、そう思う	23.9	39.2	27.9	7.4
	どちらかといえば、そう思わない／そう思わない	21.8	38.7	28.4	10.0

		生徒の回答別割合			
		当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
学校の回答	そのとおりだと思う	21.0	41.8	29.6	7.3
	どちらかといえば、そう思う	17.3	41.0	31.4	9.9
	どちらかといえば、そう思わない／そう思わない	17.1	39.8	32.7	10.2

分析結果

授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと回答した児童生徒は６割程度に留まり、そのような取組ができていないという児童生徒は４割程度存在します。

児童生徒質問紙では、肯定的な回答をした児童生徒ほど、平均正答率も高い傾向にあります。また、学校質問紙については、数学Ｂを除く全ての教科で同様の傾向が見られます。

学校と児童生徒の回答状況から、学校が「児童生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思う」と回答をしていても、そう捉えていない児童生徒が一定の割合で存在します。

児童生徒が自分の考えを発表する場面の設定とともに、資料や文章、話の組立てなどを工夫するような、発表までのプロセスを大切にした授業づくりが重要です。

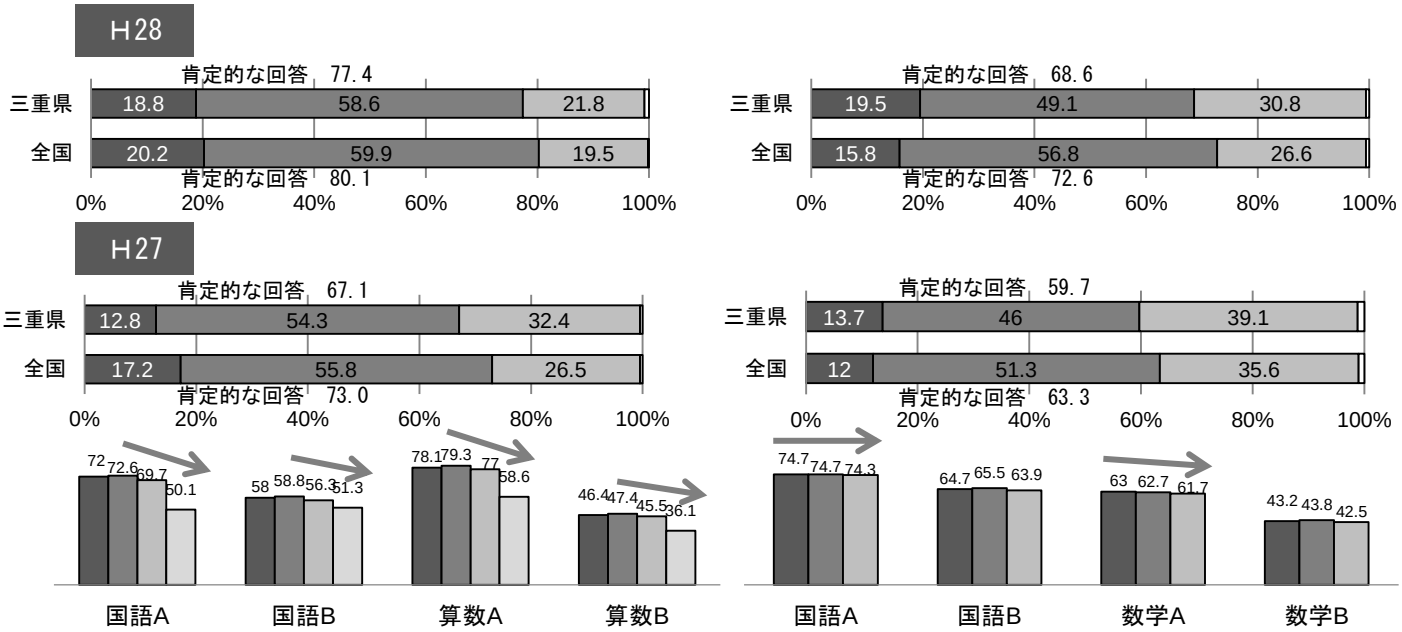
３　主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に向けた取組状況

授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動は、小中学校ともに割合が増加し、取組が進んでいますが、基本的になお全国平均を下回っています。

小学校　　中学校

【学校質問紙】(44)前年度までに、授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

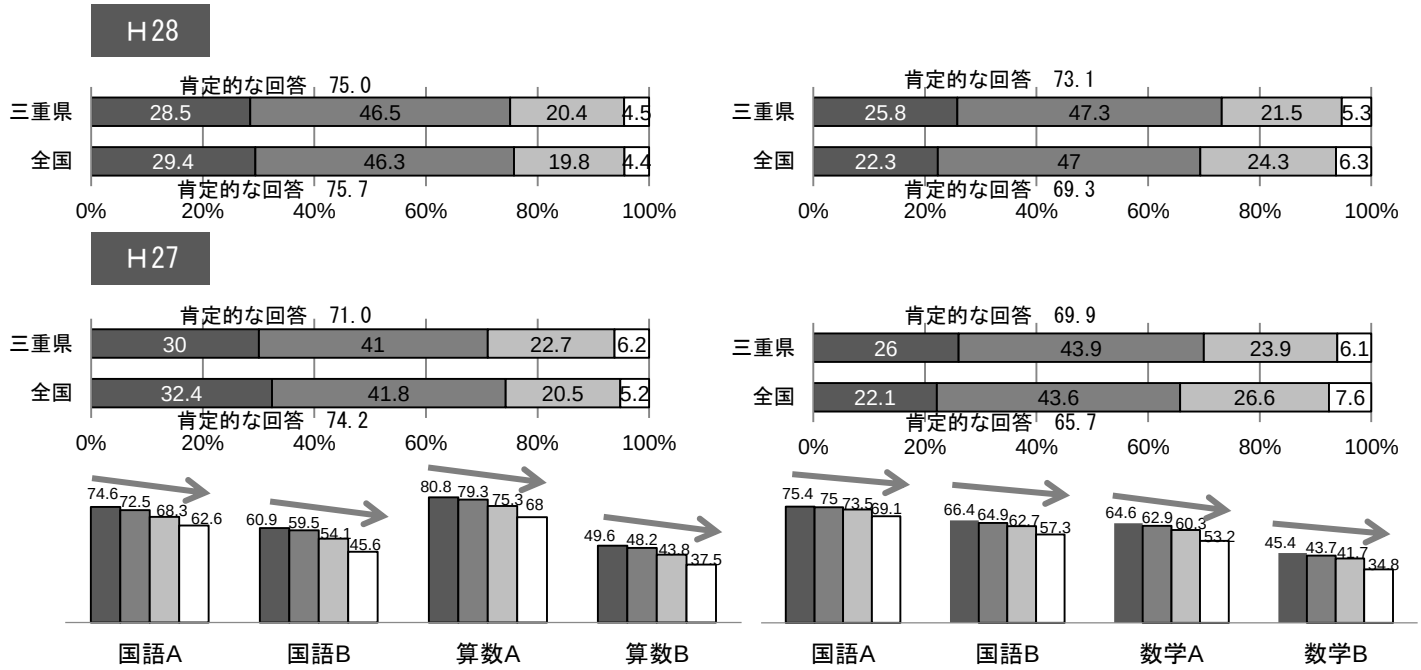
よく行った　どちらかといえば、行った　あまり行っていない　全く行っていない



※質問紙と平均正答率の関連を表したグラフにおいて、各質問項目に対して最も否定的な回答（「全く行っていない」）を選んだ学校数の割合が、0.5%台までの場合は、否定的な回答（「あまり行っていない」と「全く行っていない」）を合算して表示しています。

【児童生徒質問紙】(50)前年度までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか

当てはまる　どちらかといえば、当てはまる　どちらかといえば、当てはまらない　当てはまらない



学校と児童生徒の意識の相違【学校質問紙（44）】【児童生徒質問紙（50）】

		児童の回答割合			
		当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
学校の回答	よく行った	30.8	45.7	18.5	3.2
	どちらかといえば、行った	27.7	46.3	20.2	4.7
	あまり行っていない／全く行っていない	27.1	45.0	21.4	5.1

		生徒の回答割合			
		当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
学校の回答	よく行った	26.9	48.4	19.8	4.5
	どちらかといえば、行った	26.6	47.1	20.9	5.0
	あまり行っていない／全く行っていない	23.5	46.7	23.3	6.2

分析結果

授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動は、小中学校ともに割合が増加し、取組が進んでいますが、基本的になお全国平均を下回っています。

子ども同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「対話的な学び」の視点に立った学習指導も重要です。

今後も引き続き、学習指導要領の改訂等も見据え、子どもたちが見通しを持って粘り強く取り組み、自らの学習活動を振り返って次につなげる、主体的な学びの過程が実現できるようにするなどの視点で、学習指導を一層充実させていく必要があります。

第６章　県内外の取組事例

1　県内の取組事例

本年度、中学校での組織的な取組の改善が見られます。小学校では、昨年度から更に改善が進んでいます。この流れを確かなものとするため、学校の取組や子どもたちの成長の様子に焦点を当て、指導事例として共有します。

〔予鈴の導入〕〔学習活動・学習環境づくりの充実〕〔学習習慣の確立〕

「生きていく力」を育む、活力ある学校をめざして

鳥羽市立安楽島小学校

課　題	活気ある学校に向けて、基本的生活習慣の確立と自尊感情・自己肯定感の向上をめざす

厳しい家庭環境にある児童の在籍率が高いことに加え、自分が出せない、困難なことにチャレンジしない、自己肯定感が低い児童が多い状況です。また、基本的生活習慣が確立していない児童も多く見られます。

本校では、普段から児童の様子をよく見て具体的に、「認める」「ほめる」「励ます」の基本姿勢を心がけ、基本的生活習慣の確立を基盤として、「豊かな心」「確かな学力」「健やかな体」の育成をめざしています。

取　組　①	学校全体でつくり出す学び合う時間

● **統一した授業スタイルを実践**

本校では全教職員が共通認識のもと、学年の発達段階に応じた発表のスキルやグループ学習での約束、書き込み等について「**見える化**」した「**安楽島小学校　学習のしおり**」を使用し、めあての提示や振り返る活動の徹底を含めた学習規律、授業スタイルの確立に取り組んでいます。

● **予鈴の導入（中学校の学習規律の視点導入）**

統一した授業スタイルを実践していくには、児童が授業開始に間に合うよう時間を意識して行動するとともに、４５分間の授業時間を有効に展開する必要があり、**授業開始のチャイムに先立って２分前に「予鈴」**を鳴らすことにしました。

● **振り返りによる学びの自覚（体育科から全教科等へ）**

体育科において、個々に応じためあてを持たせ、授業後半に振り返る言語活動を取り入れました。このことをきっかけとして、全教科等での取組へ広げていきました。

授業だけでなく、学校行事全体において、どんなことをめざし、何を学んだか、どのように感じたか振り返る時間を設定することで、主体的に行動する児童を育成しています。

⇒運動会、社会見学など、学校行事全体における振り返りや評価へと広がりました。

≪成果≫・授業における児童の学習活動時間の十分な確保、及び授業時間と休み時間のメリハリ
・全国学力・学習状況調査の児童質問紙では、「めあての提示や振り返る活動が徹底されている」とする児童、「話し合いやグループ活動が充実している」とする児童が増加
・学習規律が守られ集中して学習に取り組める学習環境づくりの確立
・目的意識を持った明確な学習活動が児童の確かな体力向上、達成感に結びつく。
・教職員のめあて、振り返る活動に対する意識がより高まり、**全教科に位置付ける意義が浸透**
・自らの学びを振り返り、教職員が評価をすることにより、児童の達成感につながる。

取　組　②	家庭でつくり出す学習の時間

● **「家庭学習時間割表」**

・平日、各曜日の午後３時から１０時半までの家庭での過ごし方を計画する。
・学習：赤、読書：緑、ＴＶ・ゲーム：黄と色分けし、時間が決まっていることで、家庭の協力が得やすい。

● 「家庭学習がんばりカード」

・保護者とともに毎日振り返ることにより、自分の時間の有効な使い方について見直しを図る。

● 「２０１６年度　家庭学習の手引き」（家庭学習の仕方を学年ごとに提示）

（例）・学習前として、学習に向かう姿勢づくりを示す。

「テレビやゲームのスイッチを消しましたか。」

・基本学習として、学習内容ややり方を示す。

「【１年生】もじのれんしゅう①てほんのじをよくみて、ていねいに、こくかきます。「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけてかきます。」

・自主学習として、学年毎に取組を促す。

「【６年生】その日の復習に挑戦⑥その日、学校で学習したことをもう一度自主学習ノートにまとめてみましょう。」

≪成果≫・平日の勉強時間、予習への取組の改善傾向　　・復習への取組は著しい伸び

・家で計画的に学習している児童が増加

⇒時間の有効な使い方について見直しをするとともに、大人の認めや励ましにより児童の達成感の高まりへとつながりました。

取　組　③	縦のつながり（第１学年～第６学年）で自主的な学びを促進

● 「漢字ピック（校内漢字検定）」２～３月

学年末（２～３月）に実施している「漢字ピック（校内漢字検定）」では、現学年の漢字を 90%以上身に付けた児童に認定証を与え、合格できるまで放課後の補充学習時間等で繰り返しチャレンジさせています。「漢字ピック」実施前には、縦割り班活動で学習会を行い、児童が自ら進んで意欲的に学習に取り組むことができるようにしています。

● 「ノートオリンピック」６月、11 月

学習の中で工夫して作られたノートを紹介し合う「ノートオリンピック」も年２回開催しています。授業時間を使って児童が見学に行き、誰のどんなところが良かったか、児童の授業ノートや自主学習ノートの工夫について学び合い、自分のノートに生かすことをねらいとしています。

・とめ、はね、はらいがきちんとできています。線がじょうずにひいてあります。（１年生）
・自主勉は同じ教科だけでなく、いろいろな教科をしたいです。ポイントなどを書いて、もう１回見た時にわかりやすくなるようにしたいです。（６年生）

≪成果≫・教科書を使いながら予習、復習、自主学習に向かう児童が増えるとともに、児童の自己肯定感を高めることへとつながりました。

取　組　④	授業の補充と、個々の課題に対応

「安楽島スタディタイム」として、放課後の補充学習を実施しています。学力テスト等の結果分析より明らかになった課題や、日常の授業で浮き彫りになった児童の弱みに対応した内容に取り組む時間としています。

成　果	学習習慣、学習規律の確立から自己肯定感の向上へ

●全国学力・学習状況調査　教科に関する調査　　※全国平均との比較

	H26		H27		H28
平均正答率	全教科で下回る	↗	２教科で上回る	↗	全教科で上回る
平均無解答率	全教科で上回る	↗	３教科で良好	↗	全教科で良好

●全国学力・学習状況調査　児童質問紙調査

「ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している」と肯定的な回答をした児童の割合は、全国平均より高い。

●全国体力テスト　H20、H21：全国平均を下回る　⇒H25、H26：全国平均を上回る

今　後	基本的生活習慣の確立による「生きていく力」の伸長

上記の取組等をブラッシュアップしながら継続していくとともに、学校からの発信を重視しながら保護者との協働による基本的生活習慣の確立を進め、個々の児童の「生きていく力」の伸長を図っていきます。

〔めあて・振り返りの習慣化〕〔授業規律の確立〕〔家庭との連携〕

「気づき、思いや考えを深め合う授業の創造」をめざして

松阪市立粥見小学校

課　題	目的や意図に応じ、必要な内容を適切に選択して書くことに課題

本校は全校児童１０９人、松阪市の西部で過疎化が進む山間地域にあり、学校に対して地域の協力も得られ、保護者の教育に対する関心も高い学校です。学校行事や自由参観日にはたくさん来校し、支援していただいています。

子どもたちは素直で明るく活動的ですが、自分の思いや考えが全体の場に出せなかったり、家庭学習の習慣化が図られていなかったりという実態があります。また、全国学力・学習状況調査や松阪市標準学力調査などでは、特に書くことに課題があることが分かりました。

本校は若い教職員の比率が高く、明らかになったこのような課題に対して、どのような方策で取り組んでいけばよいのか具体策にも迷いが生じていました。そこで、校内研修の充実を柱にすえ、算数科を切り口として、「思いや考えを深め合う授業の創造」をめざして、全教職員の共通理解を基盤とした、以下の実践を推進してきました。

取 組 ①	授業における「めあて」の明確化と「振り返り」の活動の習慣化

●授業スタイルの統一（子どもたちが見通しを持って授業に臨めるように）

授業を公開し合い、共通理解を深めています。知識・理解を深めることに重点を置く授業から、課題に対して自分で解決する方法を見つけその方法で解決していくことや、自分の思いや考えを全体の場に出して考えることにより深く自分のものにしていくという授業の構築をめざしています。

学力の定着・向上をめざした本校の授業スタイルとして次のように位置付け、全学年で取組を進めてきました。

［導　　入］　興味と意欲をもてる「めあて」の設定
- 「めあて」と「課題（問題）」を明確に区別して提示
- 日常生活とのつながりを考慮

［展　開　１］　子どもが「自分の力」で考える場（困り感）
- 子どもの状況を把握、子どもへの手だて

［展　開　２］　集団で深め、高め合う場
- 発達段階や学習内容に応じて、ペアやグループ学習
- 学級全体での話し合い活動を通して、交流・練り上げ

［ま　と　め］　授業の「まとめ」と「振り返り」の設定
- 学年に応じて、「書いて」印象付け
- 自分自身の理解・結論を持つ

［適 応 問 題］　「振り返り」を生かした練習問題
- 授業における学びを生かして解ける類似問題や発展問題

●学年部会における毎時間の「めあて」「まとめ」の研究の積み重ね

- 「今、求められる力」や「本時で付けたい力」を考え、その上で「めあて」を設定
- 設定された「めあて」が想定した「まとめ」に迫れるものであったか
- 「めあて」「まとめ」「振り返り」が児童目線のものであったか、児童の変容が見られるものだったか

●振り返りの充実に向けた手だて

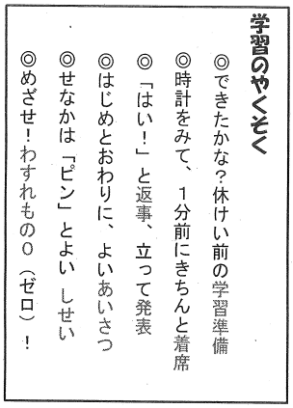
・ターゲットセンテンスの提示・・・補助的なツールとして、条件に合わせて書く
　→（例）端的に書けるようになる、算数的な用語等の定着

・フィードバック・・・振り返りへのコメント　→　（例）学習意欲の持続、つまずきの把握・改善

・振り返りの視点・・・振り返りによる気づきの紹介　→（例）多様な考え方に触れる

子どもたちは次に何をするのかという見通しをもって学習することができるようになり、また教職員も常にこの「めあて」でよいのかという視点で教材研究をするようになりました。更に「振り返り」で書く活動を常時入れるので、書くことに対して抵抗がなくなってきました。

この積み重ねが教職員の意識を変え、日々の授業改善につながっていると考えます。



取組②	授業規律の確立

●「学習のやくそく」→全校で統一した学習規律を全学年の教室に掲示

学校全体で大切にすべき学習規律で、児童への声かけをきめ細かにするところから始めました。学習準備・姿勢については、多くの児童が身に付け、授業スタイルとともに一貫した取組になりました。

取 組 ③	家庭との連携

●「家庭学習の手びき」

児童質問紙調査において家庭での学習習慣が定着していない子どもたちが一定程度存在することが明らかになったことから、１年から６年まで発達段階に応じた家庭学習についての約束を定めた家庭学習の手引きを作成し、全家庭に配付しました。

家庭学習ノートに取り組むことにより、自主学習の促進も図っています。

●家庭との情報共有

全国学力・学習状況調査の結果を毎年１２月に保護者に公表し、特に児童質問紙調査結果におけるテレビ視聴時間の多さや、家庭学習時間の短さについての課題等を共有しています。

「みえの学力向上県民運動セカンドステージ」に係るチェックシートに各家庭で取り組んでもらい、子どもたちとよく話をしながら普段の生活を見直すことにより徐々に改善が図られています。

学校だより、学年だよりの発行を通じて子どもたちの様子を知ってもらうことや、メールにより学校行事や学校からの連絡を行うこととあわせて、保護者や地域の人が学校に来ていただく機会を利用した呼びかけも行う等、情報発信を心がけています。

成　果	書く力につながってきた

自分の考えを明確にして発表することや振り返って書くことを継続的に取り組んできたことによって、子どもたちは書くことに抵抗なく、しかも適切な文章が書けるようになってきました。また、これまで無解答も多かった国語・算数のＢ問題も粘り強く考えて書くようになりました。

授業の流れに方向性を持たせ、同じ視点で互いに授業を参観し、共通理解を深めたことが本校の研修の充実につながったと考えます。普段の職員室の中でも、めあてや振り返りについての話題が上がるなど、この積み重ねが教職員の意識を変え、日々の授業改善につながっているのではないかと考えています。

今　後	基礎基本の徹底と継続した取組を

統一した１時間の授業スタイルを基本に、すべての教職員が共通理解を図りながら実践を進めていくことが重要です。今後も、上記の当たり前の取組をどの教職員も当たり前に実践し、学校全体の取組として継続していくことが大切だと考えます。

〔体育及び体力向上の取組〕〔授業力向上の取組〕〔地域との連携〕

体力向上と学力向上の相乗効果

名張市立百合が丘小学校

課　題	体育を切り口とした学力向上の取組

●体力向上と学力向上のつながり

本校は、平成24年度から『心と体を一体化し　いきいきと運動する子の育成』を研究主題とし、体育、食育・健康教育を通して研究実践を進めてきました。特に、「知・徳・体」のバランスを大切にしており、体育の授業を切り口に、体育の授業における言語活動の充実を図ることで、全教科の言語活動の充実につなげ、更には学力向上にもつなげています。

取　組　①	体育及び体力向上の取組

●言語活動を大切にした体育の授業

習得、活用、探究を意識し、言語活動の視点を大切にした体育の授業を展開しています。具体的な取組としては、グループごとにホワイトボードを用意して、**作戦を話し合ったり、話し合った作戦を学習カードに文章化する活動**を取り入れています。授業の最後には、振り返る活動を通して、友達のよかったところを発表したり書いたりすることで、そこからの気付きが自分自身の向上につながるような取組にしています。担任は、めあてをもとにした振り返る活動が行われるように声かけをしています。

また、体育の授業の中で、整列などの学習を通して規律を大切にする意識を高めることで、全教科の規律ある授業につなげています。

●朝の元気体操

朝の元気体操として、午前８時30分から10分間、コアコア体操（学校独自で考案した体操）やペアラジオ体操、体幹運動を実施することで、体力の弱点克服に取り組んでいます。この取組は、学校全体でも課題を明らかにし、体力の弱点克服に取り組むことを一人ひとりが意識するだけでなく、１日の最初に体を動かすことで頭も心もすっきりとした気持ちになり、１時間目の授業にとてもよい状態で入ることができます。

●主体的な学びの実感

体育の授業は、自らのめあてを具体的にイメージしやすく、その成果もつかみやすい教科であることから、子どもたちがめあてと振り返りの関係等をとらえ、課題を明確にして学習に取り組むことの大切さを実感することにつながっています。

取　組　②	授業力向上の取組の充実

●『学びの八か条』と『授業づくり十か条』をもとにした取組

『学びの八か条』(児童用)、『授業づくり十か条』（教師用）を策定し、全校体制で児童が授業に向かう基本姿勢及び教員が授業づくりをするうえで大切にしたいことを共通理解して授業に臨んでいます。これらの項目を策定したことで、学校としての重点取組事項や体制が明確になるとともに、校長の授業の見回り後、策定した項目をもとに指導・助言を行うことで、より的確な授業改善につなげています。

＜学びの八か条（抜粋）＞	＜授業づくり十か条（抜粋）＞
・時間を守る　５分前行動 ・理由（わけ）も言います。 「なぜかというと～だからです。」 ・相手に伝わるように　話します。 自分の考えとくらべながら　聞きます。	・時間どおり始めて、時間どおり終わること ・めあて・課題を明確にして、見通しを持たせること ・理由を話したり、書いたりさせること ・授業の最後に、振り返りの時間をとること

取　組　③	ボランティアの支援活動

●百合小学習支援「ほめほめ隊」

日常的に学校を支援してくださっているボランティアの青蓮寺･百合が丘地域づくり協議会教育文化部の中に、40名程度の百合小学習支援「ほめほめ隊」を位置付けて、教科学習、家庭科・図画工作科などの実習、総合的な学習の時間の体験学習の支援をいただいています。

学習支援ボランティアとして協力をいただくに当たっては、導入当初、子どものプライバシーの問題等の心配を払しょくするために、学習支援に当たっての規約を明確にして、保護者等の理解を得るための説明を行うなどしました。また、実際に地域の方がボランティアとして活動していただくに当たっては、**コーディネータが具体的な支援の仕方、担当教員との連携、児童への接し方、児童に関する守秘義務について等、事前にオリエンテーションを開催**しています。このことにより、教職員との信頼関係が構築され、児童や保護者の不安を取り除き、信頼につながっていると考えます。

また、授業ごとの学習支援をするに当たっては、**同じ学級、同じ教科に入っていただくことで、学級の雰囲気や個人の課題が的確に把握でき、継続的な支援を**してもらっています。**事前に担任と打合せをすることで、より効果的な支援**がしていただけます。担任１人では行き届かない部分をフォローしていただくことで、児童の学習の充実につながります。

児童の支援時間数は、平成 27 年度、のべ 1,477 時間（１日平均 7.2 時間）になりました。

また、夏季休業中には、「夏休み宿題応援教室」として、市民センターなどを会場に９回の教室を開催し、32 人の参加者がありました。

＜ほめほめ隊の支援のポイント＞
・支援を必要とする児童や注視を必要とする児童など、児童の現状について担任と綿密な打合せを行う。
　→個に応じた支援（自己有用感を高める働きかけ）や声かけ（褒める、励ます、担任の復唱など）
・担任との打合せを通して授業の流れを把握し、スムーズな授業展開につながるような支援を行う。
　→担任の授業の流れに沿った支援、担任のアシスタント
・守秘義務の徹底
　→児童・教師の信頼感

●読書活動の充実

読書活動支援として、地域ボランティアが毎週火曜日に読み聞かせに来ていただいています。巡回の学校司書及びボランティアによる読み聞かせや本の紹介、図書室の整備、本の装備も手伝っていただいています。

担任と外部の支援者との協働により、児童の読書量は大幅にアップし、平成 27 年度１年間の学校図書館の一人当たりの貸し出し冊数は、30.1 冊となり、児童の自主的な読書の向上に結びついています。

成　果	学力・体力の向上と地域ボランティアの関わり

●体力向上と学力向上の相乗効果

体育の授業を通して、児童が身に付けた規律を大切にする意識の高まりや、めあてを明確に持って学習に参加する姿勢等は、体育の授業以外においても反映されています。また、言語活動を大切にした体育の授業を進めるにあたっては、国語の授業を通して取り組んできた言語活動が生かされています。このような**相乗効果が、バランスのとれた「知・徳・体」につながっている**と考え、全国学力・学習状況調査の教科に関する調査の正答率だけでなく、無解答率や児童質問紙の状況、新体力テストが全国平均値を大きく上回ったことに表れていると考えます。

●地域ボランティアの関わり

教職員以外に信頼できる多くの大人が日常的に学校に入ることで、児童の変容なども早期に把握し対応できています。

今　後	教職員の指導力の向上と生活習慣の見直し

●生活習慣の確立から学力向上へ

全国学力・学習状況調査学校質問紙の結果、「授業でのめあてと振り返る活動」の定着については、学校と児童に認識の差があることや、話し合いの活動で自分の考えを深めることが不十分であることから、今後も言語活動の充実をめざし授業改善に取り組んでいきます。また、家庭での自学自習の実施状況や、テレビやビデオの視聴時間、携帯電話やスマートフォンの使用時間についても問題があります。引き続き「生活習慣・読書習慣チェックシート」の取組を進め、家庭の協力を求めていきたいと考えています。

〔少人数指導等の実施〕〔家庭学習の習慣化〕〔学校からの情報発信〕

全国学力・学習状況調査を活用した学力向上の取組
～城田中スタンダードの構築～

伊勢市立城田中学校

課　題	他者との関わりの中で、自分の学習や生活を見直し、生き方を高めていく

・校区内の小学校は１校のみの小規模校で、義務教育９年間を同じ仲間と過ごす。
・安心して学校生活を送る一方で、学習集団が固定化しがち。
　→切磋琢磨が難しく、多様な見方や考え方が出にくい社会性やコミュニケーション力が育ちにくい。
　→全教科で課題、学習意欲・家庭学習時間・スマホの時間なども課題（H26 全国学力・学習状況調査）

取 組 ①	少人数指導の実施や言語活動、ノート指導等の学習活動の充実

・**１・２年生の数学はクラスを２グループ、３年生の数学と１年生の英語はＴＴ**による指導
・ペアやグループ学習の活用、**思考力や表現力を育成する言語活動、ノート指導や振り返る活動の充実**
　ex①：時間や字数を設定した課題作文学習を定期的に重ね添削したり模範解答を提示したりする取組
　ex②：漢字ノート指導　右頁で何度も練習⇒左頁で確認（覚えてない漢字には印、何度も練習）
　　※漢字練習したノートは試験後の提出物と一緒に提出させ、取組状況や定着度合いを確認
　ex③：国語の毎授業で漢字熟語・類義語・対義語作りの９マスビンゴの取組→小テストで定着を確認
　　既習漢字や対義語等の長期休業明け確認テストでの定着の徹底
　※単調な取組にならないよう、さまざまな手法を取り入れた工夫を盛り込み、継続した取組に！

取 組 ②	休み時間、放課後、長期休業期間の学習支援

生徒の主体性を重視しながら、**興味・関心を引き出す**ことで、授業に好影響
・休み時間：生徒からの質問に対応、国語や英語の暗唱テストの再チャレンジ（定着の徹底）
・放課後１：授業中の課題が不合格の生徒や宿題が未提出の生徒への学習補助
・放課後２：ＡＬＴによる放課後英会話教室→英語力向上の方向性を見据え、日常的会話を重視
　　参加対象：３年生中心の希望者（テーマ例：What do you want to be in the future?）
　　水・金曜日の50分間、16回予定、英会話の時間中はオールイングリッシュ
・長期休業期間：希望者対象の補習（夏季休業期間は４日間、１日４講座、１講座50分）

取 組 ③	家庭学習の習慣化に向けて

●「学習計画表」の全校統一様式を独自に作成、活用
・年間６回の定期テストに加えて、実力テスト、春・夏・冬の長期休業でも実施し、習慣化を図る。
・担任が取組状況を確認し、生徒に応じて時間設定や学び方の工夫等についてきめ細かくコメントを記入　→　家庭学習の量だけではなく、質の改善も図る。
・良い計画や実践、生徒の反省、保護者のコメントなどを学級通信で紹介→好事例の広がり

◆「学習計画表」（全校統一様式）Ａ３サイズ見開き
【１ページ目】
　◇生活目標、学習目標
　◇平日の予定・休日の予定　※１日のタイムスケジュールを帯グラフ状に色分け
　◇学習の予定・当日実際にできた主な学習内容　※１日単位で、学習予定と実際に行った学習内容を記入
【２ページ目】
　◇平日の家庭学習を始める時刻、夜寝る時刻、朝起きる時刻
　◇がんばること、がまんすること
　◇１週間の目標学習時間、休みの日の目標学習時間、テストまでの総目標学習時間
　◇実施期間中、毎日の学習時間（実績）　※実施期間中２回、保護者確認印
　◇実施期間中の総学習時間（実績）
　◇反省　※生徒が、生活面・学習面を振り返って文章で記入する。
　◇保護者の方より　※保護者が、生徒へのメッセージを記入する。
【表紙】【裏表紙】
　○テーマ　（例　～夏休みの学習成果を発揮せよ！不得意教科・不得意分野の克服ができたか？～）
　○学校確認欄　※計画段階、中間、最終で３回提出し、各担任が確認
　○教科ごとのテスト範囲、提出物・提出期限、テストの時間割を示す

●宿題の出し方（教職員間で統一）

・毎日一定量の宿題となるよう、各教科間で毎日確認し情報を共有（「三重の学-Viva!!セット」も活用）
・基礎的・基本的内容＋知識活用内容（目的に応じ文章内容をまとめる、理由を説明するなど）
・課題として多く設定し計画的に提供することで、必然的に学習の機会を増やす。
・「教科書を５回読む」などではなく、プリントなど取り組んだ内容が見える形で残るものを設定
・「家庭学習の手引き」を**教科別に作成**し、保護者に配付

取　組　④	日常的な学校からの情報発信による、保護者と共有・連携した取組へ

・校長の日常的な授業参観→授業者に対して生徒の学習活動や教員の指導の良い点等を伝える。
・生徒の意欲的な活動、主体的な学びにつながっている特色ある授業を、**定期的に「学校ホームページトピックス」にて掲載**→保護者等の学校への関心を引き出すことにつながっている。
・全国学力・学習状況調査、みえスタディ・チェックの調査結果、分析結果等を**数値も含めて公表**

受験部の活動がスタートしています！◇3年生

2016/11/14

11月14日(月)
文化祭の代休明けの11月2日(水)から、「受験部」の活動が始まっています。

本校では、例年この時期に、3年生の希望者を対象とした「受験部」が組織されます。
高校入試に向けた生徒たちの主体的な学習を応援する取組の一つです。

活動は、入試スケジュールに合わせて、3期に分けて実施されます。
今回は、その第1期。
3年生52人中、28人が活動に取り組んでいます。

努力に勝る力なし。
退部しないように、頑張りましょう！

◆「アクティブ・ステーション」(受験部の活動拠点：3階廊下)

＜掲示物＞
3年生の教室がある3階の廊下には、次のような掲示物が貼られています。
◇受験部専用　関係者以外は禁止
・次回の参加をお待ちいたしております。
◇受験部のみなさんへ
・前日の課題は、1限目終了時点までに提出しましょう。
・必ず答えあわせをしましょう！
・提出忘れは2回で退部なので注意しましょう。

＜ボックス＞
掲示物の前には、5つのボックス(かご)が置いてあり、次のような貼り紙がしてあります。
◇受験部　提出箱
◇今回の解答　忘れずに持っていくこと！
◇受験部　次の課題

数学の授業◇2年A組／3限目

2016/11/08

11月8日(火)
2年A組の3限目は、数学の授業でした。
黒板には、本時のめあてが書かれていました。

◆本時のめあて
根拠が何かを意識し、角の大きさを求める方法を考える

また、「今日使う根拠」として、次の4つの定理も示されていました。
①2直線が平行ならば、同位角は等しい。
②2直線が平行ならば、錯角は等しい。
③三角形の内角の和は180°。
④三角形の外角は、となり合わない2つの内角の和に等しい。

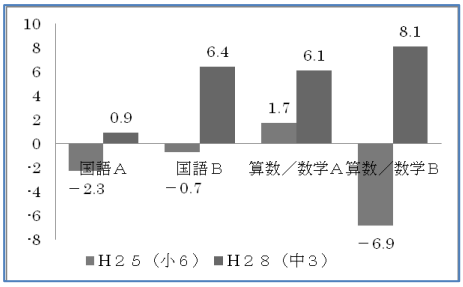
生徒たちは、2本の平行線とそれらの間に「くの字」に引かれた線分との間の角を求める問題を解きました。
その際、4つの根拠(定理)を手がかりにして考えました。

解答の発表では、田村先生の指導により、根拠を明確にして論理的に説明するようにしていました。
また、根拠の組み合わせ方によって、1つの問題でも複数の解答方法があることも学習しました。

成　果	全国学力・学習状況調査を活用し、全教科で改善

＜教科に関する調査＞全国平均との差が年度ごとに改善
H25：全教科下回る→H28：全教科上回る
＜平成28年度の結果を平成25年度の小学校６年時の結果と比較＞
全国平均との差が、全教科で改善
＜生徒質問紙調査＞※数値は左から H26・H27・H28 の割合
◆学習意欲　　数学の勉強は大切：65.3／81.4／90.4
◆学習習慣　　家で１日２時間以上
平日：22.4／27.2／38.4　　土日：30.6／27.2／46.2
◆基本的生活習慣　　同時刻の就寝：71.4／72.9／86.5　　同時刻の起床：93.9／94.9／98.1
◆指導方法　　目標提示：59.1／56.0／90.4　　振り返る活動：40.8／52.5／77.0
◆自尊意識　　失敗を恐れず挑戦：67.3／81.3／84.6　　良いところがある：71.4／72.9／86.5
◆規範意識　　人の役に立つ人間になりたい：93.9／93.2／100

H28(中３)結果と H25(小６)結果との比較
※全国の平均正答率との差で比較



今　後	「城田中スタンダード」の構築と実践により、生徒の生き方を高めていく

●今後の主な課題
・全国学力・学習状況調査結果に見られる課題
予習・復習の習慣、早寝・早起きの習慣、テレビやインターネットの利用時間など
・安定的な学力の保障、学力の二極化への対応、教職員の異動に影響されない継続した取組等の課題
●今後の方策
・実施してきた教育指導の改善方策「城田中スタンダードvol.１」の取組を今後も継続的に実施
・新たな視点を取り入れた見直し・改善による、「城田中スタンダード」の不断の再構築

２　県外の取組事例

三重県では、本年度から「みえの学力向上県民運動セカンドステージ」を展開しているところです。教育関係者のみならず、全ての県民が教育の当事者としての自覚を持ち、それぞれの役割を果たしていくこととしています。

山口県では、いち早く地域とともにある学校づくりを展開しており、紹介する萩市立萩東中学校は平成 26 年度からコミュニティ・スクールの指定を受けている学校です。学校における学校組織づくりや具体的な授業改善に向けた取組及び教育委員会の取組等を紹介します。

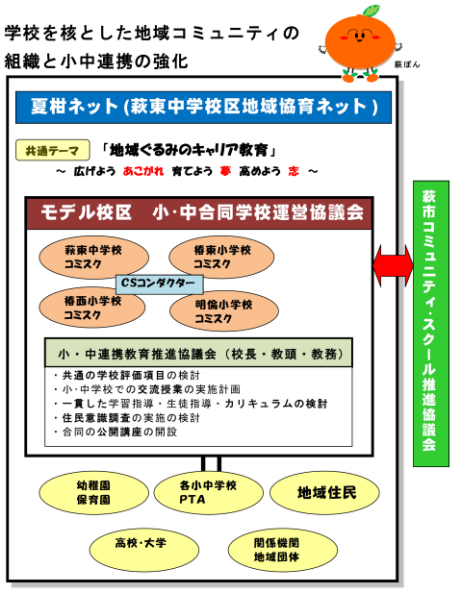
【山口県の地域連携教育の歩み】

「学校を開く」「組織を開く」「授業を開く」３つを取組の柱（萩市立萩東中学校）

背景

・不登校、進路未定者への支援
・発達障害のある生徒への対応
・若手教員の人材育成
・組織力の強化

⇒学校だけでは解決が難しい
【手立て】
コミュニティ・スクール(H26 より指定)
の仕組みの中で組織的に推進



取組のポイント１≪学校を開く≫

①元ＰＴＡによる学校支援として、「てごの会」の活動　　※「てご」とは山口県の方言で手伝いのこと
・校舎の環境整備（「花生け」活動等）　・学校行事への支援　・見守り
②「学校だより」の配付
・年間を通じて、保護者や地域住民に学校の重点取組事項を継続的に情報提供
③学び直しの機会として「土曜塾」
・土曜日の部活動開始前１時程度を学習会として実施
・元教員、保護者、地域住民、高校生等から構成される学習支援ボランティアが指導
（・当校では、教員が指導する「火曜塾」の補充学習も実施）

取組のポイント２≪組織を開く≫

①校務分掌組織の見直し。校務分掌の再編を実施
②教職員、保護者や地域住民で構成する学校運営協議会が連動したプロジェクト部会を設定し、学校の課題に対応

取組のポイント３≪授業を開く≫

①萩東中授業スタンダード
・全ての教科・授業で「めあて」「振り返り」を位置づけた授業実践（※「土曜塾」でも実践）
②子どもによる毎時間の授業評価を全教科実施
・毎時間の授業改善ＰＤＣＡサイクルの構築　　・次時の発問や板書の改善に反映
③学校運営協議会委員等による授業参観と授業評価
④「人材育成ユニット」による授業研究
・てごの会のメンバーや学校運営協議会委員も人材育成ユニットに加わり、教科の枠を超えた複数名で構成。授業研究を行うことで授業改善を通した人材育成を行う取組
・グループ及び役割
〇教職経験年数１～３年及び臨時採用教員：授業改善への取組
〇サポーター（教職経験年数４～10 年）：研修の日程調整、研究授業の資料準備、研究協議の司会及び取りまとめ
〇メンター（教職経験年数 11 年以上）：指導案の作成支援、研究協議でのアドバイス、学校運営協議会委員への連絡調整
〇アドバイザー（各主任級）：学校運営からの総括的指導、生徒指導・教務・研修の視点、特別支援教育からの視点
〇養護教諭、栄養教諭、学校事務職員：教育相談の視点、食育を通じての視点、事務職員からの視点
〇学校運営協議会委員：保護者の視点、社会人の視点、子どもの視点　等

成果

・教科や学年の枠を超えた授業論や指導方法の考察等、研修組織での一体感が生まれた。
・教職経験年数の振り分けにより、役割の認識や自覚が生まれた。
・ベテラン教員のマネジメント力の強化、中堅教員の調整力の育成がなされた。
・学校運営協議会委員から、教員からは見えない多様な視点からの気づきや貴重な意見が見られた。

学校・家庭・地域が連携・協働した取組（山口県教育庁）

山口県がめざすコミュニティ・スクール　３つの機能

①学校運営　―学校運営の質の向上―
- 学校を開き、課題解決に地域と一緒に取り組む
- 学校運営協議会において学校評価を効果的に活用し、学校運営の改善を図る
- 学校運営協議会委員の参画による授業参観や評価により、教職員の人材育成を行う

②学校支援　―学校教育の質の向上―
- 学校・家庭・地域で学校課題や目標等を共有し、教育支援活動を充実させる
- より多くの地域住民の参画を得て、子どもの豊かな体験や学びにつなげる
- 学校支援活動により、教員が子どもと向き合う時間を確保につなげる

③地域貢献　―学校を核とした、人づくり・地域づくり―
- 地域行事やボランティア活動に参加する（地域の大人とのふれあい、多様な経験の機会を増やす）
- 学校という場を地域住民の経験、学習の成果を生かす場、大人の学び場にしていく
- 学校という場が、地域住民のよりどころとなり、大人同士の絆を深めていく

取組のポイント

①「やまぐち型地域連携教育」の推進に向けて

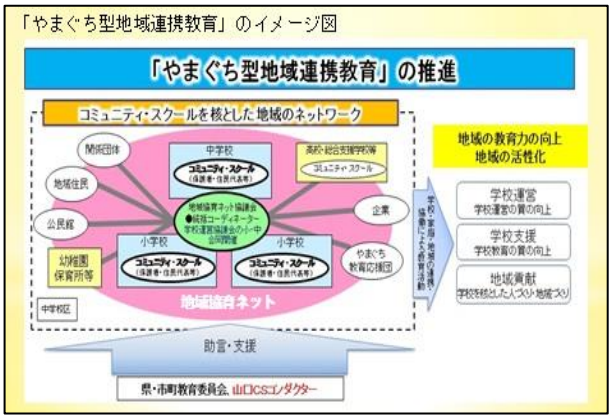
「方向性の明示」、「市町教育委員会との連携強化」、「学校教育と社会教育が連携した施策の展開」を軸に、全県的な推進体制の構築、研修会の充実、推進の核となる人材の配置、好事例の普及啓発等に取り組んでいる。

②幼児期から中学校卒業程度までの子どもたちの学びや育ちを、継続的に地域ぐるみで見守り、支援するために、平成 23 年度からおおむね中学校区を単位とした「地域協育ネット」の仕組みづくりを推進した。

推進母体は、青少年健全育成協議会や公民館、小・中学校合同の学校運営協議会など、地域の実情や既存の組織を生かし、幼保・小・中・高等の学校間連携を促進するとともに、地域の社会教育団体等との連携も進められている。

③全中学校区に整備された「地域協育ネット」の仕組みを生かして「やまぐち型地域連携教育」を推進

平成 26 年度末までに県内全中学校区で「地域協育ネット」が整備され、各中学校区で地域のネットワークが形成された。この仕組みを生かして、平成 27 年度からは、コミュニティ・スクールを核として多様な主体をつないでいくことが肝要なことから、コミュニティ・スクールと地域協育ネットを一体的に推進し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り、支援する「やまぐち型地域連携教育」を推進している。



④学力の向上

学力の向上に向け、「学校の組織的な取組」、「指導方法の工夫改善」、「学習環境の整備」、家庭での「学習習慣の確立」の４つを柱に、学校・家庭・地域が連携・協働して取り組んでいる。

第７章　学力向上に向けた施策取組結果等の状況

1　「みえの学力向上県民運動」主な関連指標(三重県の経年比較)

【関連：第１章P. ５～】

平成２１・２６・２７・２８年度の推移一覧

※「みえの学力向上県民運動」開始（H24）以前の直近の悉皆調査（H21）、H26、H27、H28の調査を比較。
※表中のＡ・Ｂ・Ｃは、「全国との差」の変位を表し、Ａは「改善・上昇」を、Ｂは「変動なし」、Ｃは「下降」を示す。
※表中の＋・－は、三重県の割合の変位を表し、＋は「改善・上昇」を、－は「下降」を表す。
※表中の○は、上記に示した「Ａ、Ｂ、Ｃ」及び「＋、－」の数値が±５ポイント以上離れていることを表す。
※表中の網かけは、当該年度に同じ質問項目がなかったものである。

■■小学校■■

≪児童質問紙≫

	質問紙番号	質問項目		Ｈ２１	Ｈ２６	Ｈ２６→Ｈ２７	Ｈ２７	Ｈ２７→Ｈ２８	Ｈ２８	Ｈ２１→Ｈ２８
①		基本的生活習慣の状況 「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」の平均値	三重県	87.2	88.3	B	88.3	＋	89.1	＋
			全国	87.1	88.7		88.7	A	88.8	A
			全国との差	0.1	−0.4		−0.4		0.3	
	(1)	朝食を毎日食べている	三重県	95.8	95.7	B −	95.3	＋	95.7	−
			全国	96.0	96.0		95.6	A	95.5	A
			全国との差	−0.2	−0.3		−0.3		0.2	
	(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	三重県	75.3	78.3	A ＋	79.0	＋	80.2	＋
			全国	75.1	79.2		79.5	A	80.1	C
			全国との差	0.2	−0.9		−0.5		0.1	
	(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きている	三重県	90.5	90.9	C −	90.7	＋	91.4	＋
			全国	90.2	90.9		91.0	A	90.8	A
			全国との差	0.3	0.0		−0.3		0.6	
②		子どもたちの自尊感情の状況 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する」「自分には、よいところがあると思う」の平均値	三重県	81.0	81.9	C ＋	82.1	＋	82.7	＋
			全国	80.8	81.9		82.4	A	82.3	A
			全国との差	0.2	0.0		−0.3		0.4	
	(4)	ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	三重県	93.8	94.6	C −	94.5	＋	94.9	＋
			全国	93.8	94.4		94.5	A	94.4	A
			全国との差	0.0	0.2		0.0		0.5	
	(5)	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する	三重県	74.1	75.4	C ＋	76.6	＋	77.6	＋
			全国	74.1	75.1		76.4	A	76.1	A
			全国との差	0.0	0.3		0.2		1.5	
	(6)	自分には、よいところがあると思う	三重県	75.1	75.7	C −	75.1	＋	75.5	＋
			全国	74.6	76.1		76.4	A	76.3	C
			全国との差	0.5	−0.4		−1.3		−0.8	
③	(9)	将来の夢や目標を持っている	三重県	84.3	85.8	C −	85.3	−	83.7	−
			全国	86.3	86.7		86.5	C	85.3	A
			全国との差	−2.0	−0.9		−1.2		−1.6	
④		平日の子どもたちのテレビ・テレビゲーム等の使用状況 「平日のテレビ等の視聴（3時間以上）」「平日のテレビゲーム等の使用（3時間以上）」の平均値	三重県	30.1	28.6	A ＋	27.0	＋	24.6	＋
			全国	28.7	27.5		26.6	A	24.4	A
			全国との差	1.4	1.1		0.4		0.2	
	(11)	平日のテレビ等の視聴（３時間以上）	三重県	47.1	38.4	A ＋	35.8	＋	32.4	⊕
			全国	45.7	38.0		36.1	A	32.8	A
			全国との差	1.4	0.4		−0.3		−0.4	
	(12)	平日のテレビゲーム等の使用（スマホのゲームを含む）（３時間以上）	三重県	13.0	18.8	A ＋	18.2	＋	16.8	−
			全国	11.6	17.0		17.0	A	16.0	A
			全国との差	1.4	1.8		1.2		0.8	
⑤	(13)	平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用（３時間以上） ※H21は「インターネット」	三重県	4.0	5.6	B −	6.3	＋	5.9	−
			全国	3.4	5.0		5.7	A	5.8	A
			全国との差	0.6	0.6		0.6		0.1	
⑥	(14)	平日の学習時間（１時間以上）	三重県	55.4	59.4	C −	58.4	＋	60.4	⊕
			全国	57.2	62.0		62.7	A	62.5	C
			全国との差	−1.8	−2.6		−4.3		−2.1	
⑦	(15)	休みの日の学習時間（１時間以上）	三重県	44.0	46.9	C −	45.8	＋	49.0	⊕
			全国	52.4	55.9		56.7	A	57.0	A
			全国との差	−8.4	−9.0		−10.9		−8.0	
⑧	(17)	授業時間以外の読書時間（平日１０分以上）	三重県	57.3	62.5	C −	61.1	＋	62.4	⊕
			全国	61.2	64.7		64.2	A	63.5	A
			全国との差	−3.9	−2.2		−3.1		−1.1	
⑨	(19)	家の人（兄弟姉妹は含まない）と学校での出来事について話をする ※H21は「（兄弟姉妹は含まない）」の記述なし	三重県	69.5	78.9	A −	78.6	−	78.2	＋
			全国	70.9	80.4		79.5	C	79.2	A
			全国との差	−1.4	−1.5		−0.9		−1.0	
⑩	(20)	家の手伝いをしている	三重県	77.3					82.5	⊕
			全国	78.5					82.8	A
			全国との差	−1.2					−0.3	
⑪	(21)	家で、自分で計画を立てて勉強している	三重県	51.5	59.4	C ＋	60.5	＋	61.7	⊕
			全国	54.7	61.0		62.8	A	62.2	A
			全国との差	−3.2	−1.6		−2.3		−0.5	
⑫	(24)	家で、学校の授業の復習をしている	三重県	39.1	48.7	A ＋	50.1	＋	54.2	⊕
			全国	46.0	54.0		54.5	A	55.2	Ⓐ
			全国との差	−6.9	−5.3		−4.4		−1.0	
⑬	(26)	学校に行くのが楽しい	三重県		86.6	C ＋	86.9		86.9	
			全国		86.6		87.0	A	86.3	
			全国との差		0.0		−0.1		0.6	
⑭	(32)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	三重県		80.1				83.8	
			全国		79.7				82.6	
			全国との差		0.4				1.2	

第7章　学力向上に向けた施策取組結果等の状況

	質問紙番号	質問項目		Ｈ２１	Ｈ２６	Ｈ２６→Ｈ２７	Ｈ２７	Ｈ２７→Ｈ２８	Ｈ２８	Ｈ２１→Ｈ２８
⑮	(33)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	三重県						87.8	
			全国						84.8	
			全国との差						3.0	
⑯	(34)	地域行事への参加	三重県	65.7	73.2	C −	72.0	A ＋	73.1	A ⊕
			全国	62.4	68.0		66.9		67.9	
			全国との差	3.3	5.2		5.1		5.2	
⑰	(35)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある ※H21は「今住んでいる地域の歴史や自然について」	三重県	46.0	60.9	C	60.9	A ＋	71.3	A ⊕
			全国	47.2	62.9		63.9		70.6	
			全国との差	−1.2	−2.0		−3.0		0.7	
⑱	(36)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	三重県						30.8	
			全国						36.2	
			全国との差						−5.4	
⑲		子どもたちの規範意識の状況 「学校のきまりを守っている」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	三重県	91.3	93.5	A ＋	93.7	A ＋	94.4	A ＋
			全国	92.0	93.6		93.7		94.0	
			全国との差	−0.7	−0.1		0.0		0.4	
	(39)	学校のきまりを守っている	三重県	87.0	90.4	B ＋	91.0	A ＋	91.8	A ＋
			全国	88.5	90.5		91.1		91.5	
			全国との差	−1.5	−0.1		−0.1		0.3	
	(42)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	三重県	94.7	96.3	A ＋	96.5	C ＋	96.8	A ＋
			全国	94.9	96.4		96.2		96.6	
			全国との差	−0.2	−0.1		0.3		0.2	
	(43)	人の役に立つ人間になりたいと思う	三重県	92.2	93.7	A	93.7	A ＋	94.5	A ＋
			全国	92.5	94.0		93.7		93.8	
			全国との差	−0.3	−0.3		0.0		0.7	
⑳	(50)	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	三重県				71.0	A ＋	75.0	
			全国				74.2		75.7	
			全国との差				−3.2		−0.7	
㉑	(53)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	三重県		75.7	A ⊕	83.0	A ＋	88.8	
			全国		82.0		86.3		87.6	
			全国との差		−6.3		−3.3		1.2	
㉒	(54)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	三重県		67.1	A ＋	71.4	A ⊕	76.9	
			全国		71.9		75.3		76.1	
			全国との差		−4.8		−3.9		0.8	
㉓	(63)	国語の授業の内容がよく分かる	三重県	78.6	79.7	A ＋	82.2	A −	81.4	A ＋
			全国	80.0	80.1		82.0		80.7	
			全国との差	−1.4	−0.4		0.2		0.7	
㉔	(73)	算数の授業の内容がよく分かる	三重県	78.7	79.0	A ＋	81.3	A ＋	82.6	A ＋
			全国	79.2	79.6		81.0		80.2	
			全国との差	−0.5	−0.6		0.3		2.4	
㉕		授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ ※「総合的な学習の時間」、国語、算数の平均値	三重県	82.2	86.4	A ＋	87.5	A ＋	88.4	A ⊕
			全国	83.6	87.1		88.1		87.4	
			全国との差	−1.4	−0.7		−0.6		1.0	
	(45)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ	三重県	76.5	84.6	C −	84.5	A ＋	84.6	A ⊕
			全国	77.5	85.0		85.4		83.2	
			全国との差	−1.0	−0.4		−0.9		1.4	
	(65)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	三重県	83.3	86.4	A ＋	88.0	A ＋	90.0	A ⊕
			全国	85.1	87.4		88.6		89.2	
			全国との差	−1.8	−1.0		−0.6		0.8	
	(77)	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	三重県	86.7	88.2	A ＋	90.0	A ＋	90.5	A ＋
			全国	88.2	89.0		90.3		89.9	
			全国との差	−1.5	−0.8		−0.3		0.6	

≪学校質問紙≫

	質問紙番号	質問項目		Ｈ２１	Ｈ２６	Ｈ２６→Ｈ２７	Ｈ２７	Ｈ２７→Ｈ２８	Ｈ２８	Ｈ２１→Ｈ２８
㉖	(24)	対象児童に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に実施（学期に数回以上） ※H21～28は「学校図書館を活用」	三重県	69.8	77.2	A ＋	81.8	A ＋	83.1	Ⓐ ⊕
			全国	77.8	80.5		82.6		83.0	
			全国との差	−8.0	−3.3		−0.8		0.1	
㉗	(25)	対象児童に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施（週に２回以上）	三重県	15.9	18.9	A ＋	22.7	C −	21.8	A ⊕
			全国	14.2	17.5		17.7		17.9	
			全国との差	1.7	1.4		5.0		3.9	
㉘	(36)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	三重県		91.3	Ⓐ ⊕	97.8	A ＋	98.7	
			全国		96.9		98.1		98.8	
			全国との差		−5.6		−0.3		−0.1	
㉙	(37)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	三重県		76.3	Ⓐ ⊕	89.9	A ＋	93.0	
			全国		91.6		93.9		94.9	
			全国との差		−15.3		−4.0		−1.9	
㉚	(53)	学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価	三重県		97.1	A ＋	97.6	A ＋	99.4	
			全国		96.9		96.7		98.4	
			全国との差		0.2		0.9		1.0	
㉛	(60)	前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用	三重県	72.0	92.9	A ⊕	98.1	C −	97.6	Ⓐ ⊕
			全国	83.5	93.6		95.8		97.0	
			全国との差	−11.5	−0.7		2.3		0.6	
㉜	(84)	地域等の人材を招へいした授業等の実施	三重県	79.7	81.9	A ＋	82.9	C ⊕	88.4	A ⊕
			全国	74.2	76.3		76.3		82.4	
			全国との差	5.5	5.6		6.6		6.0	
㉝	(116)	校長の授業の見回り（週に２日以上）	三重県	65.1	84.5	Ⓐ ⊕	95.4	A ＋	98.2	Ⓐ ⊕
			全国	81.5	91.6		93.1		94.2	
			全国との差	−16.4	−7.1		2.3		4.0	

■■中学校■■

≪生徒質問紙≫

	質問紙番号	質問項目		Ｈ２１	Ｈ２６	Ｈ２６→Ｈ２７	Ｈ２７	Ｈ２７→Ｈ２８	Ｈ２８	Ｈ２１→Ｈ２８
①		基本的生活習慣の状況 「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に就寝している」「毎日、同じくらいの時刻に起床している」の平均値	三重県	84.0	86.9	C −	86.8	A ＋	87.4	A ＋
			全国	84.2	86.6		86.9		86.9	
			全国との差	−0.2	0.3		−0.1		0.5	
	(1)	朝食を毎日食べている	三重県	92.3	93.3	C −	93.1	A ＋	93.8	A ＋
			全国	92.4	93.5		93.5		93.3	
			全国との差	−0.1	−0.2		−0.4		0.5	
	(2)	毎日、同じくらいの時刻に就寝している	三重県	69.0	75.0	C ＋	75.3	A ＋	75.6	A ⊕
			全国	69.4	74.1		75.2		75.2	
			全国との差	−0.4	0.9		0.1		0.4	
	(3)	毎日、同じくらいの時刻に起床している	三重県	90.8	92.3	C −	91.9	A ＋	92.7	A ＋
			全国	90.9	92.1		92.1		92.3	
			全国との差	−0.1	0.2		−0.2		0.4	
②		子どもたちの自尊感情の状況 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する」「自分には、よいところがあると思う」の平均値	三重県	72.9	77.7	C ＋	78.1	A ＋	79.0	A ＋
			全国	71.7	76.3		77.0		77.7	
			全国との差	1.2	1.4		1.1		1.3	
	(4)	ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	三重県	92.8	94.6	A ＋	95.1	C −	95.0	C ＋
			全国	91.9	93.9		94.2		94.3	
			全国との差	0.9	0.7		0.9		0.7	
	(5)	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する	三重県	63.0	69.5	C ＋	69.7	A ＋	70.8	A ⊕
			全国	62.1	68.0		68.8		69.6	
			全国との差	0.9	1.5		0.9		1.2	
	(6)	自分には、よいところがあると思う	三重県	63.0	69.1	C ＋	69.4	A ＋	71.3	A ⊕
			全国	61.2	67.1		68.1		69.3	
			全国との差	1.8	2.0		1.3		2.0	
③	(9)	将来の夢や目標を持っている	三重県	71.4	71.6	C ＋	71.7	C −	71.0	C −
			全国	71.0	71.4		71.7		71.1	
			全国との差	0.4	0.2		0.0		−0.1	
④		平日の子どもたちのテレビ・テレビゲーム等の使用状況 「平日のテレビ等の視聴（3時間以上）」「平日のテレビゲーム等の使用（3時間以上）」の平均値	三重県	27.6	29.6	A ＋	27.7	A ＋	23.4	A ＋
			全国	24.2	25.9		25.5		21.5	
			全国との差	3.4	3.7		2.2		1.9	
	(11)	平日のテレビ等の視聴（３時間以上）	三重県	42.1	35.2	A ＋	32.4	A ⊕	25.5	A ⊕
			全国	38.0	31.5		30.5		24.1	
			全国との差	4.1	3.7		1.9		1.4	
	(12)	平日のテレビゲーム等の使用（スマホのゲームを含む）（３時間以上）	三重県	13.1	24.0	A ＋	22.9	A ＋	21.2	A −
			全国	10.4	20.3		20.5		18.9	
			全国との差	2.7	3.7		2.4		2.3	
⑤	(13)	平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用（３時間以上） ※H21は「インターネット」	三重県	10.2	24.5	A ＋	21.5	A ＋	18.6	C ⊖
			全国	8.6	19.8		18.2		16.6	
			全国との差	1.6	4.7		3.3		2.0	
⑥	(14)	平日の学習時間（１時間以上）	三重県	64.6	64.4	A ＋	66.5	C −	65.2	C ＋
			全国	65.3	67.9		69.0		67.9	
			全国との差	−0.7	−3.5		−2.5		−2.7	
⑦	(15)	休みの日の学習時間（１時間以上）	三重県	52.7	57.4	A ＋	59.9	A −	59.8	A ⊕
			全国	62.5	67.4		68.7		67.8	
			全国との差	−9.8	−10.0		−8.8		−8.0	
⑧	(17)	授業時間以外に読書をする子どもたちの割合（１０分以上）	三重県	48.4	50.7	C −	48.6	A −	46.4	C −
			全国	47.9	53.0		52.2		49.7	
			全国との差	0.5	−2.3		−3.6		−3.3	
⑨	(19)	家の人（兄弟姉妹は含まない）と学校での出来事について話をする ※H21は「（兄弟姉妹は含まない）」の記述なし	三重県	60.1	72.5	C ＋	73.4	C ＋	73.7	C ＋
			全国	59.8	72.6		73.7		74.1	
			全国との差	0.3	−0.1		−0.3		−0.4	
⑩	(20)	家の手伝いをしている	三重県	61.2					66.8	A ⊕
			全国	63.0					67.2	
			全国との差	−1.8					−0.4	
⑪	(21)	家で、自分で計画を立てて勉強している	三重県	36.8	47.3	A ＋	51.0	C −	50.3	A ⊕
			全国	37.9	46.6		48.8		48.4	
			全国との差	−1.1	0.7		2.2		1.9	
⑫	(24)	家で、学校の授業の復習をしている	三重県	33.7	45.5	A ＋	48.9	A −	48.5	A ⊕
			全国	40.5	50.4		52.0		51.0	
			全国との差	−6.8	−4.9		−3.1		−2.5	
⑬	(26)	学校に行くのが楽しい	三重県		84.8	C −	83.9	A ＋	84.0	
			全国		82.4		82.1		81.4	
			全国との差		2.4		1.8		2.6	
⑭	(32)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	三重県		74.0				79.6	
			全国		74.1				78.0	
			全国との差		−0.1				1.6	

第7章　学力向上に向けた施策取組結果等の状況

	質問紙番号	質問項目		Ｈ２１	Ｈ２６	Ｈ２６→Ｈ２７	Ｈ２７	Ｈ２７→Ｈ２８	Ｈ２８	Ｈ２１→Ｈ２８
⑮	(33)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	三重県						77.4	
			全国						74.1	
			全国との差						3.3	
⑯	(34)	地域行事への参加	三重県	43.6	50.4	C ＋	50.7	C ＋	50.9	C ⊕
			全国	37.8	43.5		44.8		45.2	
			全国との差	5.8	6.9		5.9		5.7	
⑰	(35)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある ※H21は「今住んでいる地域の歴史や自然について」	三重県	23.9	54.6	C －	53.6	A ⊕	65.9	C ⊕
			全国	23.4	55.6		55.9		65.8	
			全国との差	0.5	-1.0		-2.3		0.1	
⑱	(36)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	三重県						45.7	
			全国						48.7	
			全国との差						-3.0	
⑲		子どもたちの規範意識の状況 「学校の規則を守っている」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	三重県	90.0	93.3	A ＋	94.4	B －	94.2	A ＋
			全国	89.8	93.5		93.9		93.7	
			全国との差	0.2	-0.2		0.5		0.5	
	(39)	学校の規則を守っている	三重県	89.2	93.4	A ＋	95.2	A ＋	95.9	A ⊕
			全国	88.6	93.0		94.4		94.7	
			全国との差	0.6	0.4		0.8		1.2	
	(42)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	三重県	89.8	92.8	A ＋	93.9	C －	93.7	A ＋
			全国	90.3	93.4		93.7		93.6	
			全国との差	-0.5	-0.6		0.2		0.1	
	(43)	人の役に立つ人間になりたいと思う	三重県	91.0	93.8	A ＋	94.1	C －	93.0	C ＋
			全国	90.4	94.0		93.7		92.8	
			全国との差	0.6	-0.2		0.4		0.2	
⑳	(50)	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	三重県				69.9	C ＋	73.1	
			全国				65.7		69.3	
			全国との差				4.2		3.8	
㉑	(53)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	三重県		62.1	A ⊕	75.5	A ⊕	85.5	
			全国		71.5		79.7		84.9	
			全国との差		-9.4		-4.2		0.6	
㉒	(54)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	三重県		51.4	A ⊕	58.3	A ⊕	68.8	
			全国		53.3		59.3		63.1	
			全国との差		-1.9		-1.0		5.7	
㉓	(63)	国語の授業の内容がよく分かる	三重県	68.1	73.4	A ＋	76.3	C －	75.4	A ⊕
			全国	68.8	72.0		74.3		74.1	
			全国との差	-0.7	1.4		2.0		1.3	
㉔	(73)	数学の授業の内容がよく分かる	三重県	68.0	73.9	A ＋	75.4	A －	74.9	A ⊕
			全国	64.9	71.5		71.6		69.4	
			全国との差	3.1	2.4		3.8		5.5	
㉕		授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ ※「総合的な学習の時間」、国語、数学の平均値	三重県	67.0	75.2	A ＋	78.4	A －	77.9	A ⊕
			全国	67.4	75.0		77.1		76.3	
			全国との差	-0.4	0.2		1.3		1.6	
	(45)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ	三重県	60.0	72.5	A ＋	76.9	A －	75.2	A ⊕
			全国	58.7	71.2		74.6		72.8	
			全国との差	1.3	1.3		2.3		2.4	
	(65)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	三重県	77.3	82.0	A ＋	85.0	B ＋	85.4	A ⊕
			全国	78.4	82.5		84.2		84.6	
			全国との差	-1.1	-0.5		0.8		0.8	
	(77)	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	三重県	63.7	71.0	A ＋	73.2	A －	73.1	A ⊕
			全国	65.2	71.4		72.5		71.5	
			全国との差	-1.5	-0.4		0.7		1.6	

≪学校質問紙≫

	質問紙番号	質問項目		Ｈ２１	Ｈ２６	Ｈ２６→Ｈ２７	Ｈ２７	Ｈ２７→Ｈ２８	Ｈ２８	Ｈ２１→Ｈ２８
㉖	(24)	対象生徒に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に実施（学期に数回以上） ※H21～28は「学校図書館を活用」	三重県	35.2	39.5	A ⊕	44.7	C ＋	45.3	A ⊕
			全国	47.6	42.2		44.9		46.5	
			全国との差	-12.4	-2.7		-0.2		-1.2	
㉗	(25)	対象生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施（「週に２回以上）	三重県	12.1	11.8	A ＋	13.7	C －	12.0	C －
			全国	13.6	14.1		14.9		15.6	
			全国との差	-1.5	-2.3		-1.2		-3.6	
㉘	(36)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	三重県		88.3	C －	87.6	A ⊕	100.0	
			全国		94.0		95.7		97.8	
			全国との差		-5.7		-8.1		2.2	
㉙	(37)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	三重県		84.5	A ＋	87.5	A ⊕	96.2	
			全国		89.2		90.9		93.0	
			全国との差		-4.7		-3.4		3.2	
㉚	(53)	学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価	三重県		96.9	A ＋	99.4	C －	98.8	
			全国		96.5		95.8		97.2	
			全国との差		0.4		3.6		1.6	
㉛	(60)	前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用	三重県	71.5	91.4	A ＋	94.4	C ＋	95.5	A ⊕
			全国	78.7	90.4		93.2		94.8	
			全国との差	-7.2	1.0		1.2		0.7	
㉜	(83)	地域等の人材を招へいした授業等の実施	三重県	55.1	61.7	A ＋	64.0	A ⊕	74.2	A ⊕
			全国	56.6	58.5		58.8		65.1	
			全国との差	-1.5	3.2		5.2		9.1	
㉝	(114)	校長の授業の見回り（週に２日以上）	三重県	53.3	69.2	A ⊕	81.4	A ⊕	88.1	A ⊕
			全国	68.3	79.3		81.4		82.6	
			全国との差	-15.0	-10.1		0.0		5.5	

２　関係事業における取組状況

全国学力・学習状況調査は４月に実施されることから、教科に関する調査では前年度までの学習状況を、質問紙調査では前年度までの取組状況をまとめています。このことから、平成 28 年度調査では平成 27 年度の取組を中心に検証することになります。

平成 27 年度学力向上に向けた指導体制確立支援事業について

【関連：第１章Ｐ．７】

児童生徒の学力向上を図るため、全国学力・学習状況調査の活用に係る市町の取組への支援を行うとともに、県教育委員会の指導主事や学力向上アドバイザー等を、学力の定着に課題を抱え、主体的に課題改善に取り組む実践推進校（小学校 70 校、中学校 30 校）へ派遣するなどし、取組を支援してきました。なお、本事業は、平成 26 年度及び平成 27 年度の２年間で実施しているため、平成 26 年度以降の状況を分析しています。

平均正答率について

全国と実践推進校の４教科の平均正答率の合計の差による検証を行いました。

指定校：小学校 70 校、中学校 30 校(平成 26 年度・平成 27 年度指定)

	小学校				中学校			
	国語Ａ	国語Ｂ	算数Ａ	算数Ｂ	国語Ａ	国語Ｂ	数学Ａ	数学Ｂ
H26↓H27	○	○	○	◎	○	◎	◎	◎
H27↓H28	◎	◎	◎	◎	◎	□	×	×
H26↓H28	◎	◎	◎	◎	○	○	×	○

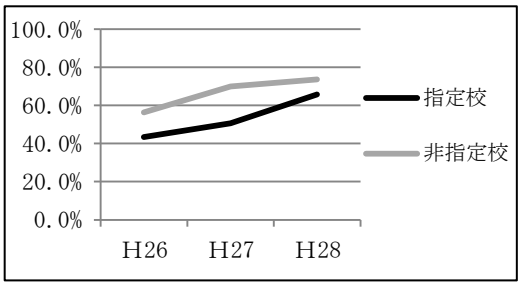
◎…全国と指定校との差が改善されており、非指定校よりも改善幅が大きい。
○…全国と指定校との差が改善されているが、非指定校よりは改善幅が小さい。
□…全国と指定校との差が変わらず、非指定校より改善幅が大きい。
×…全国と指定校との差が改善されておらず、非指定校よりも改善幅が小さい。

学校質問紙について

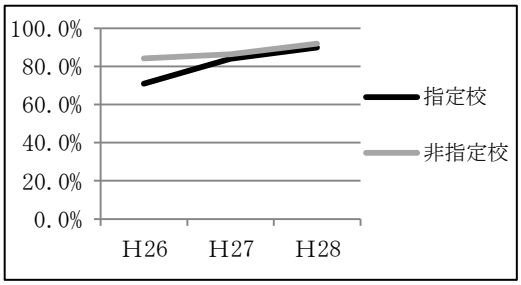
実践推進校（平成 26 年度・平成 27 年度指定校）の取組について、肯定的な回答をした割合の経年の変化及び非指定校との比較から、実践推進校が特に力を入れてきたと考えられる取組は、次のようになります。

【小学校】

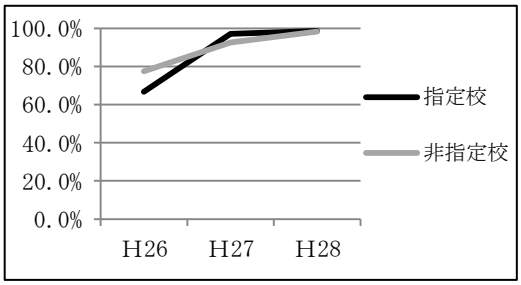
(19)	調査対象学年の児童は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか		
	H26	H27	H28
指定校	43.5%	50.7%	65.7%
非指定校	56.4%	69.9%	73.7%



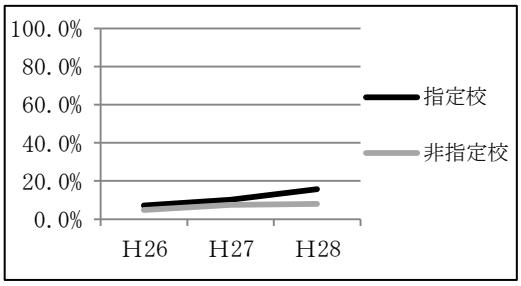
(38)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか		
	H26	H27	H28
指定校	71.0%	84.1%	90.0%
非指定校	84.3%	86.5%	92.0%



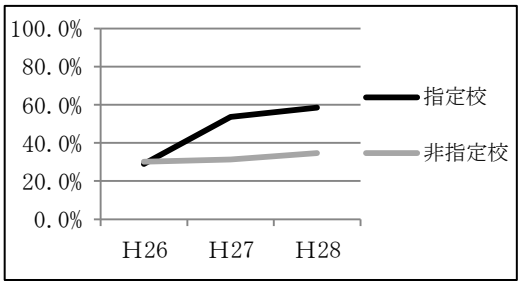
(63)	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか		
	H26	H27	H28
指定校	66.7%	97.1%	98.6%
非指定校	77.6%	92.6%	98.3%



(65)	調査対象学年の児童に対して、算数の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか		
	H26	H27	H28
指定校	7.2%	10.1%	15.7%
非指定校	4.8%	7.4%	8.0%

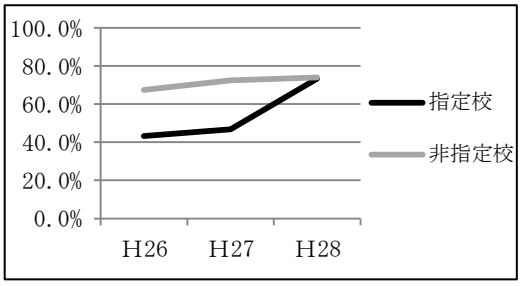


(66)	調査対象学年の児童に対して、算数の授業において、前年度に、ティームティーチングによる指導を行いましたか		
	H26	H27	H28
指定校	29.0%	53.6%	58.6%
非指定校	30.1%	31.4%	34.7%

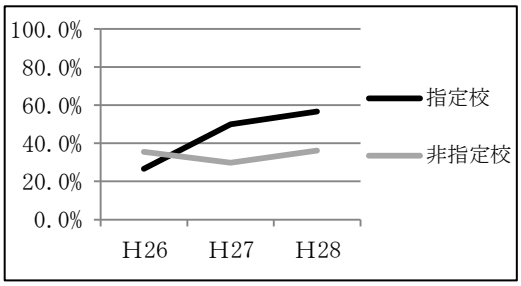


【中学校】

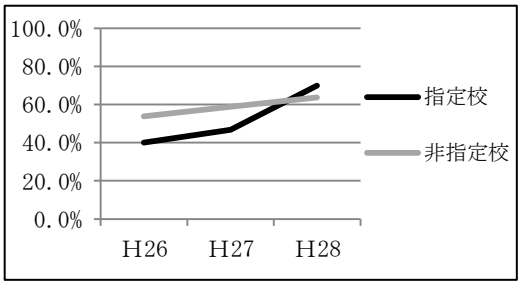
(17)	調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか		
	H26	H27	H28
指定校	43.3%	46.7%	73.3%
非指定校	67.4%	72.5%	74.0%



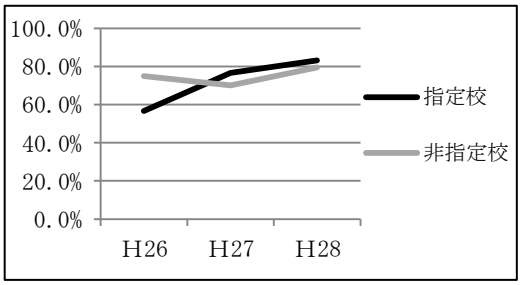
(66)	調査対象学年の生徒に対して、数学の授業において、前年度に、ティームティーチングによる指導を行いましたか		
	H26	H27	H28
指定校	26.7%	50.0%	56.7%
非指定校	35.6%	29.8%	36.2%



(68)	調査対象学年の生徒に対する国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか		
	H26	H27	H28
指定校	40.0%	46.7%	70.0%
非指定校	53.8%	58.8%	63.8%



(95)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか（国語／数学共通）		
	H26	H27	H28
指定校	56.7%	76.7%	83.3%
非指定校	75.0%	70.2%	79.5%



分析結果

・各教科の平均正答率では、小中学校ともに課題を抱えるところが少なくない中、ほとんどの教科で全国との差が縮まり改善が見られます。特に小学校では、改善の幅が全教科で非指定校より大きいです。
・小学校では、各教科の指導において言語活動の充実を図るとともに、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めることなどができている割合が高い状況です。
・小学校の算数の授業では、習熟の早いグループに対して発展的な内容を扱ったり、ティーム・ティーチングを行ったりと、指導の工夫が見られます。中学校でも国語の指導で発展的な学習や、数学の授業でティーム・ティーチングを行う割合が高くなっています。
・中学校では、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図る割合が高い状況です。

改善ポイントなど

・学習指導要領の改訂等を見据えて、話し合いなどの活動を取り入れ、自分の考えを伝えたり、深め、広げたりする活動を取り入れていくことが大切です。
・児童生徒の実態や個に応じた指導や効果的な少人数指導の研究を行い、実践を重ねていくことで、更なる学力向上が期待できます。
・本県では、平成 28 年度より「わかる授業」促進事業において、効果的な少人数指導（習熟度別少人数指導、ティーム・ティーチング）のあり方についての実証的な検証と普及のための研究を、実践推進校 101 校（小学校 81 校、中学校 20 校）を指定して行っているところです。
これまでの実践の具体的な取組は、以下のとおりです。
○習熟度別少人数指導、ティーム・ティーチングの学習内容、コース別学習、コース分け等について、児童生徒及び保護者への説明会を実施
○習熟度別少人数指導におけるレディネステストの実施、レディネステストを資料とするとともに、丁寧な児童生徒への聞き取りによるコース分け
○習熟度別少人数指導におけるコース分けを 2 クラス 3 コースで実施、よりきめ細かな指導を促進
○単元計画時に学習形態の計画を構築

等

平成 27 年度地域と協働する学校運営支援事業について

【関連：第１章 P.12】

社会全体で子どもを育てるという視点を重視し、学校・家庭・地域が一体となって課題を共有し、保護者や地域住民等による学校運営や教育活動への積極的な参画を進めるため、市町等教育委員会と連携し、公立小中学校へのコミュニティ・スクール等の導入を進めてきました。

平均正答率について

平成27年度までにコミュニティ・スクールに指定されている学校（小学校40校、中学校17校）の結果を分析しました。

平成27年度から平成28年度までの短期比較では、基本的に改善が見られました。更に、平成21年度から平成28年度までの長期比較においても、多くの教科で全国との差が縮まるとともに、非指定校より改善が見られました。

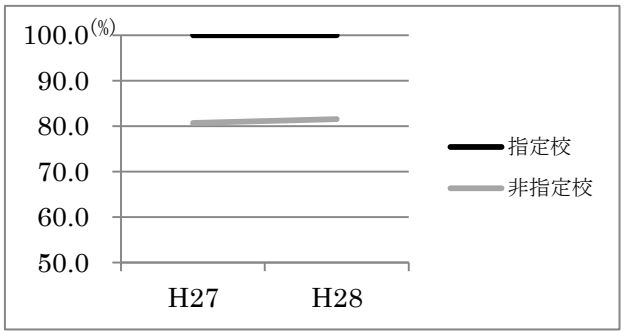
	小学校				中学校			
	国語Ａ	国語Ｂ	算数Ａ	算数Ｂ	国語Ａ	国語Ｂ	数学Ａ	数学Ｂ
H27→H28	×	○	◎	◎	×	△	○	◎
H21→H28	×	◎	○	◎	◎	◎	◎	×

◎…全国と指定校との差が改善されており、非指定校よりも改善幅が大きい。
○…全国と指定校との差が改善されているが、非指定校よりは改善幅が小さい。
△…全国と指定校との差が改善されていないが、非指定校よりは改善幅が大きい。
×…全国と指定校との差が改善されておらず、非指定校よりも改善幅が小さい。

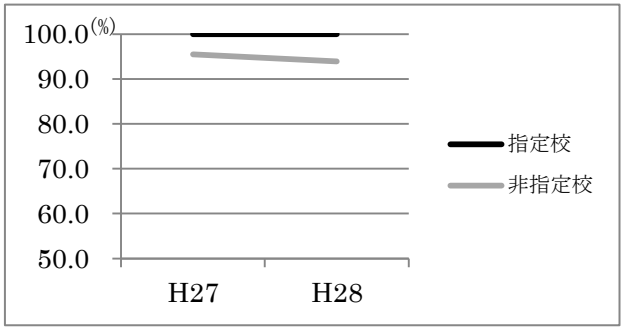
学校質問紙について

【小学校】

(90)	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか	
	H27	H28
指定校	100.0%	100.0%
非指定校	80.7%	81.5%

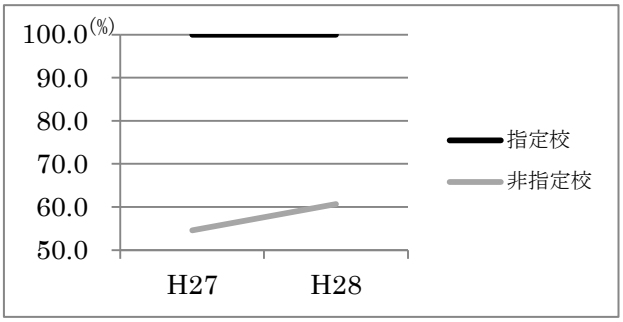


(91)	保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	
	H27	H28
指定校	100.0%	100.0%
非指定校	95.5%	93.9%

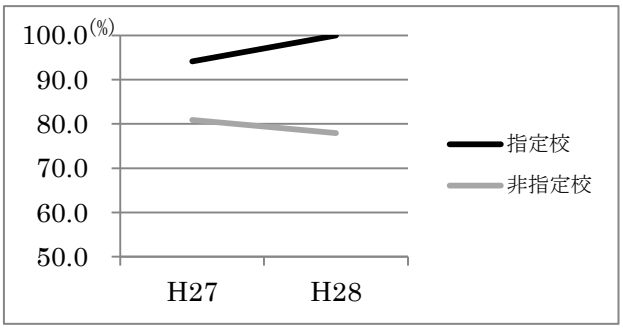


【中学校】

(88)	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか	
	H27	H28
指定校	100.0%	100.0%
非指定校	54.6%	60.7%



(89)	保護者や地域の人の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	
	H27	H28
指定校	94.1%	100.0%
非指定校	80.9%	77.9%



分析結果

・コミュニティ・スクールに指定されている学校では、長期比較（H21→H28）、短期比較（H27→H28）ともに多くの教科で全国の平均正答率との差が改善されています。県内の非設置校との比較でも、小学校国語Ｂ、算数Ｂ、中学校国語Ａ・Ｂ、数学Ａでは、長期比較において改善が見られました。

・指定校では、保護者や地域住民が学校運営に参画することで、様々な教育活動への連携・協働体制が構築されています。また、学校支援ボランティア活動によって、教職員も教育水準の向上を実感しており、子どもたちの豊かな育ちが実現されています。

改善ポイントなど

・学校・家庭・地域が連携・協働して児童生徒の成長を支えていく仕組みを整え、地域人材を活用した地域とともにある学校づくりを推進するとともに、学校支援地域本部等との連携から段階的にコミュニティ・スクールへのステップアップを促進していく必要があります。

・学校運営に保護者や地域の人々が参画し、共通の目標やビジョンをもって地域の創意や工夫を生かした特色ある学校づくりを進めていきながら、子どもたちの学びを支えていく必要があります。

平成 27 年度学校支援地域本部事業について

【関連：第１章 P.12】

大学生や教員ＯＢ等、地域住民がその知識・技能を活用し、教科指導の補助を行う等、学校支援地域本部の仕組みを導入した地域による学力向上の支援体制を構築してきました。

平均正答率について

平成27年度に学校支援地域本部を設置している学校のうち学習支援を35日以上実施している学校（以下、実施校）の調査結果を分析しました。

学校支援地域本部設置校のうち学習支援を 35 日以上実施校：小学校 52 校、中学校７校（平成 28 年３月 31 日現在）

	小学校				中学校			
	国語Ａ	国語Ｂ	算数Ａ	算数Ｂ	国語Ａ	国語Ｂ	数学Ａ	数学Ｂ
H27→H28	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
H21→H28	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

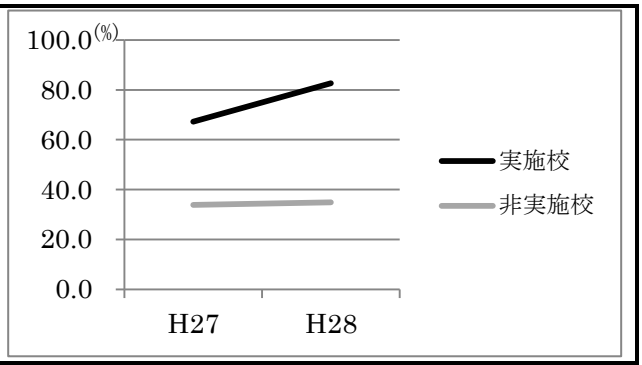
◎…全国と実施校との差が縮まっており、非実施校よりも差が大きい。
○…全国と実施校との差が縮まっているが、非実施校よりは差が小さい。
×…全国と実施校との差が広がっており、非実施校より差が大きい。

学校質問紙について

【小学校】

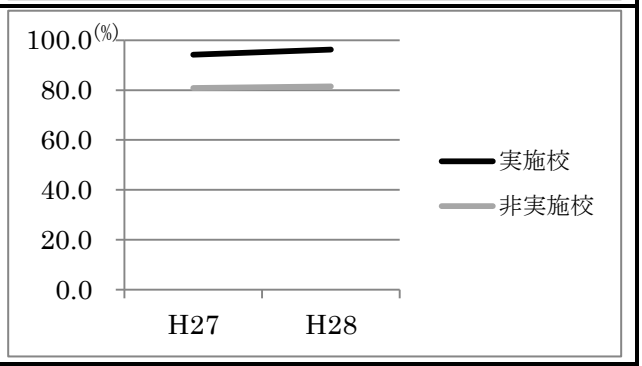
(85)　調査対象学年の児童に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行いましたか

	H27	H28
実施校	67.3%	82.7%
非実施校	33.9%	34.9%



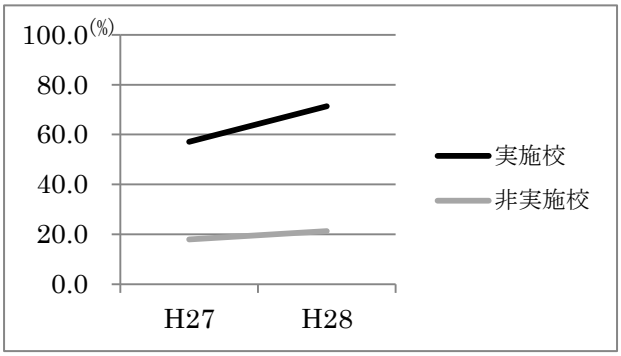
(90)　学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか

	H27	H28
実施校	94.2%	96.2%
非実施校	80.9%	81.5%

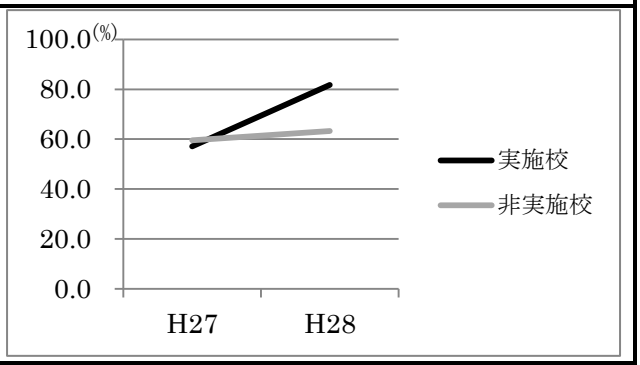


【中学校】

(84)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行いましたか	
	H27	H28
実施校	57.1%	71.4%
非実施校	17.9%	21.3%



(88)	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか	
	H27	H28
実施校	57.1%	81.8%
非実施校	59.6%	63.3%



分析結果

・実施校の H28 の平均正答率は、平成 27 年度と比較すると中学校の数学Ｂを除く７教科で全国の平均正答率との差が改善されています。また、平成 21 年度と比較すると、全教科で全国との差が縮まり、小学校の国語Ａを除く７教科で非実施校よりも改善が見られます。

・実施校では、ボランティア等による授業サポートを行うなど、学力向上に向けた活動の充実が図られています。また、保護者や地域の人の学校における教育活動や様々な活動への参加が増加することにより、子どもたちの教育環境の充実が図られています。

改善ポイントなど

・ボランティア等の授業サポートを行っている学校は増加傾向にあります。今後も、子どもたちの学びと育ちを支えるため、学校の教育活動を組織的に支援するとともに、地域の教育資源を組織化・ネットワーク化する仕組みを構築することが大切です。

・学校支援地域本部の導入を拡充することにより、大学生や退職教員等の地域住民の知識・技能を活用した学校支援体制づくりを促進する必要があります。なお、小学校に比べ中学校への学習支援はまだまだ少ない状況にあることから、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身に付いていなかったりする中学生等を対象とした学習支援「地域未来塾」等を導入し、中学生に対する学習支援の充実を図る必要があります。

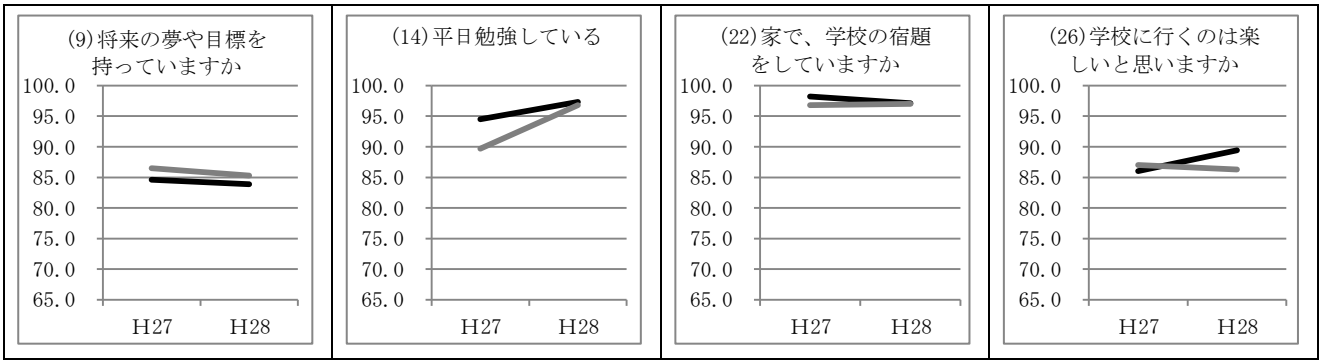
平成 27 年度子ども支援ネットワーク構築事業について

平成24年度より、毎年10中学校区程度を指定し、教育的に不利な環境のもとにある子どもの自尊感情や学習意欲が高まるよう、学校・家庭・地域が連携して子どもたちの学びを支援する「子ども支援ネットワーク」の構築に取り組んできました。

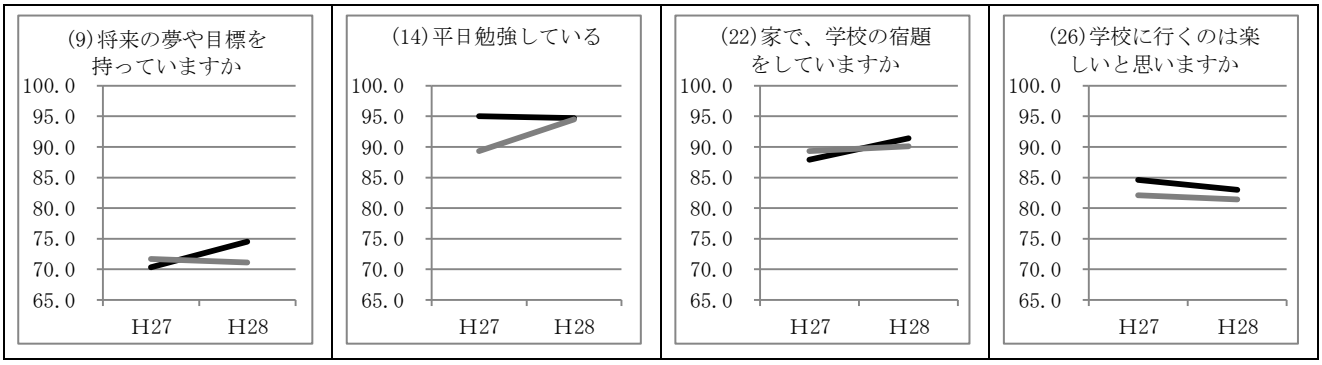
平成 27 年度の８指定中学校区（小学校 17 校、中学校８校）について、関連する質問紙に対して肯定的な回答の結果を分析しました。

番号	項目内容		小学校	中学校
(9)	将来の夢や目標を持っていますか	27 年度	84.6%	70.3%
		28 年度	83.9%	74.5%
		28－27	-0.7%	＋4.2%
(14)	学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか *勉強をしていると回答した割合	27 年度	94.5%	95.0%
		28 年度	97.3%	94.7%
		28－27	＋2.8%	－ 0.3%
(22)	家で、学校の宿題をしていますか	27 年度	98.2%	87.9%
		28 年度	97.1%	91.4%
		28－27	－ 1.1%	＋ 3.5%
(26)	学校に行くのは楽しいと思いますか	27 年度	86.0%	84.6%
		28 年度	89.4%	83.0%
		28－27	＋3.4%	－1.6%

【小学校】　（指定校：━━　、全国：━━　）



【中学校】　（指定校：━━　、全国：━━　）



分析結果

・小学校では、「学校に行くのは楽しいと思う」と肯定的な回答をした児童は、3.4 ポイント、「学校の授業時間以外に、普段、勉強を行っている」とした児童は、2.8 ポイントの向上が見られます。本事業において、学校・家庭・地域が連携し、各主体が積極的に子どもたちに係わる取組を創出することで、効果を上がっています。

・中学校では、「将来の夢や目標を持っている」と肯定的な回答をした生徒は、４ポイント以上向上しており、将来への展望を持たせることをねらいとした、本事業での取組の効果が顕著に表れています。なお、三重県全体では、「将来の夢や目標を持っている」と肯定的な回答をした生徒は、昨年度より若干減少している状況です。

・今後も、人権学習を中心とした体験学習や補充的な学習に取り組み、子ども支援ネットワークの継続した活性化が重要です。

改善ポイントなど

・自尊感情を高めていく人権学習の取組を更に充実させていくことが必要です。また、自尊感情は教科学習と切り離すことはできません。教育的に不利な環境のもとにある子どもを焦点化し、教科学習における支援を具体化させ、「わかった」「できた」という体験の積み重ねが重要です。

・人権教育やキャリア教育を通して、地域の多様な主体が関わり、子どもが将来の夢や目標となる具体的な生き方のモデルと出会う取組等、社会生活を送る上で大切な力を高めていく活動も有効です。

平成 27 年度すべての子どもが輝く学校づくり支援事業について

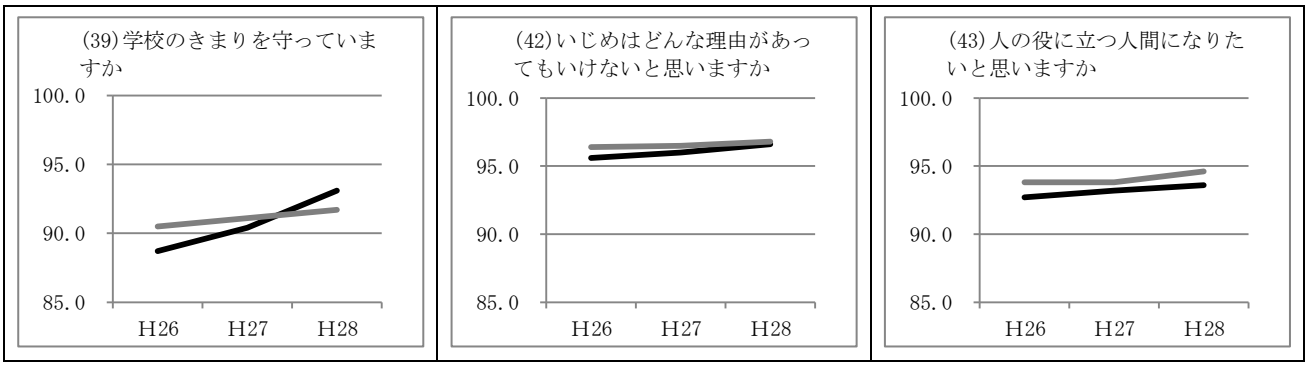
県内８市町の10中学校区の小中学校を指定校として、子どもたちが自らつながり合い、問題を解決していく力を育成し、いじめや暴力等のない安全・安心な学校づくりに取り組んできました。

平成 27 年度の 10 中学校区(小学校 29 校、中学校 10 校)の結果を分析しました。

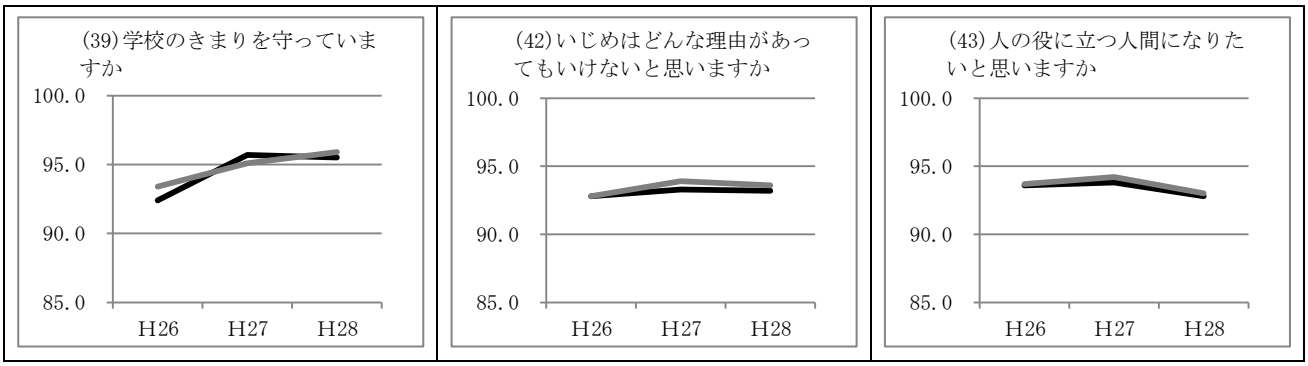
（表中の数値の単位は、％を示す。）

番号	項目【児童生徒質問紙】		小学校			中学校		
			Ｈ２６	Ｈ２７	Ｈ２８	Ｈ２６	Ｈ２７	Ｈ２８
(39)	学校のきまりを守っていますか	指定校	88.7	90.4	93.1	92.4	95.7	95.5
		非指定校	90.5	91.1	91.7	93.4	95.1	95.9
		指－非指	-1.8	-0.7	1.4	-1.0	0.6	-0.4
(42)	いじめはどんな理由があってもいけないと思いますか	指定校	95.6	96.0	96.6	92.8	93.3	93.2
		非指定校	96.4	96.5	96.8	92.8	93.9	93.6
		指－非指	-0.8	-0.5	-0.2	0	-0.6	-0.4
(43)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	指定校	92.7	93.2	93.6	93.6	93.8	92.8
		非指定校	93.8	93.8	94.6	93.7	94.2	93.0
		指－非指	-1.1	-0.6	-1.0	-0.1	-0.4	-0.2

【小学校】　（指定校:━━　、非指定校:━━　）



【中学校】　（指定校:━━　、非指定校:━━　）



分析結果

・指定校では、小学校において、全ての項目に対する肯定的な回答の割合が２年連続で向上し、中学校では、前年度と比較して３項目の内、２つの項目において、非指定校との差が縮まっています。

・児童生徒の規範意識等の醸成に、一定の効果が見られます。「(39)学校のきまりを守っている」については、小学校では指定校 93.1%と２年前より 4.4%向上し、中学校の指定校では 95.5%と、２年連続して 95%を超える高い肯定的な回答の割合を維持しています。また、「(42)いじめはどんな理由があってもいけない」については、小中学校の指定校において非指定校との差が年々縮まっています。

・「(43)人の役に立つ人間になりたいと思いますか」については、中学校では前年度と比較して指定校(前年度比 1.0%減)、非指定校(前年度比 1.2%減)とも下降しています。今後、多くの多様な大人からの関わりを意図的に増やしていくことが大切です。

改善ポイントなど

・児童生徒の意識は改善の方向にあるものの、引き続き落ち着いて授業ができる学校環境をつくっていく必要があります。

・児童生徒の社会性や自己有用感を育むとともに、児童生徒の主体的な活動から問題行動の未然防止につなげられるよう、小中学校より推進校を指定し、現在取り組んでいるＳＳＴ（ソーシャルスキルトレーニング）の成果検証を行って、普及啓発を図る必要があります。

・成果検証の結果を県内の小中学校の教職員に対して還流する機会を設定することで、学校内・地区内での取組に終わらず、他校・他地区への波及のための動きが期待されます。

・生徒指導主事等ミドルリーダーを対象に、事例検討に基づく生徒指導対応等についての研修会を行う等、「チーム学校」による生徒指導体制づくりを進め、児童生徒が安全・安心に学習に取り組める環境づくりに取り組んでいく必要があります。

平成 27 年度インターネット社会を生き抜く力の育成事業について

ＳＮＳ等の普及により、児童生徒の交友関係も広がり、また、閉鎖的なサイトでのやり取り等、教員、保護者の目の届かないところでのトラブルが報告されています。

このようなことから、「みえネットスキルアップサポート」を引き続き実施し、児童生徒の情報モラル等の能力、理解度を確認することで、今後の指導に生かしていきます。併せて、引き続きネット上の検索、監視等を実施するとともに、県内各地で保護者等を対象としたネット啓発講座を開催するなど、学校・家庭・地域が協働して子どもを見守る体制の充実を図ります。

平成 27 年度の 25 中学校区(小学校 27 校、中学校 25 校)の結果を分析しました。

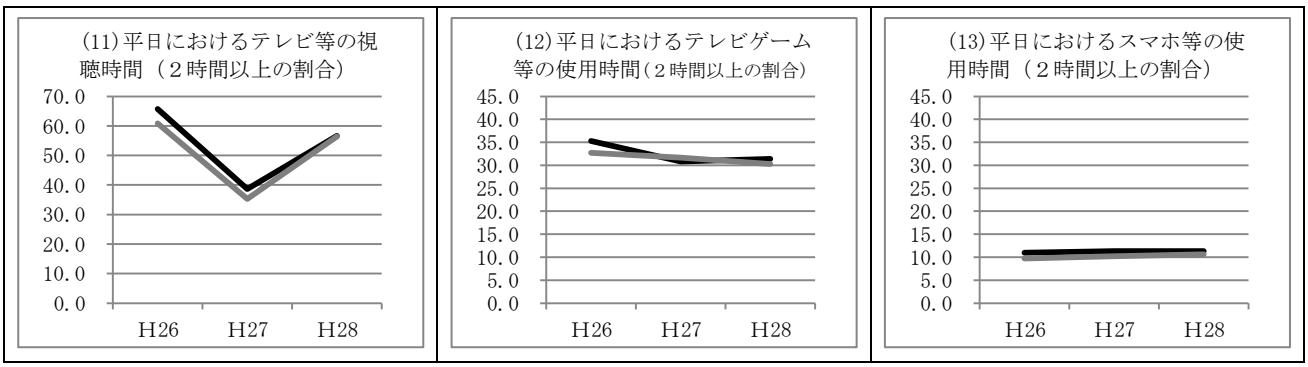
【表１】

番号	項目内容		小学校				中学校			
			Ｈ２６	Ｈ２７	Ｈ２８	H26→H28 増減率*	Ｈ２６	Ｈ２７	Ｈ２８	H26→H28 増減率
(11)	平日におけるテレビ等の視聴時間（２時間以上の割合）	実施校	65.7%	38.6%	56.6%		62.3%	32.2%	53.1%	
		未実施校	60.9%	35.3%	56.4%		59.6%	32.3%	50.1%	
		実－未実	4.8%	3.3%	0.2%		2.7%	−0.1%	3.0%	
(12)	平日におけるテレビゲーム等の使用時間（２時間以上の割合）	実施校	35.3%	30.8%	31.4%		41.0%	39.2%	41.6%	
		未実施校	32.7%	31.7%	30.3%		39.9%	39.5%	37.9%	
		実－未実	2.6%	−0.9%	1.1%		1.1%	−0.3%	3.7%	
(13)	平日におけるスマホ等の使用時間（２時間以上の割合）	実施校	11.0%	11.3%	11.3%	2.7%	40.5%	37.7%	34.8%	−14.1%
		未実施校	9.7%	10.2%	10.6%	9.3%	37.8%	35.2%	32.7%	−13.5%
		実－未実	1.3%	1.1%	0.7%		2.7%	2.5%	2.1%	

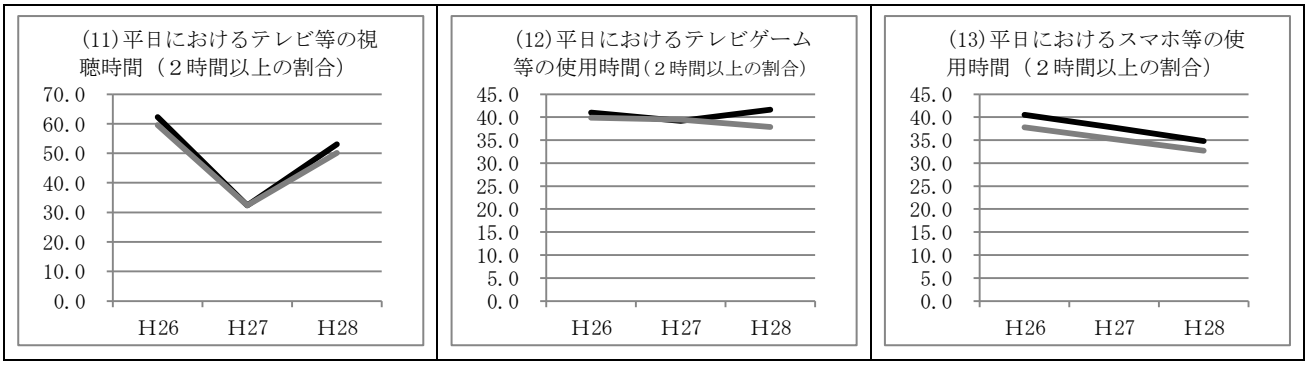
＊:「増減率」とは、平成 26 年度の数値を基準とした平成 28 年度の増減を%で示したものです。

【図２】

【小学校】　（実施校: ━━ 、未実施校: ━━ ）



【中学校】　（実施校: ━━ 、未実施校: ━━ ）



分析結果

・平日におけるスマホ等の使用時間（【図２】）については、小学校は実施校・未実施校とも微増傾向にあり、中学校は実施校・未実施校とも減少傾向にあります。なお、平成 26 年度から平成 28 年度までの増減率（【表１】）を見てみると、小学校の実施校が 2.7%、未実施校が 9.3%と、実施校の増加率の方が 6.6%低くなっています。また、中学校の実施校が－14.1%、未実施校が－13.5%と、実施校の減少率が 0.6%高くなっています。以上のことから、「ネット検定」を実施することの成果がスマホ等の使用時間に関する増減率の差として表れています。

・平成 27 年度に「ネット検定」を実施した小学校 27 校、中学校 25 校、計 52 校のアンケート結果によると、多くの実施校が、「ネット検定」の取組成果を実感しています。

〔アンケート結果（抜粋）〕

①　「ネット検定は、ネット社会を生き抜く力の育成につながると思いますか」という質問に対し、実施校の教員から「大変つながる」「つながる」との回答は、小学校で 77.8%、中学校で 88.0%でした。

②　「ネット検定を実施することにより、児童生徒が身につけることができたと思われるものはどれですか」という質問に対し、実施校の教員から「情報モラル」（小学校 100%、中学校 96.0%）という回答が最も多く、続いて小学校では「情報に参画する態度」（48.1%）、「法律」（40.7%）、中学校では「情報社会に参画する態度」（76.0%）、「情報機器の利用」（40.0%）でした。（複数回答）

③　「ネット検定を受けて、スマホやゲーム機を利用する時に、さまざまなことに気を付けなければいけないことがわかりましたか」という質問に対して、「とてもわかった」「わかった」という回答は、実施校の小学校の児童が 92.1%（第２回目アンケート）、実施校の中学校の生徒が 91.8%（同）でした。

改善ポイントなど

・昨年度まで実施してきた「ネット検定」の成果を踏まえ、今年度から児童生徒の情報機器等の利用に関する知識や理解等の情報教育を推進する、「みえネットスキルアップサポート」を各校の取組として定着させていくことが必要です。

・保護者等を対象に、スマホ等の危険性や保護者の役割等について周知する「ネット啓発講座」を一層推進し、保護者の理解と協力を得て、児童生徒がインターネット社会を生き抜く力を養っていくことが必要です。

・スマホ等の急速な普及にともない、トラブルの未然防止や学習活動に支障をきたすことがないよう、スマホ等の使用について家庭内でルールづくりを行うとともに平成 28 年度作成予定のネットトラブル対応事例集の活用に係る取組等が必要です。

・スマホ等の問題点や危険性等について、児童生徒が主体となって考え、問題解決に向けた取組を行う等、児童生徒が主体となった取組を推進していくことが必要です。

平成 27 年度学力向上のための読書活動推進事業について

【関連：第１章 P. 11】

子どもの学力向上を目的に、図書館司書が配置されておらず読書環境の整備に課題のある学校（平成25年度から27年度までの３年間の合計で８市町延べ27校）に民間事業者への委託により図書館司書を配置し（配置した学校について、以下「指定校」と言います。）、司書教諭をはじめとした教員に対して学校図書館を活用した授業支援等の読書活動を推進してきました。

平成 25～27 年度の指定校（小学校 13 校、中学校６校）の結果を分析しました。

平均正答率について

【小学校】

	国語Ａ			国語Ｂ			算数Ａ			算数Ｂ		
実施年度	H26	H27	H28	H26	H27	H28	H26	H27	H28	H26	H27	H28
指定校	64.4	67.4	71.1	47.3	64.0	56.6	73.1	74.4	77.0	51.2	42.3	45.4
全国との差	-8.5	-2.6	-1.8	-8.2	-1.4	-1.2	-5.0	-0.8	-0.6	-7.0	-2.7	-1.8
三重県	69.6	68.0	71.7	52.5	65.3	58.1	76.2	74.8	78.3	56.0	44.1	47.1
全国との差	-3.3	-2.0	-1.6	-3.0	-0.1	0.3	-1.9	-0.4	0.7	-2.2	-0.9	-0.1
全国	72.9	70.0	72.9	55.5	65.4	57.8	78.1	75.2	77.6	58.2	45.0	47.2

【中学校】

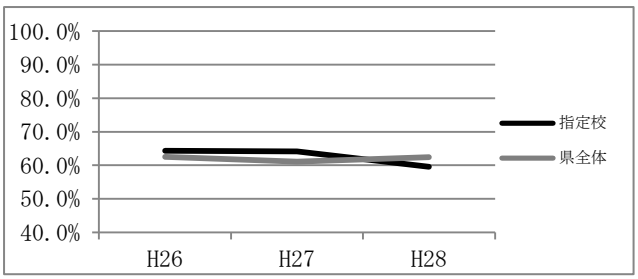
	国語Ａ			国語Ｂ			数学Ａ			数学Ｂ		
実施年度	H26	H27	H28	H26	H27	H28	H26	H27	H28	H26	H27	H28
指定校	75.9	74.4	71.3	47.3	62.3	59.4	65.2	61.7	58.7	56.8	36.8	38.9
全国との差	-3.5	-1.4	-4.3	-3.7	-3.5	-7.1	-2.2	-2.7	-3.5	-3.0	-4.8	-5.2
三重県	78.0	75.0	74.4	49.0	64.3	64.3	67.1	64.3	62.2	58.3	40.6	43.2
全国との差	-1.4	-0.8	-1.2	-2.0	-1.5	-2.2	-0.3	-0.1	0.0	-1.5	-1.0	-0.9
全国	79.4	75.8	75.6	51.0	65.8	66.5	67.4	64.4	62.2	59.8	41.6	44.1

質問紙について

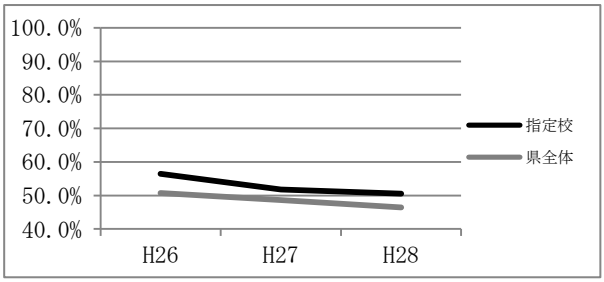
番号	項目内容		小学校			中学校		
			H26	H27	H28	H26	H27	H28
(17)［児童］［生徒］	学校の授業時間以外に、平日読書をする割合	指定校	64.3	64.1	59.6	56.5	51.8	50.5
		全国との差	-0.4	-0.1	-3.9	3.5	-0.4	0.8
		三重県	62.5	61.1	62.4	50.7	48.6	46.4
		全国との差	-2.2	-3.1	-1.1	-2.3	-3.6	-3.3
		全国	64.7	64.2	63.5	53.0	52.2	49.7
(64)［児童］［生徒］	読書は好きですか	指定校	73.3	73.0	59.6	70.5	65.3	70.8
		全国との差	0.8	0.2	-15.0	1.1	-2.6	0.9
		三重県	72.5	72.4	74.3	68.8	67.8	69.4
		全国との差	-0.5	-0.4	-0.3	-0.6	-0.1	-0.5
		全国	73.0	72.8	74.6	69.4	67.9	69.9
(24)［学校］	図書館資料を活用した授業を計画的に行ったか。 ※平成 28 年度から変更 「図書館資料」→「学校図書館」	指定校	92.3	92.3	100.0	66.7	83.3	83.3
		全国との差	-4.7	-5.4	2.3	-18.7	-3.7	-5.5
		三重県	95.8	97.8	97.3	82.1	90.7	88.1
		全国との差	-1.2	0.1	-0.4	-3.3	3.7	-0.7
		全国	97.0	97.7	97.7	85.4	87.0	88.8

［児童生徒］（17）学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）（「10 分以上」と回答した割合）

児童（小）

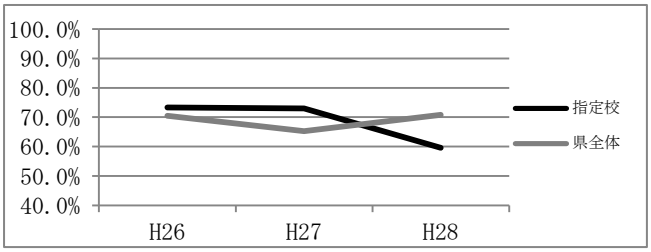


生徒（中）

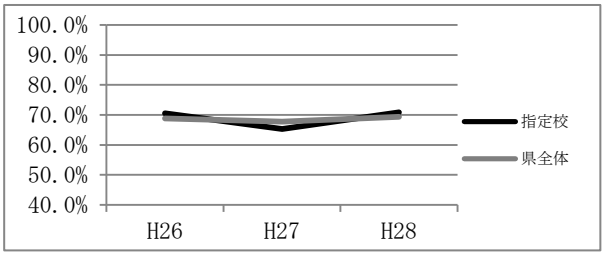


［児童生徒］(64) 読書は好きですか（「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合）

児童（小）

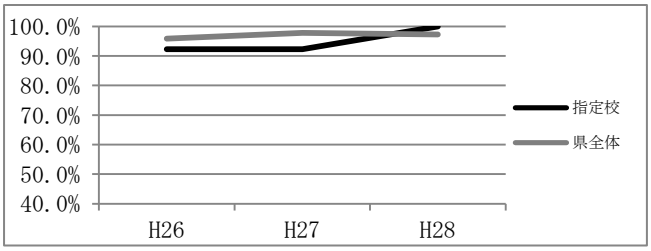


生徒（中）

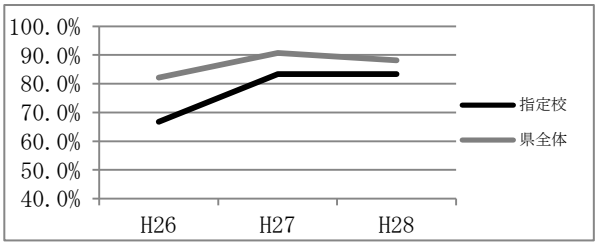


［学校］（24）図書館資料を活用した授業を計画的に行いましたか（回数に関わらず、行っていると回答した割合）

小学校



中学校



【参考】

◎読書時間（児童生徒質問番号(17)「学校の授業時間以外に、普段、１日当たりどれくらいの時間、読書をしますか」）と関連する項目

【小学校】

＜質問 18＞　昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか

回答者の割合（対象：三重県）		図書館へ行く頻度	
		月に１回以上	年に数回以下
読書時間	10 分以上	31.1%	31.4%
	10 分未満	7.5%	30.0%

＜質問 64＞　読書は好きですか

回答者の割合（対象：三重県）		読書が好き	
		当てはまる	当てはまらない
読書時間	10 分以上	55.2%	7.2%
	10 分未満	19.2%	18.4%

【中学校】

回答者の割合（対象：三重県）		図書館へ行く頻度	
		月に１回以上	年に数回以下
読書時間	10 分以上	14.0%	32.5%
	10 分未満	3.9%	49.6%

回答者の割合（対象：三重県）		読書が好き	
		当てはまる	当てはまらない
読書時間	10 分以上	42.7%	3.8%
	10 分未満	27.0%	26.5%

分析結果

・県全体で見ると、小学生・中学生ともに「読書が好き」と回答した割合は約７割となっており、多くの児童・生徒が読書を好ましいものと考えています。
・小学生においては、県全体で見ると、学校の授業時間以外に読書を行う児童が前年度より増加しています。一方、指定校全体では前年度より減少しているものの、指定校のうち調査結果が個人差に影響を受けにくいと考えられる規模の学校（対象学年が県の平均規模：概ね 40 人以上）３校については読書時間が増加しており、司書派遣が一定の成果をあげたものと考えられます（H27：60.5%→H28：67.8%）。
・中学生においては、県全体で見ると、平日に授業時間以外で読書する割合や図書館へ行く頻度が、小学生に比べ少ない割合となっており、読書離れの傾向が見られます。原因として、受検勉強やクラブ活動にも時間が必要になるなど、読書時間の確保が難しいのではないかと考えられます。また、学校の授業時間以外に読書を行う生徒が前年度より減少しているものの、指定校の生徒については、県全体と比較すると減少傾向が小さくなっており、司書を活用した読書活動の働きかけにより、読書活動に関心を持たせることができたと考えられます。
・他にも、図書館資料や図書館等を活用した授業が小中学校ともに定着してきており、特に指定校（小学校）においては全校で実施されており、司書の派遣により、教員と連携した図書館活用の体制が充実したことがわかります。

改善ポイントなど

・学校司書配置の有効性を認識した市町では、司書を配置するなど司書派遣事業には一定の成果が見られました。しかしながら、未だに配置されていない市町もあるため、改善する必要があります。
・中学生の読書活動を推進するためには、身近で気軽に読書できる環境の整備が必要です。このためには、司書を積極的に活用し、学校図書館を頻繁に使用できる環境を整える、図書館を授業で積極的に活用する、あるいは教室に学級文庫をおくなど、本が身近に感じられる工夫や図書館行事を実施したり、展示コーナーを設置したりするなど図書館に関心をもたせるような仕掛けが必要です。また、楽しみながら読書活動を表現する機会（例えば、ビブリオバトルやブックトークなど）を設けることにより、生徒の読書活動への関心を喚起することができるのではないかと考えます。
・一方、小学生については、「読書が好き」な傾向のある児童ほど、読書時間が多い傾向にあります。このことから、図書館が楽しい場所であり、読書が楽しいものと思える取組（図書館行事や展示コーナー）を児童の視点に立って行うことも必要です。

第８章　児童生徒の学力向上のための今後の取組

「毎日が未来への分岐点」との認識のもと、全ては子どもたちの笑顔のために、授業改善等の取組の凡事徹底を進めるとともに、子どもたちが達成感・自己肯定感を持ち、その能力を最大限に引き出すことができるよう、県教育委員会では教育行政の立場から創意工夫した取組を進め、学校・家庭・地域の取組を支援してまいります。

≪今後の主な取組≫

下線：新たに行う取組等

１　学校での組織的な取組（学校での取組の質を高めるために）

○校長のリーダーシップによる組織的・継続的な学校体制づくり

⇒・県の指導主事、研修主事による学校訪問
・教育支援事務所によるオーダーメイドの支援
・習熟度やＴＴによる指導の充実のための支援

○子どもたちが、見通しを持って主体的に学ぶことができる授業改善の取組の徹底

⇒・国の調査官を招へいした研修会等の充実（中学校国語、小学校外国語活動等を新規実施）
・指導主事、指導教諭等による授業実践の横展開
・県内外の効果的な取組の事例収集及び共有（効果的な少人数指導、効果的な振り返り、復習につながる宿題の出し方 等）

○全国学力・学習状況調査、みえスタディ・チェック、ワークシートの３点セット等の年間を通じた計画的な活用の徹底

⇒・ワークシートの質的・量的充実（リーディングスキル＊を含むものも作成）

＊教科書程度の日本語の文章の意味を正確に読み取れているか（例：主語が分かるか等）

○教育に関わる困難な状況や課題を有する学校への支援

⇒・市町等教育委員会と連携した効果的な教員配置
・少人数指導のための教員定数の配置の工夫

等

２　家庭での過ごし方

○家庭における生活習慣、読書習慣等の確立

⇒・「三重県家庭教育の充実に向けた応援戦略（仮称）」の策定と具体的取組の展開
・生活習慣・読書習慣等の確立に向けたチェックシート集中取組の推進

○情報に関するリスクやモラルについての教育・啓発の支援

⇒・児童生徒の情報モラルの育成や教職員の指導力向上を図るため、「ネットトラブル対応事例集」を作成・周知し、その事例集を活用した取組を推進
・児童生徒のインターネットの適切な利用等に対する知識・態度の育成を目的とした、みえネットスキルアップサポートを実施

・保護者への啓発を目的としたネット啓発講座を実施
・問題のある書き込みの検索、監視等を目的としたネット検索（ネットパトロール）の継続実施

○子どもたちが安心して学べる環境づくりの推進

全公立中学校区にスクールカウンセラーを配置し、小学校から中学校への途切れのない支援の充実を図るとともに、福祉機関等の関係機関と連携するスクールソーシャルワーカーを効果的に活用

⇒・各学校におけるスクールソーシャルワーカーの一層の認知度向上を図るため、「スクールソーシャルワーカー活用事例集」を作成・周知し、その事例集を活用した取組を推進
・児童虐待防止に向け、「学校での児童虐待気づきリスト」を作成・周知し、そのリストを活用した取組を推進

○読書をとおした学びの促進と生涯にわたる読書習慣の確立

⇒・「第三次三重県子ども読書活動推進計画」に基づく読書活動の推進
・読書の楽しさや大切さを周囲に伝え、本と人、図書館と人をつなぐ読書活動のリーダー「子ども司書」の育成
・小中学校へのビブリオバトルの普及（小中学校の教員を対象とした講習会の実施）

等

３　地域との関わり

○コミュニティ・スクール、学校支援地域本部（地域未来塾を含む）等の拡充

⇒・先進県（山口県）視察を踏まえ、三重県の取組に活用（若手教師の人材育成手法の一環として、中学校での教科を越えた授業研究等）
・地域とともにある学校づくりサポーターの派遣
・大学生や退職教員等の地域住民の知識・技能を活用した学校支援体制づくりを促進
・コミュニティ・スクール等への認識を深めるため、教職員研修を実施

○子どもの教育に関わる地域のネットワークの構築

⇒・コミュニティ・スクールや学校支援地域本部、放課後子ども教室等の関係者、社会教育委員、市町の関係職員等の交流会の開催

○教育活動全体をとおしたキャリア教育の充実

⇒・各学校が社会的・職業的自立に必要な基盤となる能力や態度を育成できるよう、子どもたちや学校、地域の実態に応じたキャリア教育計画（全体計画・年間指導計画）の策定等を推進

○教育的に不利な環境にある子どもの自尊感情を高める取組の充実

⇒・教育的に不利な環境にある子どもの自尊感情や学習意欲を高めるため、学校･家庭･地域がともに学習支援や体験活動を行う「子ども支援ネットワーク」の活動を活性化

等

≪主体的な取組に向けて≫

本年度の全国学力・学習状況調査の結果は、小学校４教科のうち２教科（国語Ｂ、算数Ａ）で全国の平均正答率を上回り、中学校４教科のうち１教科（数学Ａ）で全国の平均正答率と同じ水準という結果となり、一定前進しました。

また、昨年度は、全国の平均正答率との差が調査開始以来最も縮まり、全国の中でも大きな学力の伸びが見られました。本年度は、その差や無解答率も６教科で昨年度より更に改善されました。

このことは、子どもたちが粘り強く取り組んだ結果であり、学校・家庭・地域等が一体となって学力を育む取組を進めていただいた結果であると考えています。

学校関係者の皆様へ

本年度の結果は、校長のリーダーシップのもと、めあての提示や、振り返る活動の設定等の組織的・継続的な取組が更に進んだ結果であると考えます。早期に授業改善のＰＤＣＡサイクルを構築し、学習内容の定着状況に応じたきめ細かな計画的な取組とともに、子どもたち一人ひとりのがんばりを認めたり、子どもたちが分かるまでていねいに教えたりしたこと等が、子どもたちの「分かりたい」という意識を高め、子どもたちの主体的に根気よく取り組む姿に結び付いています。

今後も子どもたちが「できるようになった」という達成感を積み重ねていくためにもこれまでの取組を一層充実させるとともに、例えば、

〇ノート指導、復習につながる振り返りや宿題の出し方

〇次期学習指導要領も見据えた主体的・協働的な授業への取組　　等

更なる質の充実を図っていただきますようお願いします。

なお、昨年度に引き続き、全国学力・学習状況調査、みえスタディ・チェック、ワークシート（３点セット）等の活用につきましても、年間を通じ計画的に活用し、日々の授業や個別のきめ細かな指導に役立てていただきますようお願いします。

また、みえの学力向上県民運動セカンドステージの趣旨を踏まえ、学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちに学力を育むためにも、分析結果等については家庭・地域への情報共有や説明等を行い、取組を進めていただくことが重要です。

保護者の皆様へ

毎日の朝食等の基本的生活習慣や、テレビの視聴時間等は改善が見られます。一方、スマホの使用時間や、家での学習習慣（学習時間、復習等）、自主的な読書の時間については引き続き課題が見られます。スマホの適切な使用、学習習慣や読書習慣等について、家庭で話し合ってルールをつくったり、大人自身が率先して読書を行い、子どもと読んだ本について語り合ったりする等、家庭における生活習慣、読書習慣等の確立へのご理解・ご協力をお願いします。

地域住民の皆様へ

子どもたちの地域行事への参加や地域等で起こっている出来事等への関心は全国に比べて高い傾向にあります。一方で、地域社会などでのボランティア活動への参加は依然として低く、全国と比べても低い状況です。同様に、ＰＴＡや地域の人などの学校の諸活動へのボランティア参加も全国と比べると低く、子どもたちも大人も主体的な関わりによる活動に、課題が見られます。

子どもたちは大人の姿を見て育ちます。多くの多様な大人が主体的・積極的に学校や地

域へ関わっていくような質の高まりが重要です。
　子どもたちが、学校・家庭・地域でのさまざまな学びの場を通して、自尊感情・自己肯定感を高めることができるよう、子どもたちへの積極的な関わりや地域における学習支援や居場所づくりなど、地域で子どもたちを支えていただきますようご理解・ご協力をお願いします。

「子どもの問題は、大人の問題」です。

　子どもたちは、一人ひとりがかけがえのない大切な存在であり、将来、地域で輝き、世界で活躍する姿は、私たちの希望であり未来です。子どもたちの無限の可能性を最大限引き出すとともに、強みを伸ばして支えていくことは、子どもたちに関わる全ての大人の役割と責任です。子どもたちは、大人を見ており、「子どもの問題は、大人の問題」です。
　教育は子どもたちの心に灯をともすことであり、大人が子どもたちを信じ、寄り添い、情熱を持って心を通わせる中で、希望の灯をともし、やる気にスイッチを入れることが大切です。また、子どもたちは、さまざまな場での学びをとおして成長していきますが、教育格差が原因となって貧困の連鎖が生まれ、子どもたちの将来が閉ざされることがないよう、子どもたちを多面的にサポートする人びとのつながり（絆）が、これまで以上に求められています。
　そこで三重県では、子どもたちの希望と未来を支える学力を育んでいくため、教育関係者のみならず、全ての県民が教育の当事者としての自覚を持ち、「毎日が未来への分岐点」という思いのもと、それぞれの役割を果たし、子どもたちと向き合っていきます。平成 28 年度からの４年間は、みえの学力向上県民運動セカンドステージとして、学校では授業改善等の取組を深め、家庭・地域では生活習慣・学習習慣・読書習慣の確立等の取組を広げ、家庭の状況により、対応が難しい問題については、地域による学習支援や居場所づくりなどにより、地域で支えるという方向性を基本としながら、県民力を結集し、全力で取り組みます。

（「みえの学力向上県民運動　基本方針」より一部抜粋）

第９章　各市町等別の質問紙調査

1　「みえの学力向上県民運動」主な関連指標(市町等別の経年比較)

【関連：第１章P. ８～、第７章P. 85～ 】

小学校　1／12

	番号	質問紙番号	質問項目		三重県	桑名市	木曽岬町	いなべ市	東員町	四日市市	菰野町	朝日町
児童質問紙	①		基本的生活習慣の状況「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」の平均値	割合	89.1 88.3	89.2 (88.4)	94.9 (87.6)	90.7 (91.1)	90.2 (88.5)	89.8 (89.2)	90.6 (89.1)	90.5 (90.9)
				県との差		0.1 (0.1)	5.8 (-0.7)	1.6 (2.8)	1.1 (0.2)	0.7 (0.9)	1.5 (0.8)	1.4 (2.6)
				全国との差	0.3 -0.4	0.4 (-0.3)	6.1 (-1.1)	1.9 (2.4)	1.4 (-0.2)	1.0 (0.5)	1.8 (0.4)	1.7 (2.2)
		(1)	朝食を毎日食べている	割合	95.7 (95.3)	95.2 (95.5)	97.9 (94.1)	96.7 (98.0)	97.7 (97.8)	96.6 (95.4)	96.8 (97.3)	96.5 (96.3)
				県との差		-0.5 (0.2)	2.2 (-1.2)	1.0 (2.7)	2.0 (2.5)	0.9 (0.1)	1.1 (2.0)	0.8 (1.0)
				全国との差	0.2 (-0.3)	-0.3 (-0.1)	2.4 (-1.5)	1.2 (2.4)	2.2 (2.2)	1.1 (-0.2)	1.3 (1.7)	1.0 (0.7)
		(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	割合	80.2 (79.0)	81.8 (81.1)	91.3 (78.5)	83.3 (81.7)	78.3 (77.5)	80.6 (80.5)	84.4 (81.2)	83.3 (81.3)
				県との差		1.6 (2.1)	11.1 (-0.5)	3.1 (2.7)	-1.9 (-1.5)	0.4 (1.5)	4.2 (2.2)	3.1 (2.3)
				全国との差	0.1 (-1.1)	1.7 (1.6)	11.2 (-1.0)	3.2 (2.2)	-1.8 (-2.0)	0.5 (1.0)	4.3 (1.7)	3.2 (1.8)
		(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きている	割合	91.4 (90.7)	90.7 (88.6)	95.6 (90.2)	92.2 (93.7)	94.5 (90.3)	92.3 (91.6)	90.5 (88.7)	91.7 (95.1)
				県との差		-0.7 (-2.1)	4.2 (-0.5)	0.8 (3.0)	3.1 (-0.4)	0.9 (0.9)	-0.9 (-2.0)	0.3 (4.4)
				全国との差	0.6 (-0.1)	-0.1 (-2.4)	4.8 (-0.8)	1.4 (2.7)	3.7 (-0.7)	1.5 (0.6)	-0.3 (-2.3)	0.9 (4.1)
	②		子どもたちの自尊感情の状況「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する」「自分には、よいところがあると思う」の平均値	割合	82.7 (82.1)	83.8 (83.7)	92.7 (75.8)	82.9 (86.3)	84.3 (88.5)	83.4 (82.6)	83.9 (79.0)	82.7 (84.2)
				県との差		1.1 (1.6)	10.0 (-6.3)	0.2 (4.2)	1.6 (6.4)	0.7 (0.5)	1.2 (-3.1)	0.0 (2.1)
				全国との差	0.4 (-0.3)	1.5 (1.3)	10.4 (-6.6)	0.6 (3.9)	2.0 (6.1)	1.1 (0.2)	1.6 (-3.4)	0.4 (1.8)
		(4)	ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	割合	94.9 (94.5)	95.2 (96.3)	95.6 (92.2)	95.5 (96.9)	95.8 (95.1)	95.8 (95.0)	96.0 (93.6)	94.0 (93.2)
				県との差		0.3 (1.8)	0.7 (-2.3)	0.6 (2.4)	0.9 (0.6)	0.9 (0.5)	1.1 (-0.9)	-0.9 (-1.3)
				全国との差	0.5 (0.1)	0.8 (1.8)	1.2 (-2.3)	1.1 (2.4)	1.4 (0.6)	1.4 (0.5)	1.6 (-0.9)	-0.4 (-1.3)
		(5)	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する	割合	77.6 (76.6)	79.6 (78.3)	91.3 (68.6)	77.7 (79.4)	82.0 (84.1)	78.1 (77.5)	79.1 (69.1)	78.0 (75.0)
				県との差		2.0 (1.7)	13.7 (-8.0)	0.1 (2.8)	4.4 (7.5)	0.5 (0.9)	1.5 (-7.5)	0.4 (-1.6)
				全国との差	1.5 (0.5)	3.5 (1.9)	15.2 (-7.8)	1.6 (3.0)	5.9 (7.7)	2.0 (1.1)	3.0 (-7.3)	1.9 (-1.4)
		(6)	自分には、よいところがあると思う	割合	75.5 (75.1)	76.6 (76.6)	91.3 (66.7)	75.4 (82.7)	75.1 (86.2)	76.2 (75.4)	76.7 (74.2)	76.2 (84.4)
				県との差		1.1 (1.5)	15.8 (-8.4)	-0.1 (7.6)	-0.4 (11.1)	0.7 (0.3)	1.2 (-0.9)	0.7 (9.3)
				全国との差	-0.8 (-1.2)	0.3 (0.2)	15.0 (-9.7)	-0.9 (6.3)	-1.2 (9.8)	-0.1 (-1.0)	0.4 (-2.2)	-0.1 (8.0)
	③	(9)	将来の夢や目標を持っている	割合	83.7 (85.3)	84.1 (86.6)	100.0 (94.2)	84.0 (85.8)	92.2 (86.3)	83.4 (85.6)	84.9 (90.6)	86.3 (85.7)
				県との差		0.4 (1.3)	16.3 (8.9)	0.3 (0.5)	8.5 (1.0)	-0.3 (0.3)	1.2 (5.3)	2.6 (0.4)
				全国との差	-1.6 (0.0)	-1.2 (0.1)	14.7 (7.7)	-1.3 (-0.7)	6.9 (-0.2)	-1.9 (-0.9)	-0.4 (4.1)	1.0 (-0.8)
	④		平日の子どもたちのテレビ・テレビゲーム等の使用状況「平日のテレビ等の視聴(3時間以上)」「平日のテレビゲーム等の使用(3時間以上)」の平均値	割合	24.6 (27.0)	26.9 (26.6)	19.5 (20.6)	21.1 (24.3)	20.3 (21.2)	22.4 (23.4)	24.1 (28.6)	24.1 (28.2)
				県との差		2.3 (-0.4)	-5.1 (-6.5)	-3.5 (-2.8)	-4.4 (-5.8)	-2.3 (-3.6)	-0.6 (1.6)	-0.5 (1.2)
				全国との差	0.2 (0.4)	2.5 (0.0)	-4.9 (-6.1)	-3.3 (-2.4)	-4.2 (-5.4)	-2.1 (-3.2)	-0.4 (2.0)	-0.3 (1.6)
		(11)	平日のテレビ等の視聴(3時間以上)	割合	32.4 (35.8)	36.6 (38.0)	19.5 (31.3)	26.2 (33.5)	28.5 (28.7)	28.9 (29.5)	34.4 (37.0)	31.6 (36.9)
				県との差		4.2 (2.2)	-12.9 (-4.5)	-6.2 (-2.3)	-3.9 (-7.1)	-3.5 (-6.3)	2.0 (1.2)	-0.8 (1.1)
				全国との差	-0.4 (3.0)	3.8 (1.9)	-13.3 (-4.8)	-6.6 (-2.6)	-4.3 (-7.4)	-3.9 (-6.6)	1.6 (0.9)	-1.2 (0.8)
		(12)	平日のテレビゲーム等の使用(スマホのゲームを含む)(3時間以上)	割合	16.8 (18.2)	17.2 (15.2)	19.5 (9.8)	16.0 (15.0)	12.0 (13.7)	15.8 (17.3)	13.7 (20.1)	16.6 (19.4)
				県との差		0.4 (-3.0)	2.7 (-8.4)	-0.8 (-3.2)	-4.8 (-4.5)	-1.0 (-0.9)	-3.1 (1.9)	-0.2 (1.2)
				全国との差	0.8 (2.2)	1.2 (-1.8)	3.5 (-7.2)	0.0 (-2.0)	-4.0 (-3.3)	-0.2 (0.3)	-2.3 (3.1)	0.6 (2.4)
	⑤	(13)	平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用(3時間以上)※H21は「インターネット」	割合	5.9 (6.3)	6.6 (4.8)	4.4 (2.0)	5.8 (6.3)	3.7 (4.0)	6.3 (6.0)	4.0 (4.8)	3.0 (5.7)
				県との差		0.7 (-1.5)	-1.5 (-4.3)	-0.1 (0.0)	-2.2 (-2.3)	0.4 (-0.3)	-1.9 (-1.5)	-2.9 (-0.6)
				全国との差	0.1 (0.5)	0.8 (-0.9)	-1.4 (-3.7)	0.0 (0.6)	-2.1 (-1.7)	0.5 (0.3)	-1.8 (-0.9)	-2.8 (0.0)
	⑥	(14)	平日の学習時間(1時間以上)	割合	60.4 (58.4)	61.5 (58.3)	60.8 (60.8)	65.0 (62.4)	86.1 (80.1)	62.3 (58.1)	56.5 (53.1)	57.8 (52.5)
				県との差		1.1 (-0.1)	0.4 (2.4)	4.6 (4.0)	25.7 (21.7)	1.9 (-0.3)	-3.9 (-5.3)	-2.6 (-5.9)
				全国との差	-2.1 (-4.1)	-1.0 (-4.4)	-1.7 (-1.9)	2.5 (-0.3)	23.6 (17.4)	-0.2 (-4.6)	-6.0 (-9.6)	-4.7 (-10.2)
	⑦	(15)	休みの日の学習時間(1時間以上)	割合	49.0 (45.8)	49.7 (44.8)	43.5 (41.1)	44.2 (38.2)	46.5 (48.7)	51.0 (45.8)	44.8 (42.6)	61.9 (35.7)
				県との差		0.7 (-1.0)	-5.5 (-4.7)	-4.8 (-7.6)	-2.5 (2.9)	2.0 (0.0)	-4.2 (-3.2)	12.9 (-10.1)
				全国との差	-8.0 (-11.2)	-7.3 (-11.9)	-13.5 (-15.6)	-12.8 (-18.5)	-10.5 (-8.0)	-6.0 (-10.9)	-12.2 (-14.1)	4.9 (-21.0)
	⑧	(17)	授業時間以外の読書時間(平日10分以上)	割合	62.4 (61.1)	61.8 (59.3)	47.9 (56.9)	64.8 (61.9)	72.0 (70.8)	67.4 (63.6)	60.9 (54.4)	65.4 (58.1)
				県との差		-0.6 (-1.8)	-14.5 (-4.2)	2.4 (0.8)	9.6 (9.7)	5.0 (2.5)	-1.5 (-6.7)	3.0 (-3.0)
				全国との差	-1.1 (-2.4)	-1.7 (-4.9)	-15.6 (-7.3)	1.3 (-2.3)	8.5 (6.6)	3.9 (-0.6)	-2.6 (-9.8)	1.9 (-6.1)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

小学校　2／12

	番号	質問紙番号	質問項目		三重県	桑名市	木曽岬町	いなべ市	東員町	四日市市	菰野町	朝日町
児童質問紙	⑨	(19)	家の人（兄弟姉妹は含まない）と学校での出来事について話をする※H21は「（兄弟姉妹は含まない）」の記述なし	割合	78.2 (78.6)	80.1 (80.4)	80.5 (86.3)	79.0 (79.7)	79.2 (83.6)	79.8 (76.5)	79.9 (77.5)	76.8 (83.2)
				県との差		1.9 (1.8)	2.3 (7.7)	0.8 (1.1)	1.0 (5.0)	1.6 (-2.1)	1.7 (-1.1)	-1.4 (4.6)
				全国との差	-1.0 (-0.6)	0.9 (0.9)	1.3 (6.8)	-0.2 (0.2)	0.0 (4.1)	0.6 (-3.0)	0.7 (-2.0)	-2.4 (3.7)
	⑩	(20)	家の手伝いをしている	割合	82.5	82.5	89.2	83.2	81.5	83.3	83.3	82.8
				県との差		0.0	6.7	0.7	-1.0	0.8	0.8	0.3
				全国との差	-0.3	-0.3	6.4	0.4	-1.3	0.5	0.5	0.0
	⑪	(21)	家で、自分で計画を立てて勉強している	割合	61.7 (60.5)	63.1 (56.5)	84.8 (58.8)	62.2 (60.9)	74.1 (65.1)	64.9 (60.9)	60.9 (58.2)	66.7 (60.0)
				県との差		1.4 (-4.0)	23.1 (-1.7)	0.5 (0.4)	12.4 (4.6)	3.2 (0.4)	-0.8 (-2.3)	5.0 (-0.5)
				全国との差	-0.5 (-1.7)	0.9 (-6.3)	22.6 (-4.0)	0.0 (-1.9)	11.9 (2.3)	2.7 (-1.9)	-1.3 (-4.6)	4.5 (-2.8)
	⑫	(24)	家で、学校の授業の復習をしている	割合	54.2 (50.1)	53.0 (48.4)	73.9 (54.9)	56.8 (55.6)	60.4 (62.8)	57.6 (50.6)	47.7 (39.7)	50.6 (50.7)
				県との差		-1.2 (-1.7)	19.7 (4.8)	2.6 (5.5)	6.2 (12.7)	3.4 (0.5)	-6.5 (-10.4)	-3.6 (0.6)
				全国との差	-1.0 (-5.1)	-2.2 (-6.1)	18.7 (0.4)	1.6 (1.1)	5.2 (8.3)	2.4 (-3.9)	-7.5 (-14.8)	-4.6 (-3.8)
	⑬	(26)	学校に行くのが楽しい	割合	86.9 (86.9)	87.5 (88.2)	97.8 (82.4)	87.5 (86.0)	85.7 (89.0)	88.1 (87.1)	87.1 (83.7)	85.2 (88.1)
				県との差		0.6 (1.3)	10.9 (-4.5)	0.6 (-0.9)	-1.2 (2.1)	1.2 (0.2)	0.2 (-3.2)	-1.7 (1.2)
				全国との差	0.6 (0.6)	1.2 (1.2)	11.5 (-4.6)	1.2 (-1.0)	-0.6 (2.0)	1.8 (0.1)	0.8 (-3.3)	-1.1 (1.1)
	⑭	(32)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	割合	83.8	85.2	95.7	87.6	85.7	85.0	84.7	83.9
				県との差		1.4	11.9	3.8	1.9	1.2	0.9	0.1
				全国との差	1.2	2.6	13.1	5.0	3.1	2.4	2.1	1.3
	⑮	(33)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	割合	87.8	89.1	100.0	89.8	92.6	88.6	86.0	83.9
				県との差		1.3	12.2	2.0	4.8	0.8	-1.8	-3.9
				全国との差	3.0	4.3	15.2	5.0	7.8	3.8	1.2	-0.9
	⑯	(34)	地域行事への参加	割合	73.1 (72.0)	70.0 (67.1)	78.2 (72.6)	88.0 (86.6)	86.6 (86.3)	75.1 (73.0)	79.1 (78.8)	73.9 (72.5)
				県との差		-3.1 (-4.9)	5.1 (0.6)	14.9 (14.6)	13.5 (14.3)	2.0 (1.0)	6.0 (6.8)	0.8 (0.5)
				全国との差	5.2 (4.1)	2.1 (0.2)	10.3 (5.7)	20.1 (19.7)	18.7 (19.4)	7.2 (6.1)	11.2 (11.9)	6.0 (5.6)
	⑰	(35)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある※H21は「今住んでいる地域の歴史や自然について」	割合	71.3 (60.9)	70.6 (60.3)	82.7 (74.5)	75.1 (62.9)	79.7 (64.6)	71.5 (59.9)	66.2 (59.0)	72.0 (50.7)
				県との差		-0.7 (-0.6)	11.4 (13.6)	3.8 (2.0)	8.4 (3.7)	0.2 (-1.0)	-5.1 (-1.9)	0.7 (-10.2)
				全国との差	0.7 (-9.7)	0.0 (-3.6)	12.1 (10.6)	4.5 (-1.0)	9.1 (0.7)	0.9 (-4.0)	-4.4 (-4.9)	1.4 (-13.2)
	⑱	(36)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	割合	30.8	30.2	19.6	31.0	42.4	28.4	31.2	48.8
				県との差		-0.6	-11.2	0.2	11.6	-2.4	0.4	18.0
				全国との差	-5.4	-6.0	-16.6	-5.2	6.2	-7.8	-5.0	12.6
	⑲		子どもたちの規範意識の状況「学校のきまりを守っている」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	割合	94.4 (93.7)	95.4 (94.0)	98.6 (92.2)	95.5 (94.1)	95.9 (97.2)	94.9 (93.7)	93.1 (91.0)	95.2 (90.7)
				県との差		1.0 (0.3)	4.2 (-1.5)	1.1 (0.4)	1.5 (3.5)	0.5 (0.0)	-1.3 (-2.7)	0.8 (-3.0)
				全国との差	0.4 (0.0)	1.4 (0.3)	4.6 (-1.5)	1.5 (0.4)	1.9 (3.5)	0.9 (0.0)	-0.9 (-2.7)	1.2 (-3.0)
		(39)	学校のきまりを守っている	割合	91.8 (91.0)	94.1 (91.3)	100.0 (90.2)	94.4 (89.6)	92.2 (96.0)	91.1 (91.1)	90.2 (85.5)	92.8 (88.2)
				県との差		2.3 (0.3)	8.2 (-0.8)	2.6 (-1.4)	0.4 (5.0)	-0.7 (0.1)	-1.6 (-5.5)	1.0 (-2.8)
				全国との差	0.3 (-0.5)	2.6 (0.2)	8.5 (-0.9)	2.9 (-1.5)	0.7 (4.9)	-0.4 (0.0)	-1.3 (-5.6)	1.3 (-2.9)
		(42)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	割合	96.8 (96.5)	97.3 (96.2)	100.0 (96.1)	96.9 (97.0)	97.7 (99.6)	97.9 (96.5)	95.8 (96.0)	98.2 (91.3)
				県との差		0.5 (-0.3)	3.2 (-0.4)	0.1 (0.5)	0.9 (3.1)	1.1 (0.0)	-1.0 (-0.5)	1.4 (-5.2)
				全国との差	0.2 (-0.1)	0.7 (0.0)	3.4 (-0.1)	0.3 (0.8)	1.1 (3.4)	1.3 (0.3)	-0.8 (-0.2)	1.6 (-4.9)
		(43)	人の役に立つ人間になりたいと思う	割合	94.5 (93.7)	94.7 (94.4)	95.7 (90.2)	95.2 (95.7)	97.7 (96.0)	95.6 (93.6)	93.4 (91.6)	94.6 (92.5)
				県との差		0.2 (0.7)	1.2 (-3.5)	0.7 (2.0)	3.2 (2.3)	1.1 (-0.1)	-1.1 (-2.1)	0.1 (-1.2)
				全国との差	0.7 (-0.1)	0.9 (0.7)	1.9 (-3.5)	1.4 (2.0)	3.9 (2.3)	1.8 (-0.1)	-0.4 (-2.1)	0.8 (-1.2)
	⑳	(50)	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	割合	75.0 (71.0)	75.0 (70.0)	97.8 (68.6)	78.7 (72.5)	85.8 (86.7)	75.7 (68.7)	73.8 (61.4)	74.4 (65.0)
				県との差		0.0 (-1.0)	22.8 (-2.4)	3.7 (1.5)	10.8 (15.7)	0.7 (-2.3)	-1.2 (-9.6)	-0.6 (-6.0)
				全国との差	-0.7 (-4.7)	-0.7 (-4.2)	22.1 (-5.6)	3.0 (-1.7)	10.1 (12.5)	0.0 (-5.5)	-1.9 (-12.8)	-1.3 (-9.2)
	㉑	(53)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示※H27までは「授業のはじめに」	割合	88.8 (83.0)	89.3 (79.6)	100.0 (86.3)	89.6 (90.6)	98.1 (95.1)	86.5 (81.8)	89.2 (77.2)	89.3 (80.6)
				県との差		0.5 (-3.4)	11.2 (3.3)	0.8 (7.6)	9.3 (12.1)	-2.3 (-1.2)	0.4 (-5.8)	0.5 (-2.4)
				全国との差	1.2 (-4.6)	1.7 (-6.7)	12.4 (0.0)	2.0 (4.3)	10.5 (8.8)	-1.1 (-4.5)	1.6 (-9.1)	1.7 (-5.7)
	㉒	(54)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	76.9 (71.4)	75.7 (66.3)	87.0 (66.7)	82.8 (80.4)	92.6 (87.2)	74.6 (70.4)	72.8 (60.3)	70.8 (64.4)
				県との差		-1.2 (-5.1)	10.1 (-4.7)	5.9 (9.0)	15.7 (15.8)	-2.3 (-1.0)	-4.1 (-11.1)	-6.1 (-7.0)
				全国との差	0.8 (-4.7)	-0.4 (-9.0)	10.9 (-8.6)	6.7 (5.1)	16.5 (11.9)	-1.5 (-4.9)	-3.3 (-15.0)	-5.3 (-10.9)

※表中の　（　　）の値は、平成27年度の値です。

小学校　3／12

	番号	質問紙番号	質問項目		三重県	桑名市	木曽岬町	いなべ市	東員町	四日市市	菰野町	朝日町
児童質問紙	㉓	(63)	国語の授業の内容がよく分かる	割合	81.4 (82.2)	81.8 (82.9)	89.1 (72.5)	79.7 (81.0)	78.8 (82.3)	82.1 (80.1)	78.0 (80.7)	75.6 (82.5)
				県との差		0.4 (0.7)	7.7 (-9.7)	-1.7 (-1.2)	-2.6 (0.1)	0.7 (-2.1)	-3.4 (-1.5)	-5.8 (0.3)
				全国との差	0.7 (1.5)	1.1 (0.9)	8.4 (-9.5)	-1.0 (-1.0)	-1.9 (0.3)	1.4 (-1.9)	-2.7 (-1.3)	-5.1 (0.5)
	㉔	(73)	算数の授業の内容がよく分かる	割合	82.6 (81.3)	81.9 (81.9)	91.3 (74.5)	83.5 (81.7)	87.1 (86.7)	82.5 (81.7)	81.2 (82.1)	82.2 (74.4)
				県との差		-0.7 (0.6)	8.7 (-6.8)	0.9 (0.4)	4.5 (5.4)	-0.1 (0.4)	-1.4 (0.8)	-0.4 (-6.9)
				全国との差	2.4 (1.1)	1.7 (0.9)	11.1 (-6.5)	3.3 (0.7)	6.9 (5.7)	2.3 (0.7)	1.0 (1.1)	2.0 (-6.6)
	㉕		授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ ※「総合的な学習の時間」、国語、算数の平均値	割合	88.4 (87.5)	87.8 (86.4)	97.1 (90.2)	89.3 (88.5)	90.1 (93.1)	89.8 (88.4)	86.8 (86.2)	91.7 (81.3)
				県との差		-0.6 (-1.1)	8.7 (2.7)	0.9 (1.0)	1.7 (5.6)	1.4 (0.9)	-1.6 (-1.3)	3.3 (-6.2)
				全国との差	1.0 (-0.6)	0.4 (-1.7)	9.7 (2.1)	1.9 (0.4)	2.7 (5.0)	2.4 (0.3)	-0.6 (-1.9)	4.3 (-6.8)
		(45)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ	割合	84.6 (84.5)	83.1 (82.6)	100.0 (90.2)	87.5 (88.3)	86.1 (90.7)	86.6 (86.2)	84.9 (84.2)	84.6 (78.8)
				県との差		-1.5 (-1.9)	15.4 (5.7)	2.9 (3.8)	1.5 (6.2)	2.0 (1.7)	0.3 (-0.3)	0.0 (-5.7)
				全国との差	1.4 (1.3)	-0.1 (-2.8)	16.8 (4.8)	4.3 (2.9)	2.9 (5.3)	3.4 (0.8)	1.7 (-1.2)	1.4 (-6.6)
		(65)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	90.0 (88.0)	90.6 (86.8)	97.9 (86.3)	88.8 (87.3)	89.8 (92.0)	91.0 (88.6)	87.9 (87.4)	94.0 (81.9)
				県との差		0.6 (-1.2)	7.9 (-1.7)	-1.2 (-0.7)	-0.2 (4.0)	1.0 (0.6)	-2.1 (-0.6)	4.0 (-6.1)
				全国との差	0.8 (-1.2)	1.4 (-1.8)	8.7 (-2.3)	-0.4 (-1.3)	0.6 (3.4)	1.8 (0.0)	-1.3 (-1.2)	4.8 (-6.7)
		(77)	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	90.5 (90.0)	89.8 (89.7)	93.5 (94.1)	91.6 (89.8)	94.5 (96.5)	91.7 (90.4)	87.6 (86.9)	96.4 (83.1)
				県との差		-0.7 (-0.3)	3.0 (4.1)	1.1 (-0.2)	4.0 (6.5)	1.2 (0.4)	-2.9 (-3.1)	5.9 (-6.9)
				全国との差	0.6 (0.1)	-0.1 (-0.6)	3.6 (3.8)	1.7 (-0.5)	4.6 (6.2)	1.8 (0.1)	-2.3 (-3.4)	6.5 (-7.2)
学校質問紙	㉖	(24)	対象児童に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に実施（学期に数回以上）※H21～28は「学校図書館を活用」	割合	83.1 (81.8)	74.0 (66.6)	0.0 (100.0)	73.4 (86.7)	100.0 (100.0)	84.1 (92.1)	80.0 (80.0)	100.0 (100.0)
				県との差		-9.1 (-15.2)	-83.1 (18.2)	-9.7 (4.9)	16.9 (18.2)	1.0 (10.3)	-3.1 (-1.8)	16.9 (18.2)
				全国との差	0.1 (-0.8)	-9.0 (-16.0)	-83.0 (17.4)	-9.6 (4.1)	17.0 (17.4)	1.1 (9.5)	-3.0 (-2.6)	17.0 (17.4)
	㉗	(25)	対象児童に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施（週に2回以上）	割合	21.8 (22.7)	7.4 (7.4)	0.0 (0.0)	20.0 (13.3)	16.7 (33.3)	13.1 (2.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
				県との差		-14.4 (-15.3)	-21.8 (-22.7)	-1.8 (-9.4)	-5.1 (10.6)	-8.7 (-20.1)	-21.8 (-22.7)	-21.8 (-22.7)
				全国との差	3.9 (5.0)	-10.5 (-10.3)	-17.9 (-17.7)	2.1 (-4.4)	-1.2 (15.6)	-4.8 (-15.1)	-17.9 (-17.7)	-17.9 (-17.7)
	㉘	(36)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	割合	98.7 (97.8)	100.0 (96.3)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	97.4 (100.0)	80.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差		1.3 (-1.5)	1.3 (2.2)	1.3 (2.2)	1.3 (2.2)	-1.3 (2.2)	-18.7 (2.2)	1.3 (2.2)
				全国との差	-0.1 (-0.3)	1.2 (-1.8)	1.2 (1.9)	1.2 (1.9)	1.2 (1.9)	-1.4 (1.9)	-18.8 (1.9)	1.2 (1.9)
	㉙	(37)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	93.0 (89.9)	88.8 (77.8)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	97.3 (94.8)	80.0 (80.0)	100.0 (100.0)
				県との差		-4.2 (-12.1)	7.0 (10.1)	7.0 (10.1)	7.0 (10.1)	4.3 (4.9)	-13.0 (-9.9)	7.0 (10.1)
				全国との差	-1.9 (-4.0)	-6.1 (-16.1)	5.1 (6.1)	5.1 (6.1)	5.1 (6.1)	2.4 (0.9)	-14.9 (-13.9)	5.1 (6.1)
	㉚	(53)	学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価	割合	99.4 (97.6)	100.0 (92.5)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差		0.6 (-5.1)	0.6 (2.4)	0.6 (2.4)	0.6 (2.4)	0.6 (2.4)	0.6 (2.4)	0.6 (2.4)
				全国との差	1.0 (0.9)	1.6 (-4.2)	1.6 (3.3)	1.6 (3.3)	1.6 (3.3)	1.6 (3.3)	1.6 (3.3)	1.6 (3.3)
	㉛	(60)	前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用	割合	97.6 (98.1)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差		2.4 (1.9)	2.4 (1.9)	2.4 (1.9)	2.4 (1.9)	2.4 (1.9)	2.4 (1.9)	2.4 (1.9)
				全国との差	0.6 (2.3)	3.0 (4.2)	3.0 (4.2)	3.0 (4.2)	3.0 (4.2)	3.0 (4.2)	3.0 (4.2)	3.0 (4.2)
	㉜	(84)	地域等の人材を招へいした授業等の実施	割合	88.4 (82.9)	77.8 (81.5)	100.0 (100.0)	86.6 (80.0)	100.0 (100.0)	92.1 (86.8)	100.0 (80.0)	100.0 (100.0)
				県との差		-10.6 (-1.4)	11.6 (17.1)	-1.8 (-2.9)	11.6 (17.1)	3.7 (3.9)	11.6 (-2.9)	11.6 (17.1)
				全国との差	6.0 (6.6)	-4.6 (5.2)	17.6 (23.7)	4.2 (3.7)	17.6 (23.7)	9.7 (10.5)	17.6 (3.7)	17.6 (23.7)
	㉝	(116)	校長の授業の見回り（週に2日以上）	割合	98.2 (95.4)	96.2 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差		-2.0 (4.6)	1.8 (4.6)	1.8 (4.6)	1.8 (4.6)	1.8 (4.6)	1.8 (4.6)	1.8 (4.6)
				全国との差	4.0 (2.3)	2.0 (6.9)	5.8 (6.9)	5.8 (6.9)	5.8 (6.9)	5.8 (6.9)	5.8 (6.9)	5.8 (6.9)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

小学校　4／12

	番号	質問紙番号	質問項目		川越町	鈴鹿市	亀山市	津市	松阪市	多気町	明和町	大台町
児童質問紙	①		基本的生活習慣の状況「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」の平均値	割合	89.6 (84.9)	88.6 (88.7)	86.1 (84.6)	88.5 (87.7)	88.5 (87.2)	92.9 (90.5)	89.1 (89.0)	92.4 (91.7)
				県との差	0.5 (-3.4)	-0.5 (0.4)	-3.0 (-3.7)	-0.6 (-0.6)	-0.6 (-1.1)	3.8 (2.2)	0.0 (0.7)	3.3 (3.4)
				全国との差	0.8 (-3.8)	-0.2 (0.0)	-2.7 (-4.1)	-0.3 (-1.0)	-0.3 (-1.5)	4.1 (1.8)	0.3 (0.3)	3.6 (3.0)
		(1)	朝食を毎日食べている	割合	94.8 (93.3)	95.1 (95.1)	92.2 (94.3)	96.0 (94.5)	95.7 (95.0)	98.5 (96.9)	97.1 (95.6)	94.6 (94.2)
				県との差	-0.9 (-2.0)	-0.6 (-0.2)	-3.5 (-1.0)	0.3 (-0.8)	0.0 (-0.3)	2.8 (1.6)	1.4 (0.3)	-1.1 (-1.1)
				全国との差	-0.7 (-2.3)	-0.4 (-0.5)	-3.3 (-1.3)	0.5 (-1.1)	0.2 (-0.6)	3.0 (1.3)	1.6 (0.0)	-0.9 (-1.4)
		(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	割合	80.0 (70.3)	80.1 (79.8)	78.4 (74.2)	78.4 (77.9)	78.6 (76.8)	87.9 (80.8)	78.3 (82.5)	86.7 (83.8)
				県との差	-0.2 (-8.7)	-0.1 (0.8)	-1.8 (-4.8)	-1.8 (-1.1)	-1.6 (-2.2)	7.7 (1.8)	-1.9 (3.5)	6.5 (4.8)
				全国との差	-0.1 (-9.2)	0.0 (0.3)	-1.7 (-5.3)	-1.7 (-1.6)	-1.5 (-2.7)	7.8 (1.3)	-1.8 (3.0)	6.6 (4.3)
		(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きている	割合	94.1 (91.1)	90.6 (91.3)	87.7 (85.2)	91.0 (90.7)	91.3 (89.8)	92.4 (93.8)	91.8 (88.9)	96.0 (97.0)
				県との差	2.7 (0.4)	-0.8 (0.6)	-3.7 (-5.5)	-0.4 (0.0)	-0.1 (-0.9)	1.0 (3.1)	0.4 (-1.8)	4.6 (6.3)
				全国との差	3.3 (0.1)	-0.2 (0.3)	-3.1 (-5.8)	0.2 (-0.3)	0.5 (-1.2)	1.6 (2.8)	1.0 (-2.1)	5.2 (6.0)
	②		子どもたちの自尊感情の状況「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する」「自分には、よいところがあると思う」の平均値	割合	81.5 (78.3)	81.6 (80.6)	80.2 (78.1)	81.2 (81.6)	83.3 (82.8)	91.7 (89.0)	80.4 (81.5)	84.5 (85.2)
				県との差	-1.2 (-3.8)	-1.1 (-1.5)	-2.5 (-4.0)	-1.5 (-0.5)	0.6 (0.7)	9.0 (6.9)	-2.3 (-0.6)	1.8 (3.1)
				全国との差	-0.8 (-4.1)	-0.7 (-1.8)	-2.1 (-4.3)	-1.1 (-0.8)	1.0 (0.4)	9.4 (6.6)	-1.9 (-0.9)	2.2 (2.8)
		(4)	ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	割合	92.6 (91.1)	94.4 (93.0)	91.0 (92.3)	94.1 (94.5)	94.4 (95.2)	97.0 (96.9)	96.1 (93.2)	97.4 (92.6)
				県との差	-2.3 (-3.4)	-0.5 (-1.5)	-3.9 (-2.2)	-0.8 (0.0)	-0.5 (0.7)	2.1 (2.4)	1.2 (-1.3)	2.5 (-1.9)
				全国との差	-1.8 (-3.4)	0.0 (-1.5)	-3.4 (-2.2)	-0.3 (0.0)	0.0 (0.7)	2.6 (2.4)	1.7 (-1.3)	3.0 (-1.9)
		(5)	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する	割合	73.4 (76.3)	75.0 (74.8)	75.0 (73.5)	76.6 (76.2)	79.1 (76.5)	90.9 (85.4)	71.6 (79.1)	82.7 (80.8)
				県との差	-4.2 (-0.3)	-2.6 (-1.8)	-2.6 (-3.1)	-1.0 (-0.4)	1.5 (-0.1)	13.3 (8.8)	-6.0 (2.5)	5.1 (4.2)
				全国との差	-2.7 (-0.1)	-1.1 (-1.6)	-1.1 (-2.9)	0.5 (-0.2)	3.0 (0.1)	14.8 (9.0)	-4.5 (2.7)	6.6 (4.4)
		(6)	自分には、よいところがあると思う	割合	78.5 (67.4)	75.4 (74.0)	74.5 (68.5)	72.8 (74.1)	76.3 (76.6)	87.1 (84.6)	73.6 (72.3)	73.3 (82.3)
				県との差	3.0 (-7.7)	-0.1 (-1.1)	-1.0 (-6.6)	-2.7 (-1.0)	0.8 (1.5)	11.6 (9.5)	-1.9 (-2.8)	-2.2 (7.2)
				全国との差	2.2 (-9.0)	-0.9 (-2.4)	-1.8 (-7.9)	-3.5 (-2.3)	0.0 (0.2)	10.8 (8.2)	-2.7 (-4.1)	-3.0 (5.9)
	③	(9)	将来の夢や目標を持っている	割合	85.9 (88.9)	82.3 (84.6)	81.9 (82.0)	83.3 (87.3)	83.0 (83.5)	86.4 (83.9)	79.3 (83.5)	73.4 (86.8)
				県との差	2.2 (3.6)	-1.4 (-0.7)	-1.8 (-3.3)	-0.4 (2.0)	-0.7 (-1.8)	2.7 (-1.4)	-4.4 (-1.8)	-10.3 (1.5)
				全国との差	0.6 (2.4)	-3.0 (-1.9)	-3.4 (-4.5)	-2.0 (0.8)	-2.3 (-3.0)	1.1 (-2.6)	-6.0 (-3.0)	-11.9 (0.3)
	④		平日の子どもたちのテレビ・テレビゲーム等の使用状況「平日のテレビ等の視聴（3時間以上）」「平日のテレビゲーム等の使用（3時間以上）」の平均値	割合	27.1 (34.9)	23.0 (26.6)	25.8 (28.2)	26.4 (28.8)	23.7 (29.3)	18.6 (19.2)	29.6 (28.9)	28.0 (31.6)
				県との差	2.5 (7.9)	-1.6 (-0.4)	1.2 (1.2)	1.8 (1.8)	-0.9 (2.3)	-6.1 (-7.8)	5.0 (1.9)	3.4 (4.6)
				全国との差	2.7 (8.3)	-1.4 (0.0)	1.4 (1.6)	2.0 (2.2)	-0.7 (2.7)	-5.9 (-7.4)	5.2 (2.3)	3.6 (5.0)
		(11)	平日のテレビ等の視聴（3時間以上）	割合	32.6 (45.2)	29.3 (34.8)	34.4 (36.5)	34.2 (39.2)	29.7 (38.2)	26.5 (28.4)	37.5 (37.3)	41.3 (38.2)
				県との差	0.2 (9.4)	-3.1 (-1.0)	2.0 (0.7)	1.8 (3.4)	-2.7 (2.4)	-5.9 (-7.4)	5.1 (1.5)	8.9 (2.4)
				全国との差	-0.2 (9.1)	-3.5 (-1.3)	1.6 (0.4)	1.4 (3.1)	-3.1 (2.1)	-6.3 (-7.7)	4.7 (1.2)	8.5 (2.1)
		(12)	平日のテレビゲーム等の使用（スマホのゲームを含む）（3時間以上）	割合	21.5 (24.5)	16.7 (18.4)	17.2 (19.8)	18.5 (18.3)	17.7 (20.3)	10.6 (10.0)	21.6 (20.4)	14.6 (25.0)
				県との差	4.7 (6.3)	-0.1 (0.2)	0.4 (1.6)	1.7 (0.1)	0.9 (2.1)	-6.2 (-8.2)	4.8 (2.2)	-2.2 (6.8)
				全国との差	5.5 (7.5)	0.7 (1.4)	1.2 (2.8)	2.5 (1.3)	1.7 (3.3)	-5.4 (-7.0)	5.6 (3.4)	-1.4 (8.0)
	⑤	(13)	平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用（3時間以上）※H21は「インターネット」	割合	7.4 (7.4)	6.1 (6.5)	6.4 (7.1)	6.1 (6.5)	5.0 (6.8)	2.3 (3.1)	6.3 (6.8)	4.0 (5.8)
				県との差	1.5 (1.1)	0.2 (0.2)	0.5 (0.8)	0.2 (0.2)	-0.9 (0.5)	-3.6 (-3.2)	0.4 (0.5)	-1.9 (-0.5)
				全国との差	1.6 (1.7)	0.3 (0.8)	0.6 (1.4)	0.3 (0.8)	-0.8 (1.1)	-3.5 (-2.6)	0.5 (1.1)	-1.8 (0.1)
	⑥	(14)	平日の学習時間（1時間以上）	割合	60.0 (57.7)	57.8 (58.4)	58.0 (51.1)	60.2 (59.8)	64.1 (60.3)	62.9 (62.3)	63.0 (66.5)	58.7 (52.9)
				県との差	-0.4 (-0.7)	-2.6 (0.0)	-2.4 (-7.3)	-0.2 (1.4)	3.7 (1.9)	2.5 (3.9)	2.6 (8.1)	-1.7 (-5.5)
				全国との差	-2.5 (-5.0)	-4.7 (-4.3)	-4.5 (-11.6)	-2.3 (-2.9)	1.6 (-2.4)	0.4 (-0.4)	0.5 (3.8)	-3.8 (-9.8)
	⑦	(15)	休みの日の学習時間（1時間以上）	割合	46.7 (41.4)	47.3 (45.1)	43.6 (40.3)	50.4 (46.2)	53.7 (48.5)	38.6 (52.3)	45.1 (50.5)	53.4 (48.6)
				県との差	-2.3 (-4.4)	-1.7 (-0.7)	-5.4 (-5.5)	1.4 (0.4)	4.7 (2.7)	-10.4 (6.5)	-3.9 (4.7)	4.4 (2.8)
				全国との差	-10.3 (-15.3)	-9.7 (-11.6)	-13.4 (-16.4)	-6.6 (-10.5)	-3.3 (-8.2)	-18.4 (-4.4)	-11.9 (-6.2)	-3.6 (-8.1)
	⑧	(17)	授業時間以外の読書時間（平日10分以上）	割合	59.2 (57.0)	59.2 (58.7)	53.5 (55.3)	62.2 (63.7)	63.3 (61.4)	75.0 (60.0)	55.7 (59.7)	52.0 (52.9)
				県との差	-3.2 (-4.1)	-3.2 (-2.4)	-8.9 (-5.8)	-0.2 (2.6)	0.9 (0.3)	12.6 (-1.1)	-6.7 (-1.4)	-10.4 (-8.2)
				全国との差	-4.3 (-7.2)	-4.3 (-5.5)	-10.0 (-8.9)	-1.3 (-0.5)	-0.2 (-2.8)	11.5 (-4.2)	-7.8 (-4.5)	-11.5 (-11.3)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

小学校　5／12

	番号	質問紙番号	質問項目		川越町	鈴鹿市	亀山市	津市	松阪市	多気町	明和町	大台町
児童質問紙	⑨	(19)	家の人（兄弟姉妹は含まない）と学校での出来事について話をする※H21は「（兄弟姉妹は含まない）」の記述なし	割合	78.5 (76.2)	77.6 (80.2)	76.4 (74.9)	76.9 (78.8)	77.5 (77.6)	84.8 (81.5)	74.5 (74.3)	73.3 (75.0)
				県との差	0.3 (-2.4)	-0.6 (1.6)	-1.8 (-3.7)	-1.3 (0.2)	-0.7 (-1.0)	6.6 (2.9)	-3.7 (-4.3)	-4.9 (-3.6)
				全国との差	-0.7 (-3.3)	-1.6 (0.7)	-2.8 (-4.6)	-2.3 (-0.7)	-1.7 (-1.9)	5.6 (2.0)	-4.7 (-5.2)	-5.9 (-4.5)
	⑩	(20)	家の手伝いをしている	割合	77.7	81.9	81.0	82.4	81.2	84.0	77.9	85.4
				県との差	-4.8	-0.6	-1.5	-0.1	-1.3	1.5	-4.6	2.9
				全国との差	-5.1	-0.9	-1.8	-0.4	-1.6	1.2	-4.9	2.6
	⑪	(21)	家で、自分で計画を立てて勉強している	割合	52.6 (51.1)	60.2 (61.4)	54.6 (54.4)	60.5 (61.6)	64.9 (64.3)	77.3 (66.9)	63.0 (66.0)	66.7 (55.9)
				県との差	-9.1 (-9.4)	-1.5 (0.9)	-7.1 (-6.1)	-1.2 (1.1)	3.2 (3.8)	15.6 (6.4)	1.3 (5.5)	5.0 (-4.6)
				全国との差	-9.6 (-11.7)	-2.0 (-1.4)	-7.6 (-8.4)	-1.7 (-1.2)	2.7 (1.5)	15.1 (4.1)	0.8 (3.2)	4.5 (-6.9)
	⑫	(24)	家で、学校の授業の復習をしている	割合	47.4 (45.9)	52.0 (52.0)	46.8 (36.1)	53.8 (48.5)	55.0 (53.1)	67.4 (52.3)	49.6 (58.3)	68.0 (50.0)
				県との差	-6.8 (-4.2)	-2.2 (1.9)	-7.4 (-14.0)	-0.4 (-1.6)	0.8 (3.0)	13.2 (2.2)	-4.6 (8.2)	13.8 (-0.1)
				全国との差	-7.8 (-8.6)	-3.2 (-2.5)	-8.4 (-18.4)	-1.4 (-6.0)	-0.2 (-1.4)	12.2 (-2.2)	-5.6 (3.8)	12.8 (-4.5)
	⑬	(26)	学校に行くのが楽しい	割合	83.7 (77.8)	85.3 (85.1)	85.5 (87.9)	86.0 (88.6)	90.2 (89.3)	91.7 (90.0)	86.6 (85.9)	84.0 (88.2)
				県との差	-3.2 (-9.1)	-1.6 (-1.8)	-1.4 (1.0)	-0.9 (1.7)	3.3 (2.4)	4.8 (3.1)	-0.3 (-1.0)	-2.9 (1.3)
				全国との差	-2.6 (-9.2)	-1.0 (-1.9)	-0.8 (0.9)	-0.3 (1.6)	3.9 (2.3)	5.4 (3.0)	0.3 (-1.1)	-2.3 (1.2)
	⑭	(32)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	割合	77.8	80.6	83.1	81.8	83.6	90.2	87.5	84.0
				県との差	-6.0	-3.2	-0.7	-2.0	-0.2	6.4	3.7	0.2
				全国との差	-4.8	-2.0	0.5	-0.8	1.0	7.6	4.9	1.4
	⑮	(33)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	割合	81.5	87.5	88.3	84.9	89.0	93.9	92.8	86.7
				県との差	-6.3	-0.3	0.5	-2.9	1.2	6.1	5.0	-1.1
				全国との差	-3.3	2.7	3.5	0.1	4.2	9.1	8.0	1.9
	⑯	(34)	地域行事への参加	割合	73.3 (82.2)	69.9 (69.9)	76.9 (81.3)	67.5 (66.9)	76.5 (75.3)	90.9 (85.3)	67.8 (72.3)	84.0 (83.8)
				県との差	0.2 (10.2)	-3.2 (-2.1)	3.8 (9.3)	-5.6 (-5.1)	3.4 (3.3)	17.8 (13.3)	-5.3 (0.3)	10.9 (11.8)
				全国との差	5.4 (15.3)	2.0 (3.0)	9.0 (14.4)	-0.4 (0.0)	8.6 (8.4)	23.0 (18.4)	-0.1 (5.4)	16.1 (16.9)
	⑰	(35)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある※H21は「今住んでいる地域の歴史や自然について」	割合	63.8 (54.8)	68.5 (59.8)	69.5 (52.0)	71.2 (63.0)	76.7 (64.2)	79.5 (72.3)	68.2 (66.5)	80.0 (61.7)
				県との差	-7.5 (-6.1)	-2.8 (-1.1)	-1.8 (-8.9)	-0.1 (2.1)	5.4 (3.3)	8.2 (11.4)	-3.1 (5.6)	8.7 (0.8)
				全国との差	-6.8 (-9.1)	-2.1 (-4.1)	-1.1 (-11.9)	0.6 (-0.9)	6.1 (0.3)	8.9 (8.4)	-2.4 (2.6)	9.4 (-2.2)
	⑱	(36)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	割合	20.7	26.7	28.7	31.3	29.5	49.2	25.0	30.7
				県との差	-10.1	-4.1	-2.1	0.5	-1.3	18.4	-5.8	-0.1
				全国との差	-15.5	-9.5	-7.5	-4.9	-6.7	13.0	-11.2	-5.5
	⑲		子どもたちの規範意識の状況「学校のきまりを守っている」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	割合	92.6 (91.6)	94.1 (94.3)	92.6 (92.3)	93.0 (93.7)	95.1 (93.9)	96.9 (96.2)	95.0 (93.4)	96.5 (92.7)
				県との差	-1.8 (-2.1)	-0.3 (0.6)	-1.8 (-1.4)	-1.4 (0.0)	0.7 (0.2)	2.5 (2.5)	0.6 (-0.3)	2.1 (-1.0)
				全国との差	-1.4 (-2.1)	0.1 (0.6)	-1.4 (-1.4)	-1.0 (0.0)	1.1 (0.2)	2.9 (2.5)	1.0 (-0.3)	2.5 (-1.0)
		(39)	学校のきまりを守っている	割合	89.6 (88.9)	90.7 (91.9)	91.6 (90.3)	90.3 (90.4)	93.1 (91.8)	97.7 (93.9)	96.2 (91.8)	97.3 (92.7)
				県との差	-2.2 (-2.1)	-1.1 (0.9)	-0.2 (-0.7)	-1.5 (-0.6)	1.3 (0.8)	5.9 (2.9)	4.4 (0.8)	5.5 (1.7)
				全国との差	-1.9 (-2.2)	-0.8 (0.8)	0.1 (-0.8)	-1.2 (-0.7)	1.6 (0.7)	6.2 (2.8)	4.7 (0.7)	5.8 (1.6)
		(42)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	割合	95.5 (94.0)	96.5 (97.1)	94.0 (95.2)	95.3 (96.0)	97.7 (96.0)	97.7 (97.7)	96.6 (95.6)	98.7 (95.6)
				県との差	-1.3 (-2.5)	-0.3 (0.6)	-2.8 (-1.3)	-1.5 (-0.5)	0.9 (-0.5)	0.9 (1.2)	-0.2 (-0.9)	1.9 (-0.9)
				全国との差	-1.1 (-2.2)	-0.1 (0.9)	-2.6 (-1.0)	-1.3 (-0.2)	1.1 (-0.2)	1.1 (1.5)	0.0 (-0.6)	2.1 (-0.6)
		(43)	人の役に立つ人間になりたいと思う	割合	92.6 (91.8)	95.0 (94.0)	92.2 (91.4)	93.3 (94.8)	94.4 (93.8)	95.4 (96.9)	92.3 (92.7)	93.4 (89.7)
				県との差	-1.9 (-1.9)	0.5 (0.3)	-2.3 (-2.3)	-1.2 (1.1)	-0.1 (0.1)	0.9 (3.2)	-2.2 (-1.0)	-1.1 (-4.0)
				全国との差	-1.2 (-1.9)	1.2 (0.3)	-1.6 (-2.3)	-0.5 (1.1)	0.6 (0.1)	1.6 (3.2)	-1.5 (-1.0)	-0.4 (-4.0)
	⑳	(50)	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	割合	69.6 (67.4)	71.4 (68.4)	68.6 (69.6)	73.3 (71.9)	78.6 (74.6)	90.2 (76.9)	81.2 (71.3)	74.6 (80.9)
				県との差	-5.4 (-3.6)	-3.6 (-2.6)	-6.4 (-1.4)	-1.7 (0.9)	3.6 (3.6)	15.2 (5.9)	6.2 (0.3)	-0.4 (9.9)
				全国との差	-6.1 (-6.8)	-4.3 (-5.8)	-7.1 (-4.6)	-2.4 (-2.3)	2.9 (0.4)	14.5 (2.7)	5.5 (-2.9)	-1.1 (6.7)
	㉑	(53)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示※H27までは「授業のはじめに」	割合	84.5 (72.6)	87.9 (82.6)	88.6 (84.0)	90.5 (85.5)	90.0 (84.4)	88.6 (78.5)	89.9 (80.1)	93.4 (80.9)
				県との差	-4.3 (-10.4)	-0.9 (-0.4)	-0.2 (1.0)	1.7 (2.5)	1.2 (1.4)	-0.2 (-4.5)	1.1 (-2.9)	4.6 (-2.1)
				全国との差	-3.1 (-13.7)	0.3 (-3.7)	1.0 (-2.3)	2.9 (-0.8)	2.4 (-1.9)	1.0 (-7.8)	2.3 (-6.2)	5.8 (-5.4)
	㉒	(54)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	80.0 (68.9)	72.8 (69.2)	78.7 (74.5)	79.0 (72.9)	78.4 (77.7)	87.9 (73.1)	77.9 (69.0)	72.0 (79.4)
				県との差	3.1 (-2.5)	-4.1 (-2.2)	1.8 (3.1)	2.1 (1.5)	1.5 (6.3)	11.0 (1.7)	1.0 (-2.4)	-4.9 (8.0)
				全国との差	3.9 (-6.4)	-3.3 (-6.1)	2.6 (-0.8)	2.9 (-2.4)	2.3 (2.4)	11.8 (-2.2)	1.8 (-6.3)	-4.1 (4.1)

※表中の　（　　）の値は、平成27年度の値です。

小学校　6／12

	番号	質問紙番号	質問項目		川越町		鈴鹿市		亀山市		津市		松阪市		多気町		明和町		大台町	
児童質問紙	㉓	(63)	国語の授業の内容がよく分かる	割合	73.3	(83.7)	78.9	(80.9)	77.1	(79.5)	82.3	(83.3)	82.7	(82.6)	87.9	(81.5)	83.7	(84.4)	80.0	(86.8)
				県との差	-8.1	(1.5)	-2.5	(-1.3)	-4.3	(-2.7)	0.9	(1.1)	1.3	(0.4)	6.5	(-0.7)	2.3	(2.2)	-1.4	(4.6)
				全国との差	-7.4	(1.7)	-1.8	(-1.1)	-3.6	(-2.5)	1.6	(1.3)	2.0	(0.6)	7.2	(-0.5)	3.0	(2.4)	-0.7	(4.8)
	㉔	(73)	算数の授業の内容がよく分かる	割合	75.5	(83.7)	80.8	(81.5)	78.7	(75.8)	83.1	(80.0)	84.1	(79.5)	84.1	(90.8)	82.2	(85.0)	80.0	(88.2)
				県との差	-7.1	(2.4)	-1.8	(0.2)	-3.9	(-5.5)	0.5	(-1.3)	1.5	(-1.8)	1.5	(9.5)	-0.4	(3.7)	-2.6	(6.9)
				全国との差	-4.7	(2.7)	0.6	(0.5)	-1.5	(-5.2)	2.9	(-1.0)	3.9	(-1.5)	3.9	(9.8)	2.0	(4.0)	-0.2	(7.2)
	㉕		授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ ※「総合的な学習の時間」、国語、算数の平均値	割合	86.2	(82.9)	86.4	(87.5)	85.6	(82.7)	87.7	(88.1)	89.2	(87.7)	90.6	(90.8)	90.0	(89.0)	87.6	(89.7)
				県との差	-2.2	(-4.6)	-2.0	(-0.0)	-2.8	(-4.8)	-0.7	(0.6)	0.8	(0.2)	2.2	(3.3)	1.6	(1.5)	-0.8	(2.2)
				全国との差	-1.2	(-5.2)	-1.0	(-0.6)	-1.8	(-5.4)	0.3	(-0.0)	1.8	(-0.4)	3.2	(2.7)	2.6	(0.9)	0.2	(1.6)
		(45)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ	割合	83.7	(79.3)	82.1	(83.4)	80.3	(77.8)	83.5	(84.9)	85.8	(83.7)	88.6	(87.7)	86.1	(86.4)	78.7	(89.7)
				県との差	-0.9	(-5.2)	-2.5	(-1.1)	-4.3	(-6.7)	-1.1	(0.4)	1.2	(-0.8)	4.0	(3.2)	1.5	(1.9)	-5.9	(5.2)
				全国との差	0.5	(-6.1)	-1.1	(-2.0)	-2.9	(-7.6)	0.3	(-0.5)	2.6	(-1.7)	5.4	(2.3)	2.9	(1.0)	-4.5	(4.3)
		(65)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	88.2	(82.9)	88.0	(88.8)	87.4	(84.8)	89.5	(88.8)	90.6	(88.3)	92.4	(90.8)	91.3	(88.8)	92.0	(86.8)
				県との差	-1.8	(-5.1)	-2.0	(0.8)	-2.6	(-3.2)	-0.5	(0.8)	0.6	(0.3)	2.4	(2.8)	1.3	(0.8)	2.0	(-1.2)
				全国との差	-1.0	(-5.7)	-1.2	(0.2)	-1.8	(-3.8)	0.3	(0.2)	1.4	(-0.3)	3.2	(2.2)	2.1	(0.2)	2.8	(-1.8)
		(77)	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	86.7	(86.6)	89.1	(90.2)	89.2	(85.4)	90.0	(90.5)	91.3	(91.0)	90.9	(93.9)	92.7	(91.8)	92.0	(92.6)
				県との差	-3.8	(-3.4)	-1.4	(0.2)	-1.3	(-4.6)	-0.5	(0.5)	0.8	(1.0)	0.4	(3.9)	2.2	(1.8)	1.5	(2.6)
				全国との差	-3.2	(-3.7)	-0.8	(-0.1)	-0.7	(-4.9)	0.1	(0.2)	1.4	(0.7)	1.0	(3.6)	2.8	(1.5)	2.1	(2.3)
学校質問紙	㉖	(24)	対象児童に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に実施（学期に数回以上）※H21～28は「学校図書館を活用」	割合	50.0	(50.0)	83.3	(83.4)	100.0	(90.9)	86.7	(81.1)	88.9	(91.7)	100.0	(100.0)	83.3	(83.3)	100.0	(75.0)
				県との差	-33.1	(-31.8)	0.2	(1.6)	16.9	(9.1)	3.6	(-0.7)	5.8	(9.9)	16.9	(18.2)	0.2	(1.5)	16.9	(-6.8)
				全国との差	-33.0	(-32.6)	0.3	(0.8)	17.0	(8.3)	3.7	(-1.5)	5.9	(9.1)	17.0	(17.4)	0.3	(0.7)	17.0	(-7.6)
	㉗	(25)	対象児童に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施（週に2回以上）	割合	0.0	(0.0)	3.3	(16.7)	18.2	(18.2)	24.5	(28.3)	33.3	(22.2)	0.0	(20.0)	66.7	(16.7)	50.0	(0.0)
				県との差	-21.8	(-22.7)	-18.5	(-6.0)	-3.6	(-4.5)	2.7	(5.6)	11.5	(-0.5)	-21.8	(-2.7)	44.9	(-6.0)	28.2	(-22.7)
				全国との差	-17.9	(-17.7)	-14.6	(-1.0)	0.3	(0.5)	6.6	(10.6)	15.4	(4.5)	-17.9	(2.3)	48.8	(-1.0)	32.1	(-17.7)
	㉘	(36)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	割合	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	96.2	(94.3)	100.0	(97.2)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)
				県との差	1.3	(2.2)	1.3	(2.2)	1.3	(2.2)	-2.5	(-3.5)	1.3	(-0.6)	1.3	(2.2)	1.3	(2.2)	1.3	(2.2)
				全国との差	1.2	(1.9)	1.2	(1.9)	1.2	(1.9)	-2.6	(-3.8)	1.2	(-0.9)	1.2	(1.9)	1.2	(1.9)	1.2	(1.9)
	㉙	(37)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	100.0	(50.0)	96.7	(90.0)	100.0	(91.0)	88.7	(86.8)	94.5	(94.4)	100.0	(100.0)	83.3	(100.0)	100.0	(100.0)
				県との差	7.0	(-39.9)	3.7	(0.1)	7.0	(1.1)	-4.3	(-3.1)	1.5	(4.5)	7.0	(10.1)	-9.7	(10.1)	7.0	(10.1)
				全国との差	5.1	(-43.9)	1.8	(-3.9)	5.1	(-2.9)	-6.2	(-7.1)	-0.4	(0.5)	5.1	(6.1)	-11.6	(6.1)	5.1	(6.1)
	㉚	(53)	学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価	割合	100.0	(100.0)	96.6	(100.0)	100.0	(100.0)	98.1	(96.2)	100.0	(94.4)	100.0	(80.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)
				県との差	0.6	(2.4)	-2.8	(2.4)	0.6	(2.4)	-1.3	(-1.4)	0.6	(-3.2)	0.6	(-17.6)	0.6	(2.4)	0.6	(2.4)
				全国との差	1.6	(3.3)	-1.8	(3.3)	1.6	(3.3)	-0.3	(-0.5)	1.6	(-2.3)	1.6	(-16.7)	1.6	(3.3)	1.6	(3.3)
	㉛	(60)	前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用	割合	100.0	(100.0)	86.7	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(98.1)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)
				県との差	2.4	(1.9)	-10.9	(1.9)	2.4	(1.9)	2.4	(0.0)	2.4	(1.9)	2.4	(1.9)	2.4	(1.9)	2.4	(1.9)
				全国との差	3.0	(4.2)	-10.3	(4.2)	3.0	(4.2)	3.0	(2.3)	3.0	(4.2)	3.0	(4.2)	3.0	(4.2)	3.0	(4.2)
	㉜	(84)	地域等の人材を招へいした授業等の実施	割合	100.0	(100.0)	90.0	(86.7)	90.9	(90.9)	88.7	(86.8)	97.3	(77.7)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(75.0)
				県との差	11.6	(17.1)	1.6	(3.8)	2.5	(8.0)	0.3	(3.9)	8.9	(-5.2)	11.6	(17.1)	11.6	(17.1)	11.6	(-7.9)
				全国との差	17.6	(23.7)	7.6	(10.4)	8.5	(14.6)	6.3	(10.5)	14.9	(1.4)	17.6	(23.7)	17.6	(23.7)	17.6	(-1.3)
	㉝	(116)	校長の授業の見回り（週に2日以上）	割合	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	98.1	(98.1)	100.0	(100.0)	100.0	(80.0)	100.0	(100.0)	75.0	(100.0)
				県との差	1.8	(4.6)	1.8	(4.6)	1.8	(4.6)	-0.1	(2.7)	1.8	(4.6)	1.8	(-15.4)	1.8	(4.6)	-23.2	(4.6)
				全国との差	5.8	(6.9)	5.8	(6.9)	5.8	(6.9)	3.9	(5.0)	5.8	(6.9)	5.8	(-13.1)	5.8	(6.9)	-19.2	(6.9)

※表中の　（　　）の値は、平成27年度の値です。

小学校　7／12

	番号	質問紙番号	質問項目		伊勢市	玉城町	大紀町	南伊勢町	度会町	鳥羽市	志摩市	伊賀市
児童質問紙	①		基本的生活習慣の状況 「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」の平均値	割合	89.2 (87.5)	89.0 (86.7)	93.1 (87.1)	90.5 (93.0)	84.8 (86.3)	87.8 (89.3)	88.3 (87.5)	88.4 (88.9)
				県との差	0.1 (-0.8)	-0.1 (-1.6)	4.0 (-1.2)	1.4 (4.7)	-4.3 (-2.0)	-1.3 (1.0)	-0.8 (-0.8)	-0.7 (0.6)
				全国との差	0.4 (-1.2)	0.2 (-2.0)	4.3 (-1.6)	1.7 (4.3)	-4.0 (-2.4)	-1.0 (0.6)	-0.5 (-1.2)	-0.4 (0.2)
		(1)	朝食を毎日食べている	割合	95.1 (95.7)	94.5 (93.5)	94.8 (93.6)	94.3 (100.0)	98.6 (93.6)	93.3 (97.3)	95.6 (94.0)	94.7 (94.8)
				県との差	-0.6 (0.4)	-1.2 (-1.8)	-0.9 (-1.7)	-1.4 (4.7)	2.9 (-1.7)	-2.4 (2.0)	-0.1 (-1.3)	-1.0 (-0.5)
				全国との差	-0.4 (0.1)	-1.0 (-2.1)	-0.7 (-2.0)	-1.2 (4.4)	3.1 (-2.0)	-2.2 (1.7)	0.1 (-1.6)	-0.8 (-0.8)
		(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	割合	80.6 (77.0)	81.3 (76.5)	89.6 (75.8)	81.1 (86.4)	65.7 (76.9)	77.6 (78.9)	78.8 (79.5)	79.8 (79.7)
				県との差	0.4 (-2.0)	1.1 (-2.5)	9.4 (-3.2)	0.9 (7.4)	-14.5 (-2.1)	-2.6 (-0.1)	-1.4 (0.5)	-0.4 (0.7)
				全国との差	0.5 (-2.5)	1.2 (-3.0)	9.5 (-3.7)	1.0 (6.9)	-14.4 (-2.6)	-2.5 (-0.6)	-1.3 (0.0)	-0.3 (0.2)
		(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きている	割合	92.0 (89.9)	91.2 (90.2)	94.9 (91.9)	96.2 (92.5)	90.0 (88.5)	92.5 (91.8)	90.4 (89.1)	90.6 (92.2)
				県との差	0.6 (-0.8)	-0.2 (-0.5)	3.5 (1.2)	4.8 (1.8)	-1.4 (-2.2)	1.1 (1.1)	-1.0 (-1.6)	-0.8 (1.5)
				全国との差	1.2 (-1.1)	0.4 (-0.8)	4.1 (0.9)	5.4 (1.5)	-0.8 (-2.5)	1.7 (0.8)	-0.4 (-1.9)	-0.2 (1.2)
	②		子どもたちの自尊感情の状況 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する」「自分には、よいところがあると思う」の平均値	割合	82.8 (82.7)	76.9 (77.6)	81.1 (83.4)	76.1 (83.8)	82.9 (78.2)	85.1 (81.4)	80.7 (79.9)	84.0 (83.0)
				県との差	0.1 (0.6)	-5.8 (-4.5)	-1.6 (1.3)	-6.6 (1.7)	0.2 (-3.9)	2.4 (-0.7)	-2.0 (-2.2)	1.3 (0.9)
				全国との差	0.5 (0.3)	-5.4 (-4.8)	-1.2 (1.0)	-6.2 (1.4)	0.6 (-4.2)	2.8 (-1.0)	-1.6 (-2.5)	1.7 (0.6)
		(4)	ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	割合	95.5 (94.6)	92.3 (90.9)	94.9 (98.4)	92.5 (95.4)	94.3 (93.6)	97.0 (97.2)	94.8 (94.6)	95.4 (94.2)
				県との差	0.6 (0.1)	-2.6 (-3.6)	0.0 (3.9)	-2.4 (0.9)	-0.6 (-0.9)	2.1 (2.7)	-0.1 (0.1)	0.5 (-0.3)
				全国との差	1.1 (0.1)	-2.1 (-3.6)	0.5 (3.9)	-1.9 (0.9)	-0.1 (-0.9)	2.6 (2.7)	0.4 (0.1)	1.0 (-0.3)
		(5)	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する	割合	77.2 (77.4)	69.8 (71.9)	77.6 (85.5)	71.7 (75.8)	78.6 (67.9)	79.8 (75.6)	74.1 (76.9)	77.5 (75.3)
				県との差	-0.4 (0.8)	-7.8 (-4.7)	0.0 (8.9)	-5.9 (-0.8)	1.0 (-8.7)	2.2 (-1.0)	-3.5 (0.3)	-0.1 (-1.3)
				全国との差	1.1 (1.0)	-6.3 (-4.5)	1.5 (9.1)	-4.4 (-0.6)	2.5 (-8.5)	3.7 (-0.8)	-2.0 (0.5)	1.4 (-1.1)
		(6)	自分には、よいところがあると思う	割合	75.7 (76.2)	68.7 (69.9)	70.7 (66.2)	64.2 (80.3)	75.7 (73.1)	78.4 (71.5)	73.3 (68.3)	79.2 (79.4)
				県との差	0.2 (1.1)	-6.8 (-5.2)	-4.8 (-8.9)	-11.3 (5.2)	0.2 (-2.0)	2.9 (-3.6)	-2.2 (-6.8)	3.7 (4.3)
				全国との差	-0.6 (-0.2)	-7.6 (-6.5)	-5.6 (-10.2)	-12.1 (3.9)	-0.6 (-3.3)	2.1 (-4.9)	-3.0 (-8.1)	2.9 (3.0)
	③	(9)	将来の夢や目標を持っている	割合	84.1 (84.0)	85.2 (79.0)	91.4 (93.5)	81.1 (87.8)	82.9 (75.7)	83.6 (85.1)	82.4 (80.7)	85.4 (86.8)
				県との差	0.4 (-1.3)	1.5 (-6.3)	7.7 (8.2)	-2.6 (2.5)	-0.8 (-9.6)	-0.1 (-0.2)	-1.3 (-4.6)	1.7 (1.5)
				全国との差	-1.2 (-2.5)	-0.1 (-7.5)	6.1 (7.0)	-4.2 (1.3)	-2.4 (-10.8)	-1.7 (-1.4)	-2.9 (-5.8)	0.1 (0.3)
	④		平日の子どもたちのテレビ・テレビゲーム等の使用状況 「平日のテレビ等の視聴（3時間以上）」「平日のテレビゲーム等の使用（3時間以上）」の平均値	割合	26.3 (28.1)	28.0 (31.1)	18.2 (25.1)	21.7 (32.6)	23.6 (24.4)	32.1 (31.0)	26.9 (29.0)	24.2 (25.9)
				県との差	1.7 (1.1)	3.4 (4.1)	-6.5 (-2.0)	-2.9 (5.6)	-1.1 (-2.7)	7.5 (4.0)	2.3 (2.0)	-0.4 (-1.2)
				全国との差	1.9 (1.5)	3.6 (4.5)	-6.3 (-1.6)	-2.7 (6.0)	-0.8 (-2.3)	7.7 (4.4)	2.5 (2.4)	-0.2 (-0.8)
		(11)	平日のテレビ等の視聴（3時間以上）	割合	36.0 (35.9)	37.3 (42.5)	24.2 (33.9)	32.1 (45.4)	34.2 (33.3)	43.2 (46.3)	35.3 (40.0)	35.0 (36.0)
				県との差	3.6 (0.1)	4.9 (6.7)	-8.2 (-1.9)	-0.3 (9.6)	1.8 (-2.5)	10.8 (10.5)	2.9 (4.2)	2.6 (0.2)
				全国との差	3.2 (-0.2)	4.5 (6.4)	-8.6 (-2.2)	-0.7 (9.3)	1.4 (-2.8)	10.4 (10.2)	2.5 (3.9)	2.2 (-0.1)
		(12)	平日のテレビゲーム等の使用（スマホのゲームを含む）（3時間以上）	割合	16.5 (20.3)	18.6 (19.6)	12.1 (16.2)	11.3 (19.7)	12.9 (15.4)	20.9 (15.7)	18.4 (17.9)	13.4 (15.7)
				県との差	-0.3 (2.1)	1.8 (1.4)	-4.7 (-2.0)	-5.5 (1.5)	-3.9 (-2.8)	4.1 (-2.5)	1.6 (-0.3)	-3.4 (-2.5)
				全国との差	0.5 (3.3)	2.6 (2.6)	-3.9 (-0.8)	-4.7 (2.7)	-3.1 (-1.6)	4.9 (-1.3)	2.4 (0.9)	-2.6 (-1.3)
	⑤	(13)	平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用（3時間以上） ※H21は「インターネット」	割合	6.4 (6.9)	8.8 (5.2)	3.4 (8.0)	7.6 (6.0)	7.2 (5.1)	5.2 (4.7)	6.5 (6.0)	4.6 (6.4)
				県との差	0.5 (0.6)	2.9 (-1.1)	-2.5 (1.7)	1.7 (-0.3)	1.3 (-1.2)	-0.7 (-1.6)	0.6 (-0.3)	-1.3 (0.1)
				全国との差	0.6 (1.2)	3.0 (-0.5)	-2.4 (2.3)	1.8 (0.3)	1.4 (-0.6)	-0.6 (-1.0)	0.7 (0.3)	-1.2 (0.7)
	⑥	(14)	平日の学習時間（1時間以上）	割合	53.3 (56.1)	46.6 (51.6)	60.3 (70.9)	49.1 (75.8)	57.1 (55.2)	61.2 (45.6)	65.0 (52.7)	62.7 (58.6)
				県との差	-7.1 (-2.3)	-13.8 (-6.8)	-0.1 (12.5)	-11.3 (17.4)	-3.3 (-3.2)	0.8 (-12.8)	4.6 (-5.7)	2.3 (0.2)
				全国との差	-9.2 (-6.6)	-15.9 (-11.1)	-2.2 (8.2)	-13.4 (13.1)	-5.4 (-7.5)	-1.3 (-17.1)	2.5 (-10.0)	0.2 (-4.1)
	⑦	(15)	休みの日の学習時間（1時間以上）	割合	46.2 (47.1)	40.6 (32.7)	63.7 (54.8)	47.2 (57.5)	34.3 (32.1)	46.2 (45.5)	47.1 (42.3)	50.9 (47.8)
				県との差	-2.8 (1.3)	-8.4 (-13.1)	14.7 (9.0)	-1.8 (11.7)	-14.7 (-13.7)	-2.8 (-0.3)	-1.9 (-3.5)	1.9 (2.0)
				全国との差	-10.8 (-9.6)	-16.4 (-24.0)	6.7 (-1.9)	-9.8 (0.8)	-22.7 (-24.6)	-10.8 (-11.2)	-9.9 (-14.4)	-6.1 (-8.9)
	⑧	(17)	授業時間以外の読書時間（平日10分以上）	割合	60.4 (59.2)	57.6 (58.9)	70.7 (61.4)	39.7 (63.6)	42.8 (60.3)	66.4 (65.9)	54.9 (56.3)	64.5 (63.6)
				県との差	-2.0 (-1.9)	-4.8 (-2.2)	8.3 (0.3)	-22.7 (2.5)	-19.6 (-0.8)	4.0 (4.8)	-7.5 (-4.8)	2.1 (2.5)
				全国との差	-3.1 (-5.0)	-5.9 (-5.3)	7.2 (-2.8)	-23.8 (-0.6)	-20.7 (-3.9)	2.9 (1.7)	-8.6 (-7.9)	1.0 (-0.6)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

小学校　8／12

	番号	質問紙番号	質問項目		伊勢市	玉城町	大紀町	南伊勢町	度会町	鳥羽市	志摩市	伊賀市
児童質問紙	⑨	(19)	家の人（兄弟姉妹は含まない）と学校での出来事について話をする※H21は「（兄弟姉妹は含まない）」の記述なし	割合	76.2 (80.6)	76.4 (79.8)	86.2 (77.4)	69.8 (72.8)	80.0 (70.5)	76.9 (74.8)	74.3 (77.1)	78.5 (76.3)
				県との差	-2.0 (2.0)	-1.8 (1.2)	8.0 (-1.2)	-8.4 (-5.8)	1.8 (-8.1)	-1.3 (-3.8)	-3.9 (-1.5)	0.3 (-2.3)
				全国との差	-3.0 (1.1)	-2.8 (0.3)	7.0 (-2.1)	-9.4 (-6.7)	0.8 (-9.0)	-2.3 (-4.7)	-4.9 (-2.4)	-0.7 (-3.2)
	⑩	(20)	家の手伝いをしている	割合	85.3	81.9	81.0	79.3	81.4	83.6	76.1	81.2
				県との差	2.8	-0.6	-1.5	-3.2	-1.1	1.1	-6.4	-1.3
				全国との差	2.5	-0.9	-1.8	-3.5	-1.4	0.8	-6.7	-1.6
	⑪	(21)	家で、自分で計画を立てて勉強している	割合	56.7 (60.0)	55.0 (46.4)	67.3 (54.8)	58.4 (69.7)	35.7 (56.4)	60.5 (58.5)	55.2 (51.4)	61.0 (62.0)
				県との差	-5.0 (-0.5)	-6.7 (-14.1)	5.6 (-5.7)	-3.3 (9.2)	-26.0 (-4.1)	-1.2 (-2.0)	-6.5 (-9.1)	-0.7 (1.5)
				全国との差	-5.5 (-2.8)	-7.2 (-16.4)	5.1 (-8.0)	-3.8 (6.9)	-26.5 (-6.4)	-1.7 (-4.3)	-7.0 (-11.4)	-1.2 (-0.8)
	⑫	(24)	家で、学校の授業の復習をしている	割合	49.1 (50.4)	52.2 (49.7)	56.9 (64.6)	49.1 (59.1)	47.1 (39.8)	63.5 (47.6)	58.8 (49.7)	53.4 (48.6)
				県との差	-5.1 (0.3)	-2.0 (-0.4)	2.7 (14.5)	-5.1 (9.0)	-7.1 (-10.3)	9.3 (-2.5)	4.6 (-0.4)	-0.8 (-1.5)
				全国との差	-6.1 (-4.1)	-3.0 (-4.8)	1.7 (10.1)	-6.1 (4.6)	-8.1 (-14.7)	8.3 (-6.9)	3.6 (-4.8)	-1.8 (-5.9)
	⑬	(26)	学校に行くのが楽しい	割合	87.9 (87.8)	79.7 (81.7)	81.0 (87.1)	77.4 (90.9)	78.6 (73.1)	83.6 (83.7)	82.3 (83.7)	87.2 (84.3)
				県との差	1.0 (0.9)	-7.2 (-5.2)	-5.9 (0.2)	-9.5 (4.0)	-8.3 (-13.8)	-3.3 (-3.2)	-4.6 (-3.2)	0.3 (-2.6)
				全国との差	1.6 (0.8)	-6.6 (-5.3)	-5.3 (0.1)	-8.9 (3.9)	-7.7 (-13.9)	-2.7 (-3.3)	-4.0 (-3.3)	0.9 (-2.7)
	⑭	(32)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	割合	83.5	77.5	81.0	71.7	70.0	78.4	78.5	88.4
				県との差	-0.3	-6.3	-2.8	-12.1	-13.8	-5.4	-5.3	4.6
				全国との差	0.9	-5.1	-1.6	-10.9	-12.6	-4.2	-4.1	5.8
	⑮	(33)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	割合	88.9	83.5	91.4	92.5	57.2	81.3	84.2	91.2
				県との差	1.1	-4.3	3.6	4.7	-30.6	-6.5	-3.6	3.4
				全国との差	4.1	-1.3	6.6	7.7	-27.6	-3.5	-0.6	6.4
	⑯	(34)	地域行事への参加	割合	71.4 (69.5)	74.2 (69.9)	86.2 (88.7)	84.9 (84.8)	81.5 (71.8)	68.7 (74.1)	73.9 (67.0)	83.7 (78.1)
				県との差	-1.7 (-2.5)	1.1 (-2.1)	13.1 (16.7)	11.8 (12.8)	8.4 (-0.2)	-4.4 (2.1)	0.8 (-5.0)	10.6 (6.1)
				全国との差	3.5 (2.6)	6.3 (3.0)	18.3 (21.8)	17.0 (17.9)	13.6 (4.9)	0.8 (7.2)	6.0 (0.1)	15.8 (11.2)
	⑰	(35)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある※H21は「今住んでいる地域の歴史や自然について」	割合	71.9 (61.3)	62.7 (60.1)	74.1 (61.3)	69.8 (69.7)	80.0 (51.3)	73.1 (64.0)	64.8 (55.6)	72.6 (65.5)
				県との差	0.6 (0.4)	-8.6 (-0.8)	2.8 (0.4)	-1.5 (8.8)	8.7 (-9.6)	1.8 (3.1)	-6.5 (-5.3)	1.3 (4.6)
				全国との差	1.3 (-2.6)	-7.9 (-3.8)	3.5 (-2.6)	-0.8 (5.8)	9.4 (-12.6)	2.5 (0.1)	-5.8 (-8.3)	2.0 (1.6)
	⑱	(36)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	割合	29.4	25.3	53.4	28.3	42.9	31.3	38.1	34.6
				県との差	-1.4	-5.5	22.6	-2.5	12.1	0.5	7.3	3.8
				全国との差	-6.8	-10.9	17.2	-7.9	6.7	-4.9	1.9	-1.6
	⑲		子どもたちの規範意識の状況「学校のきまりを守っている」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	割合	94.5 (93.0)	90.6 (92.6)	96.0 (98.4)	93.8 (93.9)	89.0 (90.2)	94.7 (94.3)	94.0 (91.9)	94.7 (95.1)
				県との差	0.1 (-0.7)	-3.8 (-1.1)	1.6 (4.7)	-0.6 (0.2)	-5.4 (-3.5)	0.3 (0.6)	-0.4 (-1.8)	0.3 (1.4)
				全国との差	0.5 (-0.7)	-3.4 (-1.1)	2.0 (4.7)	-0.2 (0.2)	-5.0 (-3.5)	0.7 (0.6)	0.0 (-1.8)	0.7 (1.4)
		(39)	学校のきまりを守っている	割合	92.8 (90.9)	85.1 (88.2)	96.6 (96.8)	92.5 (92.4)	80.0 (87.2)	93.2 (91.1)	88.6 (86.5)	90.9 (93.6)
				県との差	1.0 (-0.1)	-6.7 (-2.8)	4.8 (5.8)	0.7 (1.4)	-11.8 (-3.8)	1.4 (0.1)	-3.2 (-4.5)	-0.9 (2.6)
				全国との差	1.3 (-0.2)	-6.4 (-2.9)	5.1 (5.7)	1.0 (1.3)	-11.5 (-3.9)	1.7 (0.0)	-2.9 (-4.6)	-0.6 (2.5)
		(42)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	割合	97.0 (95.7)	94.5 (94.8)	94.8 (98.4)	96.3 (98.5)	95.7 (91.0)	97.0 (98.0)	96.9 (97.1)	97.3 (96.9)
				県との差	0.2 (-0.8)	-2.3 (-1.7)	-2.0 (1.9)	-0.5 (2.0)	-1.1 (-5.5)	0.2 (1.5)	0.1 (0.6)	0.5 (0.4)
				全国との差	0.4 (-0.5)	-2.1 (-1.4)	-1.8 (2.2)	-0.3 (2.3)	-0.9 (-5.2)	0.4 (1.8)	0.3 (0.9)	0.7 (0.7)
		(43)	人の役に立つ人間になりたいと思う	割合	93.6 (92.5)	92.3 (94.8)	96.6 (100.0)	92.5 (90.9)	91.4 (92.3)	94.0 (93.8)	96.6 (92.2)	96.0 (94.9)
				県との差	-0.9 (-1.2)	-2.2 (1.1)	2.1 (6.3)	-2.0 (-2.8)	-3.1 (-1.4)	-0.5 (0.1)	2.1 (-1.5)	1.5 (1.2)
				全国との差	-0.2 (-1.2)	-1.5 (1.1)	2.8 (6.3)	-1.3 (-2.8)	-2.4 (-1.4)	0.2 (0.1)	2.8 (-1.5)	2.2 (1.2)
	⑳	(50)	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	割合	72.9 (74.6)	72.6 (71.3)	79.3 (90.3)	75.4 (78.8)	60.0 (59.0)	75.4 (74.1)	69.4 (64.4)	75.9 (71.6)
				県との差	-2.1 (3.6)	-2.4 (0.3)	4.3 (19.3)	0.4 (7.8)	-15.0 (-12.0)	0.4 (3.1)	-5.6 (-6.6)	0.9 (0.6)
				全国との差	-2.8 (0.4)	-3.1 (-2.9)	3.6 (16.1)	-0.3 (4.6)	-15.7 (-15.2)	-0.3 (-0.1)	-6.3 (-9.8)	0.2 (-2.6)
	㉑	(53)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示※H27までは「授業のはじめに」	割合	87.6 (81.7)	85.7 (79.1)	96.6 (85.4)	88.7 (90.9)	77.2 (84.6)	90.3 (90.4)	86.0 (81.9)	87.4 (81.3)
				県との差	-1.2 (-1.3)	-3.1 (-3.9)	7.8 (2.4)	-0.1 (7.9)	-11.6 (1.6)	1.5 (7.4)	-2.8 (-1.1)	-1.4 (-1.7)
				全国との差	0.0 (-4.6)	-1.9 (-7.2)	9.0 (-0.9)	1.1 (4.6)	-10.4 (-1.7)	2.7 (4.1)	-1.6 (-4.4)	-0.2 (-5.0)
	㉒	(54)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	73.8 (68.9)	82.4 (66.7)	75.9 (74.2)	84.9 (75.7)	45.7 (52.5)	83.5 (76.9)	74.9 (67.2)	78.2 (72.3)
				県との差	-3.1 (-2.5)	5.5 (-4.7)	-1.0 (2.8)	8.0 (4.3)	-31.2 (-18.9)	6.6 (5.5)	-2.0 (-4.2)	1.3 (0.9)
				全国との差	-2.3 (-6.4)	6.3 (-8.6)	-0.2 (-1.1)	8.8 (0.4)	-30.4 (-22.8)	7.4 (1.6)	-1.2 (-8.1)	2.1 (-3.0)

※表中の　（　　）の値は、平成27年度の値です。

小学校　9／12

	番号	質問紙番号	質問項目		伊勢市	玉城町	大紀町	南伊勢町	度会町	鳥羽市	志摩市	伊賀市
児童質問紙	㉓	(63)	国語の授業の内容がよく分かる	割合	82.0 (83.0)	81.3 (84.3)	86.2 (95.1)	79.2 (84.9)	78.6 (85.9)	76.9 (81.6)	79.6 (83.4)	81.8 (84.2)
				県との差	0.6 (0.8)	-0.1 (2.1)	4.8 (12.9)	-2.2 (2.7)	-2.8 (3.7)	-4.5 (-0.6)	-1.8 (1.2)	0.4 (2.0)
				全国との差	1.3 (1.0)	0.6 (2.3)	5.5 (13.1)	-1.5 (2.9)	-2.1 (3.9)	-3.8 (-0.4)	-1.1 (1.4)	1.1 (2.2)
	㉔	(73)	算数の授業の内容がよく分かる	割合	82.7 (82.0)	84.7 (79.7)	89.7 (87.1)	77.4 (87.9)	71.5 (74.4)	81.3 (78.9)	83.5 (83.9)	85.1 (83.0)
				県との差	0.1 (0.7)	2.1 (-1.6)	7.1 (5.8)	-5.2 (6.6)	-11.1 (-6.9)	-1.3 (-2.4)	0.9 (2.6)	2.5 (1.7)
				全国との差	2.5 (1.0)	4.5 (-1.3)	9.5 (6.1)	-2.8 (6.9)	-8.7 (-6.6)	1.1 (-2.1)	3.3 (2.9)	4.9 (2.0)
	㉕		授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ ※「総合的な学習の時間」、国語、算数の平均値	割合	87.7 (86.9)	86.2 (86.1)	89.1 (93.0)	81.8 (91.4)	92.8 (82.5)	89.3 (85.3)	89.7 (87.6)	88.2 (88.3)
				県との差	-0.7 (-0.6)	-2.2 (-1.4)	0.7 (5.5)	-6.6 (3.9)	4.4 (-5.0)	0.9 (-2.2)	1.3 (0.1)	-0.2 (0.8)
				全国との差	0.3 (-1.2)	-1.2 (-2.0)	1.7 (4.9)	-5.6 (3.3)	5.4 (-5.6)	1.9 (-2.8)	2.3 (-0.5)	0.8 (0.2)
		(45)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ	割合	83.5 (82.0)	79.6 (86.3)	88.0 (92.0)	71.7 (89.4)	92.8 (74.3)	86.6 (83.7)	86.5 (85.8)	84.0 (87.2)
				県との差	-1.1 (-2.5)	-5.0 (1.8)	3.4 (7.5)	-12.9 (4.9)	8.2 (-10.2)	2.0 (-0.8)	1.9 (1.3)	-0.6 (2.7)
				全国との差	0.3 (-3.4)	-3.6 (0.9)	4.8 (6.6)	-11.5 (4.0)	9.6 (-11.1)	3.4 (-1.7)	3.3 (0.4)	0.8 (1.8)
		(65)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	89.7 (88.7)	87.9 (85.0)	93.1 (93.6)	83.0 (90.9)	90.0 (87.2)	93.3 (85.1)	91.2 (86.2)	89.2 (88.3)
				県との差	-0.3 (0.7)	-2.1 (-3.0)	3.1 (5.6)	-7.0 (2.9)	0.0 (-0.8)	3.3 (-2.9)	1.2 (-1.8)	-0.8 (0.3)
				全国との差	0.5 (0.1)	-1.3 (-3.6)	3.9 (5.0)	-6.2 (2.3)	0.8 (-1.4)	4.1 (-3.5)	2.0 (-2.4)	0.0 (-0.3)
		(77)	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	90.0 (90.1)	91.2 (87.0)	86.2 (93.5)	90.6 (94.0)	95.7 (85.9)	88.1 (87.1)	91.4 (90.7)	91.3 (89.4)
				県との差	-0.5 (0.1)	0.7 (-3.0)	-4.3 (3.5)	0.1 (4.0)	5.2 (-4.1)	-2.4 (-2.9)	0.9 (0.7)	0.8 (-0.6)
				全国との差	0.1 (-0.2)	1.3 (-3.3)	-3.7 (3.2)	0.7 (3.7)	5.8 (-4.4)	-1.8 (-3.2)	1.5 (0.4)	1.4 (-0.9)
学校質問紙	㉖	(24)	対象児童に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に実施（学期に数回以上）※H21～28は「学校図書館を活用」	割合	91.7 (83.3)	75.0 (75.0)	75.0 (75.0)	100.0 (66.7)	100.0 (100.0)	77.7 (88.8)	73.3 (75.0)	85.7 (77.3)
				県との差	8.6 (1.5)	-8.1 (-6.8)	-8.1 (-6.8)	16.9 (-15.1)	16.9 (18.2)	-5.4 (7.0)	-9.8 (-6.8)	2.6 (-4.5)
				全国との差	8.7 (0.7)	-8.0 (-7.6)	-8.0 (-7.6)	17.0 (-15.9)	17.0 (17.4)	-5.3 (6.2)	-9.7 (-7.6)	2.7 (-5.3)
	㉗	(25)	対象児童に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施（週に2回以上）	割合	29.2 (29.2)	50.0 (75.0)	25.0 (25.0)	0.0 (33.3)	0.0 (0.0)	44.4 (55.5)	26.7 (43.8)	14.3 (13.6)
				県との差	7.4 (6.5)	28.2 (52.3)	3.2 (2.3)	-21.8 (10.6)	-21.8 (-22.7)	22.6 (32.8)	4.9 (21.1)	-7.5 (-9.1)
				全国との差	11.3 (11.5)	32.1 (57.3)	7.1 (7.3)	-17.9 (15.6)	-17.9 (-17.7)	26.5 (37.8)	8.8 (26.1)	-3.6 (-4.1)
	㉘	(36)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	割合	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (93.8)	100.0 (100.0)
				県との差	1.3 (2.2)	1.3 (2.2)	1.3 (2.2)	1.3 (2.2)	1.3 (2.2)	1.3 (2.2)	1.3 (-4.0)	1.3 (2.2)
				全国との差	1.2 (1.9)	1.2 (1.9)	1.2 (1.9)	1.2 (1.9)	1.2 (1.9)	1.2 (1.9)	1.2 (-4.3)	1.2 (1.9)
	㉙	(37)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	95.8 (87.5)	100.0 (100.0)	100.0 (75.0)	66.6 (66.6)	0.0 (100.0)	100.0 (88.8)	100.0 (81.3)	95.3 (90.9)
				県との差	2.8 (-2.4)	7.0 (10.1)	7.0 (-14.9)	-26.4 (-23.3)	-93.0 (10.1)	7.0 (-1.1)	7.0 (-8.6)	2.3 (1.0)
				全国との差	0.9 (-6.4)	5.1 (6.1)	5.1 (-18.9)	-28.3 (-27.3)	-94.9 (6.1)	5.1 (-5.1)	5.1 (-12.6)	0.4 (-3.0)
	㉚	(53)	学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価	割合	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (95.5)
				県との差	0.6 (2.4)	0.6 (2.4)	0.6 (2.4)	0.6 (2.4)	0.6 (2.4)	0.6 (2.4)	0.6 (2.4)	0.6 (-2.1)
				全国との差	1.6 (3.3)	1.6 (3.3)	1.6 (3.3)	1.6 (3.3)	1.6 (3.3)	1.6 (3.3)	1.6 (3.3)	1.6 (-1.2)
	㉛	(60)	前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用	割合	100.0 (95.8)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (77.8)	93.4 (93.8)	90.4 (100.0)
				県との差	2.4 (-2.3)	2.4 (1.9)	2.4 (1.9)	2.4 (1.9)	2.4 (1.9)	2.4 (-20.3)	-4.2 (-4.3)	-7.2 (1.9)
				全国との差	3.0 (0.0)	3.0 (4.2)	3.0 (4.2)	3.0 (4.2)	3.0 (4.2)	3.0 (-18.0)	-3.6 (-2.0)	-6.6 (4.2)
	㉜	(84)	地域等の人材を招へいした授業等の実施	割合	87.5 (87.5)	100.0 (50.0)	100.0 (100.0)	66.7 (33.3)	100.0 (100.0)	88.9 (77.7)	86.7 (87.6)	90.5 (77.3)
				県との差	-0.9 (4.6)	11.6 (-32.9)	11.6 (17.1)	-21.7 (-49.6)	11.6 (17.1)	0.5 (-5.2)	-1.7 (4.7)	2.1 (-5.6)
				全国との差	5.1 (11.2)	17.6 (-26.3)	17.6 (23.7)	-15.7 (-43.0)	17.6 (23.7)	6.5 (1.4)	4.3 (11.3)	8.1 (1.0)
	㉝	(116)	校長の授業の見回り（週に2日以上）	割合	100.0 (91.7)	100.0 (100.0)	100.0 (75.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (88.9)	100.0 (93.8)	100.0 (100.0)
				県との差	1.8 (-3.7)	1.8 (4.6)	1.8 (-20.4)	1.8 (4.6)	1.8 (4.6)	1.8 (-6.5)	1.8 (-1.6)	1.8 (4.6)
				全国との差	5.8 (-1.4)	5.8 (6.9)	5.8 (-18.1)	5.8 (6.9)	5.8 (6.9)	5.8 (-4.2)	5.8 (0.7)	5.8 (6.9)

※表中の　（　　）の値は、平成27年度の値です。

小学校　10／12

	番号	質問紙番号	質問項目		名張市		尾鷲市		紀北町		熊野市		御浜町		紀宝町	
児童質問紙	①		基本的生活習慣の状況「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」の平均値	割合	88.5	(89.1)	93.9	(89.6)	90.4	(87.6)	91.7	(84.5)	85.0	(89.9)	88.3	(87.6)
				県との差	-0.6	(0.8)	4.8	(1.3)	1.3	(-0.7)	2.6	(-3.8)	-4.1	(1.6)	-0.8	(-0.7)
				全国との差	-0.3	(0.4)	5.1	(0.9)	1.6	(-1.1)	2.9	(-4.2)	-3.8	(1.2)	-0.5	(-1.1)
		（1）	朝食を毎日食べている	割合	95.6	(95.9)	96.8	(94.3)	93.3	(95.8)	93.6	(96.1)	98.5	(97.3)	96.3	(93.8)
				県との差	-0.1	(0.6)	1.1	(-1.0)	-2.4	(0.5)	-2.1	(0.8)	2.8	(2.0)	0.6	(-1.5)
				全国との差	0.1	(0.3)	1.3	(-1.3)	-2.2	(0.2)	-1.9	(0.5)	3.0	(1.7)	0.8	(-1.8)
		（2）	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	割合	78.8	(78.7)	90.4	(78.7)	82.7	(76.3)	85.3	(69.0)	68.6	(82.9)	81.9	(78.4)
				県との差	-1.4	(-0.3)	10.2	(-0.3)	2.5	(-2.7)	5.1	(-10.0)	-11.6	(3.9)	1.7	(-0.6)
				全国との差	-1.3	(-0.8)	10.3	(-0.8)	2.6	(-3.2)	5.2	(-10.5)	-11.5	(3.4)	1.8	(-1.1)
		（3）	毎日、同じくらいの時刻に起きている	割合	91.0	(92.7)	94.4	(95.9)	95.2	(90.7)	96.3	(88.4)	88.0	(89.5)	86.7	(90.7)
				県との差	-0.4	(2.0)	3.0	(5.2)	3.8	(0.0)	4.9	(-2.3)	-3.4	(-1.2)	-4.7	(0.0)
				全国との差	0.2	(1.7)	3.6	(4.9)	4.4	(-0.3)	5.5	(-2.6)	-2.8	(-1.5)	-4.1	(-0.3)
	②		子どもたちの自尊感情の状況「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する」「自分には、よいところがあると思う」の平均値	割合	84.4	(82.9)	89.0	(82.3)	80.7	(78.8)	84.1	(73.1)	72.2	(88.1)	81.5	(74.2)
				県との差	1.7	(0.8)	6.3	(0.2)	-2.0	(-3.3)	1.4	(-9.0)	-10.5	(6.0)	-1.2	(-7.9)
				全国との差	2.1	(0.5)	6.7	(-0.1)	-1.6	(-3.6)	1.8	(-9.3)	-10.1	(5.7)	-0.8	(-8.2)
		（4）	ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	割合	96.2	(94.8)	100.0	(96.8)	89.4	(94.0)	92.7	(92.2)	95.6	(98.7)	93.9	(90.7)
				県との差	1.3	(0.3)	5.1	(2.3)	-5.5	(-0.5)	-2.2	(-2.3)	0.7	(4.2)	-1.0	(-3.8)
				全国との差	1.8	(0.3)	5.6	(2.3)	-5.0	(-0.5)	-1.7	(-2.3)	1.2	(4.2)	-0.5	(-3.8)
		（5）	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する	割合	80.1	(78.2)	85.5	(82.0)	79.8	(75.4)	85.3	(65.1)	64.2	(78.9)	75.9	(74.3)
				県との差	2.5	(1.6)	7.9	(5.4)	2.2	(-1.2)	7.7	(-11.5)	-13.4	(2.3)	-1.7	(-2.3)
				全国との差	4.0	(1.8)	9.4	(5.6)	3.7	(-1.0)	9.2	(-11.3)	-11.9	(2.5)	-0.2	(-2.1)
		（6）	自分には、よいところがあると思う	割合	76.9	(75.7)	81.5	(68.0)	73.0	(67.0)	74.4	(62.1)	56.7	(86.8)	74.7	(57.7)
				県との差	1.4	(0.6)	6.0	(-7.1)	-2.5	(-8.1)	-1.1	(-13.0)	-18.8	(11.7)	-0.8	(-17.4)
				全国との差	0.6	(-0.7)	5.2	(-8.4)	-3.3	(-9.4)	-1.9	(-14.3)	-19.6	(10.4)	-1.6	(-18.7)
	③	（9）	将来の夢や目標を持っている	割合	85.2	(86.2)	83.9	(81.2)	82.7	(80.5)	87.1	(78.3)	85.1	(90.8)	81.9	(82.5)
				県との差	1.5	(0.9)	0.2	(-4.1)	-1.0	(-4.8)	3.4	(-7.0)	1.4	(5.5)	-1.8	(-2.8)
				全国との差	-0.1	(-0.3)	-1.4	(-5.3)	-2.6	(-6.0)	1.8	(-8.2)	-0.2	(4.3)	-3.4	(-4.0)
	④		平日の子どもたちのテレビ・テレビゲーム等の使用状況「平日のテレビ等の視聴（3時間以上）」「平日のテレビゲーム等の使用（3時間以上）」の平均値	割合	25.3	(26.8)	23.8	(31.2)	23.6	(33.0)	24.8	(33.0)	29.1	(21.8)	26.5	(25.8)
				県との差	0.7	(-0.3)	-0.8	(4.2)	-1.1	(6.0)	0.1	(6.0)	4.5	(-5.3)	1.9	(-1.3)
				全国との差	0.9	(0.1)	-0.6	(4.6)	-0.9	(6.4)	0.4	(6.4)	4.7	(-4.9)	2.1	(-0.9)
		（11）	平日のテレビ等の視聴（3時間以上）	割合	34.3	(34.4)	35.5	(40.2)	26.9	(37.2)	35.7	(39.5)	37.3	(32.9)	37.4	(34.0)
				県との差	1.9	(-1.4)	3.1	(4.4)	-5.5	(1.4)	3.3	(3.7)	4.9	(-2.9)	5.0	(-1.8)
				全国との差	1.5	(-1.7)	2.7	(4.1)	-5.9	(1.1)	2.9	(3.4)	4.5	(-3.2)	4.6	(-2.1)
		（12）	平日のテレビゲーム等の使用（スマホのゲームを含む）（3時間以上）	割合	16.3	(19.1)	12.1	(22.2)	20.2	(28.8)	13.8	(26.4)	20.9	(10.6)	15.6	(17.5)
				県との差	-0.5	(0.9)	-4.7	(4.0)	3.4	(10.6)	-3.0	(8.2)	4.1	(-7.6)	-1.2	(-0.7)
				全国との差	0.3	(2.1)	-3.9	(5.2)	4.2	(11.8)	-2.2	(9.4)	4.9	(-6.4)	-0.4	(0.5)
	⑤	（13）	平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用（3時間以上）※H21は「インターネット」	割合	7.1	(8.1)	5.6	(7.4)	6.7	(13.5)	3.7	(10.1)	13.5	(3.9)	2.4	(4.1)
				県との差	1.2	(1.8)	-0.3	(1.1)	0.8	(7.2)	-2.2	(3.8)	7.6	(-2.4)	-3.5	(-2.2)
				全国との差	1.3	(2.4)	-0.2	(1.7)	0.9	(7.8)	-2.1	(4.4)	7.7	(-1.8)	-3.4	(-1.6)
	⑥	（14）	平日の学習時間（1時間以上）	割合	60.5	(63.9)	71.8	(64.8)	50.0	(39.8)	60.5	(44.3)	47.8	(51.3)	27.7	(54.6)
				県との差	0.1	(5.5)	11.4	(6.4)	-10.4	(-18.6)	0.1	(-14.1)	-12.6	(-7.1)	-32.7	(-3.8)
				全国との差	-2.0	(1.2)	9.3	(2.1)	-12.5	(-22.9)	-2.0	(-18.4)	-14.7	(-11.4)	-34.8	(-8.1)
	⑦	（15）	休みの日の学習時間（1時間以上）	割合	50.5	(55.2)	60.5	(57.3)	37.5	(29.5)	57.8	(35.8)	32.9	(52.5)	28.9	(37.0)
				県との差	1.5	(9.4)	11.5	(11.5)	-11.5	(-16.3)	8.8	(-10.0)	-16.1	(6.7)	-20.1	(-8.8)
				全国との差	-6.5	(-1.5)	3.5	(0.6)	-19.5	(-27.2)	0.8	(-20.9)	-24.1	(-4.2)	-28.1	(-19.7)
	⑧	（17）	授業時間以外の読書時間（平日10分以上）	割合	64.5	(64.6)	71.0	(59.0)	55.8	(54.2)	57.9	(59.0)	52.3	(67.1)	62.6	(50.5)
				県との差	2.1	(3.5)	8.6	(-2.1)	-6.6	(-6.9)	-4.5	(-2.1)	-10.1	(6.0)	0.2	(-10.6)
				全国との差	1.0	(0.4)	7.5	(-5.2)	-7.7	(-10.0)	-5.6	(-5.2)	-11.2	(2.9)	-0.9	(-13.7)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

小学校　11／12

	番号	質問紙番号	質問項目		名張市	尾鷲市	紀北町	熊野市	御浜町	紀宝町
児童質問紙	⑨	(19)	家の人（兄弟姉妹は含まない）と学校での出来事について話をする※H21は「（兄弟姉妹は含まない）」の記述なし	割合	80.7 (81.2)	85.5 (78.7)	76.9 (80.5)	75.3 (74.4)	73.1 (81.6)	83.1 (80.4)
				県との差	2.5 (2.6)	7.3 (0.1)	-1.3 (1.9)	-2.9 (-4.2)	-5.1 (3.0)	4.9 (1.8)
				全国との差	1.5 (1.7)	6.3 (-0.8)	-2.3 (1.0)	-3.9 (-5.1)	-6.1 (2.1)	3.9 (0.9)
	⑩	(20)	家の手伝いをしている	割合	84.1	88.7	82.7	89.9	82.0	85.5
				県との差	1.6	6.2	0.2	7.4	-0.5	3.0
				全国との差	1.3	5.9	-0.1	7.1	-0.8	2.7
	⑪	(21)	家で、自分で計画を立てて勉強している	割合	61.8 (65.7)	78.2 (59.8)	67.3 (62.7)	63.3 (42.6)	43.3 (75.0)	38.5 (47.5)
				県との差	0.1 (5.2)	16.5 (-0.7)	5.6 (2.2)	1.6 (-17.9)	-18.4 (14.5)	-23.2 (-13.0)
				全国との差	-0.4 (2.9)	16.0 (-3.0)	5.1 (-0.1)	1.1 (-20.2)	-18.9 (12.2)	-23.7 (-15.3)
	⑫	(24)	家で、学校の授業の復習をしている	割合	52.5 (56.1)	70.2 (54.9)	73.1 (49.1)	67.0 (34.9)	49.2 (55.2)	37.4 (31.9)
				県との差	-1.7 (6.0)	16.0 (4.8)	18.9 (-1.0)	12.8 (-15.2)	-5.0 (5.1)	-16.8 (-18.2)
				全国との差	-2.7 (1.6)	15.0 (0.4)	17.9 (-5.4)	11.8 (-19.6)	-6.0 (0.7)	-17.8 (-22.6)
	⑬	(26)	学校に行くのが楽しい	割合	87.5 (85.9)	95.1 (91.0)	87.5 (89.8)	89.0 (81.4)	83.6 (94.8)	89.1 (90.7)
				県との差	0.6 (-1.0)	8.2 (4.1)	0.6 (2.9)	2.1 (-5.5)	-3.3 (7.9)	2.2 (3.8)
				全国との差	1.2 (-1.1)	8.8 (4.0)	1.2 (2.8)	2.7 (-5.6)	-2.7 (7.8)	2.8 (3.7)
	⑭	(32)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	割合	90.7	88.7	91.4	80.7	83.6	86.8
				県との差	6.9	4.9	7.6	-3.1	-0.2	3.0
				全国との差	8.1	6.1	8.8	-1.9	1.0	4.2
	⑮	(33)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	割合	88.7	95.1	93.2	87.2	80.6	89.1
				県との差	0.9	7.3	5.4	-0.6	-7.2	1.3
				全国との差	3.9	10.3	8.4	2.4	-4.2	4.3
	⑯	(34)	地域行事への参加	割合	66.1 (68.8)	50.0 (55.7)	76.9 (78.0)	71.6 (54.3)	70.1 (75.0)	68.6 (68.1)
				県との差	-7.0 (-3.2)	-23.1 (-16.3)	3.8 (6.0)	-1.5 (-17.7)	-3.0 (3.0)	-4.5 (-3.9)
				全国との差	-1.8 (1.9)	-17.9 (-11.2)	9.0 (11.1)	3.7 (-12.6)	2.2 (8.1)	0.7 (1.2)
	⑰	(35)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある※H21は「今住んでいる地域の歴史や自然について」	割合	72.7 (60.3)	67.7 (61.5)	64.4 (55.1)	72.4 (51.9)	76.2 (64.5)	62.7 (48.5)
				県との差	1.4 (-0.6)	-3.6 (0.6)	-6.9 (-5.8)	1.1 (-9.0)	4.9 (3.6)	-8.6 (-12.4)
				全国との差	2.1 (-3.6)	-2.9 (-2.4)	-6.2 (-8.8)	1.8 (-12.0)	5.6 (0.6)	-7.9 (-15.4)
	⑱	(36)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	割合	36.3	13.7	48.1	38.5	32.8	51.8
				県との差	5.5	-17.1	17.3	7.7	2.0	21.0
				全国との差	0.1	-22.5	11.9	2.3	-3.4	15.6
	⑲		子どもたちの規範意識の状況「学校のきまりを守っている」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	割合	95.1 (93.9)	98.4 (95.1)	95.9 (93.3)	93.9 (91.5)	93.0 (98.7)	94.4 (93.1)
				県との差	0.7 (0.2)	4.0 (1.4)	1.5 (-0.4)	-0.5 (-2.2)	-1.4 (5.0)	0.0 (-0.6)
				全国との差	1.1 (0.2)	4.4 (1.4)	1.9 (-0.4)	-0.1 (-2.2)	-1.0 (5.0)	0.4 (-0.6)
		(39)	学校のきまりを守っている	割合	93.2 (90.9)	98.4 (93.5)	96.2 (93.3)	92.7 (87.6)	94.0 (97.3)	94.0 (86.6)
				県との差	1.4 (-0.1)	6.6 (2.5)	4.4 (2.3)	0.9 (-3.4)	2.2 (6.3)	2.2 (-4.4)
				全国との差	1.7 (-0.2)	6.9 (2.4)	4.7 (2.2)	1.2 (-3.5)	2.5 (6.2)	2.5 (-4.5)
		(42)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	割合	98.0 (97.8)	99.1 (98.4)	97.2 (97.5)	91.7 (95.4)	95.5 (98.7)	96.4 (99.0)
				県との差	1.2 (1.3)	2.3 (1.9)	0.4 (1.0)	-5.1 (-1.1)	-1.3 (2.2)	-0.4 (2.5)
				全国との差	1.4 (1.6)	2.5 (2.2)	0.6 (1.3)	-4.9 (-0.8)	-1.1 (2.5)	-0.2 (2.8)
		(43)	人の役に立つ人間になりたいと思う	割合	94.0 (93.0)	97.6 (93.4)	94.2 (89.0)	97.2 (91.4)	89.6 (100.0)	92.8 (93.8)
				県との差	-0.5 (-0.7)	3.1 (-0.3)	-0.3 (-4.7)	2.7 (-2.3)	-4.9 (6.3)	-1.7 (0.1)
				全国との差	0.2 (-0.7)	3.8 (-0.3)	0.4 (-4.7)	3.4 (-2.3)	-4.2 (6.3)	-1.0 (0.1)
	⑳	(50)	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	割合	79.5 (75.1)	89.5 (80.3)	74.0 (69.5)	83.5 (57.4)	73.2 (80.3)	63.9 (55.7)
				県との差	4.5 (4.1)	14.5 (9.3)	-1.0 (-1.5)	8.5 (-13.6)	-1.8 (9.3)	-11.1 (-15.3)
				全国との差	3.8 (0.9)	13.8 (6.1)	-1.7 (-4.7)	7.8 (-16.8)	-2.5 (6.1)	-11.8 (-18.5)
	㉑	(53)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示※H27までは「授業のはじめに」	割合	90.6 (85.1)	95.2 (84.4)	93.3 (86.4)	90.9 (70.5)	91.0 (85.6)	91.5 (80.5)
				県との差	1.8 (2.1)	6.4 (1.4)	4.5 (3.4)	2.1 (-12.5)	2.2 (2.6)	2.7 (-2.5)
				全国との差	3.0 (-1.2)	7.6 (-1.9)	5.7 (0.1)	3.3 (-15.8)	3.4 (-0.7)	3.9 (-5.8)
	㉒	(54)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	79.9 (74.7)	91.9 (80.3)	78.9 (74.5)	89.0 (62.8)	62.7 (77.6)	91.6 (64.9)
				県との差	3.0 (3.3)	15.0 (8.9)	2.0 (3.1)	12.1 (-8.6)	-14.2 (6.2)	14.7 (-6.5)
				全国との差	3.8 (-0.6)	15.8 (5.0)	2.8 (-0.8)	12.9 (-12.5)	-13.4 (2.3)	15.5 (-10.4)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

小学校　12／12

	番号	質問紙番号	質問項目		名張市		尾鷲市		紀北町		熊野市		御浜町		紀宝町	
児童質問紙	㉓	(63)	国語の授業の内容がよく分かる	割合	84.1	(83.7)	88.7	(80.3)	85.6	(80.5)	85.3	(78.3)	74.7	(86.9)	81.9	(86.6)
				県との差	2.7	(1.5)	7.3	(-1.9)	4.2	(-1.7)	3.9	(-3.9)	-6.7	(4.7)	0.5	(4.4)
				全国との差	3.4	(1.7)	8.0	(-1.7)	4.9	(-1.5)	4.6	(-3.7)	-6.0	(4.9)	1.2	(4.6)
	㉔	(73)	算数の授業の内容がよく分かる	割合	83.3	(82.6)	87.9	(80.3)	81.7	(81.4)	81.7	(70.5)	73.1	(89.4)	84.4	(75.2)
				県との差	0.7	(1.3)	5.3	(-1.0)	-0.9	(0.1)	-0.9	(-10.8)	-9.5	(8.1)	1.8	(-6.1)
				全国との差	3.1	(1.6)	7.7	(-0.7)	1.5	(0.4)	1.5	(-10.5)	-7.1	(8.4)	4.2	(-5.8)
	㉕		授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ ※「総合的な学習の時間」、国語、算数の平均値	割合	89.3	(87.7)	93.0	(92.3)	89.7	(83.6)	92.6	(78.0)	86.6	(94.8)	91.5	(85.9)
				県との差	0.9	(0.2)	4.6	(4.8)	1.3	(-3.9)	4.2	(-9.5)	-1.8	(7.3)	3.1	(-1.6)
				全国との差	1.9	(-0.4)	5.6	(4.2)	2.3	(-4.5)	5.2	(-10.1)	-0.8	(6.7)	4.1	(-2.2)
		(45)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ	割合	87.3	(85.7)	94.3	(93.5)	85.5	(82.2)	88.0	(73.7)	76.1	(92.2)	86.7	(80.4)
				県との差	2.7	(1.2)	9.7	(9.0)	0.9	(-2.3)	3.4	(-10.8)	-8.5	(7.7)	2.1	(-4.1)
				全国との差	4.1	(0.3)	11.1	(8.1)	2.3	(-3.2)	4.8	(-11.7)	-7.1	(6.8)	3.5	(-5.0)
		(65)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	91.0	(87.7)	90.3	(90.9)	91.3	(78.8)	96.3	(78.3)	94.1	(97.4)	93.9	(87.7)
				県との差	1.0	(-0.3)	0.3	(2.9)	1.3	(-9.2)	6.3	(-9.7)	4.1	(9.4)	3.9	(-0.3)
				全国との差	1.8	(-0.9)	1.1	(2.3)	2.1	(-9.8)	7.1	(-10.3)	4.9	(8.8)	4.7	(-0.9)
		(77)	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	89.6	(89.7)	94.4	(92.6)	92.3	(89.8)	93.6	(82.1)	89.6	(94.7)	94.0	(89.7)
				県との差	-0.9	(-0.3)	3.9	(2.6)	1.8	(-0.2)	3.1	(-7.9)	-0.9	(4.7)	3.5	(-0.3)
				全国との差	-0.3	(-0.6)	4.5	(2.3)	2.4	(-0.5)	3.7	(-8.2)	-0.3	(4.4)	4.1	(-0.6)
学校質問紙	㉖	(24)	対象児童に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に実施（学期に数回以上）※H21～28は「学校図書館を活用」	割合	92.9	(85.7)	85.7	(66.6)	70.0	(70.0)	44.4	(44.4)	100.0	(100.0)	60.0	(80.0)
				県との差	9.8	(3.9)	2.6	(-15.2)	-13.1	(-11.8)	-38.7	(-37.4)	16.9	(18.2)	-23.1	(-1.8)
				全国との差	9.9	(3.1)	2.7	(-16.0)	-13.0	(-12.6)	-38.6	(-38.2)	17.0	(17.4)	-23.0	(-2.6)
	㉗	(25)	対象児童に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施（週に2回以上）	割合	7.1	(7.1)	28.6	(66.7)	60.0	(60.0)	22.2	(55.6)	0.0	(0.0)	60.0	(40.0)
				県との差	-14.7	(-15.6)	6.8	(44.0)	38.2	(37.3)	0.4	(32.9)	-21.8	(-22.7)	38.2	(17.3)
				全国との差	-10.8	(-10.6)	10.7	(49.0)	42.1	(42.3)	4.3	(37.9)	-17.9	(-17.7)	42.1	(22.3)
	㉘	(36)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	割合	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	75.0	(100.0)	100.0	(100.0)
				県との差	1.3	(2.2)	1.3	(2.2)	1.3	(2.2)	1.3	(2.2)	-23.7	(2.2)	1.3	(2.2)
				全国との差	1.2	(1.9)	1.2	(1.9)	1.2	(1.9)	1.2	(1.9)	-23.8	(1.9)	1.2	(1.9)
	㉙	(37)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	92.9	(92.9)	100.0	(100.0)	90.0	(100.0)	100.0	(100.0)	50.0	(100.0)	80.0	(60.0)
				県との差	-0.1	(3.0)	7.0	(10.1)	-3.0	(10.1)	7.0	(10.1)	-43.0	(10.1)	-13.0	(-29.9)
				全国との差	-2.0	(-1.0)	5.1	(6.1)	-4.9	(6.1)	5.1	(6.1)	-44.9	(6.1)	-14.9	(-33.9)
	㉚	(53)	学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価	割合	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)
				県との差	0.6	(2.4)	0.6	(2.4)	0.6	(2.4)	0.6	(2.4)	0.6	(2.4)	0.6	(2.4)
				全国との差	1.6	(3.3)	1.6	(3.3)	1.6	(3.3)	1.6	(3.3)	1.6	(3.3)	1.6	(3.3)
	㉛	(60)	前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用	割合	100.0	(100.0)	85.7	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)	100.0	(100.0)
				県との差	2.4	(1.9)	-11.9	(1.9)	2.4	(1.9)	2.4	(1.9)	2.4	(1.9)	2.4	(1.9)
				全国との差	3.0	(4.2)	-11.3	(4.2)	3.0	(4.2)	3.0	(4.2)	3.0	(4.2)	3.0	(4.2)
	㉜	(84)	地域等の人材を招へいした授業等の実施	割合	78.6	(85.7)	71.5	(100.0)	60.0	(90.0)	77.7	(44.4)	100.0	(75.0)	80.0	(60.0)
				県との差	-9.8	(2.8)	-16.9	(17.1)	-28.4	(7.1)	-10.7	(-38.5)	11.6	(-7.9)	-8.4	(-22.9)
				全国との差	-3.8	(9.4)	-10.9	(23.7)	-22.4	(13.7)	-4.7	(-31.9)	17.6	(-1.3)	-2.4	(-16.3)
	㉝	(116)	校長の授業の見回り（週に2日以上）	割合	100.0	(85.7)	100.0	(100.0)	100.0	(70.0)	88.9	(66.6)	100.0	(100.0)	80.0	(80.0)
				県との差	1.8	(-9.7)	1.8	(4.6)	1.8	(-25.4)	-9.3	(-28.8)	1.8	(4.6)	-18.2	(-15.4)
				全国との差	5.8	(-7.4)	5.8	(6.9)	5.8	(-23.1)	-5.3	(-26.5)	5.8	(6.9)	-14.2	(-13.1)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

中学校　1／12

	番号	質問紙番号	質問項目		三重県	桑名市	木曽岬町	いなべ市	東員町	四日市市	菰野町	朝日町
生徒質問紙	①		基本的生活習慣の状況 「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」の平均値	割合	87.4 (86.8)	87.2 (86.4)	91.7 (87.4)	88.0 (88.1)	87.2 (89.0)	86.8 (86.0)	86.5 (86.4)	89.0 (92.6)
				県との差		−0.2 (−0.4)	4.3 (0.6)	0.6 (1.3)	−0.2 (2.2)	−0.6 (−0.8)	−0.9 (−0.4)	1.6 (5.8)
				全国との差	0.5 (−0.1)	0.3 (−0.5)	4.8 (0.5)	1.1 (1.2)	0.3 (2.1)	−0.1 (−0.9)	−0.4 (−0.5)	2.1 (5.7)
		(1)	朝食を毎日食べている	割合	93.8 (93.1)	94.1 (92.7)	100.0 (87.9)	93.8 (95.0)	93.0 (94.8)	94.3 (92.8)	95.0 (93.1)	94.9 (97.0)
				県との差		0.3 (-0.4)	6.2 (-5.2)	0.0 (1.9)	-0.8 (1.7)	0.5 (-0.3)	1.2 (0.0)	1.1 (3.9)
				全国との差	0.5 (-0.4)	0.8 (-0.8)	6.7 (-5.6)	0.5 (1.5)	-0.3 (1.3)	1.0 (-0.7)	1.7 (-0.4)	1.6 (3.5)
		(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	割合	75.6 (75.3)	75.3 (75.7)	82.5 (80.3)	76.1 (78.5)	75.2 (80.4)	75.0 (74.3)	73.5 (75.7)	80.4 (84.8)
				県との差		-0.3 (0.4)	6.9 (5.0)	0.5 (3.2)	-0.4 (5.1)	-0.6 (-1.0)	-2.1 (0.4)	4.8 (9.5)
				全国との差	0.4 (0.1)	0.1 (0.5)	7.3 (5.1)	0.9 (3.3)	0.0 (5.2)	-0.2 (-0.9)	-1.7 (0.5)	5.2 (9.6)
		(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きている	割合	92.7 (91.9)	92.2 (90.8)	92.5 (94.0)	94.2 (90.7)	93.5 (91.7)	91.2 (91.0)	91.0 (90.3)	91.7 (95.9)
				県との差		-0.5 (-1.1)	-0.2 (2.1)	1.5 (-1.2)	0.8 (-0.2)	-1.5 (-0.9)	-1.7 (-1.6)	-1.0 (4.0)
				全国との差	0.4 (-0.4)	-0.1 (-1.3)	0.2 (1.9)	1.9 (-1.4)	1.2 (-0.4)	-1.1 (-1.1)	-1.3 (-1.8)	-0.6 (3.8)
	②		子どもたちの自尊感情の状況 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する」「自分には、よいところがあると思う」の平均値	割合	79.0 (78.1)	79.8 (79.8)	85.0 (83.3)	83.6 (80.8)	85.2 (83.2)	80.0 (78.5)	79.4 (78.5)	78.3 (80.8)
				県との差		0.8 (1.7)	6.0 (5.2)	4.6 (2.7)	6.2 (5.1)	1.0 (0.4)	0.4 (0.4)	-0.7 (2.7)
				全国との差	1.3 (1.1)	2.1 (2.8)	7.3 (6.3)	5.9 (3.8)	7.5 (6.2)	2.3 (1.5)	1.7 (1.5)	0.6 (3.8)
		(4)	ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	割合	95.0 (95.1)	94.7 (95.9)	92.5 (97.0)	96.1 (96.0)	96.3 (96.6)	95.5 (94.2)	96.0 (95.9)	94.8 (96.0)
				県との差		-0.3 (0.8)	-2.5 (1.9)	1.1 (0.9)	1.3 (1.5)	0.5 (-0.9)	1.0 (0.8)	-0.2 (0.9)
				全国との差	0.7 (0.8)	0.4 (1.7)	-1.8 (2.8)	1.8 (1.8)	2.0 (2.4)	1.2 (0.0)	1.7 (1.7)	0.5 (1.8)
		(5)	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する	割合	70.8 (69.7)	69.2 (70.7)	75.0 (80.3)	78.4 (75.6)	80.8 (76.1)	72.1 (70.3)	70.6 (69.4)	67.0 (70.7)
				県との差		-1.6 (1.0)	4.2 (10.6)	7.6 (5.9)	10.0 (6.4)	1.3 (0.6)	-0.2 (-0.3)	-3.8 (1.0)
				全国との差	1.2 (0.1)	-0.4 (1.9)	5.4 (11.5)	8.8 (6.8)	11.2 (7.3)	2.5 (1.5)	1.0 (0.6)	-2.6 (1.9)
		(6)	自分には、よいところがあると思う	割合	71.3 (69.4)	75.6 (72.8)	87.5 (72.7)	76.4 (70.9)	78.5 (76.9)	72.3 (71.0)	71.5 (70.1)	73.2 (75.7)
				県との差		4.3 (3.4)	16.2 (3.3)	5.1 (1.5)	7.2 (7.5)	1.0 (1.6)	0.2 (0.7)	1.9 (6.3)
				全国との差	2.0 (0.1)	6.3 (4.7)	18.2 (4.6)	7.1 (2.8)	9.2 (8.8)	3.0 (2.9)	2.2 (2.0)	3.9 (7.6)
	③	(9)	将来の夢や目標を持っている	割合	71.0 (71.7)	69.1 (70.7)	75.0 (69.7)	69.6 (70.2)	74.3 (79.1)	72.4 (70.0)	72.3 (72.5)	57.7 (64.7)
				県との差		-1.9 (-1.0)	4.0 (-2.0)	-1.4 (-1.5)	3.3 (7.4)	1.4 (-1.7)	1.3 (0.8)	-13.3 (-7.0)
				全国との差	-0.1 (0.6)	-2.0 (-1.0)	3.9 (-2.0)	-1.5 (-1.5)	3.2 (7.4)	1.3 (-1.7)	1.2 (0.8)	-13.4 (-7.0)
	④		平日の子どもたちのテレビ・テレビゲーム等の使用状況 「平日のテレビ等の視聴（3時間以上）」「平日のテレビゲーム等の使用（3時間以上）」の平均値	割合	23.4 (27.7)	24.3 (28.2)	12.5 (30.4)	18.0 (23.4)	21.5 (27.2)	19.5 (26.4)	23.7 (31.9)	18.0 (18.7)
				県との差		0.9 (0.5)	-10.9 (2.7)	-5.5 (-4.4)	-1.9 (-0.6)	-3.9 (-1.4)	0.3 (4.2)	-5.4 (-9.1)
				全国との差	1.9 (2.2)	2.8 (2.7)	-9.0 (4.9)	-3.6 (-2.2)	0.0 (1.7)	-2.0 (0.9)	2.2 (6.4)	-3.5 (-6.8)
		(11)	平日のテレビ等の視聴（3時間以上）	割合	25.5 (32.4)	28.2 (34.2)	17.5 (24.3)	18.3 (27.7)	26.2 (33.5)	20.7 (30.5)	25.9 (37.9)	20.6 (25.2)
				県との差		2.7 (1.8)	-8.0 (-8.1)	-7.2 (-4.7)	0.7 (1.1)	-4.8 (-1.9)	0.4 (5.5)	-4.9 (-7.2)
				全国との差	1.4 (8.3)	4.1 (3.7)	-6.6 (-6.2)	-5.8 (-2.8)	2.1 (3.0)	-3.4 (0.0)	1.8 (7.4)	-3.5 (-5.3)
		(12)	平日のテレビゲーム等の使用（スマホのゲームを含む）（3時間以上）	割合	21.2 (22.9)	20.3 (22.1)	7.5 (36.4)	17.6 (19.0)	16.8 (20.8)	18.3 (22.2)	21.4 (25.9)	15.4 (12.1)
				県との差		-0.9 (-0.8)	-13.7 (13.5)	-3.6 (-3.9)	-4.4 (-2.1)	-2.9 (-0.7)	0.2 (3.0)	-5.8 (-10.8)
				全国との差	2.3 (4.0)	1.4 (1.6)	-11.4 (15.9)	-1.3 (-1.5)	-2.1 (0.3)	-0.6 (1.7)	2.5 (5.4)	-3.5 (-8.4)
	⑤	(13)	平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用（3時間以上） ※H21は「インターネット」	割合	18.6 (21.5)	17.6 (20.3)	12.5 (24.2)	16.2 (19.0)	14.9 (15.6)	16.7 (19.7)	14.7 (22.6)	9.3 (9.1)
				県との差		-1.0 (-1.2)	-6.1 (2.7)	-2.4 (-2.5)	-3.7 (-5.9)	-1.9 (-1.8)	-3.9 (1.1)	-9.3 (-12.4)
				全国との差	2.0 (4.9)	1.0 (2.1)	-4.1 (6.0)	-0.4 (0.8)	-1.7 (-2.6)	0.1 (1.5)	-1.9 (4.4)	-7.3 (-9.1)
	⑥	(14)	平日の学習時間（1時間以上）	割合	65.2 (66.5)	66.7 (69.3)	80.0 (50.0)	75.4 (74.6)	71.5 (79.6)	66.1 (67.2)	69.8 (64.6)	65.9 (74.8)
				県との差		1.5 (2.8)	14.8 (-16.5)	10.2 (8.1)	6.3 (13.1)	0.9 (0.7)	4.6 (-1.9)	0.7 (8.3)
				全国との差	-2.7 (-1.4)	-1.2 (0.3)	12.1 (-19.0)	7.5 (5.6)	3.6 (10.6)	-1.8 (-1.8)	1.9 (-4.4)	-2.0 (5.8)
	⑦	(15)	休みの日の学習時間（1時間以上）	割合	59.8 (59.9)	62.7 (64.5)	70.0 (39.4)	69.2 (64.4)	62.2 (73.9)	66.8 (64.2)	60.7 (57.9)	69.1 (79.9)
				県との差		2.9 (4.6)	10.2 (-20.5)	9.4 (4.5)	2.4 (14.0)	7.0 (4.3)	0.9 (-2.0)	9.3 (20.0)
				全国との差	-8.0 (-7.9)	-5.1 (-4.2)	2.2 (-29.3)	1.4 (-4.3)	-5.6 (5.2)	-1.0 (-4.5)	-7.1 (-10.8)	1.3 (11.2)
	⑧	(17)	授業時間以外の読書時間（平日10分以上）	割合	46.4 (48.6)	43.7 (43.0)	52.5 (53.0)	43.4 (57.5)	48.6 (44.3)	53.0 (56.3)	47.6 (50.9)	38.1 (40.5)
				県との差		-2.7 (-5.6)	6.1 (4.4)	-3.0 (8.9)	2.2 (-4.3)	6.6 (7.7)	1.2 (2.3)	-8.3 (-8.1)
				全国との差	-3.3 (-1.1)	-6.0 (-9.2)	2.8 (0.8)	-6.3 (5.3)	-1.1 (-7.9)	3.3 (4.1)	-2.1 (-1.3)	-11.6 (-11.7)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

中学校　2／12

	番号	質問紙番号	質問項目		三重県	桑名市	木曽岬町	いなべ市	東員町	四日市市	菰野町	朝日町
生徒質問紙	⑨	(19)	家の人（兄弟姉妹は含まない）と学校での出来事について話をする※H21は「（兄弟姉妹は含まない）」の記述なし	割合	73.7 (73.4)	73.8 (73.5)	80.0 (75.8)	79.1 (75.2)	76.1 (74.0)	72.0 (71.0)	73.1 (76.4)	76.3 (84.9)
				県との差		0.1 (0.1)	6.3 (2.4)	5.4 (1.8)	2.4 (0.6)	-1.7 (-2.4)	-0.6 (3.0)	2.6 (11.5)
				全国との差	-0.4 (-0.7)	-0.3 (-0.2)	5.9 (2.1)	5.0 (1.5)	2.0 (0.3)	-2.1 (-2.7)	-1.0 (2.7)	2.2 (11.2)
	⑩	(20)	家の手伝いをしている	割合	66.8	65.9	75.0	67.3	66.4	66.4	67.0	61.9
				県との差		-0.9	8.2	0.5	-0.4	-0.4	0.2	-4.9
				全国との差	-0.4	-1.3	7.8	0.1	-0.8	-0.8	-0.2	-5.3
	⑪	(21)	家で、自分で計画を立てて勉強している	割合	50.3 (51.0)	50.8 (48.9)	67.5 (40.9)	58.1 (56.3)	55.6 (54.8)	52.3 (49.1)	48.1 (48.9)	48.4 (56.6)
				県との差		0.5 (-2.1)	17.2 (-10.1)	7.8 (5.3)	5.3 (3.8)	2.0 (-1.9)	-2.2 (-2.1)	-1.9 (5.6)
				全国との差	1.9 (2.6)	2.4 (0.1)	19.1 (-7.9)	9.7 (7.5)	7.2 (6.0)	3.9 (0.3)	-0.3 (0.1)	0.0 (7.8)
	⑫	(24)	家で、学校の授業の復習をしている	割合	48.5 (48.9)	46.7 (46.8)	60.0 (30.4)	56.1 (59.0)	51.0 (60.8)	54.1 (53.3)	47.9 (44.2)	47.4 (67.6)
				県との差		-1.8 (-2.1)	11.5 (-18.5)	7.6 (10.1)	2.5 (11.9)	5.6 (4.4)	-0.6 (-4.7)	-1.1 (18.7)
				全国との差	-2.5 (-2.1)	-4.3 (-5.2)	9.0 (-21.6)	5.1 (7.0)	0.0 (8.8)	3.1 (1.3)	-3.1 (-7.8)	-3.6 (15.6)
	⑬	(26)	学校に行くのが楽しい	割合	84.0 (83.9)	85.6 (88.1)	85.0 (81.8)	84.0 (86.3)	88.7 (89.1)	84.0 (83.7)	87.8 (84.9)	91.7 (86.9)
				県との差		1.6 (4.2)	1.0 (-2.1)	0.0 (2.4)	4.7 (5.2)	0.0 (-0.2)	3.8 (1.0)	7.7 (3.0)
				全国との差	2.6 (2.5)	4.2 (6.0)	3.6 (-0.3)	2.6 (4.2)	7.3 (7.0)	2.6 (1.6)	6.4 (2.8)	10.3 (4.8)
	⑭	(32)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	割合	79.6	81.0	90.0	81.5	86.0	79.0	81.3	78.4
				県との差		1.4	10.4	1.9	6.4	-0.6	1.7	-1.2
				全国との差	1.6	3.0	12.0	3.5	8.0	1.0	3.3	0.4
	⑮	(33)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	割合	77.4	75.9	90.0	84.0	84.1	78.3	77.6	78.4
				県との差		-1.5	12.6	6.6	6.7	0.9	0.2	1.0
				全国との差	3.3	1.8	15.9	9.9	10.0	4.2	3.5	4.3
	⑯	(34)	地域行事への参加	割合	50.9 (50.7)	44.6 (44.6)	67.5 (69.7)	62.7 (66.6)	65.4 (67.4)	46.7 (48.0)	52.4 (53.3)	39.2 (52.6)
				県との差		-6.3 (-6.1)	16.6 (19.0)	11.8 (15.9)	14.5 (16.7)	-4.2 (-2.7)	1.5 (2.6)	-11.7 (1.9)
				全国との差	5.7 (5.5)	-0.6 (-0.2)	22.3 (24.9)	17.5 (21.8)	20.2 (22.6)	1.5 (3.2)	7.2 (8.5)	-6.0 (7.8)
	⑰	(35)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある※H21は「今住んでいる地域の歴史や自然について」	割合	65.9 (53.6)	63.0 (51.3)	67.5 (53.0)	64.8 (60.0)	75.7 (65.7)	65.7 (53.0)	63.5 (45.8)	56.7 (54.6)
				県との差		-2.9 (-2.3)	1.6 (-0.6)	-1.1 (6.4)	9.8 (12.1)	-0.2 (-0.6)	-2.4 (-7.8)	-9.2 (1.0)
				全国との差	0.1 (-12.2)	-2.8 (-4.6)	1.7 (-2.9)	-1.0 (4.1)	9.9 (9.8)	-0.1 (-2.9)	-2.3 (-10.1)	-9.1 (-1.3)
	⑱	(36)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	割合	45.7	30.6	42.5	39.9	43.9	52.2	41.4	47.4
				県との差		-15.1	-3.2	-5.8	-1.8	6.5	-4.3	1.7
				全国との差	-3.0	-18.1	-6.2	-8.8	-4.8	3.5	-7.3	-1.3
	⑲		子どもたちの規範意識の状況「学校のきまりを守っている」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	割合	94.2 (94.4)	92.8 (94.7)	93.3 (94.5)	95.0 (96.0)	95.3 (95.8)	94.1 (93.8)	94.4 (94.8)	95.2 (96.0)
				県との差		-1.4 (0.3)	-0.9 (0.1)	0.8 (1.6)	1.1 (1.4)	-0.1 (-0.6)	0.2 (0.4)	1.0 (1.6)
				全国との差	0.5 (0.5)	-0.9 (0.8)	-0.4 (0.5)	1.3 (2.1)	1.6 (1.9)	0.4 (-0.1)	0.7 (0.9)	1.5 (2.0)
		(39)	学校のきまりを守っている	割合	95.9 (95.2)	95.9 (94.9)	95.0 (92.4)	96.5 (96.0)	97.7 (96.1)	96.5 (95.3)	95.7 (95.4)	96.9 (98.0)
				県との差		0.0 (-0.3)	-0.9 (-2.8)	0.6 (0.8)	1.8 (0.9)	0.6 (0.1)	-0.2 (0.2)	1.0 (2.8)
				全国との差	1.2 (0.5)	1.2 (0.5)	0.3 (-2.0)	1.8 (1.6)	3.0 (1.7)	1.8 (0.9)	1.0 (1.0)	2.2 (3.6)
		(42)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	割合	93.7 (93.9)	91.2 (94.4)	92.5 (95.5)	94.7 (96.6)	95.7 (93.5)	93.0 (93.3)	95.8 (94.9)	93.8 (95.9)
				県との差		-2.5 (0.5)	-1.2 (1.6)	1.0 (2.7)	2.0 (-0.4)	-0.7 (-0.6)	2.1 (1.0)	0.1 (2.0)
				全国との差	0.1 (0.3)	-2.4 (0.7)	-1.1 (1.8)	1.1 (2.9)	2.1 (-0.2)	-0.6 (-0.4)	2.2 (1.2)	0.2 (2.2)
		(43)	人の役に立つ人間になりたいと思う	割合	93.0 (94.1)	91.3 (94.8)	92.5 (95.5)	93.7 (95.5)	92.6 (97.8)	92.8 (92.8)	91.8 (94.2)	94.8 (94.0)
				県との差		-1.7 (0.7)	-0.5 (1.4)	0.7 (1.4)	-0.4 (3.7)	-0.2 (-1.3)	-1.2 (0.1)	1.8 (-0.1)
				全国との差	0.2 (1.3)	-1.5 (1.1)	-0.3 (1.8)	0.9 (1.8)	-0.2 (4.1)	0.0 (-0.9)	-1.0 (0.5)	2.0 (0.3)
	⑳	(50)	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	割合	73.1 (69.9)	69.6 (66.9)	87.5 (86.3)	81.5 (79.1)	86.0 (80.9)	73.5 (73.0)	77.0 (73.8)	69.1 (66.6)
				県との差		-3.5 (-3.0)	14.4 (16.4)	8.4 (9.2)	12.9 (11.0)	0.4 (3.1)	3.9 (3.9)	-4.0 (-3.3)
				全国との差	3.8 (0.6)	0.3 (1.2)	18.2 (20.6)	12.2 (13.4)	16.7 (15.2)	4.2 (7.3)	7.7 (8.1)	-0.2 (0.9)
	㉑	(53)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示※H27までは「授業のはじめに」	割合	85.5 (75.5)	72.3 (67.2)	82.5 (89.4)	87.7 (87.7)	91.1 (80.0)	85.0 (74.9)	77.1 (74.1)	94.8 (54.6)
				県との差		-13.2 (-8.3)	-3.0 (13.9)	2.2 (12.2)	5.6 (4.5)	-0.5 (-0.6)	-8.4 (-1.4)	9.3 (-20.9)
				全国との差	0.6 (-9.4)	-12.6 (-12.5)	-2.4 (9.7)	2.8 (8.0)	6.2 (0.3)	0.1 (-4.8)	-7.8 (-5.6)	9.9 (-25.1)
	㉒	(54)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	68.8 (58.3)	50.7 (46.8)	62.5 (54.6)	71.2 (66.1)	66.4 (66.5)	72.5 (63.6)	72.3 (69.5)	85.6 (60.6)
				県との差		-18.1 (-11.5)	-6.3 (-3.7)	2.4 (7.8)	-2.4 (8.2)	3.7 (5.3)	3.5 (11.2)	16.8 (2.3)
				全国との差	5.7 (-4.8)	-12.4 (-12.5)	-0.6 (-4.7)	8.1 (6.8)	3.3 (7.2)	9.4 (4.3)	9.2 (10.2)	22.5 (1.3)

※表中の　（　　）の値は、平成27年度の値です。

中学校　3／12

	番号	質問紙番号	質問項目		三重県	桑名市	木曽岬町	いなべ市	東員町	四日市市	菰野町	朝日町
生徒質問紙	㉓	(63)	国語の授業の内容がよく分かる	割合	75.4 (76.3)	71.9 (73.1)	72.5 (77.3)	77.0 (82.5)	77.1 (75.2)	77.2 (76.1)	69.1 (71.8)	71.1 (83.9)
				県との差		-3.5 (-3.2)	-2.9 (1.0)	1.6 (6.2)	1.7 (-1.1)	1.8 (-0.2)	-6.3 (-4.5)	-4.3 (7.6)
				全国との差	1.3 (2.2)	-2.2 (-1.2)	-1.6 (3.0)	2.9 (8.2)	3.0 (0.9)	3.1 (1.8)	-5.0 (-2.5)	-3.0 (9.6)
	㉔	(73)	数学の授業の内容がよく分かる	割合	74.9 (75.4)	74.6 (77.8)	77.5 (68.2)	79.8 (73.2)	83.2 (80.4)	74.2 (76.6)	72.1 (71.1)	82.5 (92.9)
				県との差		-0.3 (2.4)	2.6 (-7.2)	4.9 (-2.2)	8.3 (5.0)	-0.7 (1.2)	-2.8 (-4.3)	7.6 (17.5)
				全国との差	5.5 (6.0)	5.2 (6.2)	8.1 (-3.4)	10.4 (1.6)	13.8 (8.8)	4.8 (5.0)	2.7 (-0.5)	13.1 (21.3)
	㉕		授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ ※「総合的な学習の時間」、国語、数学の平均値	割合	77.9 (78.4)	70.8 (76.7)	81.7 (79.8)	80.6 (79.5)	80.4 (87.4)	79.9 (78.8)	74.7 (81.2)	79.7 (76.4)
				県との差		-7.1 (-1.7)	3.8 (1.4)	2.7 (1.1)	2.5 (9.0)	2.0 (0.5)	-3.2 (2.8)	1.8 (-1.9)
				全国との差	1.6 (1.3)	-5.5 (-0.4)	5.4 (2.7)	4.3 (2.4)	4.1 (10.3)	3.6 (1.7)	-1.6 (4.1)	3.4 (-0.7)
		(45)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ	割合	75.2 (76.9)	66.2 (72.9)	92.5 (83.3)	80.1 (81.5)	75.7 (88.2)	77.1 (77.9)	73.8 (79.4)	75.3 (74.8)
				県との差		-9.0 (-4.0)	17.3 (6.4)	4.9 (4.6)	0.5 (11.3)	1.9 (1.0)	-1.4 (2.5)	0.1 (-2.1)
				全国との差	2.4 (4.1)	-6.6 (-1.7)	19.7 (8.7)	7.3 (6.9)	2.9 (13.6)	4.3 (3.3)	1.0 (4.8)	2.5 (0.2)
		(65)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	85.4 (85.0)	78.0 (83.0)	82.5 (87.9)	85.8 (84.4)	88.3 (88.2)	87.9 (85.4)	81.0 (86.4)	86.6 (76.7)
				県との差		-7.4 (-2.0)	-2.9 (2.9)	0.4 (-0.6)	2.9 (3.2)	2.5 (0.4)	-4.4 (1.4)	1.2 (-8.3)
				全国との差	0.8 (0.4)	-6.6 (-1.2)	-2.1 (3.7)	1.2 (0.2)	3.7 (4.0)	3.3 (1.2)	-3.6 (2.2)	2.0 (-7.5)
		(77)	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	73.1 (73.2)	68.3 (74.1)	70.0 (68.2)	75.8 (72.5)	77.1 (85.7)	74.7 (73.2)	69.4 (77.8)	77.3 (77.8)
				県との差		-4.8 (0.9)	-3.1 (-5.0)	2.7 (-0.7)	4.0 (12.5)	1.6 (0.0)	-3.7 (4.6)	4.2 (4.6)
				全国との差	1.6 (1.7)	-3.2 (1.6)	-1.5 (-4.3)	4.3 (0.0)	5.6 (13.2)	3.2 (0.7)	-2.1 (5.3)	5.8 (5.3)
学校質問紙	㉖	(24)	対象生徒に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に実施（学期に数回以上）※H21～28は「学校図書館を活用」	割合	45.3 (44.7)	20.0 (10.0)	0.0 (100.0)	25.0 (50.0)	50.0 (50.0)	59.1 (68.1)	0.0 (0.0)	100.0 (0.0)
				県との差		-25.3 (-34.7)	-45.3 (55.3)	-20.3 (5.3)	4.7 (5.3)	13.8 (23.4)	-45.3 (-44.7)	54.7 (-44.7)
				全国との差	-1.2 (-0.2)	-26.5 (-34.9)	-46.5 (55.1)	-21.5 (5.1)	3.5 (5.1)	12.6 (23.2)	-46.5 (-44.9)	53.5 (-44.9)
	㉗	(25)	対象生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施（週に2回以上）	割合	12.0 (13.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (25.0)	0.0 (0.0)	27.3 (22.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
				県との差		-12.0 (-13.7)	-12.0 (-13.7)	-12.0 (11.3)	-12.0 (-13.7)	15.3 (9.0)	-12.0 (-13.7)	-12.0 (-13.7)
				全国との差	-3.6 (-1.2)	-15.6 (-14.9)	-15.6 (-14.9)	-15.6 (10.1)	-15.6 (-14.9)	11.7 (7.8)	-15.6 (-14.9)	-15.6 (-14.9)
	㉘	(36)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	割合	100.0 (87.6)	100.0 (80.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (95.5)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差		0.0 (-7.6)	0.0 (12.4)	0.0 (12.4)	0.0 (12.4)	0.0 (7.9)	0.0 (12.4)	0.0 (12.4)
				全国との差	2.2 (-8.1)	2.2 (-15.7)	2.2 (4.3)	2.2 (4.3)	2.2 (4.3)	2.2 (-0.2)	2.2 (4.3)	2.2 (4.3)
	㉙	(37)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	96.2 (87.5)	90.0 (70.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (95.5)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差		-6.2 (-17.5)	3.8 (12.5)	3.8 (12.5)	3.8 (12.5)	3.8 (8.0)	3.8 (12.5)	3.8 (12.5)
				全国との差	3.2 (-3.4)	-3.0 (-20.9)	7.0 (9.1)	7.0 (9.1)	7.0 (9.1)	7.0 (4.6)	7.0 (9.1)	7.0 (9.1)
	㉚	(53)	学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価	割合	98.8 (99.4)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	95.5 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差		1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	-3.3 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)
				全国との差	1.6 (3.6)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	-1.7 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)
	㉛	(60)	前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用	割合	95.5 (94.4)	90.0 (90.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差		-5.5 (-4.4)	4.5 (5.6)	4.5 (5.6)	4.5 (5.6)	4.5 (5.6)	4.5 (5.6)	4.5 (5.6)
				全国との差	0.7 (1.2)	-4.8 (-3.2)	5.2 (6.8)	5.2 (6.8)	5.2 (6.8)	5.2 (6.8)	5.2 (6.8)	5.2 (6.8)
	㉜	(83)	地域等の人材を招へいした授業等の実施	割合	74.2 (64.0)	50.0 (10.0)	100.0 (100.0)	75.0 (0.0)	50.0 (100.0)	86.3 (77.3)	50.0 (50.0)	100.0 (100.0)
				県との差		-24.2 (-54.0)	25.8 (36.0)	0.8 (-64.0)	-24.2 (36.0)	12.1 (13.3)	-24.2 (-14.0)	25.8 (36.0)
				全国との差	9.1 (5.2)	-15.1 (-48.8)	34.9 (41.2)	9.9 (-58.8)	-15.1 (41.2)	21.2 (18.5)	-15.1 (-8.8)	34.9 (41.2)
	㉝	(114)	校長の授業の見回り（週に2日以上）	割合	88.1 (81.4)	80.0 (50.0)	100.0 (100.0)	75.0 (75.0)	50.0 (100.0)	100.0 (95.5)	100.0 (50.0)	100.0 (100.0)
				県との差		-8.1 (-31.4)	11.9 (18.6)	-13.1 (-6.4)	-38.1 (18.6)	11.9 (14.1)	11.9 (-31.4)	11.9 (18.6)
				全国との差	5.5 (0.0)	-2.6 (-31.4)	17.4 (18.6)	-7.6 (-6.4)	-32.6 (18.6)	17.4 (14.1)	17.4 (-31.4)	17.4 (18.6)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

中学校　4／12

	番号	質問紙番号	質問項目		川越町		鈴鹿市		亀山市		津市		松阪市		多気松阪		多気町		明和町	
生徒質問紙	①		基本的生活習慣の状況 「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」の平均値	割合	89.6	(89.0)	87.6	(87.3)	83.7	(82.3)	87.6	(86.8)	86.7	(87.0)	91.2	(91.1)	92.5	(88.6)	89.1	(86.8)
				県との差	2.2	(2.2)	0.2	(0.5)	−3.7	(−4.5)	0.2	(−0.0)	−0.7	(0.2)	3.8	(4.3)	5.1	(1.8)	1.7	(0.0)
				全国との差	2.7	(2.1)	0.7	(0.4)	−3.2	(−4.6)	0.7	(−0.1)	−0.2	(0.1)	4.3	(4.2)	5.6	(1.7)	2.2	(−0.1)
		(1)	朝食を毎日食べている	割合	96.7	(97.1)	93.2	(93.1)	91.4	(88.5)	94.1	(93.9)	93.1	(94.4)	94.2	(94.5)	98.0	(100.0)	95.1	(94.1)
				県との差	2.9	(4.0)	-0.6	(0.0)	-2.4	(-4.6)	0.3	(0.8)	-0.7	(1.3)	0.4	(1.4)	4.2	(6.9)	1.3	(1.0)
				全国との差	3.4	(3.6)	-0.1	(-0.4)	-1.9	(-5.0)	0.8	(0.4)	-0.2	(0.9)	0.9	(1.0)	4.7	(6.5)	1.8	(0.6)
		(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	割合	76.0	(77.8)	76.7	(77.0)	68.4	(69.2)	75.7	(73.7)	74.0	(74.0)	85.1	(82.7)	85.7	(78.2)	78.4	(75.3)
				県との差	0.4	(2.5)	1.1	(1.7)	-7.2	(-6.1)	0.1	(-1.6)	-1.6	(-1.3)	9.5	(7.4)	10.1	(2.9)	2.8	(0.0)
				全国との差	0.8	(2.6)	1.5	(1.8)	-6.8	(-6.0)	0.5	(-1.5)	-1.2	(-1.2)	9.9	(7.5)	10.5	(3.0)	3.2	(0.1)
		(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きている	割合	96.1	(92.1)	92.9	(91.8)	91.4	(89.2)	92.9	(92.7)	93.1	(92.6)	94.2	(96.1)	93.9	(87.5)	93.7	(91.1)
				県との差	3.4	(0.2)	0.2	(-0.1)	-1.3	(-2.7)	0.2	(0.8)	0.4	(0.7)	1.5	(4.2)	1.2	(-4.4)	1.0	(-0.8)
				全国との差	3.8	(0.0)	0.6	(-0.3)	-0.9	(-2.9)	0.6	(0.6)	0.8	(0.5)	1.9	(4.0)	1.6	(-4.6)	1.4	(-1.0)
	②		子どもたちの自尊感情の状況 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する」「自分には、よいところがあると思う」の平均値	割合	78.8	(70.7)	77.2	(76.5)	75.5	(76.2)	76.3	(77.4)	78.1	(77.6)	90.3	(82.9)	89.1	(86.5)	84.3	(76.6)
				県との差	-0.2	(-7.4)	-1.8	(-1.6)	-3.5	(-1.9)	-2.7	(-0.7)	-0.9	(-0.5)	11.3	(4.8)	10.1	(8.4)	5.3	(-1.5)
				全国との差	1.1	(-6.3)	-0.5	(-0.5)	-2.2	(-0.8)	-1.4	(0.4)	0.4	(0.6)	12.6	(5.9)	11.4	(9.5)	6.6	(-0.4)
		(4)	ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	割合	97.4	(92.8)	93.1	(93.8)	95.1	(92.3)	94.1	(95.6)	94.6	(95.3)	99.1	(97.6)	98.0	(100.0)	96.6	(96.5)
				県との差	2.4	(-2.3)	-1.9	(-1.3)	0.1	(-2.8)	-0.9	(0.5)	-0.4	(0.2)	4.1	(2.5)	3.0	(4.9)	1.6	(1.4)
				全国との差	3.1	(-1.4)	-1.2	(-0.4)	0.8	(-1.9)	-0.2	(1.4)	0.3	(1.1)	4.8	(3.4)	3.7	(5.8)	2.3	(2.3)
		(5)	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する	割合	75.3	(62.9)	68.6	(68.4)	69.8	(68.1)	67.1	(67.6)	70.5	(68.8)	85.9	(77.1)	83.7	(75.0)	77.4	(70.2)
				県との差	4.5	(-6.8)	-2.2	(-1.3)	-1.0	(-1.6)	-3.7	(-2.1)	-0.3	(-0.9)	15.1	(7.4)	12.9	(5.3)	6.6	(0.5)
				全国との差	5.7	(-5.9)	-1.0	(-0.4)	0.2	(-0.7)	-2.5	(-1.2)	0.9	(0.0)	16.3	(8.3)	14.1	(6.2)	7.8	(1.4)
		(6)	自分には、よいところがあると思う	割合	63.7	(56.5)	70.0	(67.2)	61.5	(68.3)	67.6	(69.1)	69.1	(68.6)	86.0	(74.0)	85.7	(84.4)	78.9	(63.0)
				県との差	-7.6	(-12.9)	-1.3	(-2.2)	-9.8	(-1.1)	-3.7	(-0.3)	-2.2	(-0.8)	14.7	(4.6)	14.4	(15.0)	7.6	(-6.4)
				全国との差	-5.6	(-11.6)	0.7	(-0.9)	-7.8	(0.2)	-1.7	(1.0)	-0.2	(0.5)	16.7	(5.9)	16.4	(16.3)	9.6	(-5.1)
	③	(9)	将来の夢や目標を持っている	割合	72.1	(70.8)	67.7	(70.8)	66.4	(69.2)	70.1	(74.1)	72.3	(72.2)	79.3	(83.4)	77.6	(65.6)	73.1	(77.0)
				県との差	1.1	(-0.9)	-3.3	(-0.9)	-4.6	(-2.5)	-0.9	(2.4)	1.3	(0.5)	8.3	(11.7)	6.6	(-6.1)	2.1	(5.3)
				全国との差	1.0	(-0.9)	-3.4	(-0.9)	-4.7	(-2.5)	-1.0	(2.4)	1.2	(0.5)	8.2	(11.7)	6.5	(-6.1)	2.0	(5.3)
	④		平日の子どもたちのテレビ・テレビゲーム等の使用状況 「平日のテレビ等の視聴（3時間以上）」「平日のテレビゲーム等の使用（3時間以上）」の平均値	割合	19.5	(35.4)	22.6	(27.2)	25.2	(27.9)	24.1	(27.6)	26.6	(29.2)	20.7	(22.0)	18.4	(22.0)	21.9	(28.9)
				県との差	-4.0	(7.7)	-0.8	(-0.6)	1.8	(0.2)	0.7	(-0.1)	3.2	(1.5)	-2.8	(-5.7)	-5.0	(-5.8)	-1.6	(1.2)
				全国との差	-2.1	(9.9)	1.1	(1.7)	3.7	(2.4)	2.6	(2.1)	5.1	(3.7)	-0.9	(-3.5)	-3.1	(-3.6)	0.4	(3.4)
		(11)	平日のテレビ等の視聴（3時間以上）	割合	20.1	(43.6)	25.3	(31.3)	27.2	(31.5)	26.1	(32.9)	27.6	(33.2)	21.5	(23.6)	18.4	(31.3)	23.6	(35.3)
				県との差	-5.4	(11.2)	-0.2	(-1.1)	1.7	(-0.9)	0.6	(0.5)	2.1	(0.8)	-4.0	(-8.8)	-7.1	(-1.1)	-1.9	(2.9)
				全国との差	-4.0	(13.1)	1.2	(0.8)	3.1	(1.0)	2.0	(2.4)	3.5	(2.7)	-2.6	(-6.9)	-5.7	(0.8)	-0.5	(4.8)
		(12)	平日のテレビゲーム等の使用（スマホのゲームを含む）（3時間以上）	割合	18.8	(27.1)	19.9	(23.0)	23.2	(24.3)	22.0	(22.3)	25.6	(25.2)	19.8	(20.4)	18.4	(12.6)	20.1	(22.5)
				県との差	-2.4	(4.2)	-1.3	(0.1)	2.0	(1.4)	0.8	(-0.6)	4.4	(2.3)	-1.4	(-2.5)	-2.8	(-10.3)	-1.1	(-0.4)
				全国との差	-0.1	(6.6)	1.0	(2.5)	4.3	(3.8)	3.1	(1.8)	6.7	(4.7)	0.9	(-0.1)	-0.5	(-7.9)	1.2	(2.0)
	⑤	(13)	平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用（3時間以上） ※H21は「インターネット」	割合	22.0	(18.6)	18.6	(21.4)	20.6	(20.2)	18.5	(21.6)	21.2	(25.9)	12.4	(15.0)	6.1	(12.5)	19.1	(20.0)
				県との差	3.4	(-2.9)	0.0	(-0.1)	2.0	(-1.3)	-0.1	(0.1)	2.6	(4.4)	-6.2	(-6.5)	-12.5	(-9.0)	0.5	(-1.5)
				全国との差	5.4	(0.4)	2.0	(3.2)	4.0	(2.0)	1.9	(3.4)	4.6	(7.7)	-4.2	(-3.2)	-10.5	(-5.7)	2.5	(1.8)
	⑥	(14)	平日の学習時間（1時間以上）	割合	66.9	(65.1)	62.9	(60.8)	65.1	(61.7)	66.0	(65.9)	69.0	(70.2)	75.2	(73.3)	57.1	(78.2)	62.2	(70.7)
				県との差	1.7	(-1.4)	-2.3	(-5.7)	-0.1	(-4.8)	0.8	(-0.6)	3.8	(3.7)	10.0	(6.8)	-8.1	(11.7)	-3.0	(4.2)
				全国との差	-1.0	(-3.9)	-5.0	(-8.2)	-2.8	(-7.3)	-1.9	(-3.1)	1.1	(1.2)	7.3	(4.3)	-10.8	(9.2)	-5.7	(1.7)
	⑦	(15)	休みの日の学習時間（1時間以上）	割合	61.0	(51.4)	52.3	(52.5)	57.0	(54.0)	60.2	(60.9)	57.6	(63.0)	71.1	(61.3)	48.9	(56.3)	50.9	(51.5)
				県との差	1.2	(-8.5)	-7.5	(-7.4)	-2.8	(-5.9)	0.4	(1.0)	-2.2	(3.1)	11.3	(1.4)	-10.9	(-3.6)	-8.9	(-8.4)
				全国との差	-6.8	(-17.3)	-15.5	(-16.2)	-10.8	(-14.7)	-7.6	(-7.8)	-10.2	(-5.7)	3.3	(-7.4)	-18.9	(-12.4)	-16.9	(-17.2)
	⑧	(17)	授業時間以外の読書時間（平日10分以上）	割合	42.2	(52.2)	39.3	(42.0)	41.1	(43.7)	42.5	(44.0)	47.8	(46.7)	58.7	(50.4)	36.7	(37.5)	39.6	(43.8)
				県との差	-4.2	(3.6)	-7.1	(-6.6)	-5.3	(-4.9)	-3.9	(-4.6)	1.4	(-1.9)	12.3	(1.8)	-9.7	(-11.1)	-6.8	(-4.8)
				全国との差	-7.5	(0.0)	-10.4	(-10.2)	-8.6	(-8.5)	-7.2	(-8.2)	-1.9	(-5.5)	9.0	(-1.8)	-13.0	(-14.7)	-10.1	(-8.4)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

中学校　5／12

	番号	質問紙番号	質問項目		川越町	鈴鹿市	亀山市	津市	松阪市	多気松阪	多気町	明和町
生徒質問紙	⑨	(19)	家の人（兄弟姉妹は含まない）と学校での出来事について話をする※H21は「（兄弟姉妹は含まない）」の記述なし	割合	76.6 (67.1)	73.2 (74.0)	72.0 (73.3)	72.9 (73.0)	73.3 (69.7)	84.3 (81.9)	75.5 (75.0)	73.0 (71.0)
				県との差	2.9 (-6.3)	-0.5 (0.6)	-1.7 (-0.1)	-0.8 (-0.4)	-0.4 (-3.7)	10.6 (8.5)	1.8 (1.6)	-0.7 (-2.4)
				全国との差	2.5 (-6.6)	-0.9 (0.3)	-2.1 (-0.4)	-1.2 (-0.7)	-0.8 (-4.0)	10.2 (8.2)	1.4 (1.3)	-1.1 (-2.7)
	⑩	(20)	家の手伝いをしている	割合	65.0	63.4	68.3	64.8	67.0	71.9	75.5	67.1
				県との差	-1.8	-3.4	1.5	-2.0	0.2	5.1	8.7	0.3
				全国との差	-2.2	-3.8	1.1	-2.4	-0.2	4.7	8.3	-0.1
	⑪	(21)	家で、自分で計画を立てて勉強している	割合	50.0 (42.8)	50.2 (52.2)	44.3 (48.8)	47.8 (51.5)	51.2 (54.2)	62.0 (59.1)	59.2 (50.1)	59.8 (47.7)
				県との差	-0.3 (-8.2)	-0.1 (1.2)	-6.0 (-2.2)	-2.5 (0.5)	0.9 (3.2)	11.7 (8.1)	8.9 (-0.9)	9.5 (-3.3)
				全国との差	1.6 (-6.0)	1.8 (3.4)	-4.1 (0.0)	-0.6 (2.7)	2.8 (5.4)	13.6 (10.3)	10.8 (1.3)	11.4 (-1.1)
	⑫	(24)	家で、学校の授業の復習をしている	割合	70.8 (50.7)	47.7 (47.1)	41.9 (46.9)	45.2 (46.1)	46.5 (50.1)	64.4 (52.0)	59.2 (40.7)	47.0 (55.3)
				県との差	22.3 (1.8)	-0.8 (-1.8)	-6.6 (-2.0)	-3.3 (-2.8)	-2.0 (1.2)	15.9 (3.1)	10.7 (-8.2)	-1.5 (6.4)
				全国との差	19.8 (-1.3)	-3.3 (-4.9)	-9.1 (-5.1)	-5.8 (-5.9)	-4.5 (-1.9)	13.4 (0.0)	8.2 (-11.3)	-4.0 (3.3)
	⑬	(26)	学校に行くのが楽しい	割合	85.1 (74.3)	81.0 (81.9)	86.5 (85.6)	84.9 (83.8)	81.8 (81.7)	89.3 (84.3)	91.8 (100.1)	87.7 (89.3)
				県との差	1.1 (-9.6)	-3.0 (-2.0)	2.5 (1.7)	0.9 (-0.1)	-2.2 (-2.2)	5.3 (0.4)	7.8 (16.2)	3.7 (5.4)
				全国との差	3.7 (-7.8)	-0.4 (-0.2)	5.1 (3.5)	3.5 (1.7)	0.4 (-0.4)	7.9 (2.2)	10.4 (18.0)	6.3 (7.2)
	⑭	(32)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	割合	80.6	79.8	76.4	80.5	75.4	85.1	91.8	84.3
				県との差	1.0	0.2	-3.2	0.9	-4.2	5.5	12.2	4.7
				全国との差	2.6	1.8	-1.6	2.5	-2.6	7.1	13.8	6.3
	⑮	(33)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	割合	83.8	75.5	73.3	76.4	74.4	89.2	93.9	79.5
				県との差	6.4	-1.9	-4.1	-1.0	-3.0	11.8	16.5	2.1
				全国との差	9.7	1.4	-0.8	2.3	0.3	15.1	19.8	5.4
	⑯	(34)	地域行事への参加	割合	47.4 (46.4)	41.2 (41.7)	68.6 (69.5)	47.0 (48.4)	53.6 (50.1)	69.4 (55.2)	91.8 (87.5)	62.8 (63.4)
				県との差	-3.5 (-4.3)	-9.7 (-9.0)	17.7 (18.8)	-3.9 (-2.3)	2.7 (-0.6)	18.5 (4.5)	40.9 (36.8)	11.9 (12.7)
				全国との差	2.2 (1.6)	-4.0 (-3.1)	23.4 (24.7)	1.8 (3.6)	8.4 (5.3)	24.2 (10.4)	46.6 (42.7)	17.6 (18.6)
	⑰	(35)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある※H21は「今住んでいる地域の歴史や自然について」	割合	72.1 (47.9)	61.0 (50.5)	64.9 (52.6)	63.6 (54.4)	69.4 (54.9)	79.3 (65.4)	75.5 (68.8)	68.1 (52.7)
				県との差	6.2 (-5.7)	-4.9 (-3.1)	-1.0 (-1.0)	-2.3 (0.8)	3.5 (1.3)	13.4 (11.8)	9.6 (15.2)	2.2 (-0.9)
				全国との差	6.3 (-8.0)	-4.8 (-5.4)	-0.9 (-3.3)	-2.2 (-1.5)	3.6 (-1.0)	13.5 (9.5)	9.7 (12.9)	2.3 (-3.2)
	⑱	(36)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	割合	44.8	41.7	41.2	55.0	44.5	58.7	91.8	31.9
				県との差	-0.9	-4.0	-4.5	9.3	-1.2	13.0	46.1	-13.8
				全国との差	-3.9	-7.0	-7.5	6.3	-4.2	10.0	43.1	-16.8
	⑲		子どもたちの規範意識の状況「学校のきまりを守っている」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	割合	96.8 (93.5)	92.9 (94.3)	92.9 (92.9)	94.0 (94.3)	94.4 (94.2)	97.8 (97.4)	96.6 (97.9)	95.7 (96.2)
				県との差	2.6 (-0.9)	-1.3 (-0.1)	-1.3 (-1.5)	-0.2 (-0.1)	0.2 (-0.2)	3.6 (3.0)	2.4 (3.5)	1.5 (1.8)
				全国との差	3.1 (-0.4)	-0.8 (0.4)	-0.8 (-1.0)	0.3 (0.4)	0.7 (0.3)	4.1 (3.4)	2.9 (4.0)	2.0 (2.2)
		(39)	学校のきまりを守っている	割合	98.7 (95.0)	96.2 (96.1)	94.8 (94.5)	95.4 (94.1)	94.3 (94.9)	95.8 (99.2)	95.9 (100.0)	97.5 (97.9)
				県との差	2.8 (-0.2)	0.3 (0.9)	-1.1 (-0.7)	-0.5 (-1.1)	-1.6 (-0.3)	-0.1 (4.0)	0.0 (4.8)	1.6 (2.7)
				全国との差	4.0 (0.6)	1.5 (1.7)	0.1 (0.1)	0.7 (-0.3)	-0.4 (0.5)	1.1 (4.8)	1.2 (5.6)	2.8 (3.5)
		(42)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	割合	98.1 (93.5)	91.2 (92.5)	92.9 (92.3)	93.6 (94.5)	95.2 (94.3)	99.2 (97.6)	95.9 (93.8)	96.1 (94.4)
				県との差	4.4 (-0.4)	-2.5 (-1.4)	-0.8 (-1.6)	-0.1 (0.6)	1.5 (0.4)	5.5 (3.7)	2.2 (-0.1)	2.4 (0.5)
				全国との差	4.5 (-0.2)	-2.4 (-1.2)	-0.7 (-1.4)	0.0 (0.8)	1.6 (0.6)	5.6 (3.9)	2.3 (0.1)	2.5 (0.7)
		(43)	人の役に立つ人間になりたいと思う	割合	93.5 (92.1)	91.3 (94.3)	91.0 (92.0)	92.9 (94.3)	93.6 (93.4)	98.3 (95.3)	98.0 (100.0)	93.6 (96.2)
				県との差	0.5 (-2.0)	-1.7 (0.2)	-2.0 (-2.1)	-0.1 (0.2)	0.6 (-0.7)	5.3 (1.2)	5.0 (5.9)	0.6 (2.1)
				全国との差	0.7 (-1.6)	-1.5 (0.6)	-1.8 (-1.7)	0.1 (0.6)	0.8 (-0.3)	5.5 (1.6)	5.2 (6.3)	0.8 (2.5)
	⑳	(50)	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	割合	83.1 (58.6)	68.3 (64.4)	65.7 (69.9)	71.8 (73.5)	75.3 (72.8)	81.0 (75.5)	89.8 (81.3)	74.5 (72.7)
				県との差	10.0 (-11.3)	-4.8 (-5.5)	-7.4 (0.0)	-1.3 (3.6)	2.2 (2.9)	7.9 (5.6)	16.7 (11.4)	1.4 (2.8)
				全国との差	13.8 (-7.1)	-1.0 (-1.3)	-3.6 (4.2)	2.5 (7.8)	6.0 (7.1)	11.7 (9.8)	20.5 (15.6)	5.2 (7.0)
	㉑	(53)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示※H27までは「授業のはじめに」	割合	87.7 (75.7)	85.2 (75.9)	87.5 (77.6)	88.7 (77.2)	91.4 (81.5)	90.1 (75.6)	93.8 (93.7)	81.8 (68.1)
				県との差	2.2 (0.2)	-0.3 (0.4)	2.0 (2.1)	3.2 (1.7)	5.9 (6.0)	4.6 (0.1)	8.3 (18.2)	-3.7 (-7.4)
				全国との差	2.8 (-4.0)	0.3 (-3.8)	2.6 (-2.1)	3.8 (-2.5)	6.5 (1.8)	5.2 (-4.1)	8.9 (14.0)	-3.1 (-11.6)
	㉒	(54)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	64.9 (53.5)	69.6 (56.6)	72.8 (65.9)	65.7 (57.0)	75.0 (56.9)	81.8 (59.9)	89.7 (65.7)	72.1 (64.2)
				県との差	-3.9 (-4.8)	0.8 (-1.7)	4.0 (7.6)	-3.1 (-1.3)	6.2 (-1.4)	13.0 (1.6)	20.9 (7.4)	3.3 (5.9)
				全国との差	1.8 (-5.8)	6.5 (-2.7)	9.7 (6.6)	2.6 (-2.3)	11.9 (-2.4)	18.7 (0.6)	26.6 (6.4)	9.0 (4.9)

※表中の　（　　）の値は、平成27年度の値です。

中学校　6／12

	番号	質問紙番号	質問項目		川越町	鈴鹿市	亀山市	津市	松阪市	多気松阪	多気町	明和町
生徒質問紙	㉓	(63)	国語の授業の内容がよく分かる	割合	76.6 (69.3)	80.0 (73.7)	69.1 (81.2)	74.4 (77.3)	70.3 (77.0)	58.7 (79.5)	73.5 (84.4)	73.1 (85.9)
				県との差	1.2 (-7.0)	4.6 (-2.6)	-6.3 (4.9)	-1.0 (1.0)	-5.1 (0.7)	-16.7 (3.2)	-1.9 (8.1)	-2.3 (9.6)
				全国との差	2.5 (-5.0)	5.9 (-0.6)	-5.0 (6.9)	0.3 (3.0)	-3.8 (2.7)	-15.4 (5.2)	-0.6 (10.1)	-1.0 (11.6)
	㉔	(73)	数学の授業の内容がよく分かる	割合	73.4 (69.3)	71.7 (73.8)	70.3 (72.4)	74.9 (74.9)	75.8 (73.5)	84.3 (82.7)	77.5 (78.2)	84.8 (63.8)
				県との差	-1.5 (-6.1)	-3.2 (-1.6)	-4.6 (-3.0)	0.0 (-0.5)	0.9 (-1.9)	9.4 (7.3)	2.6 (2.8)	9.9 (-11.6)
				全国との差	4.0 (-2.3)	2.3 (2.2)	0.9 (0.8)	5.5 (3.3)	6.4 (1.9)	14.9 (11.1)	8.1 (6.6)	15.4 (-7.8)
	㉕		授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ ※「総合的な学習の時間」、国語、数学の平均値	割合	79.5 (73.3)	74.9 (75.8)	75.4 (78.8)	78.3 (79.9)	76.4 (77.9)	84.0 (79.8)	85.0 (83.3)	79.8 (75.6)
				県との差	1.6 (-5.1)	-3.0 (-2.6)	-2.5 (0.4)	0.4 (1.5)	-1.5 (-0.5)	6.1 (1.4)	7.1 (5.0)	1.9 (-2.8)
				全国との差	3.2 (-3.8)	-1.4 (-1.3)	-0.9 (1.7)	2.0 (2.8)	0.1 (0.8)	7.7 (2.7)	8.7 (6.2)	3.5 (-1.5)
		(45)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ	割合	76.7 (67.8)	67.4 (70.5)	67.4 (76.0)	76.5 (79.1)	73.8 (74.8)	84.3 (85.8)	85.7 (81.2)	80.4 (78.3)
				県との差	1.5 (-9.1)	-7.8 (-6.4)	-7.8 (-0.9)	1.3 (2.2)	-1.4 (-2.1)	9.1 (8.9)	10.5 (4.3)	5.2 (1.4)
				全国との差	3.9 (-6.8)	-5.4 (-4.1)	-5.4 (1.4)	3.7 (4.5)	1.0 (0.2)	11.5 (11.2)	12.9 (6.6)	7.6 (3.7)
		(65)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	88.3 (82.1)	84.3 (83.0)	84.8 (84.4)	84.9 (86.2)	84.8 (84.8)	85.9 (78.7)	91.8 (96.9)	87.3 (88.5)
				県との差	2.9 (-2.9)	-1.1 (-2.0)	-0.6 (-0.6)	-0.5 (1.2)	-0.6 (-0.2)	0.5 (-6.3)	6.4 (11.9)	1.9 (3.5)
				全国との差	3.7 (-2.1)	-0.3 (-1.2)	0.2 (0.2)	0.3 (2.0)	0.2 (0.6)	1.3 (-5.5)	7.2 (12.7)	2.7 (4.3)
		(77)	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	73.4 (70.0)	73.1 (73.9)	74.0 (75.9)	73.4 (74.3)	70.7 (74.1)	81.8 (74.8)	77.6 (71.9)	71.6 (60.0)
				県との差	0.3 (-3.2)	0.0 (0.7)	0.9 (2.7)	0.3 (1.1)	-2.4 (0.9)	8.7 (1.6)	4.5 (-1.3)	-1.5 (-13.2)
				全国との差	1.9 (-2.5)	1.6 (1.4)	2.5 (3.4)	1.9 (1.8)	-0.8 (1.6)	10.3 (2.3)	6.1 (-0.6)	0.1 (-12.5)
学校質問紙	㉖	(24)	対象生徒に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に実施（学期に数回以上）※H21～28は「学校図書館を活用」	割合	100.0 (100.0)	20.0 (30.0)	100.0 (66.7)	50.0 (45.5)	36.4 (25.0)	0.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (0.0)
				県との差	54.7 (55.3)	-25.3 (-14.7)	54.7 (22.0)	4.7 (0.8)	-8.9 (-19.7)	-45.3 (55.3)	54.7 (55.3)	54.7 (-44.7)
				全国との差	53.5 (55.1)	-26.5 (-14.9)	53.5 (21.8)	3.5 (0.6)	-10.1 (-19.9)	-46.5 (55.1)	53.5 (55.1)	53.5 (-44.9)
	㉗	(25)	対象生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施（週に2回以上）	割合	0.0 (0.0)	0.0 (10.0)	33.3 (66.7)	18.1 (4.5)	27.3 (16.7)	0.0 (100.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
				県との差	-12.0 (-13.7)	-12.0 (-3.7)	21.3 (53.0)	6.1 (-9.2)	15.3 (3.0)	-12.0 (86.3)	-12.0 (-13.7)	-12.0 (-13.7)
				全国との差	-15.6 (-14.9)	-15.6 (-4.9)	17.7 (51.8)	2.5 (-10.4)	11.7 (1.8)	-15.6 (85.1)	-15.6 (-14.9)	-15.6 (-14.9)
	㉘	(36)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	割合	100.0 (100.0)	100.0 (70.0)	100.0 (100.0)	100.0 (81.9)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差	0.0 (12.4)	0.0 (-17.6)	0.0 (12.4)	0.0 (-5.7)	0.0 (12.4)	0.0 (12.4)	0.0 (12.4)	0.0 (12.4)
				全国との差	2.2 (4.3)	2.2 (-25.7)	2.2 (4.3)	2.2 (-13.8)	2.2 (4.3)	2.2 (4.3)	2.2 (4.3)	2.2 (4.3)
	㉙	(37)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	100.0 (100.0)	90.0 (90.0)	100.0 (100.0)	95.4 (72.7)	90.9 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差	3.8 (12.5)	-6.2 (2.5)	3.8 (12.5)	-0.8 (-14.8)	-5.3 (12.5)	3.8 (12.5)	3.8 (12.5)	3.8 (12.5)
				全国との差	7.0 (9.1)	-3.0 (-0.9)	7.0 (9.1)	2.4 (-18.2)	-2.1 (9.1)	7.0 (9.1)	7.0 (9.1)	7.0 (9.1)
	㉚	(53)	学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価	割合	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (95.5)	90.9 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (-3.9)	-7.9 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)
				全国との差	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (-0.3)	-6.3 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)
	㉛	(60)	前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用	割合	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (90.9)	100.0 (100.0)	100.0 (0.0)	100.0 (100.0)	100.0 (0.0)
				県との差	4.5 (5.6)	4.5 (5.6)	4.5 (5.6)	4.5 (-3.5)	4.5 (5.6)	4.5 (-94.4)	4.5 (5.6)	4.5 (-94.4)
				全国との差	5.2 (6.8)	5.2 (6.8)	5.2 (6.8)	5.2 (-2.3)	5.2 (6.8)	5.2 (-93.2)	5.2 (6.8)	5.2 (-93.2)
	㉜	(83)	地域等の人材を招へいした授業等の実施	割合	100.0 (0.0)	70.0 (90.0)	66.6 (66.6)	81.9 (77.3)	72.7 (33.3)	100.0 (0.0)	100.0 (100.0)	0.0 (0.0)
				県との差	25.8 (-64.0)	-4.2 (26.0)	-7.6 (2.6)	7.7 (13.3)	-1.5 (-30.7)	25.8 (-64.0)	25.8 (36.0)	-74.2 (-64.0)
				全国との差	34.9 (-58.8)	4.9 (31.2)	1.5 (7.8)	16.8 (18.5)	7.6 (-25.5)	34.9 (-58.8)	34.9 (41.2)	-65.1 (-58.8)
	㉝	(114)	校長の授業の見回り（週に2日以上）	割合	100.0 (100.0)	100.0 (90.0)	100.0 (100.0)	91.0 (81.9)	90.9 (83.3)	0.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差	11.9 (18.6)	11.9 (8.6)	11.9 (18.6)	2.9 (0.5)	2.8 (1.9)	-88.1 (18.6)	11.9 (18.6)	11.9 (18.6)
				全国との差	17.4 (18.6)	17.4 (8.6)	17.4 (18.6)	8.4 (0.5)	8.3 (1.9)	-82.6 (18.6)	17.4 (18.6)	17.4 (18.6)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

中学校　7／12

	番号	質問紙番号	質問項目		大台町		伊勢市		玉城町		大紀町		南伊勢町		度会町		鳥羽市		志摩市	
生徒質問紙	①		基本的生活習慣の状況 「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」の平均値	割合	90.7	(92.7)	88.3	(87.4)	88.6	(91.0)	87.1	(88.9)	93.4	(88.5)	84.8	(88.2)	87.1	(89.6)	87.0	(83.1)
				県との差	3.3	(5.9)	0.9	(0.6)	1.2	(4.2)	−0.3	(2.1)	6.0	(1.7)	−2.6	(1.4)	−0.3	(2.8)	−0.4	(−3.7)
				全国との差	3.8	(5.8)	1.4	(0.5)	1.7	(4.1)	0.2	(2.0)	6.5	(1.6)	−2.1	(1.3)	0.2	(2.7)	0.1	(−3.8)
		(1)	朝食を毎日食べている	割合	100.0	(94.5)	93.8	(93.1)	96.5	(95.1)	89.3	(95.8)	97.7	(93.5)	90.9	(95.5)	92.1	(92.7)	91.7	(89.7)
				県との差	6.2	(1.4)	0.0	(0.0)	2.7	(2.0)	-4.5	(2.7)	3.9	(0.4)	-2.9	(2.4)	-1.7	(-0.4)	-2.1	(-3.4)
				全国との差	6.7	(1.0)	0.5	(-0.4)	3.2	(1.6)	-4.0	(2.3)	4.4	(0.0)	-2.4	(2.0)	-1.2	(-0.8)	-1.6	(-3.8)
		(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	割合	76.4	(86.3)	76.8	(76.3)	75.2	(81.7)	78.7	(79.1)	88.3	(78.5)	70.1	(76.1)	72.7	(79.6)	76.3	(68.4)
				県との差	0.8	(11.0)	1.2	(1.0)	-0.4	(6.4)	3.1	(3.8)	12.7	(3.2)	-5.5	(0.8)	-2.9	(4.3)	0.7	(-6.9)
				全国との差	1.2	(11.1)	1.6	(1.1)	0.0	(6.5)	3.5	(3.9)	13.1	(3.3)	-5.1	(0.9)	-2.5	(4.4)	1.1	(-6.8)
		(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きている	割合	95.8	(97.3)	94.3	(92.8)	94.2	(96.3)	93.3	(91.7)	94.1	(93.6)	93.5	(93.1)	96.6	(96.4)	93.0	(91.2)
				県との差	3.1	(5.4)	1.6	(0.9)	1.5	(4.4)	0.6	(-0.2)	1.4	(1.7)	0.8	(1.2)	3.9	(4.5)	0.3	(-0.7)
				全国との差	3.5	(5.2)	2.0	(0.7)	1.9	(4.2)	1.0	(-0.4)	1.8	(1.5)	1.2	(1.0)	4.3	(4.3)	0.7	(-0.9)
	②		子どもたちの自尊感情の状況 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する」「自分には、よいところがあると思う」の平均値	割合	78.7	(83.6)	80.6	(81.1)	78.0	(75.8)	77.3	(79.7)	93.0	(84.2)	68.9	(73.9)	78.5	(77.7)	74.7	(69.2)
				県との差	-0.3	(5.5)	1.6	(3.0)	-1.0	(-2.3)	-1.7	(1.6)	14.0	(6.1)	-10.1	(-4.2)	-0.5	(-0.4)	-4.3	(-8.9)
				全国との差	1.0	(6.6)	2.9	(4.1)	0.3	(-1.2)	-0.4	(2.7)	15.3	(7.2)	-8.8	(-3.1)	0.8	(0.7)	-3.0	(-7.8)
		(4)	ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	割合	93.0	(100.0)	95.7	(96.5)	98.2	(93.9)	90.6	(93.1)	100.0	(97.9)	87.1	(89.8)	95.5	(94.9)	93.9	(92.8)
				県との差	-2.0	(4.9)	0.7	(1.4)	3.2	(-1.2)	-4.4	(-2.0)	5.0	(2.8)	-7.9	(-5.3)	0.5	(-0.2)	-1.1	(-2.3)
				全国との差	-1.3	(5.8)	1.4	(2.3)	3.9	(-0.3)	-3.7	(-1.1)	5.7	(3.7)	-7.2	(-4.4)	1.2	(0.7)	-0.4	(-1.4)
		(5)	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する	割合	75.0	(76.7)	74.4	(74.2)	66.5	(67.7)	73.3	(76.4)	90.6	(76.3)	57.2	(70.5)	70.5	(71.6)	64.0	(59.4)
				県との差	4.2	(7.0)	3.6	(4.5)	-4.3	(-2.0)	2.5	(6.7)	19.8	(6.6)	-13.6	(0.8)	-0.3	(1.9)	-6.8	(-10.3)
				全国との差	5.4	(7.9)	4.8	(5.4)	-3.1	(-1.1)	3.7	(7.6)	21.0	(7.5)	-12.4	(1.7)	0.9	(2.8)	-5.6	(-9.4)
		(6)	自分には、よいところがあると思う	割合	68.0	(74.0)	71.6	(72.6)	69.4	(65.9)	68.0	(69.5)	88.3	(78.5)	62.3	(61.3)	69.4	(66.5)	66.1	(55.5)
				県との差	-3.3	(4.6)	0.3	(3.2)	-1.9	(-3.5)	-3.3	(0.1)	17.0	(9.1)	-9.0	(-8.1)	-1.9	(-2.9)	-5.2	(-13.9)
				全国との差	-1.3	(5.9)	2.3	(4.5)	0.1	(-2.2)	-1.3	(1.4)	19.0	(10.4)	-7.0	(-6.8)	0.1	(-1.6)	-3.2	(-12.6)
	③	(9)	将来の夢や目標を持っている	割合	73.6	(71.2)	71.8	(72.7)	70.0	(70.1)	74.7	(75.0)	82.3	(76.3)	62.4	(69.4)	71.0	(73.7)	70.0	(69.5)
				県との差	2.6	(-0.5)	0.8	(1.0)	-1.0	(-1.6)	3.7	(3.3)	11.3	(4.6)	-8.6	(-2.3)	0.0	(2.0)	-1.0	(-2.2)
				全国との差	2.5	(-0.5)	0.7	(1.0)	-1.1	(-1.6)	3.6	(3.3)	11.2	(4.6)	-8.7	(-2.3)	-0.1	(2.0)	-1.1	(-2.2)
	④		平日の子どもたちのテレビ・テレビゲーム等の使用状況 「平日のテレビ等の視聴（3時間以上）」「平日のテレビゲーム等の使用（3時間以上）」の平均値	割合	23.7	(22.0)	23.7	(25.9)	22.3	(30.8)	30.7	(32.0)	21.2	(26.4)	26.7	(30.1)	25.6	(28.5)	25.5	(30.9)
				県との差	0.3	(-5.8)	0.3	(-1.9)	-1.2	(3.1)	7.3	(4.3)	-2.3	(-1.4)	3.3	(2.4)	2.2	(0.8)	2.1	(3.2)
				全国との差	2.2	(-3.6)	2.2	(0.4)	0.8	(5.3)	9.2	(6.5)	-0.4	(0.9)	5.2	(4.6)	4.1	(3.0)	4.0	(5.4)
		(11)	平日のテレビ等の視聴（3時間以上）	割合	29.2	(28.8)	26.2	(30.7)	26.0	(31.7)	34.6	(37.5)	20.0	(30.1)	33.8	(35.2)	28.4	(32.1)	28.2	(33.4)
				県との差	3.7	(-3.6)	0.7	(-1.7)	0.5	(-0.7)	9.1	(5.1)	-5.5	(-2.3)	8.3	(2.8)	2.9	(-0.3)	2.7	(1.0)
				全国との差	5.1	(-1.7)	2.1	(0.2)	1.9	(1.2)	10.5	(7.0)	-4.1	(-0.4)	9.7	(4.7)	4.3	(1.6)	4.1	(2.9)
		(12)	平日のテレビゲーム等の使用（スマホのゲームを含む）（3時間以上）	割合	18.1	(15.1)	21.2	(21.0)	18.5	(29.9)	26.7	(26.4)	22.3	(22.6)	19.5	(25.0)	22.7	(24.8)	22.8	(28.4)
				県との差	-3.1	(-7.8)	0.0	(-1.9)	-2.7	(7.0)	5.5	(3.5)	1.1	(-0.3)	-1.7	(2.1)	1.5	(1.9)	1.6	(5.5)
				全国との差	-0.8	(-5.4)	2.3	(0.5)	-0.4	(9.4)	7.8	(5.9)	3.4	(2.1)	0.6	(4.5)	3.8	(4.3)	3.9	(7.9)
	⑤	(13)	平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用（3時間以上） ※H21は「インターネット」	割合	18.1	(16.4)	18.1	(20.9)	18.5	(24.4)	17.3	(23.6)	12.9	(21.6)	19.5	(22.7)	22.8	(21.2)	20.7	(27.1)
				県との差	-0.5	(-5.1)	-0.5	(-0.6)	-0.1	(2.9)	-1.3	(2.1)	-5.7	(0.1)	0.9	(1.2)	4.2	(-0.3)	2.1	(5.6)
				全国との差	1.5	(-1.8)	1.5	(2.7)	1.9	(6.2)	0.7	(5.4)	-3.7	(3.4)	2.9	(4.5)	6.2	(3.0)	4.1	(8.9)
	⑥	(14)	平日の学習時間（1時間以上）	割合	75.0	(76.7)	65.4	(67.5)	69.4	(70.7)	54.7	(66.7)	67.1	(65.6)	52.0	(63.6)	68.2	(77.3)	53.8	(57.6)
				県との差	9.8	(10.2)	0.2	(1.0)	4.2	(4.2)	-10.5	(0.2)	1.9	(-0.9)	-13.2	(-2.9)	3.0	(10.8)	-11.4	(-8.9)
				全国との差	7.1	(7.7)	-2.5	(-1.5)	1.5	(1.7)	-13.2	(-2.3)	-0.8	(-3.4)	-15.9	(-5.4)	0.3	(8.3)	-14.1	(-11.4)
	⑦	(15)	休みの日の学習時間（1時間以上）	割合	55.5	(69.8)	61.6	(60.1)	51.4	(59.7)	64.0	(56.9)	61.1	(59.2)	58.5	(68.2)	71.1	(70.0)	47.7	(52.2)
				県との差	-4.3	(9.9)	1.8	(0.2)	-8.4	(-0.2)	4.2	(-3.0)	1.3	(-0.7)	-1.3	(8.3)	11.3	(10.1)	-12.1	(-7.7)
				全国との差	-12.3	(1.1)	-6.2	(-8.6)	-16.4	(-9.0)	-3.8	(-11.8)	-6.7	(-9.5)	-9.3	(-0.5)	3.3	(1.3)	-20.1	(-16.5)
	⑧	(17)	授業時間以外の読書時間（平日10分以上）	割合	45.9	(52.1)	44.9	(51.6)	54.3	(48.2)	59.9	(52.7)	60.0	(50.6)	39.0	(44.3)	46.6	(59.9)	56.9	(52.0)
				県との差	-0.5	(3.5)	-1.5	(3.0)	7.9	(-0.4)	13.5	(4.1)	13.6	(2.0)	-7.4	(-4.3)	0.2	(11.3)	10.5	(3.4)
				全国との差	-3.8	(-0.1)	-4.8	(-0.6)	4.6	(-4.0)	10.2	(0.5)	10.3	(-1.6)	-10.7	(-7.9)	-3.1	(7.7)	7.2	(-0.2)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

中学校　8／12

	番号	質問紙番号	質問項目		大台町	伊勢市	玉城町	大紀町	南伊勢町	度会町	鳥羽市	志摩市
生徒質問紙	⑨	(19)	家の人（兄弟姉妹は含まない）と学校での出来事について話をする※H21は「（兄弟姉妹は含まない）」の記述なし	割合	70.9 (84.9)	75.4 (78.1)	78.0 (78.0)	69.4 (72.3)	74.1 (62.4)	61.1 (69.3)	72.8 (75.2)	73.5 (70.0)
				県との差	-2.8 (11.5)	1.7 (4.7)	4.3 (4.6)	-4.3 (-1.1)	0.4 (-11.0)	-12.6 (-4.1)	-0.9 (1.8)	-0.2 (-3.4)
				全国との差	-3.2 (11.2)	1.3 (4.4)	3.9 (4.3)	-4.7 (-1.4)	0.0 (-11.3)	-13.0 (-4.4)	-1.3 (1.5)	-0.6 (-3.7)
	⑩	(20)	家の手伝いをしている	割合	63.9	68.4	75.2	73.3	70.6	55.9	73.3	70.7
				県との差	-2.9	1.6	8.4	6.5	3.8	-10.9	6.5	3.9
				全国との差	-3.3	1.2	8.0	6.1	3.4	-11.3	6.1	3.5
	⑪	(21)	家で、自分で計画を立てて勉強している	割合	55.6 (65.8)	49.7 (51.7)	50.9 (57.4)	53.4 (43.1)	68.2 (63.5)	28.6 (51.1)	44.3 (62.8)	42.6 (41.7)
				県との差	5.3 (14.8)	-0.6 (0.7)	0.6 (6.4)	3.1 (-7.9)	17.9 (12.5)	-21.7 (0.1)	-6.0 (11.8)	-7.7 (-9.3)
				全国との差	7.2 (17.0)	1.3 (2.9)	2.5 (8.6)	5.0 (-5.7)	19.8 (14.7)	-19.8 (2.3)	-4.1 (14.0)	-5.8 (-7.1)
	⑫	(24)	家で、学校の授業の復習をしている	割合	58.4 (60.3)	47.1 (48.7)	41.0 (54.3)	40.0 (31.9)	75.3 (49.5)	36.4 (51.1)	47.2 (47.5)	37.4 (34.6)
				県との差	9.9 (11.4)	-1.4 (-0.2)	-7.5 (5.4)	-8.5 (-17.0)	26.8 (0.6)	-12.1 (2.2)	-1.3 (-1.4)	-11.1 (-14.3)
				全国との差	7.4 (8.3)	-3.9 (-3.3)	-10.0 (2.3)	-11.0 (-20.1)	24.3 (-2.5)	-14.6 (-0.9)	-3.8 (-4.5)	-13.6 (-17.4)
	⑬	(26)	学校に行くのが楽しい	割合	87.5 (86.3)	84.9 (87.5)	76.3 (83.5)	77.3 (87.5)	94.2 (86.1)	85.8 (78.4)	83.0 (80.3)	84.0 (80.2)
				県との差	3.5 (2.4)	0.9 (3.6)	-7.7 (-0.4)	-6.7 (3.6)	10.2 (2.2)	1.8 (-5.5)	-1.0 (-3.6)	0.0 (-3.7)
				全国との差	6.1 (4.2)	3.5 (5.4)	-5.1 (1.4)	-4.1 (5.4)	12.8 (4.0)	4.4 (-3.7)	1.6 (-1.8)	2.6 (-1.9)
	⑭	(32)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	割合	77.8	78.3	79.8	60.0	87.1	83.1	78.4	81.8
				県との差	-1.8	-1.3	0.2	-19.6	7.5	3.5	-1.2	2.2
				全国との差	-0.2	0.3	1.8	-18.0	9.1	5.1	0.4	3.8
	⑮	(33)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	割合	77.7	77.8	71.7	70.7	91.8	85.7	79.0	81.0
				県との差	0.3	0.4	-5.7	-6.7	14.4	8.3	1.6	3.6
				全国との差	3.6	3.7	-2.4	-3.4	17.7	11.6	4.9	6.9
	⑯	(34)	地域行事への参加	割合	81.9 (79.5)	56.4 (55.8)	53.7 (59.7)	68.0 (65.2)	82.4 (80.6)	54.6 (37.5)	62.6 (56.2)	68.6 (63.9)
				県との差	31.0 (28.8)	5.5 (5.1)	2.8 (9.0)	17.1 (14.5)	31.5 (29.9)	3.7 (-13.2)	11.7 (5.5)	17.7 (13.2)
				全国との差	36.7 (34.7)	11.2 (11.0)	8.5 (14.9)	22.8 (20.4)	37.2 (35.8)	9.4 (-7.3)	17.4 (11.4)	23.4 (19.1)
	⑰	(35)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある※H21は「今住んでいる地域の歴史や自然について」	割合	84.7 (78.1)	68.9 (58.3)	64.8 (60.4)	77.4 (58.3)	77.6 (62.4)	65.0 (43.2)	71.6 (58.4)	71.4 (50.1)
				県との差	18.8 (24.5)	3.0 (4.7)	-1.1 (6.8)	11.5 (4.7)	11.7 (8.8)	-0.9 (-10.4)	5.7 (4.8)	5.5 (-3.5)
				全国との差	18.9 (22.2)	3.1 (2.4)	-1.0 (4.5)	11.6 (2.4)	11.8 (6.5)	-0.8 (-12.7)	5.8 (2.5)	5.6 (-5.8)
	⑱	(36)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	割合	75.0	43.0	52.6	45.3	52.9	49.4	50.6	55.1
				県との差	29.3	-2.7	6.9	-0.4	7.2	3.7	4.9	9.4
				全国との差	26.3	-5.7	3.9	-3.4	4.2	0.7	1.9	6.4
	⑲		子どもたちの規範意識の状況「学校のきまりを守っている」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	割合	97.2 (99.1)	94.4 (94.6)	96.8 (94.7)	91.6 (92.6)	95.7 (95.7)	92.7 (92.0)	94.5 (96.1)	94.3 (92.3)
				県との差	3.0 (4.7)	0.2 (0.2)	2.6 (0.3)	-2.6 (-1.8)	1.5 (1.3)	-1.5 (-2.4)	0.3 (1.7)	0.1 (-2.1)
				全国との差	3.5 (5.2)	0.7 (0.6)	3.1 (0.8)	-2.1 (-1.3)	2.0 (1.8)	-1.0 (-1.9)	0.8 (2.2)	0.6 (-1.7)
		(39)	学校のきまりを守っている	割合	100.0 (100.0)	95.8 (95.1)	95.4 (94.5)	89.3 (87.5)	96.5 (100.0)	88.4 (93.2)	94.9 (96.3)	93.7 (92.6)
				県との差	4.1 (4.8)	-0.1 (-0.1)	-0.5 (-0.7)	-6.6 (-7.7)	0.6 (4.8)	-7.5 (-2.0)	-1.0 (1.1)	-2.2 (-2.6)
				全国との差	5.3 (5.6)	1.1 (0.7)	0.7 (0.1)	-5.4 (-6.9)	1.8 (5.6)	-6.3 (-1.2)	0.2 (1.9)	-1.0 (-1.8)
		(42)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	割合	95.8 (100.0)	93.4 (94.1)	98.3 (93.3)	93.4 (95.8)	94.1 (92.5)	96.1 (90.9)	95.4 (97.1)	94.6 (91.2)
				県との差	2.1 (6.1)	-0.3 (0.2)	4.6 (-0.6)	-0.3 (1.9)	0.4 (-1.4)	2.4 (-3.0)	1.7 (3.2)	0.9 (-2.7)
				全国との差	2.2 (6.3)	-0.2 (0.4)	4.7 (-0.4)	-0.2 (2.1)	0.5 (-1.2)	2.5 (-2.8)	1.8 (3.4)	1.0 (-2.5)
		(43)	人の役に立つ人間になりたいと思う	割合	95.8 (97.3)	93.9 (94.5)	96.6 (96.4)	92.0 (94.5)	96.4 (94.7)	93.5 (92.0)	93.2 (94.9)	94.5 (93.0)
				県との差	2.8 (3.2)	0.9 (0.4)	3.6 (2.3)	-1.0 (0.4)	3.4 (0.6)	0.5 (-2.1)	0.2 (0.8)	1.5 (-1.1)
				全国との差	3.0 (3.6)	1.1 (0.8)	3.8 (2.7)	-0.8 (0.8)	3.6 (1.0)	0.7 (-1.7)	0.4 (1.2)	1.7 (-0.7)
	⑳	(50)	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	割合	79.1 (83.6)	72.6 (62.5)	77.5 (54.9)	69.3 (62.5)	91.8 (79.6)	67.5 (45.4)	73.9 (78.1)	72.3 (64.5)
				県との差	6.0 (13.7)	-0.5 (-7.4)	4.4 (-15.0)	-3.8 (-7.4)	18.7 (9.7)	-5.6 (-24.5)	0.8 (8.2)	-0.8 (-5.4)
				全国との差	9.8 (17.9)	3.3 (-3.2)	8.2 (-10.8)	0.0 (-3.2)	22.5 (13.9)	-1.8 (-20.3)	4.6 (12.4)	3.0 (-1.2)
	㉑	(53)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示※H27までは「授業のはじめに」	割合	94.4 (86.3)	80.2 (67.2)	93.6 (77.4)	81.4 (68.0)	93.0 (86.0)	89.6 (61.4)	96.0 (86.1)	87.6 (72.6)
				県との差	8.9 (10.8)	-5.3 (-8.3)	8.1 (1.9)	-4.1 (-7.5)	7.5 (10.5)	4.1 (-14.1)	10.5 (10.6)	2.1 (-2.9)
				全国との差	9.5 (6.6)	-4.7 (-12.5)	8.7 (-2.3)	-3.5 (-11.7)	8.1 (6.3)	4.7 (-18.3)	11.1 (6.4)	2.7 (-7.1)
	㉒	(54)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	63.9 (64.4)	58.4 (52.5)	78.0 (67.0)	78.7 (65.3)	90.6 (81.7)	72.7 (51.1)	85.8 (76.6)	62.1 (50.5)
				県との差	-4.9 (6.1)	-10.4 (-5.8)	9.2 (8.7)	9.9 (7.0)	21.8 (23.4)	3.9 (-7.2)	17.0 (18.3)	-6.7 (-7.8)
				全国との差	0.8 (5.1)	-4.7 (-6.8)	14.9 (7.7)	15.6 (6.0)	27.5 (22.4)	9.6 (-8.2)	22.7 (17.3)	-1.0 (-8.8)

※表中の　（　　）の値は、平成27年度の値です。

中学校　9／12

	番号	質問紙番号	質問項目		大台町	伊勢市	玉城町	大紀町	南伊勢町	度会町	鳥羽市	志摩市
生徒質問紙	㉓	(63)	国語の授業の内容がよく分かる	割合	73.7 (85.0)	77.0 (75.9)	84.4 (87.8)	74.6 (65.2)	82.4 (79.5)	71.4 (61.3)	69.4 (79.6)	69.8 (72.7)
				県との差	-1.7 (8.7)	1.6 (-0.4)	9.0 (11.5)	-0.8 (-11.1)	7.0 (3.2)	-4.0 (-15.0)	-6.0 (3.3)	-5.6 (-3.6)
				全国との差	-0.4 (10.7)	2.9 (1.6)	10.3 (13.5)	0.5 (-9.1)	8.3 (5.2)	-2.7 (-13.0)	-4.7 (5.3)	-4.3 (-1.6)
	㉔	(73)	数学の授業の内容がよく分かる	割合	66.7 (76.7)	75.0 (75.8)	74.6 (65.8)	61.3 (72.2)	83.5 (80.6)	74.1 (80.7)	80.7 (73.7)	72.6 (70.6)
				県との差	-8.2 (1.3)	0.1 (0.4)	-0.3 (-9.6)	-13.6 (-3.2)	8.6 (5.2)	-0.8 (5.3)	5.8 (-1.7)	-2.3 (-4.8)
				全国との差	-2.7 (5.1)	5.6 (4.2)	5.2 (-5.8)	-8.1 (0.6)	14.1 (9.0)	4.7 (9.1)	11.3 (2.1)	3.2 (-1.0)
	㉕		授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ ※「総合的な学習の時間」、国語、数学の平均値	割合	81.0 (90.0)	80.8 (77.9)	70.5 (76.4)	66.7 (72.2)	83.5 (85.0)	87.9 (75.0)	81.0 (84.4)	79.1 (75.3)
				県との差	3.1 (11.6)	2.9 (-0.5)	-7.4 (-1.9)	-11.2 (-6.1)	5.6 (6.6)	10.0 (-3.4)	3.1 (6.1)	1.2 (-3.1)
				全国との差	4.7 (12.9)	4.5 (0.8)	-5.8 (-0.7)	-9.6 (-4.9)	7.2 (7.9)	11.6 (-2.1)	4.7 (7.3)	2.8 (-1.8)
		(45)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ	割合	80.5 (93.1)	79.6 (79.3)	69.9 (70.7)	62.7 (66.7)	90.6 (85.0)	89.7 (69.3)	86.3 (88.3)	79.8 (78.4)
				県との差	5.3 (16.2)	4.4 (2.4)	-5.3 (-6.2)	-12.5 (-10.2)	15.4 (8.1)	14.5 (-7.6)	11.1 (11.4)	4.6 (1.5)
				全国との差	7.7 (18.5)	6.8 (4.7)	-2.9 (-3.9)	-10.1 (-7.9)	17.8 (10.4)	16.9 (-5.3)	13.5 (13.7)	7.0 (3.8)
		(65)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	91.6 (93.2)	88.0 (84.9)	81.5 (90.3)	77.4 (86.1)	84.7 (89.3)	89.6 (80.7)	84.1 (86.9)	88.2 (82.0)
				県との差	6.2 (8.2)	2.6 (-0.1)	-3.9 (5.3)	-8.0 (1.1)	-0.7 (4.3)	4.2 (-4.3)	-1.3 (1.9)	2.8 (-3.0)
				全国との差	7.0 (9.0)	3.4 (0.7)	-3.1 (6.1)	-7.2 (1.9)	0.1 (5.1)	5.0 (-3.5)	-0.5 (2.7)	3.6 (-2.2)
		(77)	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	70.8 (83.6)	74.8 (69.4)	60.1 (68.3)	60.0 (63.9)	75.3 (80.7)	84.5 (75.0)	72.7 (78.1)	69.3 (65.5)
				県との差	-2.3 (10.4)	1.7 (-3.8)	-13.0 (-4.9)	-13.1 (-9.3)	2.2 (7.5)	11.4 (1.8)	-0.4 (4.9)	-3.8 (-7.7)
				全国との差	-0.7 (11.1)	3.3 (-3.1)	-11.4 (-4.2)	-11.5 (-8.6)	3.8 (8.2)	13.0 (2.5)	1.2 (5.6)	-2.2 (-7.0)
学校質問紙	㉖	(24)	対象生徒に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に実施（学期に数回以上）※H21～28は「学校図書館を活用」	割合	0.0 (0.0)	58.3 (33.3)	100.0 (100.0)	0.0 (100.0)	0.0 (50.0)	0.0 (100.0)	80.0 (80.0)	42.9 (28.6)
				県との差	-45.3 (-44.7)	13.0 (-11.4)	54.7 (55.3)	-45.3 (55.3)	-45.3 (5.3)	-45.3 (55.3)	34.7 (35.3)	-2.4 (-16.1)
				全国との差	-46.5 (-44.9)	11.8 (-11.6)	53.5 (55.1)	-46.5 (55.1)	-46.5 (5.1)	-46.5 (55.1)	33.5 (35.1)	-3.6 (-16.3)
	㉗	(25)	対象生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施（週に2回以上）	割合	0.0 (0.0)	8.3 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (20.0)	0.0 (14.3)
				県との差	-12.0 (-13.7)	-3.7 (-13.7)	-12.0 (-13.7)	-12.0 (-13.7)	-12.0 (-13.7)	-12.0 (-13.7)	-12.0 (6.3)	-12.0 (0.6)
				全国との差	-15.6 (-14.9)	-7.3 (-14.9)	-15.6 (-14.9)	-15.6 (-14.9)	-15.6 (-14.9)	-15.6 (-14.9)	-15.6 (5.1)	-15.6 (-0.6)
	㉘	(36)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	割合	100.0 (100.0)	100.0 (66.7)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (85.8)
				県との差	0.0 (12.4)	0.0 (-20.9)	0.0 (12.4)	0.0 (12.4)	0.0 (12.4)	0.0 (12.4)	0.0 (12.4)	0.0 (-1.8)
				全国との差	2.2 (4.3)	2.2 (-29.0)	2.2 (4.3)	2.2 (4.3)	2.2 (4.3)	2.2 (4.3)	2.2 (4.3)	2.2 (-9.9)
	㉙	(37)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	100.0 (100.0)	100.0 (66.6)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (80.0)	100.0 (85.7)
				県との差	3.8 (12.5)	3.8 (-20.9)	3.8 (12.5)	3.8 (12.5)	3.8 (12.5)	3.8 (12.5)	3.8 (-7.5)	3.8 (-1.8)
				全国との差	7.0 (9.1)	7.0 (-24.3)	7.0 (9.1)	7.0 (9.1)	7.0 (9.1)	7.0 (9.1)	7.0 (-10.9)	7.0 (-5.2)
	㉚	(53)	学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価	割合	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)
				全国との差	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)
	㉛	(60)	前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用	割合	50.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	80.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差	-45.5 (5.6)	4.5 (5.6)	4.5 (5.6)	4.5 (5.6)	4.5 (5.6)	4.5 (5.6)	-15.5 (5.6)	4.5 (5.6)
				全国との差	-44.8 (6.8)	5.2 (6.8)	5.2 (6.8)	5.2 (6.8)	5.2 (6.8)	5.2 (6.8)	-14.8 (6.8)	5.2 (6.8)
	㉜	(83)	地域等の人材を招へいした授業等の実施	割合	100.0 (100.0)	83.3 (75.0)	100.0 (0.0)	50.0 (100.0)	100.0 (50.0)	100.0 (100.0)	60.0 (80.0)	57.2 (14.3)
				県との差	25.8 (36.0)	9.1 (11.0)	25.8 (-64.0)	-24.2 (36.0)	25.8 (-14.0)	25.8 (36.0)	-14.2 (16.0)	-17.0 (-49.7)
				全国との差	34.9 (41.2)	18.2 (16.2)	34.9 (-58.8)	-15.1 (41.2)	34.9 (-8.8)	34.9 (41.2)	-5.1 (21.2)	-7.9 (-44.5)
	㉝	(114)	校長の授業の見回り（週に2日以上）	割合	0.0 (50.0)	100.0 (75.0)	100.0 (100.0)	50.0 (100.0)	50.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (80.0)	71.5 (57.2)
				県との差	-88.1 (-31.4)	11.9 (-6.4)	11.9 (18.6)	-38.1 (18.6)	-38.1 (18.6)	11.9 (18.6)	11.9 (-1.4)	-16.6 (-24.2)
				全国との差	-82.6 (-31.4)	17.4 (-6.4)	17.4 (18.6)	-32.6 (18.6)	-32.6 (18.6)	17.4 (18.6)	17.4 (-1.4)	-11.1 (-24.2)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

中学校　10／12

	番号	質問紙番号	質問項目		伊賀市		名張市		尾鷲市		紀北町		熊野市		御浜町		紀宝町	
生徒質問紙	①		基本的生活習慣の状況 「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」の平均値	割合	87.7	(87.9)	89.0	(86.2)	81.8	(85.1)	87.5	(86.4)	83.9	(82.4)	86.9	(88.7)	85.7	(86.4)
				県との差	0.3	(1.1)	1.6	(−0.6)	−5.6	(−1.7)	0.1	(−0.4)	−3.5	(−4.4)	−0.5	(1.9)	−1.7	(−0.4)
				全国との差	0.8	(1.0)	2.1	(−0.7)	−5.1	(−1.8)	0.6	(−0.5)	−3.0	(−4.5)	0.0	(1.8)	−1.2	(−0.5)
		(1)	朝食を毎日食べている	割合	93.9	(92.9)	94.6	(94.5)	92.3	(88.6)	94.2	(89.4)	91.2	(87.4)	95.7	(93.6)	96.3	(96.3)
				県との差	0.1	(-0.2)	0.8	(1.4)	-1.5	(-4.5)	0.4	(-3.7)	-2.6	(-5.7)	1.9	(0.5)	2.5	(3.2)
				全国との差	0.6	(-0.6)	1.3	(1.0)	-1.0	(-4.9)	0.9	(-4.1)	-2.1	(-6.1)	2.4	(0.1)	3.0	(2.8)
		(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	割合	76.0	(77.9)	79.9	(73.9)	63.9	(75.9)	75.0	(73.5)	71.8	(70.9)	70.2	(82.0)	69.1	(74.1)
				県との差	0.4	(2.6)	4.3	(-1.4)	-11.7	(0.6)	-0.6	(-1.8)	-3.8	(-4.4)	-5.4	(6.7)	-6.5	(-1.2)
				全国との差	0.8	(2.7)	4.7	(-1.3)	-11.3	(0.7)	-0.2	(-1.7)	-3.4	(-4.3)	-5.0	(6.8)	-6.1	(-1.1)
		(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きている	割合	93.2	(92.9)	92.6	(90.3)	89.2	(90.8)	93.4	(96.2)	88.7	(88.9)	94.7	(90.4)	91.8	(88.9)
				県との差	0.5	(1.0)	-0.1	(-1.6)	-3.5	(-1.1)	0.7	(4.3)	-4.0	(-3.0)	2.0	(-1.5)	-0.9	(-3.0)
				全国との差	0.9	(0.8)	0.3	(-1.8)	-3.1	(-1.3)	1.1	(4.1)	-3.6	(-3.2)	2.4	(-1.7)	-0.5	(-3.2)
	②		子どもたちの自尊感情の状況 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する」「自分には、よいところがあると思う」の平均値	割合	80.2	(78.5)	83.2	(80.0)	81.0	(74.9)	77.0	(78.3)	73.4	(67.2)	69.9	(76.6)	76.4	(75.6)
				県との差	1.2	(0.4)	4.2	(1.9)	2.0	(-3.2)	-2.0	(0.2)	-5.6	(-10.9)	-9.1	(-1.5)	-2.6	(-2.5)
				全国との差	2.5	(1.5)	5.5	(3.0)	3.3	(-2.1)	-0.7	(1.3)	-4.3	(-9.8)	-7.8	(-0.4)	-1.3	(-1.4)
		(4)	ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある	割合	96.1	(96.0)	96.7	(97.1)	93.1	(93.6)	95.6	(92.4)	97.6	(92.9)	94.7	(94.6)	93.7	(95.4)
				県との差	1.1	(0.9)	1.7	(2.0)	-1.9	(-1.5)	0.6	(-2.7)	2.6	(-2.2)	-0.3	(-0.5)	-1.3	(0.3)
				全国との差	1.8	(1.8)	2.4	(2.9)	-1.2	(-0.6)	1.3	(-1.8)	3.3	(-1.3)	0.4	(0.4)	-0.6	(1.2)
		(5)	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する	割合	71.0	(68.7)	74.7	(71.7)	74.6	(61.0)	66.2	(72.0)	61.3	(55.9)	62.8	(70.2)	61.9	(68.5)
				県との差	0.2	(-1.0)	3.9	(2.0)	3.8	(-8.7)	-4.6	(2.3)	-9.5	(-13.8)	-8.0	(0.5)	-8.9	(-1.2)
				全国との差	1.4	(-0.1)	5.1	(2.9)	5.0	(-7.8)	-3.4	(3.2)	-8.3	(-12.9)	-6.8	(1.4)	-7.7	(-0.3)
		(6)	自分には、よいところがあると思う	割合	73.5	(70.8)	78.2	(71.1)	75.4	(70.2)	69.1	(70.5)	61.3	(52.8)	52.2	(64.9)	73.6	(62.9)
				県との差	2.2	(1.4)	6.9	(1.7)	4.1	(0.8)	-2.2	(1.1)	-10.0	(-16.6)	-19.1	(-4.5)	2.3	(-6.5)
				全国との差	4.2	(2.7)	8.9	(3.0)	6.1	(2.1)	-0.2	(2.4)	-8.0	(-15.3)	-17.1	(-3.2)	4.3	(-5.2)
	③	(9)	将来の夢や目標を持っている	割合	72.6	(71.6)	77.3	(74.3)	70.8	(77.3)	69.1	(64.4)	65.3	(63.8)	64.9	(72.4)	62.7	(69.4)
				県との差	1.6	(-0.1)	6.3	(2.6)	-0.2	(5.6)	-1.9	(-7.3)	-5.7	(-7.9)	-6.1	(0.7)	-8.3	(-2.3)
				全国との差	1.5	(-0.1)	6.2	(2.6)	-0.3	(5.6)	-2.0	(-7.3)	-5.8	(-7.9)	-6.2	(0.7)	-8.4	(-2.3)
	④		平日の子どもたちのテレビ・テレビゲーム等の使用状況 「平日のテレビ等の視聴（3時間以上）」「平日のテレビゲーム等の使用（3時間以上）」の平均値	割合	26.2	(29.1)	27.5	(29.3)	29.2	(28.4)	33.1	(26.9)	24.6	(32.3)	24.0	(23.9)	28.2	(30.1)
				県との差	2.8	(1.4)	4.1	(1.6)	5.8	(0.7)	9.7	(-0.8)	1.2	(4.6)	0.6	(-3.8)	4.8	(2.4)
				全国との差	4.7	(3.6)	6.0	(3.8)	7.7	(2.9)	11.6	(1.4)	3.1	(6.8)	2.5	(-1.6)	6.7	(4.6)
		(11)	平日のテレビ等の視聴（3時間以上）	割合	28.9	(36.1)	30.2	(35.0)	26.9	(29.8)	32.4	(32.5)	25.8	(37.8)	28.7	(30.8)	31.8	(30.6)
				県との差	3.4	(3.7)	4.7	(2.6)	1.4	(-2.6)	6.9	(0.1)	0.3	(5.4)	3.2	(-1.6)	6.3	(-1.8)
				全国との差	4.8	(5.6)	6.1	(4.5)	2.8	(-0.7)	8.3	(2.0)	1.7	(7.3)	4.6	(0.3)	7.7	(0.1)
		(12)	平日のテレビゲーム等の使用（スマホのゲームを含む）（3時間以上）	割合	23.4	(22.1)	24.8	(23.5)	31.5	(27.0)	33.8	(21.3)	23.4	(26.8)	19.2	(17.0)	24.5	(29.6)
				県との差	2.2	(-0.8)	3.6	(0.6)	10.3	(4.1)	12.6	(-1.6)	2.2	(3.9)	-2.0	(-5.9)	3.3	(6.7)
				全国との差	4.5	(1.6)	5.9	(3.0)	12.6	(6.5)	14.9	(0.8)	4.5	(6.3)	0.3	(-3.5)	5.6	(9.1)
	⑤	(13)	平日のスマホの通話やメール、インターネットの使用（3時間以上） ※H21は「インターネット」	割合	21.2	(19.8)	21.0	(24.5)	20.0	(31.2)	25.0	(21.9)	22.6	(27.6)	24.4	(14.9)	24.6	(31.5)
				県との差	2.6	(-1.7)	2.4	(3.0)	1.4	(9.7)	6.4	(0.4)	4.0	(6.1)	5.8	(-6.6)	6.0	(10.0)
				全国との差	4.6	(1.6)	4.4	(6.3)	3.4	(13.0)	8.4	(3.7)	6.0	(9.4)	7.8	(-3.3)	8.0	(13.3)
	⑥	(14)	平日の学習時間（1時間以上）	割合	64.6	(68.7)	58.3	(63.5)	63.8	(75.1)	64.0	(71.9)	57.2	(61.4)	36.2	(43.7)	43.6	(47.2)
				県との差	-0.6	(2.2)	-6.9	(-3.0)	-1.4	(8.6)	-1.2	(5.4)	-8.0	(-5.1)	-29.0	(-22.8)	-21.6	(-19.3)
				全国との差	-3.3	(-0.3)	-9.6	(-5.5)	-4.1	(6.1)	-3.9	(2.9)	-10.7	(-7.6)	-31.7	(-25.3)	-24.3	(-21.8)
	⑦	(15)	休みの日の学習時間（1時間以上）	割合	62.4	(61.7)	56.7	(57.6)	53.0	(55.3)	42.7	(58.2)	50.8	(37.0)	41.5	(40.5)	31.8	(38.9)
				県との差	2.6	(1.8)	-3.1	(-2.3)	-6.8	(-4.6)	-17.1	(-1.7)	-9.0	(-22.9)	-18.3	(-19.4)	-28.0	(-21.0)
				全国との差	-5.4	(-7.0)	-11.1	(-11.1)	-14.8	(-13.4)	-25.1	(-10.5)	-17.0	(-31.7)	-26.3	(-28.2)	-36.0	(-29.8)
	⑧	(17)	授業時間以外の読書時間（平日10分以上）	割合	51.5	(50.1)	42.6	(50.2)	45.5	(55.3)	41.9	(57.6)	55.6	(41.0)	43.6	(54.3)	56.3	(44.4)
				県との差	5.1	(1.5)	-3.8	(1.6)	-0.9	(6.7)	-4.5	(9.0)	9.2	(-7.6)	-2.8	(5.7)	9.9	(-4.2)
				全国との差	1.8	(-2.1)	-7.1	(-2.0)	-4.2	(3.1)	-7.8	(5.4)	5.9	(-11.2)	-6.1	(2.1)	6.6	(-7.8)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

中学校　11／12

	番号	質問紙番号	質問項目		伊賀市	名張市	尾鷲市	紀北町	熊野市	御浜町	紀宝町
生徒質問紙	⑨	(19)	家の人（兄弟姉妹は含まない）と学校での出来事について話をする※H21は「（兄弟姉妹は含まない）」の記述なし	割合	78.3 (75.2)	74.2 (77.1)	75.4 (71.7)	75.8 (79.5)	73.4 (68.5)	69.2 (82.9)	65.4 (67.6)
				県との差	4.6 (1.8)	0.5 (3.7)	1.7 (-1.7)	2.1 (6.1)	-0.3 (-4.9)	-4.5 (9.5)	-8.3 (-5.8)
				全国との差	4.2 (1.5)	0.1 (3.4)	1.3 (-2.0)	1.7 (5.8)	-0.7 (-5.2)	-4.9 (9.2)	-8.7 (-6.1)
	⑩	(20)	家の手伝いをしている	割合	70.1	68.9	71.5	63.3	71.0	64.9	74.6
				県との差	3.3	2.1	4.7	-3.5	4.2	-1.9	7.8
				全国との差	2.9	1.7	4.3	-3.9	3.8	-2.3	7.4
	⑪	(21)	家で、自分で計画を立てて勉強している	割合	53.1 (55.7)	48.3 (49.8)	54.6 (46.8)	50.0 (50.0)	48.4 (33.8)	37.3 (56.4)	33.6 (33.3)
				県との差	2.8 (4.7)	-2.0 (-1.2)	4.3 (-4.2)	-0.3 (-1.0)	-1.9 (-17.2)	-13.0 (5.4)	-16.7 (-17.7)
				全国との差	4.7 (6.9)	-0.1 (1.0)	6.2 (-2.0)	1.6 (1.2)	0.0 (-15.0)	-11.1 (7.6)	-14.8 (-15.5)
	⑫	(24)	家で、学校の授業の復習をしている	割合	53.3 (53.5)	44.3 (43.2)	60.8 (66.0)	46.3 (40.9)	46.7 (32.3)	28.7 (54.2)	21.8 (27.8)
				県との差	4.8 (4.6)	-4.2 (-5.7)	12.3 (17.1)	-2.2 (-8.0)	-1.8 (-16.6)	-19.8 (5.3)	-26.7 (-21.1)
				全国との差	2.3 (1.5)	-6.7 (-8.8)	9.8 (14.0)	-4.7 (-11.1)	-4.3 (-19.7)	-22.3 (2.2)	-29.2 (-24.2)
	⑬	(26)	学校に行くのが楽しい	割合	81.3 (81.1)	83.9 (83.6)	84.6 (77.3)	85.3 (88.6)	82.3 (83.5)	80.9 (76.6)	82.7 (74.1)
				県との差	-2.7 (-2.8)	-0.1 (-0.3)	0.6 (-6.6)	1.3 (4.7)	-1.7 (-0.4)	-3.1 (-7.3)	-1.3 (-9.8)
				全国との差	-0.1 (-1.0)	2.5 (1.5)	3.2 (-4.8)	3.9 (6.5)	0.9 (1.4)	-0.5 (-5.5)	1.3 (-8.0)
	⑭	(32)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	割合	81.8	81.5	83.8	83.8	68.6	62.8	80.0
				県との差	2.2	1.9	4.2	4.2	-11.0	-16.8	0.4
				全国との差	3.8	3.5	5.8	5.8	-9.4	-15.2	2.0
	⑮	(33)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	割合	76.1	78.6	80.8	81.6	75.8	76.6	70.9
				県との差	-1.3	1.2	3.4	4.2	-1.6	-0.8	-6.5
				全国との差	2.0	4.5	6.7	7.5	1.7	2.5	-3.2
	⑯	(34)	地域行事への参加	割合	54.3 (53.2)	44.5 (44.2)	38.5 (48.3)	50.7 (50.7)	55.7 (40.9)	42.5 (43.7)	55.4 (50.0)
				県との差	3.4 (2.5)	-6.4 (-6.5)	-12.4 (-2.4)	-0.2 (0.0)	4.8 (-9.8)	-8.4 (-7.0)	4.5 (-0.7)
				全国との差	9.1 (8.4)	-0.7 (-0.6)	-6.7 (3.5)	5.5 (5.9)	10.5 (-3.9)	-2.7 (-1.1)	10.2 (5.2)
	⑰	(35)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある※H21は「今住んでいる地域の歴史や自然について」	割合	67.5 (53.8)	66.5 (51.2)	64.7 (59.6)	69.1 (51.5)	60.5 (42.5)	56.4 (63.8)	68.2 (44.4)
				県との差	1.6 (0.2)	0.6 (-2.4)	-1.2 (6.0)	3.2 (-2.1)	-5.4 (-11.1)	-9.5 (10.2)	2.3 (-9.2)
				全国との差	1.7 (-2.1)	0.7 (-4.7)	-1.1 (3.7)	3.3 (-4.4)	-5.3 (-13.4)	-9.4 (7.9)	2.4 (-11.5)
	⑱	(36)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	割合	33.3	44.9	38.5	45.6	43.5	30.9	70.0
				県との差	-12.4	-0.8	-7.2	-0.1	-2.2	-14.8	24.3
				全国との差	-15.4	-3.8	-10.2	-3.1	-5.2	-17.8	21.3
	⑲		子どもたちの規範意識の状況「学校のきまりを守っている」「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたいと思う」の平均値	割合	95.4 (94.9)	95.4 (95.3)	96.7 (94.6)	96.0 (95.2)	95.2 (90.8)	92.2 (97.5)	95.4 (94.5)
				県との差	1.2 (0.5)	1.2 (0.9)	2.5 (0.2)	1.8 (0.8)	1.0 (-3.6)	-2.0 (3.1)	1.2 (0.1)
				全国との差	1.7 (0.9)	1.7 (1.4)	3.0 (0.7)	2.3 (1.3)	1.5 (-3.1)	-1.5 (3.6)	1.7 (0.5)
		(39)	学校のきまりを守っている	割合	97.0 (95.3)	95.9 (96.2)	96.9 (95.1)	97.8 (95.4)	96.7 (93.0)	97.9 (97.9)	99.1 (95.4)
				県との差	1.1 (0.1)	0.0 (1.0)	1.0 (-0.1)	1.9 (0.2)	0.8 (-2.2)	2.0 (2.7)	3.2 (0.2)
				全国との差	2.3 (0.9)	1.2 (1.8)	2.2 (0.7)	3.1 (1.0)	2.0 (-1.4)	3.2 (3.5)	4.4 (1.0)
		(42)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	割合	94.8 (95.0)	94.5 (94.0)	97.0 (93.0)	95.5 (95.5)	95.2 (85.0)	91.5 (96.8)	94.5 (94.5)
				県との差	1.1 (1.1)	0.8 (0.1)	3.3 (-0.9)	1.8 (1.6)	1.5 (-8.9)	-2.2 (2.9)	0.8 (0.6)
				全国との差	1.2 (1.3)	0.9 (0.3)	3.4 (-0.7)	1.9 (1.8)	1.6 (-8.7)	-2.1 (3.1)	0.9 (0.8)
		(43)	人の役に立つ人間になりたいと思う	割合	94.3 (94.3)	95.7 (95.8)	96.2 (95.7)	94.8 (94.7)	93.6 (94.5)	87.3 (97.9)	92.7 (93.5)
				県との差	1.3 (0.2)	2.7 (1.7)	3.2 (1.6)	1.8 (0.6)	0.6 (0.4)	-5.7 (3.8)	-0.3 (-0.6)
				全国との差	1.5 (0.6)	2.9 (2.1)	3.4 (2.0)	2.0 (1.0)	0.8 (0.8)	-5.5 (4.2)	-0.1 (-0.2)
	⑳	(50)	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいる	割合	71.7 (63.3)	75.2 (74.5)	81.6 (75.9)	77.9 (79.5)	75.0 (63.0)	64.9 (76.6)	79.1 (51.8)
				県との差	-1.4 (-6.6)	2.1 (4.6)	8.5 (6.0)	4.8 (9.6)	1.9 (-6.9)	-8.2 (6.7)	6.0 (-18.1)
				全国との差	2.4 (-2.4)	5.9 (8.8)	12.3 (10.2)	8.6 (13.8)	5.7 (-2.7)	-4.4 (10.9)	9.8 (-13.9)
	㉑	(53)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示※H27までは「授業のはじめに」	割合	88.6 (70.1)	87.9 (84.5)	87.0 (70.2)	91.9 (91.6)	92.8 (82.7)	77.6 (73.4)	84.5 (82.4)
				県との差	3.1 (-5.4)	2.4 (9.0)	1.5 (-5.3)	6.4 (16.1)	7.3 (7.2)	-7.9 (-2.1)	-1.0 (6.9)
				全国との差	3.7 (-9.6)	3.0 (4.8)	2.1 (-9.5)	7.0 (11.9)	7.9 (3.0)	-7.3 (-6.3)	-0.4 (2.7)
	㉒	(54)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	73.7 (53.0)	79.5 (62.3)	66.2 (49.7)	84.6 (84.0)	75.8 (54.4)	55.3 (46.9)	64.5 (56.5)
				県との差	4.9 (-5.3)	10.7 (4.0)	-2.6 (-8.6)	15.8 (25.7)	7.0 (-3.9)	-13.5 (-11.4)	-4.3 (-1.8)
				全国との差	10.6 (-6.3)	16.4 (3.0)	3.1 (-9.6)	21.5 (24.7)	12.7 (-4.9)	-7.8 (-12.4)	1.4 (-2.8)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

中学校　12／12

	番号	質問紙番号	質問項目		伊賀市	名張市	尾鷲市	紀北町	熊野市	御浜町	紀宝町
生徒質問紙	㉓	(63)	国語の授業の内容がよく分かる	割合	85.2 (76.9)	73.3 (78.5)	74.6 (73.1)	76.5 (86.3)	75.0 (63.7)	89.3 (91.5)	76.4 (74.1)
				県との差	9.8 (0.6)	-2.1 (2.2)	-0.8 (-3.2)	1.1 (10.0)	-0.4 (-12.6)	13.9 (15.2)	1.0 (-2.2)
				全国との差	11.1 (2.6)	-0.8 (4.2)	0.5 (-1.2)	2.4 (12.0)	0.9 (-10.6)	15.2 (17.2)	2.3 (-0.2)
	㉔	(73)	数学の授業の内容がよく分かる	割合	76.8 (79.2)	81.0 (78.3)	76.9 (83.0)	78.7 (90.9)	71.7 (71.7)	76.6 (82.0)	59.1 (66.7)
				県との差	1.9 (3.8)	6.1 (2.9)	2.0 (7.6)	3.8 (15.5)	-3.2 (-3.7)	1.7 (6.6)	-15.8 (-8.7)
				全国との差	7.4 (7.6)	11.6 (6.7)	7.5 (11.4)	9.3 (19.3)	2.3 (0.1)	7.2 (10.4)	-10.3 (-4.9)
	㉕		授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ ※「総合的な学習の時間」、国語、数学の平均値	割合	79.6 (79.0)	82.0 (80.5)	85.6 (82.0)	81.4 (82.1)	81.8 (68.5)	76.6 (82.6)	79.4 (74.1)
				県との差	1.7 (0.7)	4.1 (2.1)	7.7 (3.6)	3.5 (3.7)	3.9 (-9.9)	-1.3 (4.2)	1.5 (-4.3)
				全国との差	3.3 (1.9)	5.7 (3.4)	9.3 (4.9)	5.1 (5.0)	5.5 (-8.6)	0.3 (5.5)	3.1 (-3.0)
		(45)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ	割合	78.7 (78.6)	81.0 (80.8)	84.6 (79.4)	80.1 (81.1)	79.9 (64.6)	71.3 (77.6)	81.8 (74.1)
				県との差	3.5 (1.7)	5.8 (3.9)	9.4 (2.5)	4.9 (4.2)	4.7 (-12.3)	-3.9 (0.7)	6.6 (-2.8)
				全国との差	5.9 (4.0)	8.2 (6.2)	11.8 (4.8)	7.3 (6.5)	7.1 (-10.0)	-1.5 (3.0)	9.0 (-0.5)
		(65)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	87.6 (86.6)	86.5 (87.7)	90.0 (87.2)	85.3 (89.4)	90.4 (75.6)	85.1 (93.6)	89.1 (84.2)
				県との差	2.2 (1.6)	1.1 (2.7)	4.6 (2.2)	-0.1 (4.4)	5.0 (-9.4)	-0.3 (8.6)	3.7 (-0.8)
				全国との差	3.0 (2.4)	1.9 (3.5)	5.4 (3.0)	0.7 (5.2)	5.8 (-8.6)	0.5 (9.4)	4.5 (0.0)
		(77)	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ	割合	72.5 (71.9)	78.5 (73.0)	82.3 (79.4)	78.7 (75.7)	75.0 (65.3)	73.4 (76.6)	67.3 (63.9)
				県との差	-0.6 (-1.3)	5.4 (-0.2)	9.2 (6.2)	5.6 (2.5)	1.9 (-7.9)	0.3 (3.4)	-5.8 (-9.3)
				全国との差	1.0 (-0.6)	7.0 (0.5)	10.8 (6.9)	7.2 (3.2)	3.5 (-7.2)	1.9 (4.1)	-4.2 (-8.6)
学校質問紙	㉖	(24)	対象生徒に対して、前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に実施（学期に数回以上）※H21～28は「学校図書館を活用」	割合	40.0 (60.0)	60.0 (80.0)	0.0 (50.0)	25.0 (50.0)	71.5 (14.3)	66.7 (0.0)	50.0 (50.0)
				県との差	-5.3 (15.3)	14.7 (35.3)	-45.3 (5.3)	-20.3 (5.3)	26.2 (-30.4)	21.4 (-44.7)	4.7 (5.3)
				全国との差	-6.5 (15.1)	13.5 (35.1)	-46.5 (5.1)	-21.5 (5.1)	25.0 (-30.6)	20.2 (-44.9)	3.5 (5.1)
	㉗	(25)	対象生徒に対して、前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施（週に2回以上）	割合	10.0 (30.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	28.6 (42.9)	0.0 (33.3)	50.0 (0.0)
				県との差	-2.0 (16.3)	-12.0 (-13.7)	-12.0 (-13.7)	-12.0 (-13.7)	16.6 (29.2)	-12.0 (19.6)	38.0 (-13.7)
				全国との差	-5.6 (15.1)	-15.6 (-14.9)	-15.6 (-14.9)	-15.6 (-14.9)	13.0 (28.0)	-15.6 (18.4)	34.4 (-14.9)
	㉘	(36)	授業の中で目標（めあて・ねらい）の提示 ※H27までは「授業のはじめに」	割合	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (50.0)	100.0 (75.0)	100.0 (85.7)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差	0.0 (12.4)	0.0 (12.4)	0.0 (-37.6)	0.0 (-12.6)	0.0 (-1.9)	0.0 (12.4)	0.0 (12.4)
				全国との差	2.2 (4.3)	2.2 (4.3)	2.2 (-45.7)	2.2 (-20.7)	2.2 (-10.0)	2.2 (4.3)	2.2 (4.3)
	㉙	(37)	授業の最後に学習内容を振り返る活動の設定	割合	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	50.0 (100.0)	75.0 (75.0)	100.0 (85.7)	100.0 (100.0)	100.0 (50.0)
				県との差	3.8 (12.5)	3.8 (12.5)	-46.2 (12.5)	-21.2 (-12.5)	3.8 (-1.8)	3.8 (12.5)	3.8 (-37.5)
				全国との差	7.0 (9.1)	7.0 (9.1)	-43.0 (9.1)	-18.0 (-15.9)	7.0 (-5.2)	7.0 (9.1)	7.0 (-40.9)
	㉚	(53)	学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、児童生徒に伝えるなど積極的に評価	割合	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)
				県との差	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)	1.2 (0.6)
				全国との差	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)	2.8 (4.2)
	㉛	(60)	前年度全国学力・学習状況調査や独自の調査等の結果を、学校全体で教育活動を改善するために活用	割合	100.0 (100.0)	80.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	100.0 (85.7)	66.7 (100.0)	100.0 (50.0)
				県との差	4.5 (5.6)	-15.5 (5.6)	4.5 (5.6)	4.5 (5.6)	4.5 (-8.7)	-28.8 (5.6)	4.5 (-44.4)
				全国との差	5.2 (6.8)	-14.8 (6.8)	5.2 (6.8)	5.2 (6.8)	5.2 (-7.5)	-28.1 (6.8)	5.2 (-43.2)
	㉜	(83)	地域等の人材を招へいした授業等の実施	割合	60.0 (70.0)	100.0 (100.0)	50.0 (100.0)	75.0 (75.0)	71.4 (71.4)	100.0 (100.0)	100.0 (50.0)
				県との差	-14.2 (6.0)	25.8 (36.0)	-24.2 (36.0)	0.8 (11.0)	-2.8 (7.4)	25.8 (36.0)	25.8 (-14.0)
				全国との差	-5.1 (11.2)	34.9 (41.2)	-15.1 (41.2)	9.9 (16.2)	6.3 (12.6)	34.9 (41.2)	34.9 (-8.8)
	㉝	(114)	校長の授業の見回り（週に2日以上）	割合	100.0 (80.0)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	75.0 (100.0)	85.8 (71.5)	100.0 (100.0)	50.0 (50.0)
				県との差	11.9 (-1.4)	11.9 (18.6)	11.9 (18.6)	-13.1 (18.6)	-2.3 (-9.9)	11.9 (18.6)	-38.1 (-31.4)
				全国との差	17.4 (-1.4)	17.4 (18.6)	17.4 (18.6)	-7.6 (18.6)	3.2 (-9.9)	17.4 (18.6)	-32.6 (-31.4)

※表中の（　）の値は、平成27年度の値です。

２　各市町等別調査の結果･分析と今後の取組

※各市町等に関する調査結果、分析結果及び取組方策等の公表については、基本的に各市町等の判断により行います。各市町等の情報は、以下の各市町等のホームページ等をご覧ください。
なお、市町等の情報をリンク等することについては、全市町等の同意を得られています。

・　桑名市	・　木曽岬町	・　いなべ市	・　東員町	・　四日市市
・　朝日町	・　菰野町	・　川越町	・　鈴鹿市	・　亀山市
・　津市	・　松阪市	・　多気町	・　多気町松阪市学校組合	
・　明和町	・　大台町	・　伊勢市	・　玉城町	・　大紀町
・　南伊勢町	・　度会町	・　鳥羽市	・　志摩市	・　伊賀市
・　名張市	・　尾鷲市	・　紀北町	・　熊野市	・　御浜町
・　紀宝町				

≪資料≫「平成 28 年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領」（平成 27 年 12 月 8 日　文部科学省）より抜粋

５．調査結果の取扱い

（５）調査結果の取扱いに関する配慮事項

調査結果については，調査の目的を達成するため，自らの教育及び教育施策の改善，各児童生徒の全般的な学習状況の改善等につなげることが重要であることに留意し，適切に取り扱うものとする。
調査結果の公表に関しては，教育委員会や学校が，保護者や地域住民に対して説明責任を果たすことが重要である一方，調査により測定できるのは学力の特定の一部分であること，学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえるとともに，序列化や過度な競争が生じないようにするなど教育上の効果や影響等に十分配慮することが重要である。
このことを踏まえ，具体的な公表の手続等は，以下のとおりとする。

ア　教育委員会及び学校による調査結果の公表

（ア）都道府県教育委員会においては，調査の実施主体が国であることや，市町村が基本的な参加主体であることなどに鑑みて，以下のとおり取り扱うこと。
① 自らが設置管理する学校の状況については，それぞれの判断において，（エ）に基づき公表することは可能であること。
② 域内の市町村の状況及び市町村教育委員会が設置管理する学校の状況については，市町村教育委員会の同意を得た場合は，（エ）に基づき，当該市町村名又は当該市町村教育委員会が設置管理する学校名を明らかにした公表（市町村名又は学校名を特定することが可能な方法による公表を含む。以下同じ。）を行うことは可能であること。
　なお，個々の市町村名・学校名が明らかとならない方法（例えば，教育事務所単位の状況の公表等）で，（エ）に基づき公表することは，都道府県教育委員会の判断において可能であること。
③ ①又は②に基づき個々の市町村名・学校名を明らかにした公表を行うことについては，その教育上の影響等を踏まえ，必要性について慎重に判断すること。
④ 自らが設置管理する学校に自校の結果を公表するよう指示する場合も，自らが個々の学校名を明らかにした公表を行う場合に準じて取り扱うこと。

（イ）市町村教育委員会においては，以下のとおり取り扱うこと。
① 当該市町村における公立学校全体の結果について，それぞれの判断において，（エ）に基づき公表することは可能であること。
② 自らが設置管理する学校の状況について，それぞれの判断において，（エ）に基づき公表することは可能であること。この場合，個々の学校名を明らかにした公表を行うことについては，その教育上の影響等を踏まえ，必要性について慎重に判断すること。
③ 自らが設置管理する学校に自校の結果を公表するよう指示する場合も，自らが個々の学校名を明らかにした公表を行う場合に準じて取り扱うこと。

（ウ）学校においては，自校の結果について，それぞれの判断において，（エ）に基づき公表することは可能であること。

（エ）調査結果の公表に当たっては，以下の①から⑥までにより行うこと。
① 公表する内容や方法等については，教育上の効果や影響等を考慮して適切なものとなるよう判断すること。
② 調査結果の公表を行う教育委員会又は学校においては，単に平均正答数や平均正答率などの数値のみの公表は行わず，調査結果について分析を行い，その分析結果を併せて公表すること。さらに，調査結果の分析を踏まえた今後の改善方策も速やかに示すこと。
③ （ア）①又は（イ）②に基づき教育委員会が個々の学校名を明らかにした公表を行う場合，又は（ア）②において市町村教育委員会が学校名を明らかにした公表に同意する場合は，当該学校と公表する内容や方法等について事前に十分相談するとともに，公表を行う教育委員会は，当該調査結果を踏まえて自らが実施する改善方策を調査結果の公表の際に併せて示すこと。
　また，教育委員会において自らが設置管理する学校に自校の結果を公表するよう指示する場合は，教育委員会は自らが実施する改善方策を速やかに示すとともに，公表する内容等について学校に指示する場合は，教育委員会は当該学校とそれらについて事前に十分相談すること。
　なお，平均正答数や平均正答率などの数値について一覧での公表やそれらの数値により順位を付した公表などは行わないこと。
④ 調査の目的や，調査結果は学力の特定の一部分であること，学校における教育活動の一側面であることなどを明示すること。
⑤ 児童生徒個人の結果が特定されるおそれがある場合は公表しないなど，児童生徒の個人情報の保護を図ること。
⑥ 学校や地域の実情に応じて，個別の学校や地域の結果を公表しないなど，必要な配慮を行うこと。

（オ）教育委員会が独自に実施する学力調査の公表の取扱いについては，もとよりそれぞれの教育委員会の判断に委ねられること。

イ　文部科学省が公表する内容以外の調査結果の取扱い

（ア）文部科学省は，調査結果のうち，公表する内容を除くものについて，これが一般に公開されることになると，序列化や過度な競争が生じるおそれや学校の設置管理者等の実施への協力及び国民的な理解が得られなくなるなど正確な情報が得られない可能性が高くなり，全国的な状況を把握できなくなるなど調査の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあると考えられるため，行政機関の保有する情報の公開に関する法律（平成１１年法律第４２号）第５条第６号の規定を根拠として，同法における不開示情報として取り扱うこととする。

（イ）教育委員会等は，文部科学省から提供を受けた調査結果のうち公表する内容を除くものについて，上記（ア）を参考に，それぞれの地方公共団体が定める情報公開条例に基づく同様の規定を根拠として，情報の開示により調査の適正な遂行に支障を及ぼすことのないよう，本実施要領の趣旨，特に５．（５）ア（エ）を十分踏まえ，適切に対応する必要があること。

平成 28 年度全国学力・学習状況調査結果　分析報告書

発行日	平成 28 年 11 月
発行者	三重県教育委員会 〒514-8570　三重県津市広明町 13 番地